HASP の非定常熱負荷計算
（１）実行編

--- 目次 ---

<試算に用いる建物モデル>と<計算条件> 1,2

＜Ⅰ部＞　手動による実行（ACLD_HEX60 を例に） 3
１．手動で操作する前に 4
(1) 手動用のフォルダのセットアップ 4
(2) 手動での操作手順 5
(3) fnameHASP_inp60 とバッチファイル 5
補　絶対パス(フルパス)と相対パス 6

２．手動で操作する 7
(1)　(ｹｰｽ 1) 年間計算　入力データ／fnameHASP_inp60／バッチファイル／結果 7
(2)　(ｹｰｽ 2) 冷房ピーク計算　入力データ／fnameHASP_inp60／バッチファイル／結果 10
(3)　(ｹｰｽ 3) 暖房ピーク計算　入力データ／fnameHASP_inp60／バッチファイル／結果 12

３．エラーがあった場合 14
fnameHASP のリセット／ファイルの指定／バッチファイル／入力エラー／ディバッグ／OS

４．ACLD_HEX60 と NewHASP_3 で異なる点 18

＜Ⅱ部＞　HASPinp とは（ACLD_HEX60_inp を例に） 19
(1) 支援機能としての HASPinp 20
(2) 2 つの HASPinp／ACLD_HEX60_inp と NewHASP_3_inp 20
(3) HASPinp を構成するプログラム 20
(4) HASPinp の処理の流れ 21
(5) HASPinp の画面構成／11 の画面（sheet） 21
(6) 画面の保護とユーザーが操作できるセル 21
図Ⅱ-1＜COMMON＞の入力画面　図Ⅱ-2＜SAPC>の入力画面 24
図Ⅱ-3<ZONE>の入力画面 26

＜Ⅲ部＞　HASPinp による実行（ACLD_HEX60_inp を例に） 27

０．計算方式と出力方式による４つのケース 28
(0-1) 計算モード／シミュレーションとピークモード 28
(0-2) 出力方式／詳細出力と簡易出力 28
(0-3) 実行を始めるための準備 29

１．（ケース１/３）年間計算・詳細出力／簡易出力 30
(0) 入力データの確認　(1) ファイル変換　(2) 熱負荷計算　(3) ゾーン集計 30
表Ⅲ-1-1～3（年間・詳細）、表Ⅲ-2-1～3（年間・簡易） 34,37

２．（ケース２/４）ピーク計算・詳細出力／簡易出力 40
(0) 入力データの変更　(1) ファイル変換　(2) 熱負荷計算　(3) ゾーン集計 40
表Ⅲ-3-1～3（ピーク・詳細）、表Ⅲ-4-1～3（ピーク・簡易） 44,47

３．ゾーン集計のグラフ化 50
(1) 年間熱負荷のグラフ 50
図Ⅲ-1 ケース 1（年間・詳細）　図Ⅲ-2 ケース 2（年間・簡易） 55,52
(2) ピーク熱負荷のグラフ 53
図Ⅲ-3 ケース 3（ピーク・詳細）　図Ⅲ-4 ケース 4（ピーク・簡易） 54
(3) 補足：年間とピークのグラフ／負荷軸と温度軸のカスタマイズ 55

付Ⅲ-1　NewHASP_3、ACLD_HEX60、HASP_zone の出力項目一覧 57
付Ⅲ-2　詳細出力と簡易出力／ケース 1 とケース 2 を例に 58
付Ⅲ-3　画面<ZONE>の「ファイル変換」の実行時の入力エラーチェック 59
<COMMON のエラー>　<SPAC のエラー>　<ZONE でのエラー> 59,59,63

（続く）

Ver.2025-1110
（社）建築設備技術者協会

＜Ⅳ部＞　材料特性・窓特性・気象データ・曜日設定　65
（１）画面＜材料：材料特性の追加　66
補　HASP/ACLD/8501・ACLD_HEWEX60 と NewHASP/ACLD・NewHASP_3 の中空層の扱いの違い　68
（２）画面＜窓＞：窓特性の追加　（ACLD_HEX60 のみの機能）　69
（３）画面＜気象データ＞：気象データファイルの追加 と 気象データ情報の登録　72
補　気象データの例　has・hasH・WEADAK・csv　75
（４）画面＜曜日設定＞　77

※ 文字・英数字の入力について　⇒　解説書(3)編
※ ACLD_HEX60 と NewHASP の結果の差異の原因・差異の解消　⇒　解説書(5)編
※ ピーク計算の N 方式と A 方式の結果が一致する場合としない場合　⇒　解説書(5)編
※ 簡易輻射温度(MRT)の計算　⇒　解説書(5)編
※ ACLD_HEX60 のオプション機能　⇒　解説書(5)編

本解説書は、次の(0)～(5)編の全６編からなります。(細部を見直し Ver.2025-1110 としてあります)

(0)導入編	Ver.2025-1110
(1)実行編	Ver.2025-1110
(2)入力編	Ver.2025-1110
(3)理論・基本編	Ver.2025-1110
(4)理論・熱応答編	Ver.2025-1110
(5)補足編	Ver.2025-1110

本解説書は、次のプログラムに基づいて執筆しています。(細部を見直し Ver.2025-1015 としてあります)

ACLD_HEX60_InputSheet.xlsm	Ver.2025-1015
HASP_input60.exe	Ver.2025-1015
ACLD_HEX60.exe	Ver.2025-1015
HASP_zone60.exe	Ver.2025-1015
４つの Graph.xslm	Ver.2025-1015
NewHASP_3_InputSheet.xlsm	Ver.2025-1015
NewHASP_3.exe	Ver.2025-1015

＜参考資料＞

ｲ)SHASE 雑誌講座動的熱負荷計算法.pdf	⇒	(DATA¥Reference¥)
ﾛ)空調設備の動的熱負荷計算入門.pdf	⇒	(DATA¥Reference¥)
ﾊ)HASP-ACLD-8501 解説.pdf	⇒	(HASP¥HASP-ACLD-8501¥Doc¥)
ﾆ)HASP-ACLD-8501 プログラミングメモ.pdf	⇒	(HASP¥HASP-ACLD-8501¥Develop¥Note¥)
ﾎ)NewHASP アルゴリズム.pdf	⇒	(HASP¥NewHASP-ACLD¥Develop¥Note¥)
ﾍ)NewHASPACLD 操作マニュアル.pdf	⇒	(HASP¥NewHASP-ACLD¥Doc¥)

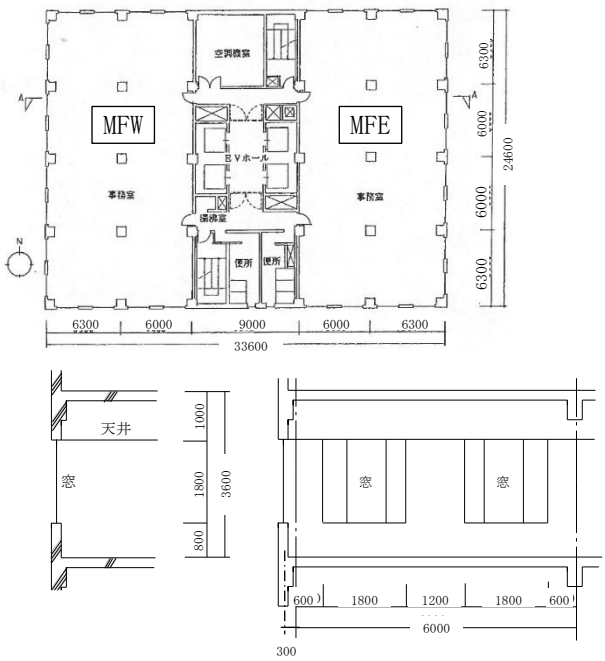
＜本解説書の執筆者＞

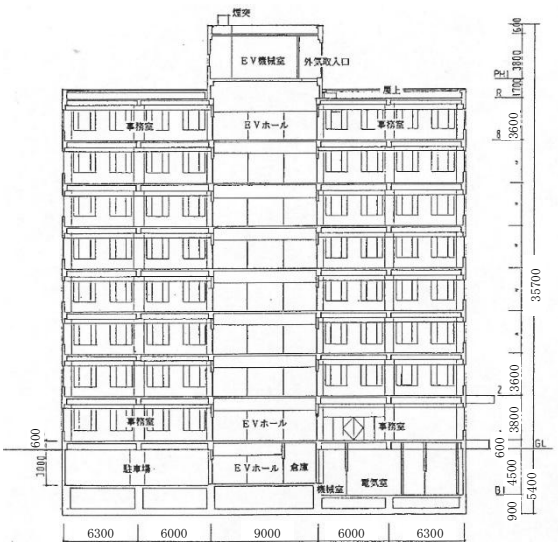
猪岡達夫（元日建設計、元中部大学教授）

＜ 試算に用いる建物モデル ＞

・本書で計算するモデル建物（事務所ビル）を図 0-0 に示します。
これは日本建築学会の「標準モデル」（1985 年）です。
この中で基準階の西側の事務室（MFW）と東側の事務室（MFE）を対象に熱負荷計算します。
場所は東京とします。

図 0-0　建物モデル

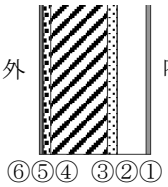




窓ガラス **<WNDW>**

①中等色ブラインド
②熱線吸収ガラス 8mm

外壁(居室部分) **<OW>**



①32：石こう板　12mm
②92：非密閉中空層
③82：ｽﾁﾚﾝ発泡板(押出し) 25mm
④22：普通コンクリート　150mm
⑤27：モルタル　20mm
⑥36：タイル　8mm

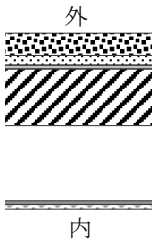
外壁(天井内)

④87：ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝ発泡板　25mm
③22：普通コンクリート　150mm
②27：モルタル　20mm
①36：タイル　8mm

間仕切壁 **<IW>**

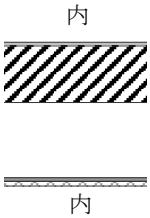
①27：モルタル　20mm
②22：普通コンクリート　100mm
③27：モルタル 20mm

居室の屋根



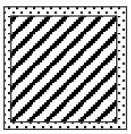
⑦27：モルタル　60mm
⑥87：ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝ発砲板　25mm
⑤43：ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ　10mm
④22：普通コンクリート 150mm
③92：非密閉空気層
②32：石こう板　9mm
①75：岩綿吸音板　12mm

居室の床・天井 **<FL>,<CL>**



①41：床用ﾌﾟﾗｽﾃｨｯｸﾀｲﾙ　3mm
②22：普通コンクリート 150mm
③92：非密閉空気層
④32：石こう板　9mm
⑤75：岩綿吸音板　12mm

柱 **<BECO>**



①27：モルタル　20mm
②22：普通コンクリート
（芯材は厚さ記しない）

＜計算条件＞

本解説書のケーススタディでは次のように設定してあります。

・季節設定　　1～3 月(冬期)、4～5 月(中間期)、6～9 月(夏期)、10～11 月(中間期)、12 月(冬期)

・内部発熱の季節補正

・本解説書のケーススタディでは季節によらず同じ値にいます。

3 行の<HRAT>を、1 行目を年間、2 行目を冷房ピーク。3 行目を暖房ピークにします。

補正率は、年間計算（70%)、冷房ピーク計算（100%)、暖房ピーク計算（20%）

・曜日設定　　2023 年の祝日等を含む曜日に設定します。

・2023 年は 1 月 1 日が日曜日で始まる平年です。また、最新の祝日です。

なお、ピーク計算の場合は、ピーク気象データによる曜日を採用します。

冷房ピークは 8 月 1 日（月)、暖房ピークは 1 月 30 日（月）

・週間スケジュール：　月～金（平日)、土（半日)、日･祝･特別日（休日）

・日間スケジュール

人　　3:軽作業

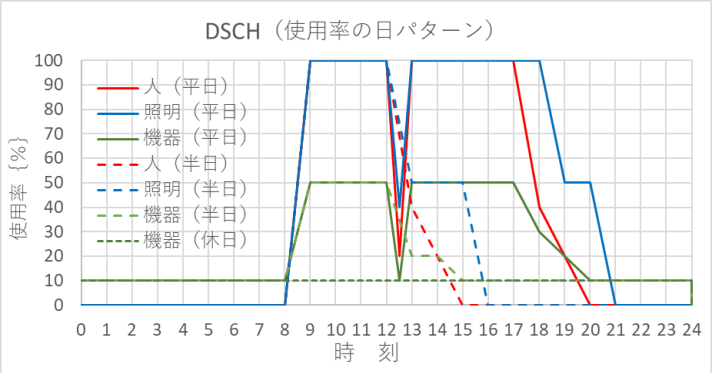
　　0.2 人/m^2

照明　　直付き蛍光灯

　　20W/m^2

顕熱機器　1:自然冷却機器

　　40W/m^2



・空調の運転条件

運転時間　平日 8～20 時運転　　半日 8～13 時運転　　休日　運転停止

ピーク計算の予熱時間　　冷房　1 時間　　暖房　1 時間

外気導入　運転開始と同時　　外気量　　4.0m^3/(h･m^2)

・室内条件　　夏期 26℃50%

冬期 22℃40%

中間期 26～22℃、50～40%（ゼロエネルギーバンドを設定）

・隙間風　　2:換気回数法（常時）　換気回数 0.1 回/h

・室内熱容量　A:ACLD_HEX60 方式　　顕熱 40kJ/(m2･K)、潜熱 80kJ/(m^2･K)［default 値］

・装置容量　　冷却・除湿・加熱・加湿　すべて 100W/m^2

季節毎の運転　　夏期・冬期・中間期　すべて冷却・除湿・加熱・加湿は ON

＜Ⅰ部＞　手動による実行　(ACLD_HEX60 を例に)

〈Ⅰ部〉では、HASPinp を使わずに、熱負荷計算プログラムを手動で操作する方法を解説します。
また、年間計算・冷房ピーク計算・暖房ピーク計算を実際に手動で操作してみます。

１．手動で操作する前に
　(1) 手動用のフォルダのセットアップ
　(2) 手動での操作手順
　(3) fnameHASP_inp60 とバッチファイル
　補　絶対パス(フルパス)と相対パス

２．手動で操作する
　(1)　ｹｰｽ 1／年間計算　　①入力データ ②fnameHASP_inp60 ③バッチファイル ④結果
　(2)　ｹｰｽ 2／冷房ピーク計算　①入力データ ②fnameHASP_inp60 ③バッチファイル ④結果
　(3)　ｹｰｽ 3／暖房ピーク計算　①入力データ ③fnameHASP_inp60 ③バッチファイル ④結果

３．エラーがあった場合
　　FnameHASP_inp60／バッチファイル／入力データ／デバッグ／OS が出すエラー

４．ACLD_HEX60 と NewHASP_3 で異なる点

１．手動で操作する前に

(1) 手動用のフォルダのセットアップ

・手動用のﾌｫﾙﾀﾞ一式(¥0pr_ACLD_HEX60) を HASProot の直下にコピーします。(⇒下図Ⅰ-01)
※¥0pr_NewHASP_3 と¥0pr_ACLD_HEX60_inp とﾌｫﾙﾀﾞ名やﾌｧｲﾙ名が少し違いますが、基本的な構成はほぼ同じです。フォルダの構成を合わせておくと何かと都合が良いからです。

・手動操作では、このﾌｫﾙﾀﾞ(¥0pr_ACLD_HEX60) が作業エリアになります。
この下に３つのﾌｫﾙﾀﾞ (¥SystemFiles と ¥0riginalFiles と ¥UserData) があります。
ﾌｫﾙﾀﾞ(¥SystemFiles)の下に更に２つのﾌｫﾙﾀﾞ(¥BAT_fnameHASP と ¥Exec)があります。

1)ﾌｫﾙﾀﾞ(¥systemFiles)
　1-1)ﾌｫﾙﾀﾞ(¥BAT_fnameHASP) バッチファイル(manual_ACLD_HEX60.bat)と
　　ファイル情報 (fnameHASP_inp60.txt) を置きます。
　1-2)ﾌｫﾙﾀﾞ(¥Exec) 実行モジュール(ACLD_HEX60.exe)を置きます。
2)ﾌｫﾙﾀﾞ(¥0riginalFiles) 材料特性(WCONtabl_A.dat)と窓特性(WCONtabl_A.dat)を置きます。
　控えのファイルもここにあります。
3)ﾌｫﾙﾀﾞ(¥UserData) ユーザーのデータを保管するためのフォルダです。

図Ⅰ-01　手動操作用のﾌｫﾙﾀﾞ(¥0pr_ACLD_HEX60) のフォルダとファイルの構成
赤字はユーザーが操作するﾌｧｲﾙ、青字は実行で参照されるﾌｧｲﾙ、緑字は出力されるﾌｧｲﾙ
フォルダ名の頭の数値はﾌｫﾙﾀﾞ(¥HASProot)を起点(0)とする相対的な深さです。

```
0 HASProot
  1 ├HASP
    2 ├HASP-ACLD-8501
    2 ├HASP-ACSS-8502
    2 ├NewHASP-ACLD
      3 ├Exec
        └ wndwtabl.dat        <―窓特性ファイル (NewHASP_3 の時に読みに行きます。ACLD_HEX60 では参照しません)
  1 ├Data
    2 ├Reference
    2 └Weather                <―このフォルダの下に気象データのフォルダを置きます
  1 ├ACLD_HEX60_inp
  1 ├NewHASP_3_inp
  1 ├0pr_ACLD_HEX60           <―ACLD_HEX60を手動操作で操作するためのフォルダです。
      ├ Sample_Input.txt      <―入力データのファイル (年間･詳細出力)
      ├ Sample_P_Input.txt    <―入力データのファイル (ピーク･詳細出力)
      ├ MFE_p.csv             <― ACLD_HEX60.exe から出力される年間熱負荷計算の結果ファイル (末尾の p は詳細出力)
      ├ MFE_Cp.csv            <― ACLD_HEX60.exe から出力される冷房ピークの熱負荷計算の結果ファイル (末尾の p は詳細出力)
      ├ MFE_Hp.csv            <― ACLD_HEX60.exe から出力される暖房ピークの熱負荷計算の結果ファイル (末尾の p は詳細出力)
      ├ MFW_p.csv             <― ACLD_HEX60.exe から出力される年間熱負荷計算の結果ファイル (末尾の p は詳細出力)
      ├ MFW_Cp.csv            <― ACLD_HEX60.exe から出力される冷房ピークの熱負荷計算の結果ファイル (末尾の p は詳細出力)
      ├ MFW_Hp.csv            <― ACLD_HEX60.exe から出力される暖房ピークの熱負荷計算の結果ファイル (末尾の p は詳細出力)
      ├ weath_p.dat           <― ACLD_HEX60.exe から出力される年間の外気温湿度のファイル (末尾の p は詳細出力)
      ├ weath_Cp.dat          <― ACLD_HEX60.exe から出力される冷房ピークの外気温湿度のファイル (末尾の p は詳細出力)
      ├ weath_Hp.dat          <― ACLD_HEX60.exe から出力される暖房ピークの外気温湿度のファイル (末尾の p は詳細出力)
      ├ ACLD_HEX60_debug.txt  <―ディバッグ情報ファイル
    2 ├SystemFiles            <―手動操作で使う元ファイルを格納するフォルダ
      3 ├Bat_fnameHASP
          ├ manulal_ACLD_HEX60.bat   <―手動操作専用のバッチファイル
          └ fnameHASP_inp60.txt      <―手動操作専用のカスタム情報ファイル
      3 ├Exec
          └ ACLD_HEX60.exe           <―実行モジュール
    3 ├0riginalFiles
          ├ WNDWtabl_A.dat      <―窓特性の元ファイル (ACLD_HEX60 のみ、NewHASP_3 にはありません)
          ├ WCONtabl_A.dat      <―材料特性の元ファイル (NewHASP_3 の時のﾌｧｲﾙ名は WCONtabl_N.dat)
          ├ Sample_Input.txt    <―サンプルの入力データのファイル (年間･詳細出力)
          ├ Sample_P_Input.txt  <―サンプルの入力データのファイル (ピーク･詳細出力)
          ├ original_manulal_ACLD_HEX60.bat   <―控えのバッチファイル
          ├ original_fnameHASP_inp60.txt      <―控えのカスタム情報ファイル
          ├ original_WNDWtabl_A.dat           <―控えの窓特性ファイル (ACLD_HEX60 のみ、NewHASP_3 にはありません)
          └ original_WCONtabl_A.dat           <―控えの材料特性ファイル (NewHASP_3 の時のﾌｧｲﾙ名は original_WCONtabl_N.dat)
    3 └UserData
  1 └0pr_NewHASP_3            <―NewHASP_3を手動操作で操作するためのフォルダです。
```

(2) 手動での操作手順

・具体的な操作手順は、この後の章で詳しく説明しますが、概略は以下の①②③④です。

①テキストファイルに入力データを作り込みます。
　　ここでは、ﾌｫﾙﾀﾞ(¥OriginalFiles)にある Sample_Input.txt を作業エリアにコピーします。
　　この Sample_Input.txt には、ケース１の入力データが作り込まれています。
② ﾌｫﾙﾀﾞ(¥BAT_fnameHASP)にある fnameHASP_inp60.txt （下表Ⅰ-01）をカスタマイズします。
③ ﾌｫﾙﾀﾞ(¥BAT_fnameHASP)にあるバッチファイル ACLD_HEX60.bat(下表Ⅰ-02)をクリックします。
④ 熱負荷計算プログラム（ACLD_HEX60.exe）が実行され、結果が出力されます。

(3) fnameHASP_inp60.txt とバッチファイル(ACLD_HEX60.bat)

・手動操作では fnameHASP_inp60.txt をカスタマイズし、manual_ACLD_HEX60.bat を操作します。

＜手動用の fnameHASP_inp60.txt＞　⇒ 下表Ⅰ-01

・fnameHASP_inp60.txt は、実行モジュール(ACLD_HEX60.exe)が最初に読み込むファイルです。
　・プログラムの実行に関わるファイル名とパスをここに記述します。
　・fnameHASP_inp60.txt では、以下のように、行の順番が決まっています。

1)　入力データファイルの「パスとファイル名」(ファイル名は自由に変えられます)
2)　気象データの「パスとファイル名」
)　　次の２行は、頭が“”のコメント行なので、行数にカウントしません。
　　ｹｰｽ２とｹｰｽ３の冷房と暖房のピーク気象データが予めカスタマイズされています。
3)　出力フォルダの「パス」　(相対パスで記述されていますが ﾌｫﾙﾀﾞ(¥Opr_ACLD_HEX60) のことです)
4)　窓特性の「パスとファイル名」　(ACLD_HEX60 ではこのファイルを読み込みます)
5)　材料特性の「パスとファイル名」　(ACLD_HEX60 ではこのファイルを読み込みます)
6)～7)　ACSS 用と BECS 用の出力情報　(Ⅰ部では関係しないので頭を“-”にしてあります)
8)～10)　ACLD_HEX60_inp の入力情報　(ACLD_HEX60 では関係しません。頭を“-”にしてあります)
11)　**実行前に毎回必ず“00 ”にリセットします。**　(熱負荷計算完了時に“99 ”に変わります)
12)　*DBGh は頭が“*”ですが、コメント行ではなくディバッグオプションです。

表Ⅰ-01　ファイル情報 fnameHASP_inp60.txt　(手動操作用)

1)	..¥..¥Sample_Input.txt
2)	..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥RefYearWD¥36301120_SI.hasH
*)	*..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥PeakWD¥3630_Tokyo¥3630C 10_SI.hasH
*)	*..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥PeakWD¥3630_Tokyo¥3630H 12_SI.hasH
3)	..¥..¥
4)	..¥..¥OriginalFiles¥WNDWtabl_A.dat
5)	..¥..¥OriginalFiles¥WCONtabl_A.dat
6)	-ACSS
7)	-BECS
8)	-COMMON.csv
9)	-SPAC.csv
10)	-ZONE.csv
11)	00
12)	*DBGh RM=9999

＜手動用のバッチファイル manual_ACLD_HEX60.bat＞　⇒ 下表Ⅰ-02

・手動ではバッチファイルをクリックして起動します。

１行目）　実行モジュールの｢パスとファイル名｣です。
２行目）　実行終了後に、DOS 窓を消さずに残すためのコマンドです。(手動の時に必要)
　　(正常に完了か／エラーがあったかの DOS 窓の表示を終了後も残すためです)

表Ⅰ-02　manual_ACLD_HEX60.bat　(手動操作用)

1)	..¥Exec¥ACLD_HEX60.exe
2)	pause

※(Ⅰ部)のバッチファイルと(Ⅱ部)や(Ⅲ部)のバッチファイルとは少し違っています。
　内容が違うのでバッチファイルの名前を変えてあります。

補　絶対パス（フルパス）と相対パス

・表Ⅰ-01 の fnameHASP_inp60.txt のファイルのパスの記述に DOS コマンドが使われています。
　表Ⅰ-02 の BAT ファイルは DOS コマンドそのものです。
・手動で操作する場合は、この DOS コマンドをユーザー自身でカスタマイズしなければなりません。
・カスタマイズするのはパス（path）とファイル名です。
・DOS コマンドに慣れていないと難しいと感じるかもしれませんが、大丈夫です。

＜fnameHASP_inp60.txt と manual_ACLD_HEX60.bat を例に＞

・パスの DOS コマンドを、前々頁の図Ⅰ-01 と前頁の表Ⅰ-01 と表Ⅰ-02 を例に説明します。

〈カレントディレクトリ〉

・カレントディレクトリとは、実行モジュールの熱負荷計算プログラム ACLD_HEX60.exe が何処で起動されたかの**起点の場所**です。
・バッチファイル manual_ACLD_HEX60.bat によって起動するので、カレントディレクトリは、バッチファイルがあるﾌｫﾙﾀﾞ(¥BAT_fnameHASP) になります。

〈相対パス〉

・相対パスとは、カレントディレクトリから目的とするファイルまでの道筋のことです。
　前々頁の図Ⅰ-01 のファイルの構成 と前頁の表Ⅰ-01 と表Ⅰ-02 をご覧下さい。

・表Ⅰ-02(manual_ACLD_HEX60.bat)の１行目／..¥Exec¥ACLD_HEX60.exe
　ｶﾚﾝﾄﾃﾞｨﾚｸﾄﾘはﾌｫﾙﾀﾞ(¥BAT_fnameHASP)です。“..¥”は１つ上を示すパスで、ﾌｫﾙﾀﾞ(¥SystemFiles)になります。この下位のﾌｫﾙﾀﾞ(¥Exec)にある実行ﾓｼﾞｭｰﾙ(ACLD_HEX60.exe)が起動されます。

・表Ⅰ-01(fnameHASP_inp60,txt)の１行目／..¥..¥Sample_Input.txt
　fnameHASP_inp60.txt は、実行モジュール(ACLD_HEX60.exe)が最初に読み込むファイルです。
　カレントディレクトリは実行モジュールを起動したバッチファイルがある (¥BAT_fnameHASP) です。
　パスは“..¥..¥”なので２つ上の作業エリアのﾌｫﾙﾀﾞ(¥Opr_ACLD_HEX60)になります。
　ここに入力データの「Sample_Input.txt」があるということです。
・表Ⅰ-01 の２行目／..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥RefYearWD¥36301120_SI.hasH
　かなり複雑ですが、“..¥..¥..¥”は３つ上です。３つ上はﾌｫﾙﾀﾞ(¥HASProot)になります。
　このﾌｫﾙﾀﾞ(¥HASProot)から下位へのパスが(¥Data¥Weather¥Japan¥RefYearWD)です。
　このﾌｫﾙﾀﾞ(¥RefYearWD)にある気象データ「36301120_SI.hasH」を読み込むと言うことです。
・表Ⅰ-01 の３行目／..¥..¥　はパスのみの記述です。計算結果を出力するフォルダのパスです。
　“..¥..¥”で２つ上、つまり作業エリアのﾌｫﾙﾀﾞ(¥Opr_ACLD_HEX60)になります。
　この作業エリアに、計算結果が出力されます。
・表Ⅰ-01 の４行目／..¥..¥OriginalFiles¥WNDWtabl_A.dat
　“..¥..¥”は２つ上のﾌｫﾙﾀﾞ(¥Opr_ACLD_HEX60)になります。この下のﾌｫﾙﾀﾞ(¥OriginalFiles)にある窓特性データ「WNDWtabl_A.dat」を読み込むと言うことです。
・表Ⅰ-01 の５行目／..¥..¥OriginalFiles¥WCONtabl_A.dat の材料特性データも同様です。

※普通は相対パスで記述します。
　それは、図Ⅰ-01 の¥HASProot や、下位のフォルダ構成を守るならば、
　¥HASProot をコンピュータ上の何処に置こうとも相対パスでの位置関係は変わることはありません。
　よって、ファイル情報 fnameHASP_inp60.txt が同じ内容のままで使えるので便利だからです。

　注）「何処に置こうとも」と書きましたが、余りに深いとフルパスが長くなり、OS が認識できなくなることがあるので NG です。(¥Document なら OK です)

※補足ですが、相対パスは実行時に OS により「絶対パス（フルパス)」に置き換えられます。

　絶対パスで記述すると、ﾌｫﾙﾀﾞ(¥HASProot) が C ドライブの直下にある場合、次のようになります。
　１行目は　C:¥HASProot¥Opr_ACLD_HEX60¥Sample_Input.txt
　２行目は　C:¥HASProot¥Data¥Weather¥Japan¥RefYearWD¥36301120_SI.hasH

　ﾌｫﾙﾀﾞ(HASProot¥)が ドキュメントの直下にある場合は、次のようになります。
　１行目は　C:¥User¥UserName¥Document¥HASProot¥Opr_ACLD_HEX60¥Sample_Input.txt
　２行目は　C:¥User¥UserName¥Document¥HASProot¥Data¥Weather¥Japan¥RefYearWD¥36301120_SI.hasH

２．手動で操作する

・準備が整ったので、いよいよ熱負荷負荷計算 ACLD_HEX60 の実行に入ります。
ここでは、次の 3 ケースを順番に操作することにします。

ケース１：　年間計算
ケース２：　冷房ピーク計算
ケース３：　暖房ピーク計算

（１）ケース１／年間計算

以下の手順①②③の順に操作して、④で結果を得ます。

手順①　熱負荷計算の入力データ（⇒表Ⅰ-1-1）

・ここではﾌｫﾙﾀﾞ(¥OrginalFiles)から作業エリアにコピーした Sample_Input.txt を使います。
※この Sample_Input.txt は、最初のケース１が入力済です。

・Sample_Input.txt の入力データを表Ⅰ-1-1 に示します。(<Ⅲ部>の表Ⅲ-1-1 と同じ)
※ケースによってカスタマイズするのは、3 行目の <CNTL> の 2 項目だけです。
その他は、全ケースに共通です。

3 行目<CNTL>	計算モード	「0」	シミュレーションモード	(ケースで変わります)
	気象データタイプ	「0」	標準年気象データ	(ケースで変わります)

※ HASP の入力データには 「気象データファイル」の入力項目はありません。
気象データは fnameHASP_inp60.txt でカスタマイズします。⇒表Ⅰ-01

・その他の入力項目はケース 1～3 に共通です。

3 行目<CNTL>	出力モード	「1」	詳細出力
	計算期間	12/15 助走開始、1/1 本計算開始、12/31 計算終了 (ケース１の年間計算の時に参照されます)	
	反復回数	「15」	(ケース２と３のピーク計算の時に参照されます)
	時区分数	「2」	30 分間隔の計算です。

・その他の入力行についても確認しておきます。

<SEAS>　季節設定：　1～3,12 月が冬期、4,5,10,11 月が中間期、6～9 月が夏期です。
<HRAT>　3 行ありますが、気象データのファイル名と連動して自動的に識別されます。
ケース１（年間計算）では、1 行目が読み込まれます。
ケース２（冷房ピーク計算）では、2 行目が読み込まれ、
ケース３（暖房ピーク計算）では、3 行目が読み込まれます。
※　冷房ピーク気象データのファイル名 3630C 10_SI.hasH の“C”と連動して 2 行目
暖房ピーク気象データのファイル名 3630H 12_SI.hasH の“H”と連動して 3 行目
その他は 1 行目が選ばれます。
<WSET>～<SDAY>　曜日設定：　ここでは 2023 年のカレンダーになっています。
※2023 年は 1/1 が日曜日で始まる平年です。また、最新の祝日になっています。
<WSCH>　週間スケジュール：月～金が「1」、土が「2」、日曜と祝日と特別日が「3」の設定です。
<DSCH>　日間スケジュール：WSCH の「1」、「2」、「3」に対応して日間スケジュールを設定します。
※　ACLD_HEX60 の <DSCH> <OSCH> <OPCO> の時間入力は　2 桁の時刻＋1 桁の 60 進数の分 です。
例えば、「 80」は 8:00、「 8F」は 8:15、「 8U」は 8:30、「 8K」は 8:45、「 90」は 9:00
「100」は 10:00、「110」は 11:00,「120」は 12:00、「12U」は 12:30、「130」は 13:00 です。
<OSCH>　運転時間を設定しています。
<OPCO>　運転条件を、夏期・冬期・中間期の季節毎に設定しています。
・外気導入開始時刻、運転時間、室内温湿度、予熱時間、導入外気量などを設定します。

<SPAC>　図 0-0 の建物モデルの「MFW」「MFE」の２つの室が入力されています。
<FURN>　40[kJ/㎡ K]は顕熱の熱容量です。潜熱は空白なので default の 80[kJ/㎡(g/kg)]が入ります。
算定方式が空白の時は default の「A:ACLD 方式」になります。

表Ⅰ-1-1　（ケース１）年間負荷計算の入力データ　（Sample_Input.txt）

〈Ⅲ部〉のケース１の入力データ 表Ⅲ-1-1 と同じです。

シミュレーションモード　詳細出力　標準年気象データ　ピーク計算での反復回数　時分数

```
ACLD_HEX60    SAMPLE
BUIL                    35.7    10  24.0    50   100
CNTL          0  1       0    12 15     1  1    12 31 15  1  1        2     AHXT
SEAS          2  2  2  3  3  1  1  1  1  3  3  2
HRAT         70 70 70 70 70 70 70 70 70
HRAT        C100100100100100100100100
HRAT        H 20 20 20 20 20 20 20 20 20
EXPS N          90   180
EXPS S          90     0
EXPS W          90    90
EXPS E          90   -90
EXPS H           0     0
WCON OW      32 12 92    82 25 22150 27 20 36  8
WCON IW      27 20 22120 27 20
WCON FL      41  3 22150 92    32  9 75 12
WCON CL      75 12 32  9 92    22150 41  3
WCON BECO    27 20 22100
WCON OWC     87 25 22150 27 20 36  8
WSET          2
HDAY          1  1  1 2M  2 11  2 23  3 21  4 29  5  3  5  4  5  5  7 3M  8 11
+             9 3M  9 23 10 2M 11  3 11 23                    5HHH  9HHHSUBHOL
SDAY          1  2  1  3 12 31
WSCH WSCH     1  1  1  1  1  2  3  3  3
DSCH OCUP A 80  0 90100120100120 20130100170100180 40200  0 00     00     00     00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            80  0 90100120100130 40140 20150  0 00     00     00     00     00     00
+            00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
DSCH LIGH A 80  0 90100120100120 40130100180100190 50200 50210  0 00     00     00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            80  0 90100120100130 50150 50160  0 00     00     00     00     00     00
+            00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
DSCH HEAT A 00 10 80 10 90 50120 50120 10130 50170 50180 30200 10240 10 00     00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            00 10 80 10 90 50120 50130 20140 20150 10240 10 00     00     00     00
+            00 10240 10 00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
OSCH OSC     80200                   80130                   00 00
OSCH OSH     80200                   80130                   00 00
OPCO OPC1    80 00 00   OSC 26 26 50 50 100SH 22 22 40 40 200SC 26 22 50 4000 4.0

SPAC MFW WSCH     0.0   3.6   2.6  0       302.58
WNDW     W      12  2                      25.92
WNDW     S      12  2                      12.96
WNDW     N      12  2                      12.96
OWAL OW  W                                 38.04
OWAL OW  S                                 19.02
OWAL OW  N                                 19.02
OWAL OWC W                                 24.6
OWAL OWC S                                 12.3
OWAL OWC N                                 12.3
IWAL FL       0     0                      302.58
IWAL CL       0     0                      302.58
IWAL IW       0     0                      63.96
BECO BECO                     0.7   0.7   28.6
INFL     W      2      0.1
OCUP OCUP       3   0.2  1
LIGH LIGH       2    20  1
HEAT HEAT       1    20       1
FURN          A    40
SOPC OPC1     100   100   100   100       CDHSCDHSCDHS
:
SPAC MFE WSCH     0.0   3.6   2.6  0       302.58
WNDW     E      12  2                      25.92
WNDW     S      12  2                      12.96
WNDW     N      12  2                      12.96
（中略）
SOPC OPC1     100   100   100   100       CDHSCDHSCDHS

CMPL
```

計算期間（助走開始日・本計算開始日・終了日）

発熱割合（上から年間・冷房ﾋﾟｰｸ・暖房ﾋﾟｰｸ）

曜日設定（2023 年の 7 カレンダ）
ピーク気象データでは曜日設定は無視されます。

日間スケジュール
A 方式での入力
時区分数 nJHM=2

運転条件
外気導入開始 8:00、外気量 4.0m³/h/m²
夏期 26℃, 50%、冬期 22℃, 40%、
中間期 26～22℃, 50～40%

SPAC MFW のデータ

SPAC MFE のデータ
手方位が“E”になります。

手順②　fnameHASP_inp60.txt のカスタマイズ（⇒表Ⅰ-01）

・表Ⅰ-01 を元にカスタマイズするのですが、表Ⅰ-01 はケー１の内容なのでそのまま使います。
なお、
　１行目　入力データのファイル名は　Sample_input.txt　　です。
　２行目　気象データは　¥Japan¥RefYearWD¥36301120_SI.hasH　　東京の 2011-2020 の平均年です。
　11 行目　　“00 ” にリセットすることを忘れないようにします。(3 文字目は半角の空白です)

・カスタマイズした fname_HASP_inp60.txt を保存します。

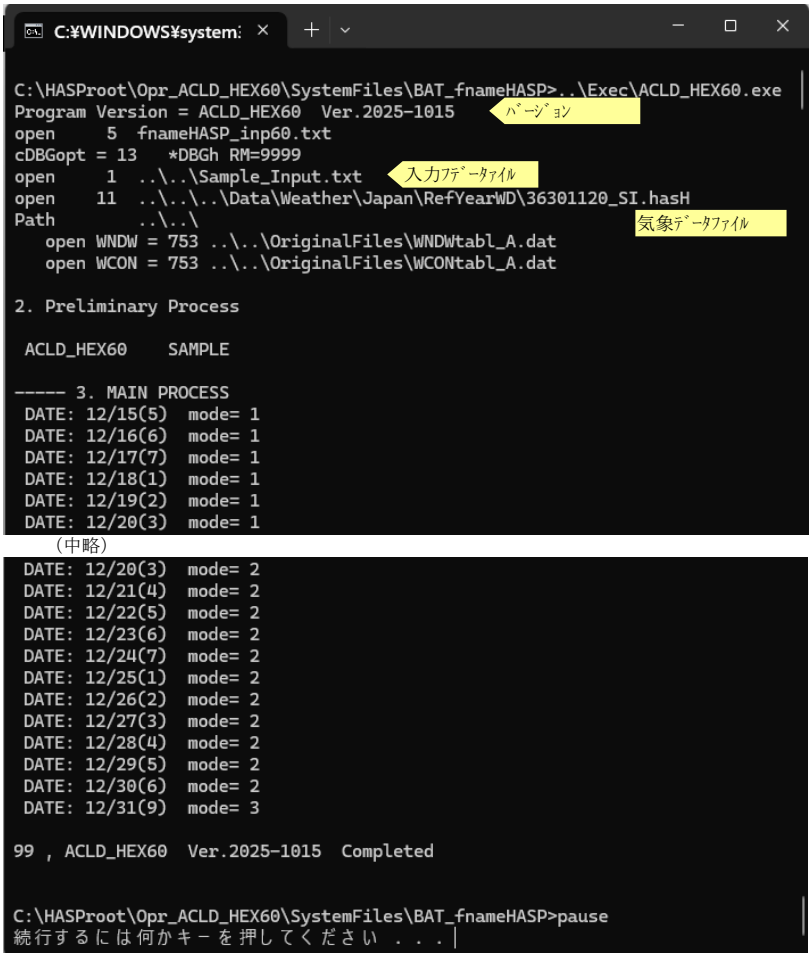
手順③　バッチファイルによる熱負荷計算プログラムの起動

・ﾌｫﾙﾀﾞ(¥BAT_fnameHASP)にあるバッチファイル manual_ACLD_HEX60.bat をクリックすると、
ﾌｫﾙﾀﾞ(¥Exec)にある熱負荷計算プログラムの実行ﾓｼﾞｭｰﾙ ACLD_HEX60.exe が実行されます。

※熱負荷計算中は右の DOS 窓に
計算中の 月日 が表示されます。
月/日の()内は曜日番号で
1～7 が月火水木金土日
8 が祝日、9 は特別日です。

mode=1 は助走計算中
mode=2 は本計算中
mode=3 は計算終了日
です。

・最後に Completed の表示が
出れば計算完了です。
※何かのキーを押すと
DOS 窓が消えます。



（中略）

DOS 窓で ¥ が \(ﾊﾞｯｸｽﾗｯｼｭ) で表示されることがありますが、問題ありません

手順④　計算結果

・計算結果は作業域の
ﾌｫﾙﾀﾞ(¥Opr_ACLD_HEX60)に
出力されます。
　MFW_p.csv　　(西の事務室)
　MFE_p.csv　　(東の事務室)
　weather_p.dat (気象データ)
が出力されます。
末尾の“p”は詳細出力を示します。

※結果は第Ⅲ部の表Ⅲ-1-1 と同じです。そちらをご覧下さい。

・fnameHASP_inp60.txt の更新
計算が完了すると表Ⅰ-01 fnameHASP_inp60.txt の 11 行目が“99 ” に書き替えられます。

※　次の実行のときに 11 行目を“00 ” にリセットする必要があります。

（２）ケース２／冷房ピーク計算

・順不同ですが、先に冷房ピークの計算をして、その後で暖房ピークの計算をすることにします。
・①②③の順に操作して、④で結果を得ます。

① 入力データの変更（⇒表Ｉ-2-1）

・先の年間計算の入力データ（表Ｉ-1-1）を元に部分変更します。

〈CNTL〉「計算モード」　0:シミュレーション　→ 1:ピーク計算　(N 方式のピーク計算です)
「気象データ形式」　0:標準年気象データ　→ 1:ピーク気象データ
「計算サイクル」　反復回数 15 は変更無しです。(ピーク計算の時のみ参照されます)

・変更はこれだけですが、以下の内容を確認しておきます。
〈HRAT〉 3 行ありますが、次項(2)の気象データのファイル名 3630C 10_SI.hasH の“C”から 2 行目が自動的に選択されます。
〈WSET〉～〈SDAY〉 曜日設定です。ピーク気象データでは曜日設定は無視されます。
〈WSCH〉 週間スケジュールでは先頭の“1”(月曜日は全日スケジュール）が参照されます。
〈DSCH〉 日間スケジュールでは、1 行目と 2 行目の（全日スケジュール）が参照されます。
〈OPCO〉 夏期ですので、室内の設定温湿度は 26℃、50% になります。
〈OSCH〉と〈OPCO〉の「OSC」から、運転時間は 8:00 起動、同時に外気導入開始で、予熱時間数は 1 時間（9:00 に予熱完了）で、20:00 運転終了です。

・修正した入力データは Sample_P_Input.txt と名前を変えて保存することにします。

表Ｉ-2-1　冷房ピーク計算の入力データ（Sample_P_Input.txt）

ピーク計算ﾓｰﾄﾞ　詳細出力　ピーク年気象データ　ピーク計算での反復回数　時分数

```
ACLD_HEX60    SAMPLE
BUIL                  35.7    10  24.0    50   100
CNTL          1  1       1    12 15     1  1    12 31 15  1  1        2     AHXT
SEAS          2  2  2  3  3  1  1  1  1  3  3  2
HRAT         70 70 70 70 70 70 70 70 70 70
HRAT        C100100100100100100100100100
HRAT        H 20 20 20 20 20 20 20 20 20
EXPS N          90   180
EXPS S          90     0
EXPS W          90    90
EXPS E          90   -90
EXPS H           0     0
WCON OW      32 12 92    82 25 22150 27 20 36  8
WCON IW      27 20 22120 27 20
WCON FL      41  3 22150 92    32  9 75 12
WCON CL      75 12 32  9 92    22150 41  3
WCON BECO    27 20 22100
WCON OWC     87 25 22150 27 20 36  8
WSET          2
HDAY          1  1  1 2M  2 11  2 23  3 21  4 29  5  3  5  4  5  5  7 3M  8 11
+             9 3M  9 23 10 2M 11  3 11 23                    5HHH  9HHHSUBHOL
SDAY          1  2  1  3 12 31
WSCH WSCH     1  1  1  1  1  2  3  3  3
DSCH OCUP A 80  0 90100120100120 20130100170100180 40200  0 00     00     00     00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            80  0 90100120100130 40140 20150  0 00     00     00     00     00     00
+            00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
DSCH LIGH A 80  0 90100120100120 40130100180100190 50200 50210  0 00     00     00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            80  0 90100120100130 50150 50160  0 00     00     00     00     00     00
+            00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
DSCH HEAT A 00 10 80 10 90 50120 50120 10130 50170 50180 30200 10240 10 00     00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            00 10 80 10 90 50120 50130 20140 20150 10240 10 00     00     00     00
+            00 10240 10 00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
OSCH OSC     80200                 80130                 00 00
OSCH OSH     80200                 80130                 00 00
OPCO OPC1    80 00 00   OSC 26 26 50 50 100SH 22 22 40 40 200SC 26 22 50 4000 4.0

SPAC MFW WSCH    0.0   3.6   2.6  0       302.58
WNDW     W     12  2                      25.92
WNDW     S     12  2                      12.96
WNDW     N     12  2                      12.96
```

（以下略）

計算期間（助走開始日・本計算開始日・終了日）

発熱割合（上から年間・冷房ﾋﾟｰｸ・暖房ﾋﾟｰｸ）

曜日設定（2023 年の 7 カレンダ）
ピーク気象データでは曜日設定は無視されます。

日間スケジュール
A 方式での入力
時区分数 nJHM=2

運転条件
外気導入開始 8:00、外気量 4.0m³/h/m²
夏期 26℃,50%、冬期 22℃,40%、
中間期 26～22℃,50～40%

SPAC MFW のデータ

② fnameHASP_inp60.txt のカスタマイズ（⇒表Ⅰ-2-2）

・入力ファイル名と気象データをカスタマイズします。
先の年間計算の表Ⅰ-01 を元に、1 行目と 2 行目と 11 行目を変更します。
　1 行目　　①で保存した入力データのファイル名 Sample_P_Input.txt にします。
　2 行目　　気象データを ¥Japan¥PeakWD¥3630_Tokyo¥3630C 10_SI.hasH に変更します。
　11 行目　　“00”　にリセットします。
・カスタマイズした fnameHASP_inp60.txt を保存します。

表Ⅰ-2-2　カスタマイズした fnameHASP_inp60.txt（冷房ピーク計算）

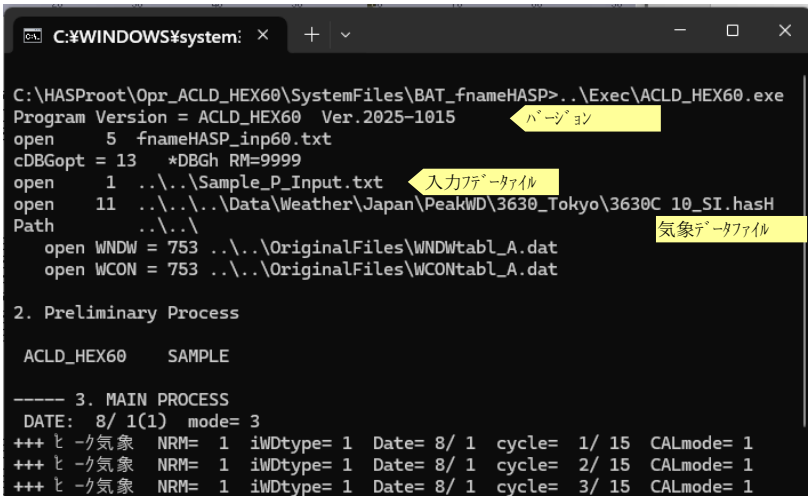
```
 1) ..¥..¥Sample_P_Input.txt
    *..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥RefYearWD¥36301120_SI.hasH
 2) ..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥PeakWD¥3630_Tokyo¥3630C 10_SI.hasH
    *..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥PeakWD¥3630_Tokyo¥3630H 12_SI.hasH
 3) ..¥..¥
 4) ..¥..¥OriginalFiles¥WNDWtabl_A.dat
 5) ..¥..¥OriginalFiles¥WCONtabl_A.dat
 6) -ACSS
 7) -BECS
 8) -COMMON.csv
 9) -SPAC.csv
10) -ZONE.csv
11) 00
12) *DBGh RM=9999
```

③ バッチファイルによる熱負荷計算プログラムの起動

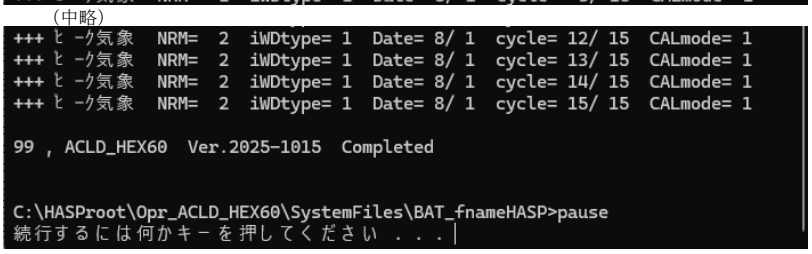
・ﾌｫﾙﾀﾞ(¥BAT_fnameHASP)にあるバッチファイル manual_ACLD_HEX60.bat をクリックすると、ﾌｫﾙﾀﾞ(¥Exec)にある熱負荷計算の実行ﾓｼﾞｭｰﾙ ACLD_HEX60.exe が実行されます。

※計算実行中は右の DOS 窓が表示されます。
・NRM は SPAC の番号
・iWDtype=1 はﾋﾟｰｸ気象ﾃﾞｰﾀ
・Date=8/1 は気象データの日付け
・cycle は反復回数で、15/15 で完了
・CAlmode=1 は default の NewHASP 方式のピーク計算

・最後に　Completed　が出れば計算完了です。
キーボードの何かのキーを押すと DOS 窓は消えます。



（中略）



DOS 窓で ¥ が \（ﾊﾞｯｸｽﾗｯｼｭ）で表示されることがありますが、問題ありません

④ 計算結果

・計算結果は、作業エリアのﾌｫﾙﾀﾞ(¥Opr_ACLD_HEX60)に出力されます。
　MFW__Cp.csv　　（西の事務室）
　MFE__Cp.csv　　（東の事務室）
　Weather_Cp.dat（気象データ）

・気象データのファイル名 3630C 10_SI.hasH の“C”と詳細出力の“p”がファイル名に自動的に添付されます。　※結果は、第Ⅲ部の表Ⅲ-3-2c と同じです。そちらをご覧下さい。

・fnameHASP_inp60.txt の更新
・計算が完了すると fnameHASP_inp60.txt の 11 行目が“99 ”に自動的に書き替えられます。

（３）ケース３／暖房ピーク計算

・最後に暖房ピークの計算をすることにします。①②③の順に操作して、④で結果を得ます。

①　入力データ（⇒表Ⅰ-3-1）

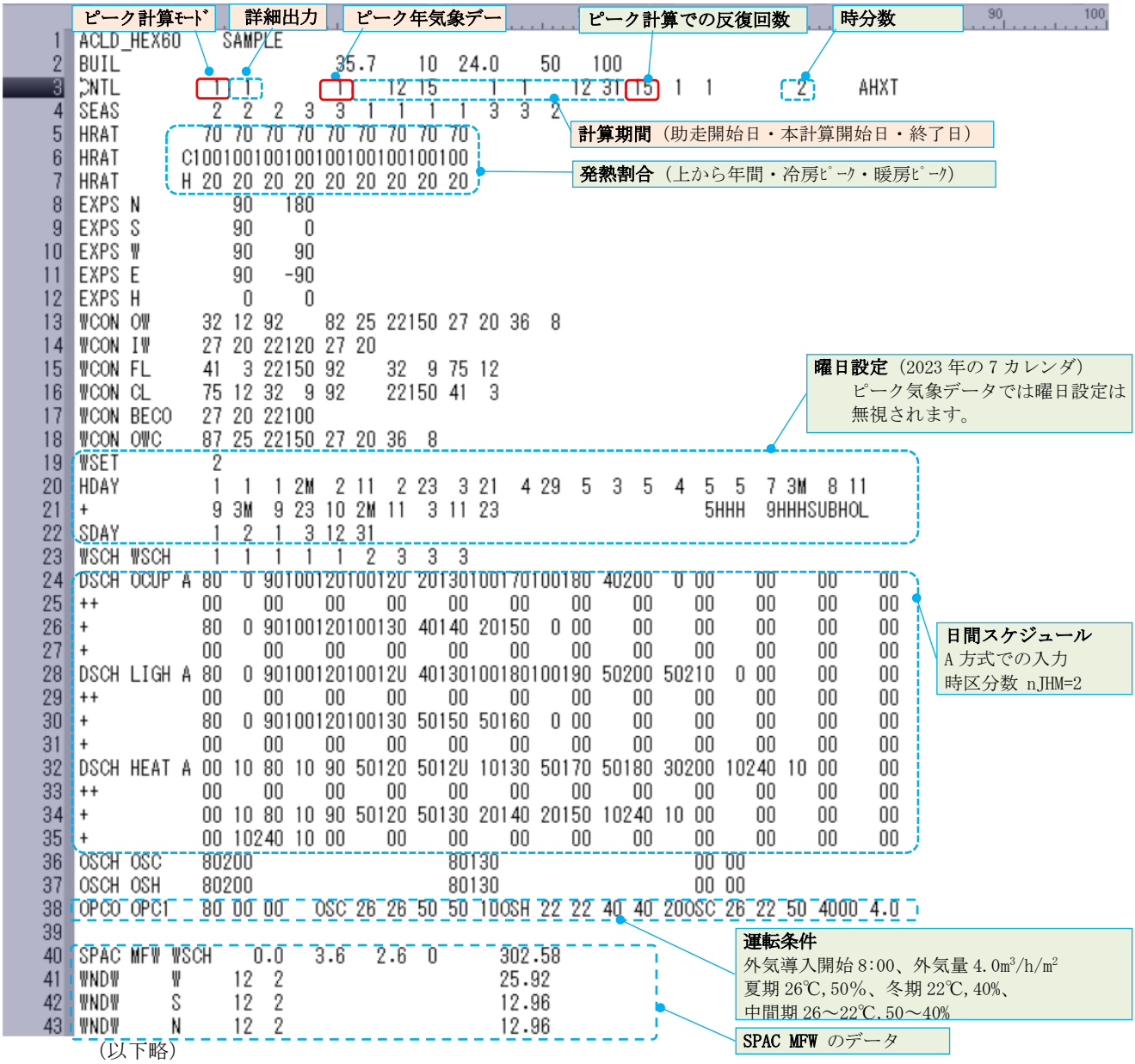
・HASP では、暖房ピークと冷房ピークの入力データは共通です。変更はありません。

〈CNTL〉「計算モード」　→　1:ピーク計算モード　は変更無しです。(N 方式のピーク計算です)
「気象データ形式」　→　1:ピーク気象　は変更無しです。
「計算サイクル」　反復回数 15 は変更無しです。(ピーク計算の時のみ参照されます)

・変更はこれだけですが、以下の内容を確認しておきます。
〈HRAT〉 3 行ありますが、気象データのファイル名 3630H 12_SI.hasH の“H”から 2 行目が選択されます。
〈OPCO〉 冬期ですので、室内の設定温湿度は 22℃、40% になります。
〈OSCH〉と〈OPCO〉の「OSC」から、運転時間は 8:00 起動、同時に外気導入開始で、予熱時間数は 2 時間（10:00 に予熱完了）で、20:00 運転終了です。

・入力データは変更がないので Sample_P_Input.txt のまま使います。

表Ⅰ-3-1　暖房ピーク計算の入力データ（Sample_P_Input.txt）
(冷房ピーク計算の入力データ 表Ⅰ-2-1 と同じです)



② fnameHASP_inp60.txt のカスタマイズ（⇒表Ⅰ-3-2）

・気象データのファイル名をカスタマイズします。
先の冷房ピークの表Ⅰ-2-2 を元に、2 行目と 11 行目を変更します。

1 行目　　入力データは冷房と同じなので、変更する必要ありません。
2 行目　　気象データは　¥Japan¥PeakWD¥3630_Tokyo¥3630H 12_SI.hasH　　に変更します。
11 行目　　“00”　にリセットします。

※ 修正した fname_HASP_inp60.txt を保存します。

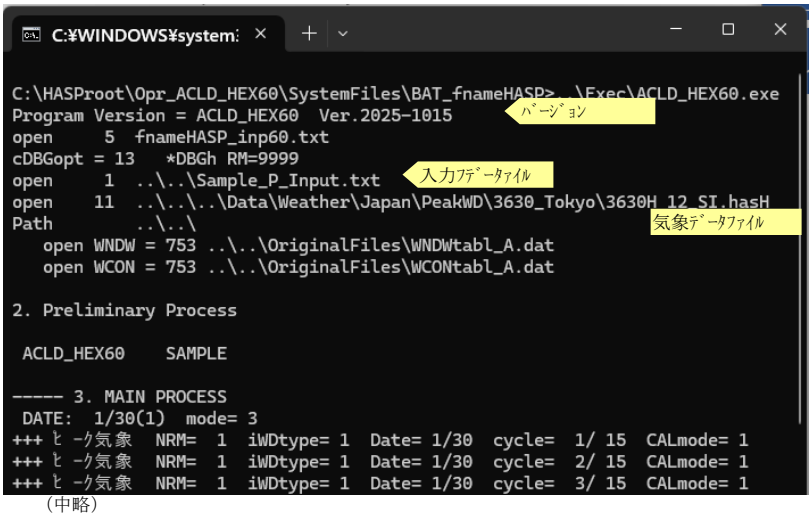
表Ⅰ-3-2　カスタマイズした fnameHASP_inp60.txt（暖房ピーク計算）

```
 1)  ..¥..¥Sample_P_Input.txt
     *..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥RefYearWD¥36301120_SI.hasH
     *..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥PeakWD¥3630_Tokyo¥3630C 10_SI.hasH
 2)  ..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥PeakWD¥3630_Tokyo¥3630H 12_SI.hasH
 3)  ..¥..¥
 4)  ..¥..¥OriginalFiles¥WNDWtabl_A.dat
 5)  ..¥..¥OriginalFiles¥WCONtabl_A.dat
 6)  -ACSS
 7)  -BECS
 8)  -COMMON.csv
 9)  -SPAC.csv
10)  -ZONE.csv
11)  00
12)  *DBGh RM=9999
```

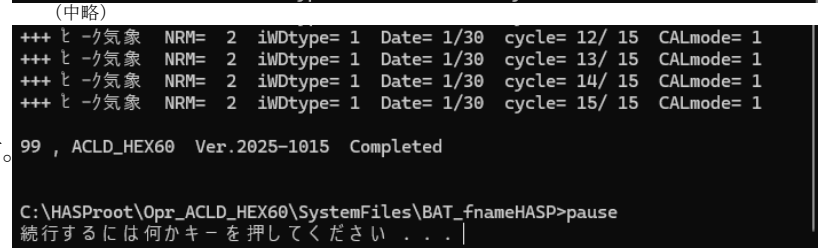
③ バッチファイルによる熱負荷計算プログラムの起動

・ﾌｫﾙﾀﾞ(¥BAT_fnameHASP)にあるバッチファイル manual_ACLD_HEX60.bat をクリックすると、ﾌｫﾙﾀﾞ(¥Exec)にある熱負荷計算の実行ﾓｼﾞｭｰﾙ ACLD_HEX60.exe が実行されます。

※計算実行中は右の DOS 窓が表示されます。
・NRM は SPAC の番号
・iWDtype=1 はﾋﾟｰｸ気象ﾃﾞｰﾀ
・Date=1/30 は気象データの日付け
・cycle は反復回数で、15/15 で完了です。
・CAlmode=1 は default の NewHASP 方式のピーク計算



（中略）



DOS 窓で ¥ が \（ﾊﾞｯｸｽﾗｯｼｭ）で表示されることがありますが、問題ありません

・最後に　Completed と出れば計算完了です。
キーボードの何かのキーを押すと DOS 窓は消えます。

④ 計算結果

・計算結果は、作業エリアのﾌｫﾙﾀﾞ(¥Opr_ACLD_HEX60)に出力されます。

MFW__Hp.csv　　（西の事務室）
MFE__Hp.csv　　（東の事務室）
Weather_Hp.dat　（気象データ）

・気象データのファイル名 3630H 12_SI.hasH の“H”と詳細出力の“p”がファイル名に自動的に添付されます。

※結果は、第Ⅲ部の表Ⅲ-3-2h と同じです。そちらをご覧下さい。

・fnameHASP_inp60.txt の更新
・計算が完了すると fnameHASP_inp60.txt の 11 行目が“99 ”に自動的に書き替えられます。

３．エラーがあった場合

(0) 正常に計算が終了した場合

・エラーがなく、正常に計算が終了した時は、
DOS 窓に Completed が表示されます。

・また、fnameHASP_inp60.txt は右図⓪のように、
13 行目（有効行の 11 行目）が “99 ”
に書き替えられます。

⓪

```
..¥..¥Sample_P_Input.txt
*..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥RefYearWD¥36301120_SI.hasH
*..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥PeakWD¥3630_Tokyo¥3630C 10_SI.hasH
..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥PeakWD¥3630_Tokyo¥3630H 12_SI.hasH
..¥..¥
..¥..¥OriginalFiles¥WNDWtabl_A.dat
..¥..¥OriginalFiles¥WCONtabl_A.dat
-ACSS
-BECS
-COMMON.csv
-SPAC.csv
-ZONE.csv
99  ACLD_HEX60  Ver.20241220  Completed
*DBGh RM=9999
```

※ACLD_HEX60 の実行開始と同時に fnameHASP_inp60 の有効 11 行目が “00 ” ⇒ “11 ” に書き替えられます。　エラーがなく、正常に終了すると上図⓪のように　⇒ “99 ”　に書き替えられます。
エラーがあると⇒ “88 ” と書き替えられ実行が停止となります。

(1) fnameHASP_inp60 の 11 行目をリセットしないで起動した場合

・右①の DOS 窓に “88 ” のエラー番号が表示されます。
fnameHASP_inp60 の 11 行目が “99 ” のままだったというメッセージです。
・熱負荷計算プログラムの実行が停止します。　（何かのキーを押すと DOS 窓は消えます）

①

```
C:¥WINDOWS¥system:

C:\HASProot\Opr_ACLD_HEX60\SystemFiles\BAT_fnameHASP>..\Exec\ACLD_HEX60.exe
Program Version = ACLD_HEX60  Ver.2025-1015
88 , 99 : Wrong Number of fnameHASP_inp60.txt

***  ACLD_HEX60  Ver.2025-1015  Canceled  ***

C:\HASProot\Opr_ACLD_HEX60\SystemFiles\BAT_fnameHASP>pause
```

(2) fnameHASP_inp60 で指定したファイルが見つからない場合

・右下②は、気象データのパスが間違えているため、気象データファイルが見つからず、ファイルのオープンに失敗したというエラーです。
・熱負荷計算プログラムは実行を停止します。　（何かのキーを押すと DOS 窓は消えます）

```
C:¥WINDOWS¥system:

C:\HASProot\Opr_ACLD_HEX60\SystemFiles\BAT_fnameHASP>..\Exec\ACLD_HEX60.exe
Program Version = ACLD_HEX60  Ver.2025-1015
open      5  fnameHASP_inp60.txt
cDBGopt = 13   *DBGh RM=9999
open      1  ..\..\Sample_P_Input.txt
88 , FILE Open Failure : ..\..\..\Data\Weather\Japan\PeakWD\3630_Tokyo\3630H 99_SI.hasH
                                                          気象ﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾙ が見つからない
***  ACLD_HEX60  Ver.2025-1015  Canceled  ***

C:\HASProot\Opr_ACLD_HEX60\SystemFiles\BAT_fnameHASP>pause
```

(3) バッチファイルの DOS コマンドのエラー

・右図③ｲ は ACLD_HEX60.bat のバッチファイルで
1 行目はパスの間違いです。
※ 1 行目は　..¥Exec¥ACLD_HEX60.exe　が正しいコマンドです。

③ｲ

```
ACLD_HEX60.exe
Pause
```

・③ｲ の状態でバッチファイルを起動すると、下図③ﾛ のエラーになります。
※このエラーは ACLD_HEX60 ではなく OS が出すエラーメッセージです。
熱負荷計算プログラムは実行されません。　（何かのキーを押すと DOS 窓は消えます）

③ﾛ

```
:¥WINDOWS¥system:

C:\HASProot\Opr_ACLD_HEX60\SystemFiles\BAT_fnameHASP>ACLD_HEX60.exe
'ACLD_HEX60.exe' は、内部コマンドまたは外部コマンド、
操作可能なプログラムまたはバッチ ファイルとして認識されていません。

C:\HASProot\Opr_ACLD_HEX60\SystemFiles\BAT_fnameHASP>pause
```

(4) 入力データにエラーが見つかった場合

・右④の DOS 窓は、
「入力データに 8 個の
エラーが見つかった」
というメッセージです。

・入力データにエラーが
見つかると
熱負荷計算プログラムは
実行を停止します。

・何かのキーを押すと
DOS 窓は消えます。

④ C:¥WINDOWS¥system:

```
C:\HASProot\Opr_ACLD_HEX60\SystemFiles\BAT_fnameHASP>..\Exec\ACLD_HEX60.exe
Program Version = ACLD_HEX60  Ver.2025-1015
open      5  fnameHASP_inp60.txt
cDBGopt = 13   *DBGh RM=9999
open      1  ..\..\error_Sample_Input.txt
open     11  ..\..\..\Data\Weather\Japan\RefYearWD\36301120_SI.hasH
Path         ..\..\
   open WNDW = 753 ..\..\OriginalFiles\WNDWtabl_A.dat
   open WCON = 753 ..\..\OriginalFiles\WCONtabl_A.dat

2. Preliminary Process

 ACLD_HEX60    SAMPLE
88 , ERROR count =     8  in Input Data

***  ACLD_HEX60  Ver.2025-1015  Canceled  ***


C:\HASProot\Opr_ACLD_HEX60\SystemFiles\BAT_fnameHASP>pause
```

(5) デバッグファイルの情報

・入力データにエラーがあった場合、デバッグファイルを見るとより詳しい情報が得られます。
・デバッグファイルは作業エリアのﾌｫﾙﾀﾞ(Opr_ACLD_HEX60)にある debug_ACLD_HEX60.txt です。

・次頁の表 1-4 に、デバッグファイルのエラー情報を表示します。

・下表⑤は HASP/ACLD/8501 のエラー番号です。番号 18 と 19 は ACLD_HEX60 で追加したものです。
(NewHASP ではもっと多くのエラー番号がありあます)

⑤

エラー番号	エラーの内容	処　　置
1	建物共通データキーコード部の誤り	その行を無視して次行へ
2	識別名の重複定義	ダミー名を使って続行
3	ＳＰＡＣデータキーコード部の誤り	その行を無視して次行へ
4	室要素データキーコード部の誤り	その行を無視して次行へ
5	識別名が未定義	関連する部分を飛ばして続行
１０	データの空白部に文字が記入	その文字を無視して続行
１１	記入が右詰めになっていない	そのまま続行
１２	デフォルトのないフィールドが空白	ダミー値を使って続行
１３	値が変域を逸脱している	そのまま続行
２０	算術式フィールドの記入に誤り	ダミー値を使って続行
３０	壁体応答特性計算が非収束	非収束のままレターン
１８	未定義の材料	
１９	未定義の窓種	

・次頁の表Ｉ-4 の ACLD_HEX60_debug.txt のデバッグで説明します。
****** ERROR　　がエラーメッセージで、この上の入力行にエラーがあります。

・12 行目からが入力データのエコーバックです。

・23 行目 (ERROR　2) <EXPS> の「N」の命名が重複定義
・32 行目 (HSW error) <HDAY> の「5M」の第 5 月曜は間違い (正しくは「2M」の第 2 月曜日)
・36 行目 (ERROR 13) <WSCH> の「0」の曜日ｽｹｼﾞｭｰﾙの値の間違い (正しくは「1～3」)
※空白なら default がありますが、「0」では default になりません。
・38 行目 (ERROR 13) <DSCH> の「12u」の時分は 12:56 で間違い (正しくは「12U」の 12:30 (大文字の U)
・56 行目 (ERROR　5) <WNDW> の「WW」は未定義の方位 <EXPS> を引用
・58 行目 (ERROR 20) <WNDW> の 面積「-12.96」が負で間違い
・61 行目 (ERROR　5) <OWAL> の「QW」(ｷｭｰ)は未定義の壁体 <WCON>を引用 (正しくは「OW」(ｵｰ))
・63 行目 (ERROR　5) <OWAL> の「OW」(ｾﾞﾛ)は未定義の壁体 <WCON>を引用 (正しくは「OW」(ｵｰ))

・104 行目、105 行目　ERR Count= 8　は入力データのエラーの数です。
・107 行目　Canceled　は、熱負荷計算の実行がキャンセルされたというメッセージです。

※<Ⅱ部>や<Ⅲ部>の HASPinp では、入力時にチェックされるので、エラーを回避できますが、<Ⅰ部>の手動操作では、事前にエラーを回避することはできません。実行してからエラーが発見されることになります。

表Ⅰ-4　　入力データのエコーバックとエラー情報（ACLD_HEX60_debug.txt）

```
12  ACLD_HEX60    SAMPLE
13  BUIL                    35.7    10  24.0    50   100
14  CNTL         0  0        0    12 15     1  1    12 31 15  1  1        2     AHXT
15  SEAS         2  2  2  3  3  1  1  1  1  3  3  2
16  HRAT        70 70 70 70 70 70 70 70 70
17  HRAT      C10010010010010010010010010
18  HRAT      H 20 20 20 20 20 20 20 20 20
19  EXPS N         90   180
20  EXPS S         90     0
21  EXPS W         90    90
22  EXPS E         90   -90
23  EXPS N          0     0
24     ****** ERROR  2 ******
25  WCON OW     32 12 92    82 25 22150 27 20 36  8
26  WCON IW     27 20 22120 27 20
27  WCON FL     41  3 22150 92    32  9 75 12
28  WCON CL     75 12 32  9 92    22150 41  3
29  WCON BECO   27 20 22100
30  WCON OWC    87 25 22150 27 20 36  8
31  WSET         2
32  HDAY         1  1  1 5M  2 11  2 23  3 21  4 29  5  3  5  4  5  5  7 3M  8 11
33     ****** ERROR  HSWday error ******
34  +            9 3M  9 23 10 2M 11  3 11 23                        4,9HHHSUBHOL
35  SDAY         1  2  1  3 12 31
36  WSCH WSCH    1  1  1  1  1  2  3  3  0
37     ****** ERROR 13 ******
38  DSCH OCUP A 80  0 90100120100 12U 20130100170100180 40200  0 00    00    00    00
39     ****** ERROR 13 ******
40  ++          00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
41  +           80  0 90100120100130 40140 20150  0 00    00    00    00    00    00
42  +           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
43  DSCH LIGH A 80  0 90100120100 12U 40130100180100190 50200 50210  0 00    00    00
44  ++          00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
45  +           80  0 90100120100130 50150 50160  0 00    00    00    00    00    00
46  +           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
47  DSCH HEAT A 00 10 80 10 90 50120 5012U 10130 50170 50180 30200 10240 10 00    00
48  ++          00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
49  +           00 10 80 10 90 50120 50130 20140 20150 10240 10 00    00    00    00
50  +           00 10240 10 00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
51  OSCH OSC    80200                   80130                   00 00
52  OSCH OSH    80200                   80130                   00 00
53  OPCO OPC1   80 00 00   OSC 26 26 50 50 100SH 22 22 40 40 200SC 26 22 50 4000 4.0
54
55  SPAC MFW WSCH    0.0   3.6   2.6  0      302.58
56  WNDW     X     12  2                     25.92   |
57     ****** ERROR  5 ******
58  WNDW     S     12  2                    -12.96
59     ****** ERROR 20 ******
60  WNDW     N     12  2                     12.96
61  OWAL OW  W                               38.04
62     ****** ERROR  5 ******
63  OWAL OW  S                               19.02
64     ****** ERROR  5 ******
65  OWAL OW  N                               19.02
66  OWAL OWC W                               24.6
67  OWAL OWC S                               12.3
68  OWAL OWC N                               12.3
69  IWAL FL      0     0                     302.58
70  IWAL CL      0     0                     302.58
71  IWAL IW      0     0                     63.96
72  BECO BECO                    0.7   0.7   28.6
73  INFL     W      2      0.1
74  OCUP OCUP       3   0.2  1
75  LIGH LIGH       2    20  1
76  HEAT HEAT       1    20        1
77  FURN         A    40
78  SOPC OPC1     100   100   100   100      CDHSCDHSCDHS
79  :
80  SPAC MFE WSCH    0.0   3.6   2.6  0      302.58
81  WNDW     E     12  2                     25.92
82  WNDW     S     12  2                     12.96
83  WNDW     N     12  2                     12.96
```

（中　略）

```
103 JOB INTERUPTED AT END OF PRELIMINARY PROCESS
104 ERR COUNT=  8
105 38 , ERROR count =     8  in Input Data
106
107 ***  ACLD_HEX60  Ver.20241220  Canceled  ***
```

(6) OS が出すエラー

・同じ入力データエラーですが OS (Operation System) が出すエラーです。

1) フォーマット変換エラー

・右図⑥イ の DOS 窓の
　input conversion error
は入力データを読み込む時の変換エラーです。

・図⑥ロ はデバッグ情報です。24 行目でディバッグが中断しています。
「32.」は材番で、整数でなければならないところが実数なので変換エラーになります。

・OS のエラーは直ちに強制的に実行が停止されます。

⑥イ

```
C:\HASProot\Opr_ACLD_HEX60\SystemFiles\BAT_fnameHASP>..\Exec\ACLD_HEX60.exe
Program Version = ACLD_HEX60  Ver.2025-1015
open     5  fnameHASP_inp60.txt
cDBGopt = 13   *DBGh RM=9999
open     1  ..\..\error2_Sample_Input.txt
open    11  ..\..\..\Data\Weather\Japan\RefYearWD\36301120_SI.hasH
Path        ..\..\
   open WNDW = 753 ..\..\OriginalFiles\WNDWtabl_A.dat
   open WCON = 753 ..\..\OriginalFiles\WCONtabl_A.dat

2. Preliminary Process

 ACLD_HEX60    SAMPLE

forrtl: severe (64): input conversion error, unit -5, file Internal Formatted Read
Image              PC        Routine            Line        Source
ACLD_HEX60.exe     0045C6E9  Unknown               Unknown  Unknown

C:\HASProot\Opr_ACLD_HEX60\SystemFiles\BAT_fnameHASP>pause
```

⑥ロ

```
 12  ACLD_HEX60    SAMPLE
 13  BUIL                    35.7    10  24.0    50   100
 14  CNTL         0  1        0    12 15     1  1    12 31 15  1  1        2     AHXT
 15  SEAS         2  2  2  3  3  1  1  1  1  3  3  2
 16  HRAT        70 70 70 70 70 70 70 70 70 70
 17  HRAT      C100100100100100100100100100
 18  HRAT      H 20 20 20 20 20 20 20 20 20
 19  EXPS N         90   180
 20  EXPS S         90     0
 21  EXPS W         90    90
 22  EXPS E         90   -90
 23  EXPS H          0     0
 24  WCON OW    32. 12 92    82 25 22150 27 20 36  8
```

（ここで実行が強制停止され、ディバッグも中断）

2) 未定義の値での計算エラー

・右図⑦イ の DOS 窓は、「値が未定義」のまま計算した時のエラーです。

・これだけでは分からないので、図⑦ロ のデバッグ情報を見ます。

・24 行目の壁体「OW」の材番「39」ですが、実は、材料特性が未定義の材料なので、エラーです。
ここで実行は停止していません。

・実行が停止したのは壁体「OW」を引用している 56 行目の外壁です。外壁「OWAL」で応答系数を計算するときに、材料特性が未定義のため
　sqrt: DOMAIN error
の平方根の計算でエラーです。

※HASP 本体の入力チェックはエラーがあっても最後までチェックしてから実行を止めます。

OS では、エラーがあったところで、直ちに実行が止められてしまいます。

⑦イ

```
C:\HASProot\Opr_ACLD_HEX60\SystemFiles\BAT_fnameHASP>..\Exec\ACLD_HEX60.exe
Program Version = ACLD_HEX60  Ver.2025-1015
open     5  fnameHASP_inp60.txt
cDBGopt = 13   *DBGh RM=9999
open     1  ..\..\error3_Sample_Input.txt
open    11  ..\..\..\Data\Weather\Japan\RefYearWD\36301120_SI.hasH
Path        ..\..\
   open WNDW = 753 ..\..\OriginalFiles\WNDWtabl_A.dat
   open WCON = 753 ..\..\OriginalFiles\WCONtabl_A.dat

2. Preliminary Process

 ACLD_HEX60    SAMPLE


run-time error M6201: MATH
- sqrt: DOMAIN error
Image              PC        Routine            Line        Source
ACLD_HEX60.exe     0045C6E9  Unknown               Unknown  Unknown

C:\HASProot\Opr_ACLD_HEX60\SystemFiles\BAT_fnameHASP>pause
```

⑦ロ

```
 22  EXPS E         90   -90
 23  EXPS H          0     0
 24  WCON OW     32 12 92    82 25 22150 27 20 39  8
 25     ****** ERROR 18 ******
 26  WCON IW     27 20 22120 27 20
 27  WCON FL     41  3 22150 92    32  9 75 12
 28  WCON CL     75 12 32  9 92    22150 41  3
```

（中 略）

```
 52  SPAC MFW WSCH    0.0   3.6   2.6  0      302.58
 53  WNDW     W      12  2                     25.92
 54  WNDW     S      12  2                     12.96
 55  WNDW     N      12  2                     12.96
 56  OWAL OW  W                                38.04
 57
```

（ここで実行が強制停止され、ディバッグも中断）

４．ACLD_HEX60 と NewHASP_3 で異なる点

・フォルダ構成や手動の操作の手順などは、NewHASP_3 と ACLD_HEX60 はほとんど同じです。
なお若干異なる点があるので補足しておきます。

・作業エリアと負荷計算のプログラム（実行モジュール）

作業エリア	Opr_ACLD_HEX60	⇒	Opr_NewHASP_3
実行モジュール	ACLD_HEX60.exe	⇒	NewHASP_3.exe

この他の　1)fnameHASP_inp60.txt、2)バッチファイル、3)材料特性ファイル、4)窓特性ファイル
について説明します。

1) NewHASP_3 の fnameHASP_inp60.txt

・異なるのは有効行の４行目と５行目です。
ACLD_HEX60 はﾌｫﾙﾀﾞ(¥OriginalFiles)の(WNDWtabl_A.dat)を読みに行きますが、
NewHASP_3 は、元の NewHASP/ACLD の窓特性ファイル（wndwtabl.dat）を読みに行きます。
４行目はそのパスとファイル名です。
・５行目の材料特性のファイル名が WCONtabl_N.dat に変わります。
・ACLD_HEX60 と NewHASP_3 の材料特性はほとんど同じですが、
中空層の値が熱抵抗値なのが ACLD_HEX60 のﾌｧｲﾙ(WCONtabl_A.dat)です。
中空層の値が熱伝達率なのが NewHASP_3 のﾌｧｲﾙ(WCONtabl_N.dat)です。

表Ⅰ-03　手動操作の NewHASP_3 の fnameHASP_inp60.txt

```
1)  ..¥..¥Sample_Input.txt
    ..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥RefYearWD¥36301120_SI.hasH
    *..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥PeakWD¥3630_Tokyo¥3630C 10_SI.hasH
2)  *..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥PeakWD¥3630_Tokyo¥3630H 12_SI.hasH
3)  ..¥..¥
4)  ..¥..¥..¥HASP¥NewHASP-ACLD¥Exec¥wndwtabl.dat
5)  ..¥..¥ OriginalFiles¥WCONtabl_N.dat
6)  -ACSS
7)  -BECS
8)  -COMMON.csv
9)  -SPAC.csv
10) -ZONE.csv
11) 00
12) *DBGh RM=9999
```

2) NewHASP_3 のバッチファイル（下表Ⅰ-04）

・バッチファイルの名前は　⇒　manual_NewHASP_3.bat　です。
・中味の１行目の実行モジュールは　⇒　..¥Exec¥NewHASP_3.Exec　です。

表Ⅰ-04　manual_NewHASP_3.bat　（手動操作用）

```
1) ..¥Exec¥NewHASP_3.exe
2) pause
```

＜Ⅱ部＞　HASPinp とは（ACLD_HEX60_inp を例に）

(1) 支援機能としての HASPinp
(2) 2 つの HASPinp／ACLD_HEX60_inp と NewHASP_3_inp
(3) HASPin を構成するプログラム
(4) HASPinp の処理の流れ
(5) HASPinp の画面構成／11 の画面（sheet）
(6) 画面の保護とユーザーが操作できるセル

(1) 支援機能としての HASPinp

・元々の HASP 系のプログラムはユーザーインターフェース(IOU)を持っていません。
・本書「解説書(0)導入編」で説明しましたが、
　① HASP の入力データは、固定フォーマットなので、カラム位置を間違えるとエラーになります。
　② HASP の入力データで多用する「命名」と「引用」の関係に齟齬があるとエラーになります。
　③ DOS コマンドでの気象データファイルのパスなどのカスタマイズは慣れないと面倒です。
などの問題があります。

・これらの問題が生じないように　入力⇒計算⇒結果⇒グラフ　までの一連の操作を支援するのが HASPinp です。HASPinp を使えば、
　① 入力データのミスはまず生じません。
　② 入力データの中で「命名」と「引用」の関係も HASPinp で処理すれば齟齬は生じません。
　③ 気象データのカスタマイズは HASPinp が自動的に処理します。

※HASPinp は JABMEE（当協会）の監修を得て SERL（システック環境研究所）が有償頒布するソフトです。

(2) 2 つの HASPinp ／ ACLD_HEX60_inp と NewHASP_3_inp

・HASPinp には ALCD_HEX60_inp と NewHASP_3_inp の２つがあります。
・本書は ACLD_HEX60_inp で説明しますが、NewHASP_3_inp も内容はほとんど同じです。
　両者に共通する内容は、特に区別しないで HASPinp と表記します。
　両者で異なるところだけ、ACLD_HEX60_inp あるいは NewHASP_3 と記しますが、ごく一部です。

(3) HASPinp を構成するプログラム

・図Ⅱ-01 に ACLD_HEX60 の処理の流れ、図Ⅱ-02 にﾌｫﾙﾀﾞ(¥HASP_root と¥ACLD_HEX60_inp)のフォルダとファイルの構成を示します。

⓪ACLD_HEX60_InputSheet.xlsm　(NewHASP_3 では NewHASP_3_InputSheet.xlsm)
　・HASPinp の Excel ファイルの本体です。
　　ここで入力データの作成をする他、下記の①②③のプログラムの実行の操作や、
　　気象データや、材料特性・窓特性などのカスタマイズをします。

①HASP_input60.exe　(ACLD_HEX60 と NewHASP_3 に共通のプログラム)
　・⓪で作成した入力情報を所定のフォーマットに編集して、入力データファイルを作成します。

②ACLD_HEX60.exe　(NewHASP_3 では NewHASP_3.exe)
　・非定常熱負荷計算の本体です。①で作成した入力データを読み込んで熱負荷計算をします。
　　熱負荷計算の結果は csv 形式のファイルで出力されます。

③HASP_zone60.exe　(ACLD_HEX60 と NewHASP_3 に共通のプログラム)
　・元々の HASP には無い機能です。
　　②の熱負荷結果の出力ファイルから次の作業をします。
　　・ゾーン集計　　4 段階での集計機能（SPAC → ZONE → Mzone → Tzone）
　　・時間積算　　時分データ → 日積算 → 月積算 → 年積算
　　・ピーク負荷のソート　時分ピーク負荷、日積算ピーク負荷
　・結果として、頭に「SPAC_」「ZONE_」「Mzone_」「Tzone_」が付いた新たな csv ファイルが出力されます。

④Graph.xlsm　(ACLD_HEX60 と NewHASP_3 に共通)
　・③のゾーン集計の結果をグラフにする Excel ファイルです。
　　③のゾーン集計の出力ファイルには、グラフ用の情報が追加されています。
　　これによって Graph.xlsm がグラフを描きます。
　・４つの Graph.xlsm があります。
　　Graph_年_詳細.xlsm、　Graph_年_簡易.xlsm
　　Graph_ピーク_詳細.xlsm、Graph_ピーク_簡易.xlsm

(4) HASPinp の処理の流れ

・図Ⅱ-01 と図Ⅱ-02 を使って HASPinp の処理の流れを説明します。

図Ⅱ-01 と図Ⅱ-02 にある①②③･･･は作業と動作の順番を表しています。

・ユーザーが操作するのは図Ⅱ-01 の**実線の枠の範囲**です。他は HASPinp が自動的に処理します。

操作⓪　図Ⅱ-02 のﾌｫﾙﾀﾞ(¥OriginalFiles)から①Excel ﾌｧｲﾙ「ACLD_HEX60_InputSheet.xlsm」とグラフ用の Graph.xlsm を、作業エリアのﾌｫﾙﾀﾞ(ACLD_HEX60_inp)にコピーします。

操作①　図Ⅱ-01 の①「ACLD_HEX60_InputSheet.xlsm」で ⇒ ①ｲ<COMMON>,①ﾛ<SPAC>,①ﾊ<ZONE>の入力をします。

操作②　①ﾊ画面<ZONE>で、**②「ファイル変換」のボタンをクリックします。**

⇒ ②ｲ「COMMON.csv」,②ﾛ「SPAC.csv」,②ﾊ「ZONE.csv」 と②ﾆ「材料と窓特性」が出力されます。
⇒ ②ﾎ「fnameHASP_inp.txt」がカスタマイズされます。
⇒ ②ﾍ「HASP_input60.bat」 が起動されて ⇒ ②ﾄ「HASP_input60.exe」が立ち上がります。
⇒ ②ﾄは、②ﾛの「csv ファイル」を読み込み ⇒ ②ﾁ「入力データ」 を出力します

操作③　続いて画面①ﾊ<ZONE>で、**③「熱負荷計算」のボタンをクリックします。**

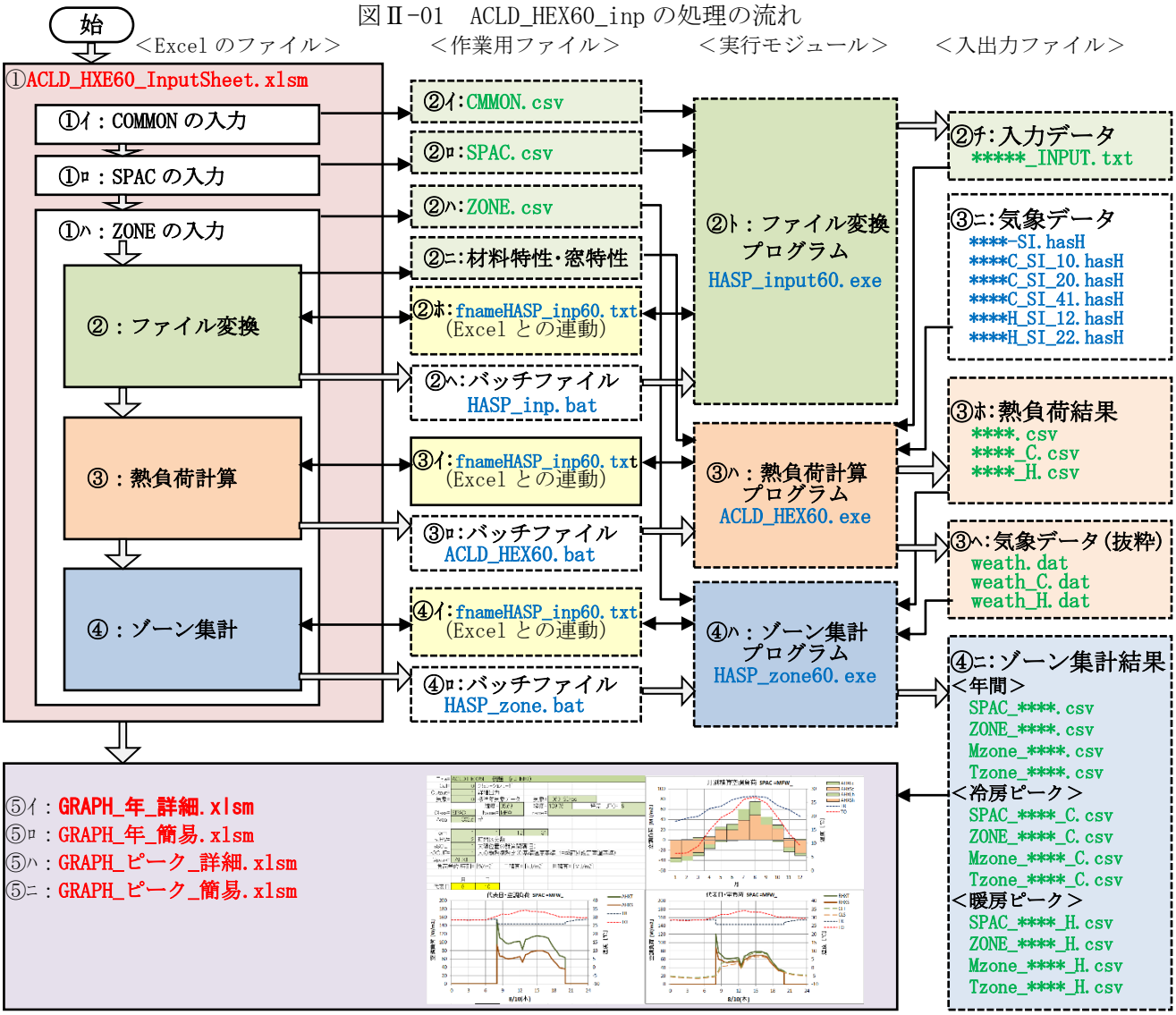
⇒ ③ｲ「fnameHASP_inp.txt」がカスタマイズされます。
⇒ ③ﾛ「ACLD_HEX60.bat」が起動されて ⇒ ③ﾊ「ACLD_HEX60.exe」が立ち上がります。
⇒ ③ﾊは,②ﾁ「入力データ」,②ﾆ「特性値」,③ﾆ「気象データ」を読み込み熱負荷計算をします。
⇒ ③ﾎ「熱負荷結果」 と ③ﾍ「気象データ(抜粋)」 が出力されます。

操作④　続いて画面①ﾊ<ZONE>で、**④「ゾーン集計」のボタンをクリックします。**

⇒ ④ｲ「fnameHASP_inp.txt」がカスタマイズされます。
⇒ ④ﾛ「HASP_zone60.bat」が起動されて ⇒ ④ﾊ「HASP_zone60.exe」が立ち上がります。
⇒ ④ﾊは、②ﾊと③ﾎ を読み込みｿﾞｰﾝ集計をして ⇒ ④ﾆ「ゾーン集計結果」を出力します。

操作⑤　最後に、**⑤ｲ,ﾛ,ﾊ,ﾆ** の Graph.xlsm で**グラフを描きます。**

図Ⅱ-01　ACLD_HEX60_inp の処理の流れ



図Ⅱ-02　ﾌｫﾙﾀﾞ(¥HASProot と¥ACLD_HEX60_inp)のフォルダとファイルの構成
赤字はユーザーが操作するﾌｧｲﾙ、青字は実行で参照されるﾌｧｲﾙ、緑字は出力されるﾌｧｲﾙ
フォルダ名の頭の数値はﾌｫﾙﾀﾞ(¥HASProot)を起点(0)とする相対的な深さです。

```
0 HASProot
  1 ├HASP
    2 ├HASP-ACLD-8501
    2 ├HASP-ACSS-8502
    2 ├NewHASP-ACLD
      3 ├Develop
      3 ├Exec
          ├ wcontabl.dat        <--材料特性ファイル ／ NewHASP/ACLD で参照します。
          └ wndwtabl.dat        <--窓特性ファイル／ NewHASP/ACLD と NewHASP_3 で参照します
    2 └PackExec
  1 ├Data
    2 ├Reference
    2 └Weather                  <--このフォルダの下に気象データのフォルダを置きます
      3 ├Japan
        4 ├PeakWD
          5 ├0460_Sapporo       <--このフォルダの下に札幌の5種のピーク気象データがあります
          5 ├3630_Tokyo         <--このフォルダの下に東京の5種のピーク気象データがあります
              ├ 3630C 10_SI.hasH    <--東京の冷房　SI単位系の気象データ　(h-t基準)
              ├ 3630H 12_SI.hasH    <--東京の暖房　SI単位系の気象データ　(t-x基準)
          5 └8310_Naha          <--このフォルダの下に那覇の5種のピーク気象データを置きます
        4 └RefYeadWD            <--このフォルダの下に札幌、東京、那覇の標準年気象データがあります
              ├ 36300110_SI.hasH    <--東京　標準年気象データ(2001～2010年の平均年)(SI単位系)
              ├ 36301120_SI.hasH    <--東京　標準年気象データ(2011～2020年の平均年)(SI単位系)
              ├ 36307795_SI.hasH    <--東京　標準年気象データ(2077～2095年の予測)(SI単位系)
              └ 36300110_SE_forACLD8501.has   <--東京　標準年気象データ(SE単位系.hasフォーマット)
      3 └WEADAC                 <--このフォルダの下に鹿児島･ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ･ﾆｭｰﾖｰｸ･ｼﾄﾞﾆｰの標準年気象データがあります
        4 ├PeakWD               <--このフォルダの下に鹿児島･ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ･ﾆｭｰﾖｰｸ･ｼﾄﾞﾆｰの各6種のピーク気象データがあります
  1 ├ACLD_HEX60_inp
        ├ ACLD_HEX60_InputSheet.xlsm   <==  ACLD_HEX60の入力データの作成、計算実行、ZONE集計を行う。
        ├ Graph_年･詳細.xlsm           <==  ZONEの出力結果をグラフに表示する。(年間･詳細出力用)
        ├ Graph_ピーク･詳細.xlsm       <==  ZONEの出力結果をグラフに表示する。(ピーク･詳細出力用)
        ├ Sample_Input.txt        <-- HASP_inp60の入力データ　(年間)
        ├ Sample_P_Input.txt      <-- HASP_inp60の入力データ　(ピーク)
        ├ MFE_p.csv               <-- ACLD_HEX60.exe から出力される年間熱負荷計算の結果ファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ MFW_p.csv               <-- ACLD_HEX60.exe から出力される年間熱負荷計算の結果ファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ MFE_Cp.csv              <-- ACLD_HEX60.exe から出力される冷房ピークの熱負荷計算の結果ファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ MFW_Cp.csv              <-- ACLD_HEX60.exe から出力される冷房ピークの熱負荷計算の結果ファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ MFE_Hp.csv              <-- ACLD_HEX60.exe から出力される暖房ピークの熱負荷計算の結果ファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ MFW_Hp.csv              <-- ACLD_HEX60.exe から出力される暖房ピークの熱負荷計算の結果ファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ SPAC_MFE_p.csv          <-- HASP_zone60.exe から出力される年間熱負荷計算の結果ファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ SPAC_MFW_p.csv          <-- HASP_zone60.exe から出力される年間熱負荷計算の結果ファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ SPAC_MFE_Cp.csv         <-- HASP_zone60.exe から出力される冷房ピークの熱負荷計算の結果ファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ SPAC_MFW_Cp.csv         <-- HASP_zone60.exe から出力される冷房ピークの熱負荷計算の結果ファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ SPAC_MFE_Hp.csv         <-- HASP_zone60.exe から出力される暖房ピークの熱負荷計算の結果ファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ SPAC_MFW_Hp.csv         <-- HASP_zone60.exe から出力される暖房ピークの熱負荷計算の結果ファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ ZONE_Z_MF_p.csv         <-- HASP_zone60.exe から出力され年間熱負荷計算の結果ファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ ZONE_Z_MF_Cp.csv        <-- HASP_zone60.exe から出力される冷房ピークの熱負荷計算の結果ファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ ZONE_Z_MF_Cp.csv        <-- HASP_zone60.exe から出力される冷房ピークの熱負荷計算の結果ファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ weath_p.dat             <-- ACLD_HEX60.exe から出力される年間の外気温湿度のファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ weath_Cp.dat            <-- ACLD_HEX60.exe から出力される冷房ピークの外気温湿度のファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ weath_Hp.dat            <-- ACLD_HEX60.exe から出力される暖房ピークの外気温湿度のファイル　(末尾の p は詳細出力)
        ├ WCONtabl_A.dat          <--材料特性のファイル
        ├ WNDWtabl_A.dat          <--窓特性ファイル　(NewHASP_3 では使いません)
        ├ HASP_input60_debug.txt  <--ディバッグ情報ファイル
        ├ ACLD_HEX60_debug.txt    <--ディバッグ情報ファイル
        └ HASP_zone60_debug.txt   <--ディバッグ情報ファイル
    2 ├SystemFiles          <-- これより下に ACLD_HEX60_inp の仕掛けが入っています。
      3 ├CSV_inp            <--手動では関係しません。
          ├ Sample_COMMON.csv   <--入力画面のcsvファイル
          ├ Sample_SPAC.csv     <--入力画面のcsvファイル
          └ Sample_ZONE.csv     <--入力画面のcsvファイル
      3 ├BAT_inp            <--fnameHASP_inp.txtとBAT
          ├ fnameHASP_inp60.txt <--実行に必要な情報ファイル　(HASPinp では Excel との連係にも使われます)
          ├ HASP_input60.bat    <--バッチファイル
          ├ ACLD_HEX60.bat      <--バッチファイル
          └ HASP_zone60.bat     <--バッチファイル
      3 └Exec_inp           <--　3つの実行モジュール(exeファイル)が入っています。
          ├ HASP_input60.exe    <--実行モジュール
          ├ ACLD_HEX60.exe      <--実行モジュール
          └ HASP_zone60.exe     <--実行モジュール
    2 ├OriginalFiles        <--InputSheetやグラフ用のExcelファイル、材料特性と窓特性などの元ファイルが入っています。
        ├ ACLD_HEX60_InputSheet.xlsm   <==  ACLD_HEX60のサンプル
        ├ original_ACLD_HEX60_InputSheet.xlsm   <--ACLD_HEX60の入力データ作成のExcelの元ファイル
        ├ Graph_年_詳細.xlsm      <--ACLD_HEX60の結果をグラフ化するExcelの元ファイル
        ├ Graph_ピーク_詳細.xlsm  <--　同上
        ├ Graph_年_簡易.xlsm      <--　同上
        ├ Graph_ピーク_簡易.xlsm  <--　同上
        ├ original_WCONtabl_SE.dat   <--材料特性の元ファイル
        └ original_WNDWtabl_SE.dat   <--窓特性の元ファイル　(ACLD_HEX60 のみ)
    2 └UserData             <--ユーザーの入力データや結果を保存するためのフォルダ
  1 └NewHASP_3_inp          <==NewHASP_3_inp のフォルダ構成は ACLD_HEX60_inp と同様です。
```

(5) HASPinp の画面構成／11 の画面（sheet）

・Excel の ACLD_HEX60_InputSheet.xlsm は次の 11 の画面(Sheet)で構成されます。

・入力データを作成するのは、次の①②③の３つの画面です

① <COMMON>　共通データを入力します。　⇒　図Ⅱ-1（<Ⅲ部>のｹｰｽ１の入力）
② <SPAC>　室(SPAC)のデータを入力します。　⇒　図Ⅱ-2（<Ⅲ部>のｹｰｽ1～4 に共通）
③ <ZONE>　ゾーン集計のデータを入力します。　⇒　図Ⅱ-3（<Ⅲ部>のｹｰｽ1～4 に共通）
・プログラムの実行も画面<ZONE>で操作します。

・必要によってカスタマイズするのは、次の④⑤⑥⑦の４つの画面です。

④ <材料>　材料の特性値をカスタマイズする画面　⇒　<Ⅳ部>図Ⅳ-1
・新たな材料特性の追加や変更や単位系を変える時にこの画面を使います。
⑤ <窓>　窓の特性値をカスタマイズする画面　(ACLD_HEX60_inp のみ) ⇒ <Ⅳ部>図Ⅳ-2
・新たな特性の追加や変更や単位系を変える時にこの画面を使います。
⑥ <気象データ> 気象データ情報を登録する画面　⇒ <Ⅳ部>図Ⅳ-3
・気象データ情報（データ形式・都市・パス・ファイル名など）を登録します。
・HASPinp は、この情報によって気象データを検索します。
⑦ <曜日設定>　祝日などのカレンダー情報をカスタマイズする画面　⇒ <Ⅳ部>図Ⅳ-4
・1966～2023 年までの祝日や年によって変化する春秋分の日が予め登録されています。この情報を使ってカレンダーを一括設定できます。

・その他に次の⑧⑨⑩⑪の画面がありますが、これらは HASPinp の仕掛けのための画面なのでユーザーが操作することはありません。

⑧ <ﾃｰﾌﾞﾙ命名> HASPinp で入力した「命名」などが入っています。
⑨ <ﾃｰﾌﾞﾙ固定> リスト入力などの情報が入っています。
⑩ <参考>　HASPinp の中で使う説明用の図が入っています。
⑪ <Ver>　Version 情報です。

(6) 画面の保護とユーザーが操作できるセル

・HASPinp の各画面（Sheet）には HASPinp の色々な仕掛けが仕組まれています。
この仕掛けが壊れると HASPinp が正しく動作できなくなるので、保護が掛かっています。
※保護といっても強力な保護ではありません。
保護が外れた状態で操作すると、色々な仕掛けが壊れることになりかねません。
一旦壊れた仕掛けを元に戻すことは容易ではありません。

・一方、ユーザーが操作できるセルは色分けされています。

・白色　薄黄色　薄緑色　薄水色 の太枠で囲まれたセルはデータを入力するセルです。
※これら色のセルには保護か掛かっていないので、入力できます。
なお、HASPinp の仕掛け（データ規則など）が組み込まれています。

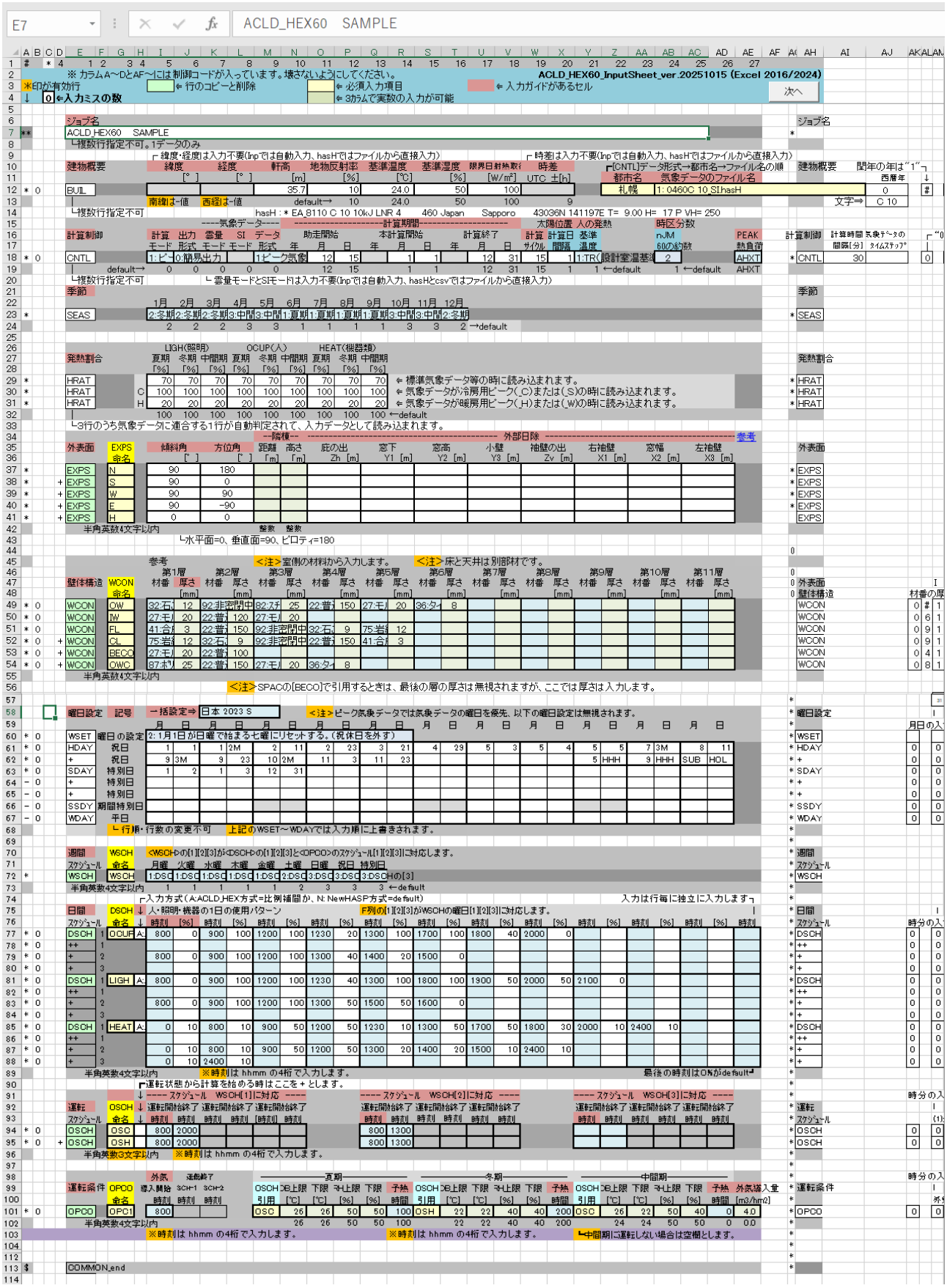
・薄鼠色 のセルは、ユーザーは操作しませんが、HASPinp が自動的にデータを入力します。

・煉瓦色 のセルをクリックすると、簡単な入力ガイドが表示されます。

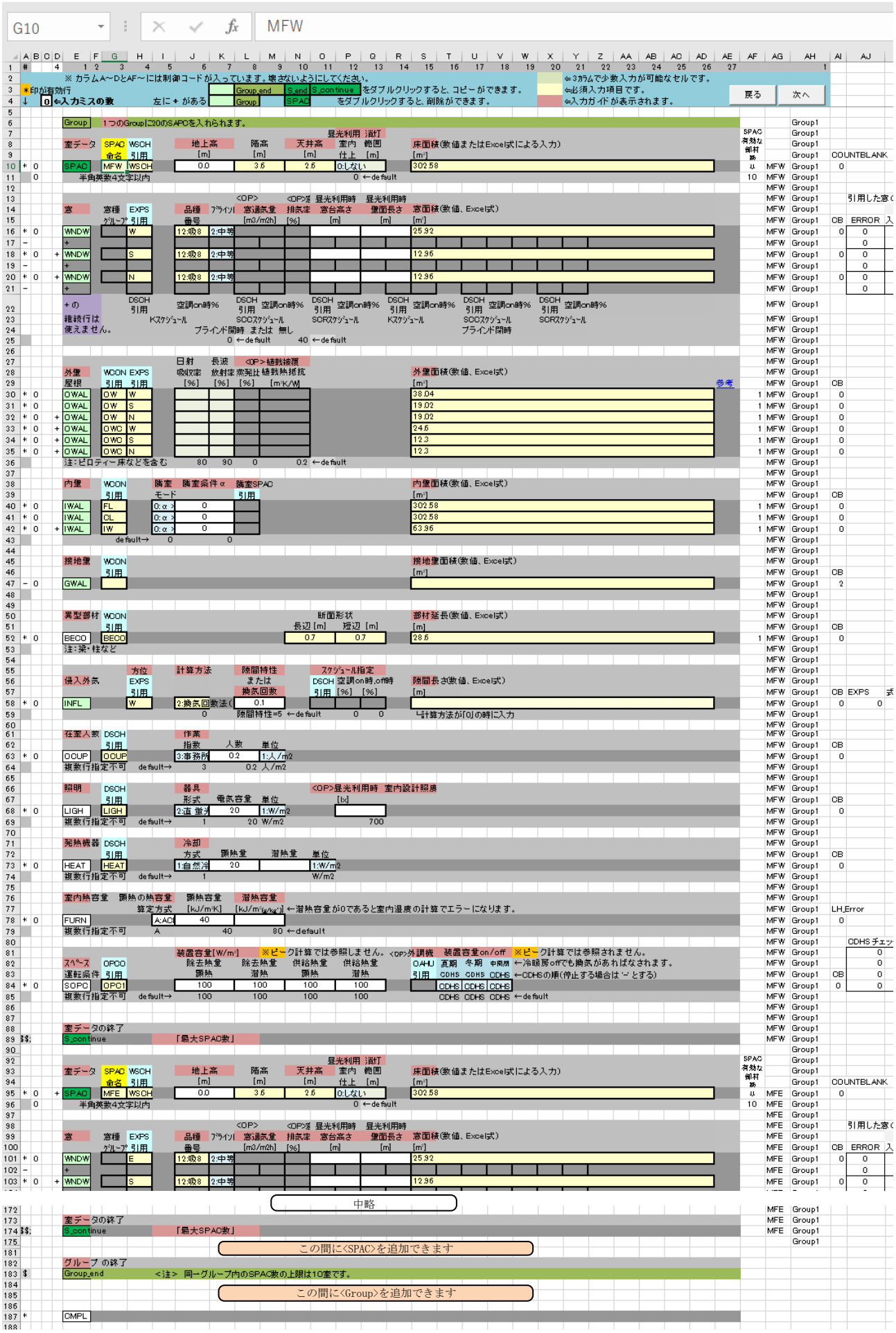
・緑色　薄緑色 のセルで細い枠線で囲まれたセルは、データ行の追加や削除の操作をするセルです。

・これ以外のセルは保護が掛かっており操作できません。

図Ⅱ-1　＜COMMON＞の入力画面　〈Ⅲ部〉のケース１（年間・詳細出力）の入力



図Ⅱ-2　＜SPAC＞の入力画面　〈Ⅲ部〉のケース 1～4 に共通の入力

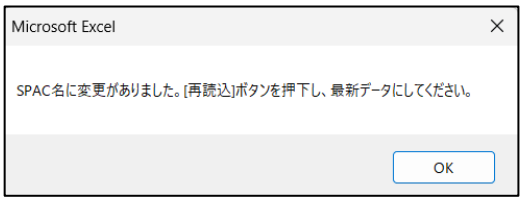


図Ⅱ-3　＜ZONE＞の入力とプログラムの操作の画面　〈Ⅲ部〉のケース 1～4 に共通の入力

画面＜ZONE＞での集計情報の入力方法

・画面〈COMMON〉と画面〈SPAC〉は〈Ⅲ部〉の ケース 1 の入力になっています。
・画面〈ZONE〉では、画面〈SPAC〉で入力した SPAC が表示されています。

・SPAC の追加・削除などは画面〈SPAC〉でします。
　・SPAC の追加・削除あるいは、SPAC の名前を変更した場合は、右の小窓が出ます。
　・この時は、画面〈ZONE〉の上段にある 再読込 のボタンをクリックして表示内容を更新します。
　※ このとき、19 行目以下の ZONE に属する SPAC 数などの情報がクリアされます。



・黄色の「SPAC」では、F 列の SPAC 数は「1」と表示されます。
　緑色の「ZONE」では、D 列に名前を入力し、I 列～に ZONE に属する SPAC の数を入力します。
　青色の「Mzone」では、D 列に名前を入力し、I 列～に Mzone に属する ZONE の数を入力します。
　紫色の「Tzone」では、D 列に名前を入力し、I 列～に Tzone に属する Mzone の数を入力します。
　　・「SPAC」 では SPAC 数は「1」、G 列の面積は自動的に転記されます。他では自動的に集計されます。
　　・E 列の Full name には、20 文字まで自由に名称を入力できます
・下位の SPAC や ZONE、Mzone などの数が入力された行が有効行で、A 列に「*印」が付きます。

※SPAC 数が増えた場合、G 列の ZONE の数の入力します。すると I～R 列の表が右側へ拡張されます。

・ﾌｧｲﾙ変換　熱負荷計算　Zone 集計 はプログラムを起動するボタンです。
　⇒　これらに付いては、**次頁からの〈Ⅲ部〉をご覧下さい。**

＜Ⅲ部＞　HASPinp による実行
（ACLD_HEX60 を例に）

０．計算方式と出力方式による４つのケース
　(0-1) 計算モード／シミュレーションとピークモード
　(0-2) 出力方式／詳細出力と簡易出力
　(0-3) 実行を始めるための準備
１．（ケース１/３）年間計算・詳細出力／簡易出力
２．（ケース２/４）ピーク計算・詳細出力／簡易出力
付Ⅲ-1　NewHASP_3、ACLD_HEX60、HASP_zone の出力項目一覧
付Ⅲ-2　詳細出力と簡易出力／ケース１とケース２を例に
付Ⅲ-3　HASPinp での未入力エラーの見つけ方
３．ゾーン集計のグラフ化
　(1) 年間熱負荷のグラフ
　(2) ピーク熱負荷のグラフ
付Ⅲ-4　Graph の補足／負荷軸と温度軸のカスタマイズ

※プログラムを実行すると DOS 窓にプログラムの Ver と Rel が表示されますが、
(1)実行編 rel.2025-0915 では、ver.2025-0210 の DOS 窓の図をそのまま使っています。

※ACLD_HEX60.exe　Ver.20250125　にバグがありました。
ACLD_HEX60.exe　Ver.20250125　Rel.20250717　で修正してあります。

・原因は、ピーク計算で、予熱開始時の潜熱の外気負荷の係数が顕熱の値になっていたためでした。
ピーク計算モードで、運転開始と外気導入が同時刻の場合にバグで誤差が生じます。
誤差の最大値は、(1)実行編のケース３で次の通りです。
冷房ピーク計算　室湿 -0.142～0 g/kg、除去熱量 -3.28～2.46 W/㎡
暖房ピーク計算　室湿　0～0.072 g/kg、除去熱量 -1.95～4.80 W/㎡

・解説書(1)と(5)で、以下の表と図を差し替えてあります。
表Ⅲ-3-2c、表Ⅲ-3-2h、表Ⅲ-4-2c、表Ⅲ-4-2h
図Ⅲ-3、図Ⅲ-4

・ピーク計算モードで、運転開始と外気導入の時刻が異なる場合は、誤差は生じません。
室温や顕熱負荷では誤差は生じません。潜熱でも連続空調負荷では誤差は生じません。
シミュレーションモードの場合も誤差は生じません。

0．計算モードと出力形式による４つのケース

・HASP には、２つの「計算モード」と２つの「出力形式」があります。
これらの組み合わせによる４つのケースを実行します。

(0-1)　計算モード　／　シミュレーション と ピーク計算

・シミュレーション：　一般的な非定常熱負荷計算です。
　・装置容量（冷暖房能力のことです）を与条件とします。この装置容量の範囲で、
　　除去熱量する熱量(空調負荷のこと)と実現される室温湿度を求めます。

・ピーク計算：　空調設計の装置容量を求めるための計算法です。
　・予熱時間数を与条件とします。
　・予熱中の除去熱量は一定値ですが未知数です。未知数のまま計算を進めて、
　　予熱完了時に、室温湿度が設定条件になるように、予熱中の除去熱量の値を解きます。
　・定常に至るまで反復計算で収束解を求めます。

(0-2)　出力形式　／　詳細出力 と 簡易出力

・計算そのものは、詳細出力も簡易出力も同じです。出力形式の違いだけです。
　・HASP では同じ時刻に２回計算します。
　　空調開始時・外気導入開始時・空調終了時では計算条件が不連続に変化するので、１つの時刻で
　　２回計算する必要があります。(HASP では２回の計算を「直前」「直後」と言います)
　　※空調が継続停止中あるいは継続運転中で外気導入の条件が変わらない場合は、直前と直後が
　　同じ条件で、結果も同じになるので、直前で計算した結果を直後の値に流用します。

・詳細出力：　１つの時刻に２回（直前と直後）出力されます。
　・空調開始時・外気導入開始時・空調終了時は条件が不連続に変化します。これらの時刻の変化
　　前を「直前」と変化後を「直後」と言い、熱負荷や室温湿度が異なる値になります。
　　この他の時刻では条件が変わらないのですが、直前の結果を直後の値に流用して、同じように、
　　１つの時刻に２回（直前と直後）結果が出力されます。

・簡易出力：　１つの時刻に１回だけ平均値が出力されます。
　・計算そのものは詳細出力も簡易出力も共通ですが、結果の出力形式の違いです。
　・簡易出力では、前時刻の直後の値と当時刻の直前の値の平均値が、当時刻の平均値として出力
　　されます。　（注意：同じ時刻の直前と直後の平均値ではありません）
　　例えば、時区分数が１（60 分計算）で、8:00 に空調開始の場合
　　8 時に出力される値は、7 時直後の値と 8 時直前の値の平均値です。(除去熱量は 0)
　　9 時に出力される値は、8 時直後の値と 9 時直前の値の平均値です。

＜４つのケース＞

・〈Ⅲ部〉では、計算モードと出力形式を組み合わせた４ケースを実行します。
　ケース１　（ シミュレーションモードの年間計算 × 詳細出力）
　ケース２　（ シミュレーションモードの年間計算 × 簡易出力）
　ケース３　（ 冷房と暖房のピーク計算 × 詳細出力）
　ケース４　（ 冷房と暖房のピーク計算 × 簡易出力）

・出力ファイル名での区別
　HASPinp では。計算結果の出力ファイル名に次の符号が自動的に付けられます。
　　(ｲ)年間計算　　符号は付きません。
　　(ﾛ)ピーク計算　ファイル名の末尾に“C”（冷房）か“H”（暖房）が付きます。
　　(ﾊ)出力形式　　ファイル名の末尾に“p”（詳細出力）、“s”（簡易出力）が付きます。

　・例えば、SPAC「MFW」の場合、出力ﾌｧｲﾙ名は４文字なので“MFW_”になります。
　　年間計算結果は　　“MFW__p”（詳細出力）　または　“MFW__s”（簡易出力）
　　冷房ピーク計算結果は　“MFW__Cp”（詳細出力）または　“MFW__Cs”（簡易出力）
　　暖房ピーク計算結果は　“MFW__Hp”（詳細出力）または　“MFW__Hs”（簡易出力）
　　これにより、どのケースで計算した出力結果であるかがファイル名で区別できます。

(0-3)　実行を始めるための準備

・ﾌｫﾙﾀﾞ(¥OriginalFiles)からﾌｫﾙﾀﾞ(¥ACLD_HEX60_inp)に、ﾌｧｲﾙ(ACLD_HEX60_InputSheet.xlsm)をコピーします。
なお、ここでは、ﾌｫﾙﾀﾞ(¥Sample)からﾌｧｲﾙ(ACLD_HEX60_InputSheet.xlsm)をコピーすることにします。このﾌｧｲﾙ(ACLD_HEX60_InputSheet.xlsm)にはケース１の入力データが組込まれています。

・本書で計算するモデル建物（事務所ビル）は、本編の最初に示した図 0-0 のモデル建物です。
この建物の基準階の「MFW」と［MFE］の２室の熱負荷を計算します。
また、ゾーン集計では、２室を集計した基準階の「Z_MF」の熱負荷を求めます。

・先の ACLD_HEX60_InputSheet.xlsm にはケース１の入力データが入っています。
　・<Ⅱ部>の図Ⅱ-01 に <COMMON>の入力画面を示します。
　・<Ⅱ部>の図Ⅱ-02 に <SPAC>の入力画面を示します。
　・<Ⅱ部>の図Ⅱ-03 に <ZONE>の入力とプログラムの操作の画面を示します。

　他のケースは、これを部分的に変更しながら使います。

　※　<Ⅰ部>の２章(1)節に、入力データの解説があります。そちらも参照して下さい。
　　ここでは、４つのケースで、何処をどの様に変更するかを主に見ていきます。

・ケース 1～4 で、入力データを変更するのは＜COMMON＞の画面の<BUIL>と<CNTL>だけです。

　・先ず、<CNTL> で「計算モード」と「出力形式」と「気象データのデータ形式」を選びます。

ケース１と２	計算モード	「0:シミュレーション」
	気象データ形式	「0:標準年気象データ」
ケース３と４	計算モード	「1:ピーク計算（NewHASP 方式）」
	気象データ形式	「1:ピーク気象データ」

※計算モードには「2:A ピーク計算（ACLD_HEX 方式）」もありますが、
　ここでは「1:ピーク計算（NewHASP 方式）」とします。
※ピーク計算の N 方式と A 方式については ⇒ 解説書(5)編をご覧ください。

ケース１と３	出力形式	「1:詳細出力」
ケース２と４	出力形式	「0:簡易出力」

　・次ぎに、<BUIL>で、「都市」と「気象データのファイル名」を選びます。

ケース１と２	都市	「東京」	
	気象データ	「2:36301120_SI.hasH」	
ケース３と４	都市	「東京」	
	気象データ	冷房ピーク計算	「2:3630C 20_SI.hasH」
		暖房ピーク計算	「4:3630H 12_SI.hasH」

※“3630“は東京の番号
　“1120”は 2011～2020 年の 10 年平均の標準年気象データ
　“C 20”は ht 基準（ｴﾝﾀﾙﾋﾟ－乾球温度）の冷房ピーク気象データ
　“H 12” は tx 基準（絶対湿度－乾球温度）の暖房ピーク気象データ

　・この他は、項目によってプログラム内部での扱いが異なる部分もありますが、
　全ケースで共通になるように組み立てられています。

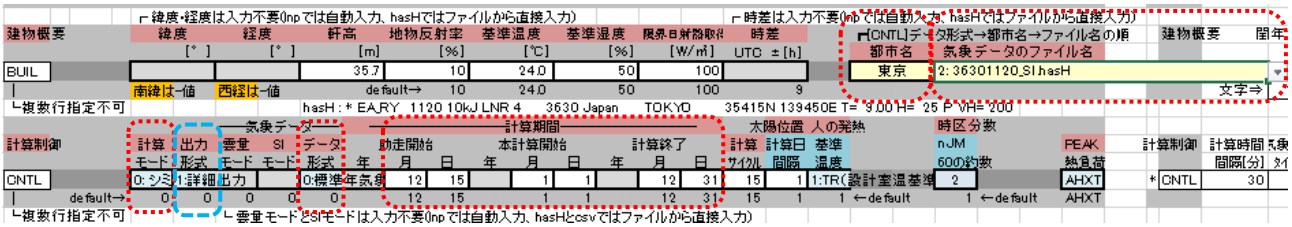
１．　ケース１／２（年間計算・詳細出力／簡易出力）

・ケース１と２は同じ年間計算です。計算は全く同じで、違いは計算結果の出力形式だけです。
よって、本章では「年間計算・詳細出力」で説明します。
なお、以下の説明文や DOS 窓の表示で、ファイル名の末尾に“p”とあるのが「詳細出力」ですが、「簡易出力」の場合は、これが“s”になります。

・(0)入力データ ⇒ (1)ファイル変換 ⇒ (2)熱負荷計算 ⇒ (3)ゾーン集計の順に処理します。
全ての計算が終わってから、３章でグラフ化します。

(0) 入力データの確認

・<Ⅱ部>の図Ⅱ-1 画面<COMMON> と 図Ⅱ-2 画面<SPAC>は、ケース１の入力データの画面です。
ケース１ではこのままを使います。ケース２は<CNTL>の入力を１箇所だけ変更します。



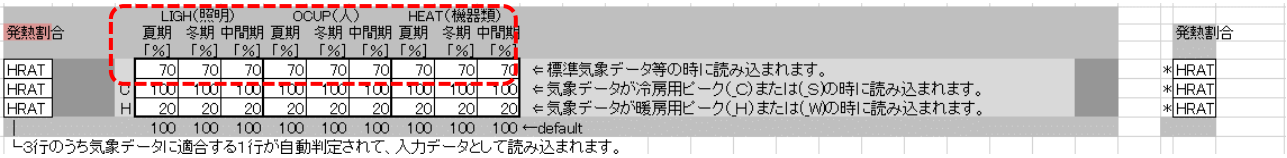
<BUIL>　・都市名　　東京
　　・気象ﾃﾞｰﾀのファイル名 36301120_SI.hasH（東京・2011-2120 年平均、SI 単位,hasH 形式）
　　※元々の HASP では、「都市名」や「気象ﾃﾞｰﾀのファイル名」の入力データ項目はありません。
　　これらは fnameHASP_inp60.txt でカスタマイズします。（⇒ <手順⑤>）

<CNTL>　・計算モード　　0:シミュレーションモード（装置容量を与条件として除去熱量を求める）
　　◆出力形式　　1:詳細出力（ケース１）　0:簡易出力（ケース２）
　　・気象データの形式　　0:標準年気象データ
　　・計算期間　　12/15 助走開始、1/1 本計算開始、12/31 計算終了

※ 気象データは、次の 1)2)3)の順序で入力します。
　1) <CNTL> 「気象データの形式」 ⇒ 都市名・気象ﾃﾞｰﾀのファイル名が一旦クリアされます。
　2) <BUIL> 「都市名」⇒ 1)の条件に合う気象データが登録されている都市が検索されます。
　3) <BUIL> 「気象データのファイル名」⇒ 1)と 2)の条件にあう気象データが検索されます。

※参考　<CNTL> の他の項目はケース 1～4 に共通です
　・太陽位置の計算日間隔　　1: １日毎、つまり毎日計算します。
　・人の発熱の基準温度　　1: TR 基準で季節ごとに変化させます。
　・時区分数(nJHM)　　2: ２区分（30 分の計算時間間隔）
　・PEAK 熱負荷の種類　　AHXT（空調除去熱量の全熱）

<HRAT>　・発熱割合：一括して発熱の割合を補正する機能です。



・元の NewHASP/ACLD では１行入力ですが、HASPinp では年間・冷房・暖房の３行入力します。
気象データのファイル名と連動して、３行の内の１行が自動的に選ばれます。

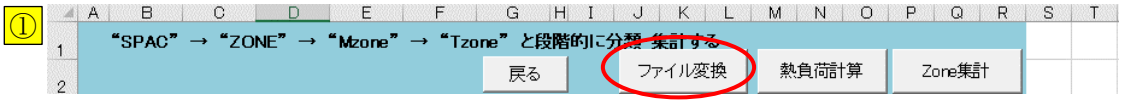
※ 冷房ピーク気象データなら、“C”の２行目が選ばれます。
　暖房ピーク気象データなら、“H”の３行目が選ばれます。
　これ以外は１行目が選ばれます。

続いて、<ZONE>の画面で、
　(1)ファイル変換 ⇒ (2)熱負荷計算 ⇒ (3)Zone 集計 の順にプログラムを実行します。

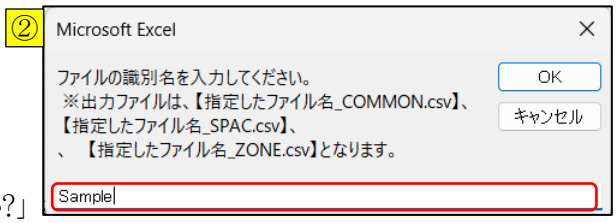
(1) ファイル変換／HASP_input60.exe の実行

・操作するのは、手順①と②と③だけで、あとは自動的に処理されます。

手順① 画面<ZONE>で、「ファイル変換」のボタンをクリックします。



手順② 右の小窓②が出るので、
例えば “Sample” と入力します。

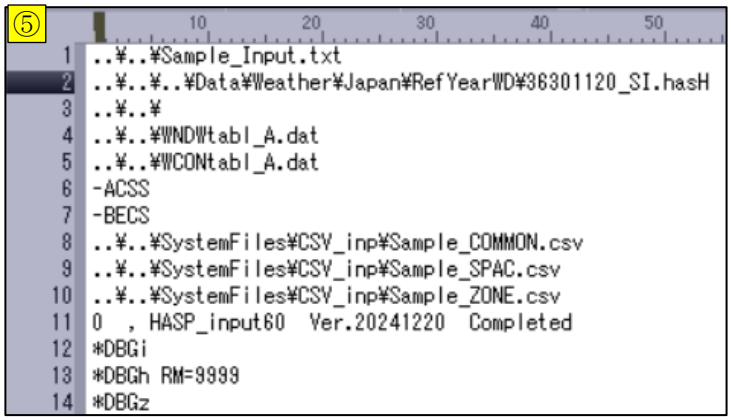


手順③ 続いて、小窓③で
「ファイル出力 HASP_input を実行しますか?」
の表示が出るので、OKボタンをクリックします。
すると、以下の④～⑧が自動的に処理されます。

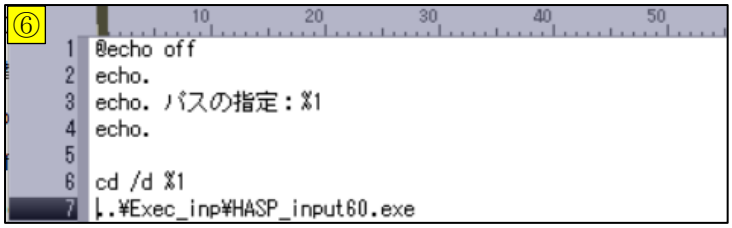
手順④ 画面<材料>から 材料特性ファイル WCONtabl_A.dat と
画面<窓>から 窓特性ファイル WNDWtabl_A.dat が
作業エリアのﾌｫﾙﾀﾞ(ACLD_HEX60_inp) に出力されます。
また、入力画面<COMMON><SPAC><ZONE>の３つの csv ファイル
が、ﾌｫﾙﾀﾞ(¥SystemFiles¥CSV_inp)に出力されます。

手順⑤ ﾌｫﾙﾀﾞ(¥SystemFiles¥BAT_inp)の
fnameHSP_inp60.txt⑤
が自動的にカスタマイズされます。

・1 行目が入力データ
・2 行目が気象データ
・8-10 行目が入力画面の csv
・11 行目は“0 ”にリセットされます。

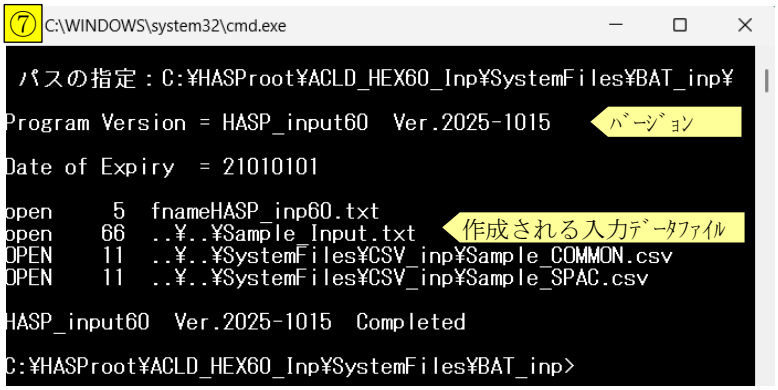


手順⑥ ﾌｫﾙﾀﾞ(¥SystemFiles¥BAT_inp)の
HASP_input60.bat⑥
がキックされ、
ファイル変換プログラム
HASP_input60.exe
が起動します。
※⑥の３行目と６行目は
カレントディレクトリを HASPinp の
Excel からバッチファイルに
切り替えるコマンドです。



手順⑦ HASP_input60.exe が実行されると
右の DOS 窓⑦が表示されます。
最後に “Completed”
の表示が出たら処理が完了です。

入力データファイル
Sample_Input.txt
（“_Input.txt”が自動的に付きます）
が作業エリアに出力されます。
⇒ケース１（表Ⅲ-1-1）
ケース２（表Ⅲ-2-1）



DOS 窓で ¥ が \（ﾊﾞｯｸｽﾗｯｼｭ） で表示されることがありますが、問題ありません

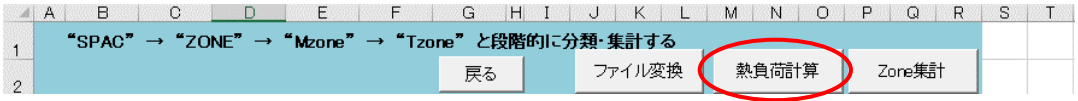
手順⑧ fnameHSP_inp60.txt⑤ の
11 行目は“9 ”に
上書きされます。

(2) 熱負荷計算／ACLD_HEX60.exe の実行

・操作するのは、手順①と②で、あとは自動的に処理されます。
※出力ファイル名の末尾の符号は、ケース１は“p”（詳細）、ケース２は“s”（簡易）になります。

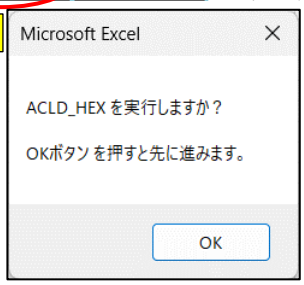
手順① 画面<ZONE>で、「熱負荷計算」のボタンをクリックします。

①



手順② 小窓②で 「ACLD_HEX を実行しますか?」 の表示が出るので、
OK ボタンをクリックします。
すると、以下の③～⑥が自動的に処理されます。

②



手順③ ﾌｫﾙﾀﾞ(¥SystemFiles¥BAT_inp) の fnameHSP_inp60.txt③
が自動的にカスタマイズされます。

変更は、11 行目だけで、
“00 ” にリセットされます。

③

```
1  ..¥..¥Sample_Input.txt
2  ..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥RefYearWD¥36301120_SI.hasH
3  ..¥..¥
4  ..¥..¥WNDWtabl_A.dat
5  ..¥..¥WCONtabl_A.dat
6  -ACSS
7  -BECS
8  ..¥..¥SystemFiles¥CSV_inp¥Sample_COMMON.csv
9  ..¥..¥SystemFiles¥CSV_inp¥Sample_SPAC.csv
10 ..¥..¥SystemFiles¥CSV_inp¥Sample_ZONE.csv
11 )0
12 *DBGi
13 *DBGh RM=9999
14 *DBGz
```

手順④ ﾌｫﾙﾀﾞ(¥SystemFiles¥BAT_inp)の
ACLD_HEX60.bat④
がキックされ、
熱負荷計算プログラム
ACLD_HEX60.exe
が起動します。
※④の３行目と６行目は
カレントディレクトリを HASPinp の
Excel からバッチファイルに
切り替えるコマンドです。

④

```
1 @echo off
2 echo.
3 echo. パスの指定：%1
4 echo.
5
6 cd /d %1
7 ..¥Exec_inp¥ACLD_HEX60.exe
```

手順⑤ ACLD_HEX60.exe が実行されると
右図の DOS 窓⑤が表示され、
計算中の日付と mode が
表示されます。
mode=1 は助走期間中
mode=2 が本計算中
mode=3 で計算終了日
※日付けの()内は曜日番号で、
1-9 が月～土日祝特です。

最後に “Completed”
が出たら計算完了です。

熱負荷計算の結果
MFW__p.csv
MFE__p.csv
が作業エリアに出力されます。
⇒ケース１（表Ⅲ-1-2）
ケース２（表Ⅲ-2-2）
また、気象データ
Weather_p.dat
が作業エリアに出力されます。

⑤

```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
パスの指定：C:¥HASProot¥ACLD_HEX60_Inp¥SystemFiles¥BAT_inp¥

Program Version = ACLD_HEX60  Ver.2025-1015      ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ
pen      5  fnameHASP_inp60.txt
cDBGopt = 13   *DBGh RM=9999
pen      1  ..¥..¥Sample_Input.txt                入力ﾌｧﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾙ
pen     11  ..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥RefYearWD¥36301120_SI.hasH
Path         ..¥..¥                               気象ﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾙ
  open WNDW = 753 ..¥..¥WNDWtabl_A.dat
  open WCON = 753 ..¥..¥WCONtabl_A.dat

2. Preliminary Process

 ACLD_HEX60    SAMPLE

----- 3. MAIN PROCESS
 DATE: 12/15(5)  mode= 1
 DATE: 12/16(6)  mode= 1
 DATE: 12/17(7)  mode= 1
```

（中略）

```
 DATE: 12/28(4)  mode= 2
 DATE: 12/29(5)  mode= 2
 DATE: 12/30(6)  mode= 2
 DATE: 12/31(9)  mode= 3

99 , ACLD_HEX60  Ver.2025-1015  Completed


C:¥HASProot¥ACLD_HEX60_Inp¥SystemFiles¥BAT_inp>
```

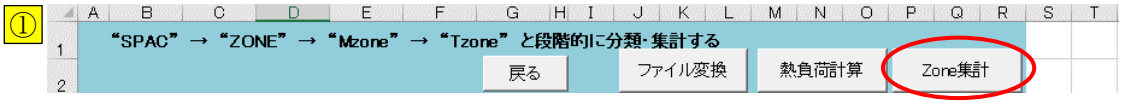
DOS 窓で ¥ が \(ﾊﾞｯｸｽﾗｯｼｭ) で表示されることがありますが、問題ありません

手順⑥ fnameHSP_inp60.txt③の
11 行目は“99 ”
に上書きされます。

(3) ゾーン集計／HASP_zone60.exe の実行

・操作するのは、手順①と②で、あとは自動的に処理されます。
※出力ファイル名の末尾の符号は、ケース１は“p”（詳細）、ケース２は“s”（簡易）になります。

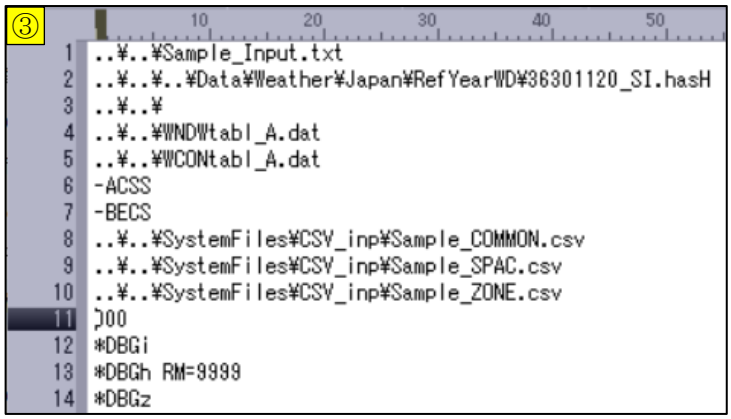
手順① 画面<ZONE>で、「Zone 集計」のボタンをクリックします。



手順② 小窓②で 「ACLD_zone を実行しますか?」 の表示が出るので、OK ボタンをクリックします。
すると、以下の③④⑤⑥が自動的に処理されます。

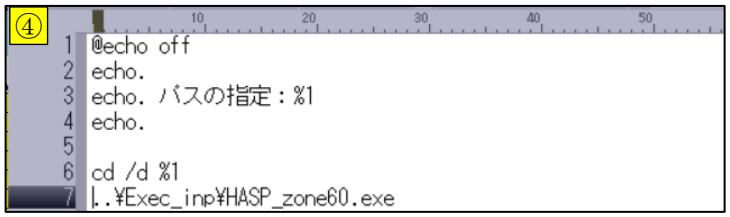
手順③ ﾌｫﾙﾀﾞ(¥SystemFiles¥BAT_inp) の fnameHSP_inp60.txt③ が自動的にカスタマイズされます。

変更は、11 行目だけで、“000” にリセットされます。



手順④ ﾌｫﾙﾀﾞ(¥SystemFiles¥BAT_inp)の HASP_zone.bat④ がキックされ、ゾーン集計プログラム HASP_zone60.exe が起動します。
※④の３行目と６行目は カレントディレクトリを Excel からバッチファイルに 変更するコマンドです。

手順⑤ HASP_zone60.exe が実行されると、右下の DOS 窓⑤が表示されます。

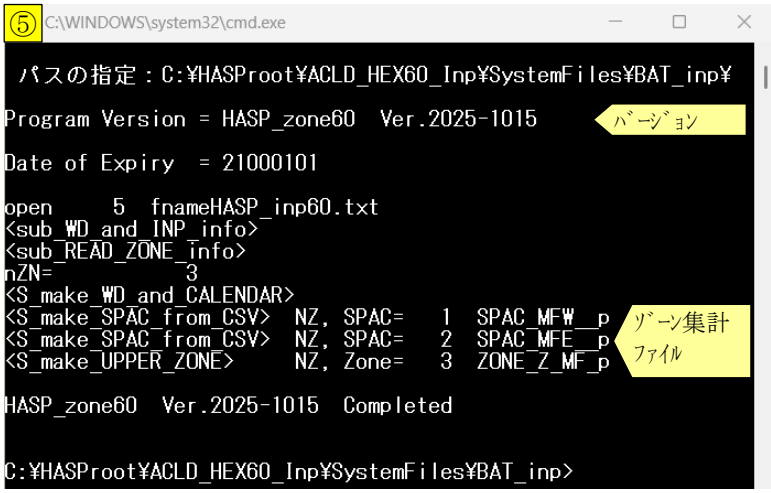


集計計算中のゾーンが表示されます。
SPAC_MFW__p（元の MFE と同じ SPAC）
SPAC_MFE__p（元の MFE と同じ SPAC）
ZONE_Z_MF_p（集計されたゾーン）

最後に、“Completed” の表示が出たら処理が完了です。

ゾーン集計の結果
SPAC_MFW__p.csv
SPAC_MFE__p.csv
ZONE_Z_MF_p.csv
が作業エリアに出力されます。
⇒ケース１（表Ⅲ-1-3）
ケース２（表Ⅲ-2-3）

※時刻別の熱負荷の結果は(2)と同じですが、(3)ゾーン集計では、グラフ情報、時間積算値、ピーク負荷の順位などの情報が追加されます。



DOS 窓で ¥ が \（ﾊﾞｯｸｽﾗｯｼｭ） で表示されることがありますが問題ありません

手順⑥ fnameHSP_inp60.txt③の 11 行目は “999” に上書きされます。

表Ⅲ-1-1　年間・詳細出力の入力データ（Sample_Input.txt）

<Ⅰ部>の表Ⅰ-1a と同じ入力条件・同じ入力データです。

シミュレーションモード　詳細出力　標準年気象データ　ピーク計算での反復回数　時分数

```
ACLD_HEX60    SAMPLE
BUIL                    35.7    10  24.0    50   100
CNTL          0  1        0    12 15     1  1    12 31 15  1  1        2     AHXT
SEAS          2  2  2  3  3  1  1  1  1  3  3  2
HRAT         70 70 70 70 70 70 70 70 70 70
HRAT        C100100100100100100100100100
HRAT        H 20 20 20 20 20 20 20 20 20
EXPS N         90   180
EXPS S         90     0
EXPS W         90    90
EXPS E         90   -90
EXPS H          0     0
WCON OW      32 12 92    82 25 22150 27 20 36  8
WCON IW      27 20 22120 27 20
WCON FL      41  3 22150 92    32  9 75 12
WCON CL      75 12 32  9 92    22150 41  3
WCON BECO    27 20 22100
WCON OWC     87 25 22150 27 20 36  8
WSET          2
HDAY          1  1  1 2M  2 11  2 23  3 21  4 29  5  3  5  4  5  5  7 3M  8 11
+             9 3M  9 23 10 2M 11  3 11 23                    5HHH  9HHHSUBHOL
SDAY          1  2  1  3 12 31
WSCH WSCH     1  1  1  1  1  2  3  3  3
DSCH OCUP A 80  0 90100120100120 20130100170100180 40200  0 00    00    00    00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            80  0 90100120100130 40140 20150  0 00    00    00    00    00    00
+            00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
DSCH LIGH A 80  0 90100120100120 40130100180100190 50200 50210  0 00    00    00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            80  0 90100120100130 50150 50160  0 00    00    00    00    00    00
+            00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
DSCH HEAT A 00 10 80 10 90 50120 50120 10130 50170 50180 30200 10240 10 00    00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            00 10 80 10 90 50120 50130 20140 20150 10240 10 00    00    00    00
+            00 10240 10 00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
OSCH OSC     80200                   80130                   00 00
OSCH OSH     80200                   80130                   00 00
OPCO OPC1    80 00 00   OSC 26 26 50 50 100SH 22 22 40 40 200SC 26 22 50 4000 4.0

SPAC MFW WSCH    0.0   3.6   2.6  0      302.58
WNDW     W     12  2                     25.92
WNDW     S     12  2                     12.96
WNDW     N     12  2                     12.96
OWAL OW  W                               38.04
OWAL OW  S                               19.02
OWAL OW  N                               19.02
OWAL OWC W                               24.6
OWAL OWC S                               12.3
OWAL OWC N                               12.3
IWAL FL      0     0                     302.58
IWAL CL      0     0                     302.58
IWAL IW      0     0                     63.96
BECO BECO                    0.7   0.7   28.6
INFL     W      2      0.1
OCUP OCUP       3   0.2  1
LIGH LIGH       2    20  1
HEAT HEAT       1    20       1
FURN         A    40
SOPC OPC1     100   100   100   100      CDHSCDHSCDHS
:
SPAC MFE WSCH    0.0   3.6   2.6  0      302.58
WNDW     E     12  2                     25.92
WNDW     S     12  2                     12.96
WNDW     N     12  2                     12.96
  （中略）
SOPC OPC1     100   100   100   100      CDHSCDHSCDHS

CMPL
```

計算期間（助走開始日・本計算開始日・終了日）

発熱割合（上から年間・冷房ﾋﾟｰｸ・暖房ﾋﾟｰｸ）

曜日設定（2023 年の 7 カレンダ）
ピーク気象データでは曜日設定は無視されます。

日間スケジュール
A 方式での入力
時区分数 nJHM=2

運転条件
外気導入開始 8:00、外気量 4.0m³/h/m²
夏期 26℃, 50%、冬期 22℃, 40%、
中間期 26～22℃, 50～40%

SPAC MFW のデータ

SPAC MFE のデータ
主方位が“E”になります。

表Ⅲ-1-2　ケース１／ACLD_HEX60 による年間・詳細出力の結果（MFW__p.csv）（nJHM=2）

```
YEAR,MON,DAY, WK, HR, , DBR          , CLS          , RHEXS        , AHEXS        ,FS, XGR          , CLL          , RHEXL        , AHEXL        ,FL,
  1,  1,  1,  8,  0,1, 0.1746254E+02,-0.2032127E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5708353E+01,-0.1247742E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1,  1,  1,  8,  1,0, 0.1738569E+02,-0.2050772E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5698593E+01,-0.1247742E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1,  1,  1,  8,  1,1, 0.1738569E+02,-0.2050772E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
  1,  1,  1,  8,  2,0, 0.1731118E+02,-0.2068917E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
  1,  1,  1,  8,  2,1, 0.1731118E+02,-0.2068917E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
```

最初の“1,1,1,8,0,1”は1/1(祝)0:00 直後ですが、
助走期間最後の 12/31 の 24:00 直後の値が転用されます。

（中略）

```
  1,  1,  4,  3, 14,0, 0.1409959E+02,-0.2274422E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4585981E+01,-0.1334811E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1,  1,  4,  3, 14,1, 0.1409959E+02,-0.2274422E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4585981E+01,-0.1334811E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1,  1,  4,  3, 15,0, 0.1416247E+02,-0.1994483E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4581270E+01,-0.1291277E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1,  1,  4,  3, 15,1, 0.1416247E+02,-0.1994483E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4581270E+01,-0.1291277E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1,  1,  4,  3, 16,0, 0.1429811E+02,-0.1668667E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4577552E+01,-0.1247742E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1,  1,  4,  3, 16,1, 0.1704995E+02,-0.1668667E+02,-0.8439449E+02,-0.9999999E+02,-2, 0.6662673E+01,-0.1247742E+01,-0.8610551E+02,-0.9602702E+02,10,
  1,  1,  4,  3, 17,0, 0.1913928E+02,-0.7772954E+01,-0.8380599E+02,-0.9999999E+02,-2, 0.6662673E+01, 0.2062212E+01,-0.2877415E+02,-0.3936543E+02,-1,
  1,  1,  4,  3, 17,1, 0.1913928E+02,-0.7772954E+01,-0.8380599E+02,-0.9999999E+02,-2, 0.6662673E+01, 0.2062212E+01,-0.2877415E+02,-0.3936543E+02,10,
  1,  1,  4,  3, 18,0, 0.2114098E+02, 0.4543557E+01,-0.8333487E+02,-0.9999999E+02,-2, 0.6662673E+01, 0.5372165E+01,-0.5590831E+01,-0.1685188E+02,-1,
  1,  1,  4,  3, 18,1, 0.2114098E+02, 0.4543557E+01,-0.8333487E+02,-0.9999999E+02,-2, 0.6662673E+01, 0.5372165E+01,-0.5590831E+01,-0.1685188E+02,10,
  1,  1,  4,  3, 19,0, 0.2200000E+02, 0.7189467E+01,-0.6758415E+02,-0.8432834E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.5383048E+01, 0.1731057E+01,-0.9362547E+01,-1,
  1,  1,  4,  3, 19,1, 0.2200000E+02, 0.7189467E+01,-0.6758415E+02,-0.8432834E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.5383048E+01, 0.1731057E+01,-0.9362547E+01,10,
  1,  1,  4,  3, 20,0, 0.2200000E+02, 0.9707092E+01,-0.4328169E+02,-0.58954
  1,  1,  4,  3, 20,1, 0.2200000E+02, 0.9707092E+01,-0.4328169E+02,-0.58954
  1,  1,  4,  3, 21,0, 0.2200000E+02, 0.1192227E+02,-0.3196145E+02,-0.46428
  1,  1,  4,  3, 21,1, 0.2200000E+02, 0.1192227E+02,-0.3196145E+02,-0.46428
  1,  1,  4,  3, 22,0, 0.2200000E+02, 0.1404137E+02,-0.2549210E+02,-0.38753
  1,  1,  4,  3, 22,1, 0.2200000E+02, 0.1404137E+02,-0.2549210E+02,-0.38753
  1,  1,  4,  3, 23,0, 0.2200000E+02, 0.1517791E+02,-0.2181006E+02,-0.34803
  1,  1,  4,  3, 23,1, 0.2200000E+02, 0.1517791E+02,-0.2181006E+02,-0.34803
  1,  1,  4,  3, 24,0, 0.2200000E+02, 0.1633227E+02,-0.1881605E+02,-0.31541
  1,  1,  4,  3, 24,1, 0.2200000E+02, 0.1633227E+02,-0.1881605E+02,-0.31541
  1,  1,  4,  3, 25,0, 0.2200000E+02, 0.5837338E+01,-0.2776899E+02,-0.39956
  1,  1,  4,  3, 25,1, 0.2200000E+02, 0.5837338E+01,-0.2776899E+02,-0.39956
  1,  1,  4,  3, 26,0, 0.2200000E+02, 0.2349610E+02,-0.8931219E+01,-0.20585
  1,  1,  4,  3, 26,1, 0.2200000E+02, 0.2349610E+02,-0.8931219E+01,-0.20585
  1,  1,  4,  3, 27,0, 0.2200000E+02, 0.2654154E+02,-0.4567091E+01,-0.16154
  1,  1,  4,  3, 27,1, 0.2200000E+02, 0.2654154E+02,-0.4567091E+01,-0.16154
  1,  1,  4,  3, 28,0, 0.2200000E+02, 0.2874889E+02,-0.1101605E+01,-0.12621
  1,  1,  4,  3, 28,1, 0.2200000E+02, 0.2874889E+02,-0.1101605E+01,-0.12621
  1,  1,  4,  3, 29,0, 0.2200000E+02, 0.2871548E+02, 0.7216452E-01,-0.1164876E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.5557188E+01, 0.6159834E+01,-0.2254699E+01,-1,
  1,  1,  4,  3, 29,1, 0.2200000E+02, 0.2871548E+02, 0.7216452E-01,-0.1164876E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.5557188E+01, 0.6159834E+01,-0.2254699E+01,10,
  1,  1,  4,  3, 30,0, 0.2200000E+02, 0.2781750E+02, 0.3350358E+00,-0.1158682E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.5568072E+01, 0.6170846E+01,-0.2076246E+01,-1,
  1,  1,  4,  3, 30,1, 0.2200000E+02, 0.2781750E+02, 0.3350358E+00,-0.1158682E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.5568072E+01, 0.6170846E+01,-0.2076246E+01,10,
  1,  1,  4,  3, 31,0, 0.2200000E+02, 0.2253429E+02,-0.3830918E+01,-0.1588673E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.5513653E+01, 0.6116472E+01,-0.2967829E+01,-1,
  1,  1,  4,  3, 31,1, 0.2200000E+02, 0.2253429E+02,-0.3830918E+01,-0.1588673E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.5513653E+01, 0.6116472E+01,-0.2967829E+01,10,
  1,  1,  4,  3, 32,0, 0.2200000E+02, 0.1331693E+02,-0.1163496E+02,-0.2382473E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.5459234E+01, 0.6062068E+01,-0.3859442E+01,-1,
  1,  1,  4,  3, 32,1, 0.2200000E+02, 0.1331693E+02,-0.1163496E+02,-0.2382473E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.5459234E+01, 0.6062068E+01,-0.3859442E+01,10,
  1,  1,  4,  3, 33,0, 0.2200000E+02, 0.1051347E+02,-0.1340270E+02,-0.2673107E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.5437467E+01, 0.6040308E+01,-0.4216086E+01,-1,
  1,  1,  4,  3, 33,1, 0.2200000E+02, 0.1051347E+02,-0.1340270E+02,-0.26731
  1,  1,  4,  3, 34,0, 0.2200000E+02, 0.7496264E+01,-0.1542257E+02,-0.29889
  1,  1,  4,  3, 34,1, 0.2200000E+02, 0.7496264E+01,-0.1542257E+02,-0.29889
  1,  1,  4,  3, 35,0, 0.2200000E+02, 0.4370105E+01,-0.1758835E+02,-0.33193
  1,  1,  4,  3, 35,1, 0.2200000E+02, 0.4370105E+01,-0.1758835E+02,-0.33193
  1,  1,  4,  3, 36,0, 0.2200000E+02, 0.1113177E+01,-0.1992048E+02,-0.36664
  1,  1,  4,  3, 36,1, 0.2200000E+02, 0.1113177E+01,-0.1992048E+02,-0.36664
  1,  1,  4,  3, 37,0, 0.2200000E+02,-0.1982755E+01,-0.2212584E+02,-0.39338
  1,  1,  4,  3, 37,1, 0.2200000E+02,-0.1982755E+01,-0.2212584E+02,-0.39338
  1,  1,  4,  3, 38,0, 0.2200000E+02,-0.5312922E+01,-0.2459845E+02,-0.42280
  1,  1,  4,  3, 38,1, 0.2200000E+02,-0.5312922E+01,-0.2459845E+02,-0.4228030E+02,-1, 0.6662673E+01,-0.3695122E-01, 0.5658906E+01,-0.1136492E+02,10,
  1,  1,  4,  3, 39,0, 0.2200000E+02,-0.7047381E+01,-0.2550710E+02,-0.4365779E+02,-1, 0.6662673E+01,-0.7402998E+00,-0.1374585E+00,-0.1257060E+02,-1,
  1,  1,  4,  3, 39,1, 0.2200000E+02,-0.7047381E+01,-0.2550710E+02,-0.4365779E+02,-1, 0.6662673E+01,-0.7402998E+00,-0.1374585E+00,-0.1257060E+02,10,
  1,  1,  4,  3, 40,0, 0.2200000E+02,-0.6241835E+01,-0.2435656E+02,-0.4297609E+02,-1, 0.6662673E+01,-0.1443649E+01,-0.8408076E+00,-0.1377627E+02,-1,
  1,  1,  4,  3, 40,1, 0.2120581E+02,-0.6241835E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6642313E+01,-0.1443649E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1,  1,  4,  3, 41,0, 0.2065993E+02,-0.8628801E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6622487E+01,-0.1476300E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1,  1,  4,  3, 41,1, 0.2065993E+02,-0.8628801E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6622487E+01,-0.1476300E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1,  1,  4,  3, 42,0, 0.2017284E+02,-0.1119160E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6602027E+01,-0.1508951E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1,  1,  4,  3, 42,1, 0.2017284E+02,-0.1119160E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6602027E+01,-0.1508951E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
```

“1,1,4,3,16,0”は1/4(水)8:00　空調開始の直前
AHEXS(空調除去熱量･顕熱)　0.0［W/m²］
“1,1,4,3,16,1”は1/4(水)8:00　空調開始の直後
RHEXS(室除去熱量･顕熱)　-84.39449［W/m²］（暖房負荷）
AHEXS(空調除去熱量･顕熱)-99.99999［W/m²］（暖房負荷）
RHEXS と AHEXS の差が外気負荷です。
休み明けの AHEXS は過負荷で装置容量に達しています。

“1,1,4,3,19,0”は1/4(水)9:30 直前（連続運転中）
AHEXS(空調除去熱量･顕熱)-84.32834［W/m²］（軽負荷）で
DBR(室温)が設定温度になりました。

“1,1,4,3,40,0”は1/4(水)20:00　空調停止の直前
RHEXS(室除去熱量･顕熱)　-24.35656［W/m²］（暖房負荷）
AHEXS(空調除去熱量･顕熱)-42.97609［W/m²］（暖房負荷）
RHEXS と AHEXS の差が外気負荷です。
“1,1,4,3,40,1”は1/4(水)20:00　空調停止の直後
AHEXS(空調除去熱量･顕熱)　0.0［W/m²］

（中略）

```
  1, 12, 31,  9, 40,0, 0.1826648E+02,-0.1695666E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5789261E+01,-0.1204207E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1, 12, 31,  9, 40,1, 0.1826648E+02,-0.1695666E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5789261E+01,-0.1204207E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1, 12, 31,  9, 41,0, 0.1814037E+02,-0.1787696E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5779695E+01,-0.1215091E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1, 12, 31,  9, 41,1, 0.1814037E+02,-0.1787696E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5779695E+01,-0.1215091E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1, 12, 31,  9, 42,0, 0.1800966E+02,-0.1881196E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5769932E+01,-0.1225974E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1, 12, 31,  9, 42,1, 0.1800966E+02,-0.1881196E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5769932E+01,-0.1225974E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1, 12, 31,  9, 43,0, 0.1790608E+02,-0.1901325E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5759590E+01,-0.1247742E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1, 12, 31,  9, 43,1, 0.1790608E+02,-0.1901325E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5759590E+01,-0.1247742E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1, 12, 31,  9, 44,0, 0.1781116E+02,-0.1922658E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5748812E+01,-0.1269509E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1, 12, 31,  9, 44,1, 0.1781116E+02,-0.1922658E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
  1, 12, 31,  9, 45,0, 0.1771752E+02,-0.1956552E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
  1, 12, 31,  9, 45,1, 0.1771752E+02,-0.1956552E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5738369E+01,-0.1269509E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1, 12, 31,  9, 46,0, 0.1762643E+02,-0.1990686E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5727977E+01,-0.1269509E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1, 12, 31,  9, 46,1, 0.1762643E+02,-0.1990686E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5727977E+01,-0.1269509E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1, 12, 31,  9, 47,0, 0.1754274E+02,-0.2011488E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5718019E+01,-0.1258625E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1, 12, 31,  9, 47,1, 0.1754274E+02,-0.2011488E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5718019E+01,-0.1258625E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1, 12, 31,  9, 48,0, 0.1746254E+02,-0.2032127E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5708353E+01,-0.1247742E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
  1, 12, 31,  9, 48,1, 0.1746254E+02,-0.2032127E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5708353E+01,-0.1247742E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
```

“1,12,31,9,48,1”は1年12/31(特別日)24:00 直後で計算終了

・出力項目については２章の章末の付Ⅲ-1 をご覧下さい。

・先頭の１行が見出し行、2～35042 行が時刻別出力(時区分数=2 の場合)です。

・最初の日だけ、助走終了日の 24:00 直後の値が、本計算開始の 0:00 直後の値として出力されます。
なお、助走期間が無い場合は、出力されません。

表Ⅲ-1-3　ケース１／HASP_zone による年間・詳細出力の結果（SPAC_MFW__p.csv）（nJHM=2）

```
1  計算=, 0, 出力=, 1, 気象=, 0, Area=,     302.6, Class=,SPAC , Name=,MFW_, Lname=,                    , TREM=, 12, 15,  1,  1, 12, 31, WDname=,36301120,
2  YEAR,MON,DAY, WK,JHM, , DBR          , CLS          , CLSc         , CLSh         , RHXS         , RHXSc        , RHXSh        , AHXS         , AHXSc
3    1,  1,  1,  8,  0,1, 0.1746254E+02,-0.2032127E+02, 0.0000000E+00,-0.2032127E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
4    1,  1,  1,  8,  1,0, 0.1738569E+02,-0.2050772E+02, 0.0000000E+00,-0.2050772E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
5    1,  1,  1,  8,  1,1, 0.1738569E+02,-0.2050772E+02, 0.0000000E+00,-0.2050772E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
6    1,  1,  1,  8,  2,0, 0.1731118E+02,-0.2068917E+02, 0.0000000E+00,-0.2068917E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
7    1,  1,  1,  8,  2,1, 0.1731118E+02,-0.2068917E+02, 0.0000000E+00,-0.2068917E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
```

（中略）

時刻別の結果　（表Ⅲ-1-2 と同じ値）
なお除去熱量を冷房と暖房に分けて表示するなど項目が増えています。

```
35035  1, 12, 31,  9, 44,1, 0.1781116E+0                                                                  E+00, 0.0000
35036  1, 12, 31,  9, 45,0, 0.1771752E+02,                                                                 00E+00, 0.0000
35037  1, 12, 31,  9, 45,1, 0.1771752E+02,-0.1956552E+02, 0.0000000E+00,-0.1956552E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
35038  1, 12, 31,  9, 46,0, 0.1762643E+02,-0.1990686E+02, 0.0000000E+00,-0.1990686E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
35039  1, 12, 31,  9, 46,1, 0.1762643E+02,-0.1990686E+02, 0.0000000E+00,-0.1990686E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
35040  1, 12, 31,  9, 47,0, 0.1754274E+02,-0.2011488E+02, 0.0000000E+00,-0.2011488E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
35041  1, 12, 31,  9, 47,1, 0.1754274E+02,-0.2011488E+02, 0.0000000E+00,-0.2011488E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
35042  1, 12, 31,  9, 48,0, 0.1746254E+02,-0.2032127E+02, 0.0000000E+00,-0.2032127E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
35043  1, 12, 31,  9, 48,1, 0.1746254E+02,-0.2032127E+02, 0.0000000E+00,-0.2032127E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
35044
35045  YEAR,MON,DAY, WK,JHM, , DBR          , CLS          , CLSc         , CLSh         , RHXS         , RHXSc        , RHXSh        , AHXS         , AHXSc
35046  1,  1,  1,  8, 48, , 0.1745473E+02,-0.1146425E+04, 0.7019846E+02,-0.1216623E+04, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
35047  1,  1,  2,  9, 48, , 0.1643610E+02,-0.1249148E+04, 0.4140372E+02,-0.1290552E+04, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
35048  1,  1,  3,  9, 48, , 0.1561991E+02,-0.1248566E+04, 0.1124019E+02,-0.1259806E+04, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
35049  1,  1,  4,  3, 48, , 0.1897339E+02,-0.3303670E+03, 0.5029471E+03,-0.8333137E+03,-0.1127615E+04, 0.7329606E+00,-0.1128348E+04,-0.1746573E+04, 0.0000
35050  1,  1,  5,  4, 48, , 0.2037625E+02,-0.2158598E+03, 0.5348290E+03,-0.7506890E+03,-0.2811702E+03, 0.1816876E+03,-0.4628579E+03,-0.1090523E+04, 0.4266
35051  1,  1,  6,  5, 48, , 0.2061839E+02,-0.4059441E+03, 0.4730417E+03,-0.8789860E+03,-0.1342661E+03, 0.2434607E+03,-0.3777267E+03,-0.1047772E+04, 0.4221
35052  1,  1,  7,  6, 48, , 0.2015412E+02,-0.9359359E+03, 0.2023729E+03,-0.1138309E+04,-0.2525653E+03, 0.1089608E+02,-0.2634614E+03,-0.6528756E+03, 0.0000
35053  1,  1,  8,  7, 48, , 0.1713685E+02,-0.1914992E+04, 0.0000000E+00,-0.1914992E+04, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
35054  1,  1,  9,  8, 48, , 0.1545901E+02,-0.1541180E+04, 0.0000000E+00,-0.1541180E+04, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
35055  1,  1, 10,  2, 48, , 0.1888422E+02,-0.3552143E+03, 0.5082797E+03,-0.8634941E+03,-0.1164446E+04, 0.0000000E+00,-0.1164446E+04,-0.1862055E+04, 0.0000
35056  1,  1, 11,  3, 48, , 0.2037082E+02,-0.2103447E+03, 0.5242883E+03,-0.7346330E+03,-0.2986318E+03, 0.1732963E+03,-0.4719280E+03,-0.1096752E+04, 0.9610
35057  1,  1, 12,  4, 48, , 0.2064454E+02,-0.4223689E+03, 0.4234717E+03,-0.8458405E+03,-0.1668345E+03, 0.1759885E+03,-0.3428230E+03,-0.9227533E+03, 0.1480
35058  1,  1, 13,  5, 48, , 0.2073823E+02,-0.5452148E+03, 0.3108390E+03,-0.8560536E+03,-0.2043272E+03, 0.1014462E+03,-0.3057735E+03,-0.9573539E+03, 0.0000
35059  1,  1, 14,  6, 48, , 0.1974138E+02,                                                                                                   31E+03, 0.0000
35060  1,  1, 15,  7, 48, , 0.1679622E+0                                                                                                    E+00, 0.0000
```

日積算の熱負荷値　1/1～12/31　（室温･室絶体湿度は平均値）
熱負荷の単位は[kJ/(m²･日]

（中略）

```
35404  1, 12, 25,  1, 48, , 0.1981810E+02,                                                                                                  03E+04, 0.0000
35405  1, 12, 26,  2, 48, , 0.2058318E+02,-0.7855401E+03, 0.7203378E+02,-0.8575740E+03,-0.6248657E+03, 0.0000000E+00,-0.6248657E+03,-0.1456341E+04, 0.0000
35406  1, 12, 27,  3, 48, , 0.2079101E+02,-0.7942393E+03, 0.5203692E+02,-0.8462762E+03,-0.4893127E+03, 0.0000000E+00,-0.4893127E+03,-0.1308027E+04, 0.0000
35407  1, 12, 28,  4, 48, , 0.2073828E+02,-0.4609917E+03, 0.4180212E+03,-0.8790128E+03,-0.9450630E+02, 0.2321707E+03,-0.3266771E+03,-0.9767858E+03, 0.2788
35408  1, 12, 29,  5, 48, , 0.2072291E+02,-0.4489440E+03, 0.4410793E+03,-0.8900231E+03,-0.7511520E+02, 0.2524405E+03,-0.3275558E+03,-0.9422750E+03, 0.1695
35409  1, 12, 30,  6, 48, , 0.2028188E+02,-0.8694018E+03, 0.2271622E+03,-0.1096564E+04,-0.2026937E+03, 0.3150907E+02,-0.2342027E+03,-0.5622003E+03, 0.0000
35410  1, 12, 31,  9, 48, , 0.1854052E+02,-0.1218477E+04, 0.5213074E+02,-0.1270608E+04, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
35411
35412  YEAR,MON,DAY, WK,JHM, , DBR          , CLS          , CLSc         , CLSh         , RHXS         , RHXSc        , RHXSh        , AHXS         , AHXSc
35413  1,  1,  0, , 1488, , 0.1944354E+02,-0.2385693E+02, 0.9105809E+01,-0.3296270E+02,-0.8817865E+01, 0.3096159E+01,-0.1191402E+02,-0.2569687E+02, 0.3790
35414  1,  2,  0, , 1344, , 0.2001133E+02,-0.2000344E+02, 0.7784987E+01,-0.2778842E+02,-0.7328871E+01, 0.3762927E+01,-0.1109180E+02,-0.2426958E+02, 0.9542
35415  1,  3,  0, , 1488, , 0.2118762E+02,-0.4481659E+01, 0.1366388E+02,-0.1814551E+02, 0.5332642E+01, 0.9525524E+01,-0.4192881E+01,-0.8685180E+01, 0.4189
35416  1,  4,  0, , 1440, , 0.2367285E+02,-0.1015074E+02, 0.2026245E+02,-0.1011168E+02, 0.9769032E+01, 0.1086437E+02,-0.1095345E+01, 0.7740384E-01, 0.3141
35417  1,  5,  0, , 1488, , 0.2617130E+0                                                                                                    6E+02, 0.1737
35418  1,  6,  0, , 1440, , 0.2666674E+0                                                                                                    E+02, 0.2748
35419  1,  7,  0, , 1488, , 0.2731580E+0                                                                                                    E+02, 0.4131
35420  1,  8,  0, , 1488, , 0.2762854E+02,                                                                                                  5E+02, 0.4893
35421  1,  9,  0, , 1440, , 0.2712213E+02, 0.4402074E+02, 0.4417456E+02,-0.1538270E+00, 0.3289647E+02, 0.3289647E+02, 0.0000000E+00, 0.3336141E+02, 0.3336
35422  1, 10,  0, , 1488, , 0.2558560E+02, 0.2205825E+02, 0.2605149E+02,-0.3993267E+01, 0.1716197E+02, 0.1716197E+02, 0.0000000E+00, 0.1051984E+02, 0.1052
35423  1, 11,  0, , 1440, , 0.2301626E+02, 0.3253217E+01, 0.1592225E+02,-0.1266903E+02, 0.8069674E+01, 0.8901374E+01,-0.8316984E+00,-0.1983011E+01, 0.6378
35424  1, 12,  0, , 1488, , 0.2052042E+02,-0.1607316E+02, 0.9516873E+01,-0.2559011E+02,-0.2670134E+01, 0.5733184E+01,-0.8403323E+01,-0.1936483E+02, 0.1605
35425
35426  1, 13,  0, ,17520, , 0.2404959E+02, 0.1923939E+03, 0.3262533E+03,-0.1338597E+03, 0.1897364E+03, 0.2273180E+03,-0.3758195E+02, 0.9882561E+02, 0.1898
35427
35428  Cooling Peak_D,  1,  8, 21, AHXT=, 0.5852401E+04, Date=,8/21(月) ,        ,Heating Peak_D,  1,  1, 16, AHXT=,-0.3171151E+04, Date=,1/16(月) ,
35429  Cooling Peak_D,  2,  8,  7, AHXT=, 0.5492363E+04, Date=,8/7(月)  ,        ,Heating Peak_D,  2,  2, 20, AHXT=,-0.2866223E+04, Date=,2/20(月) ,
35430  Cooling Peak_D,  3,  9, 11, AHXT=, 0.5353849E+04, Date=,9/11(月) ,        ,Heating Peak_D,  3,  1, 23, AHXT=,-0.2828974E+04, Date=,1/23(月) ,
35431  Cooling Peak_D,  4,  7, 31, AHXT=, 0.5208224E+04, Date=,7/31(月) ,        ,Heating Peak_D,  4,  2,  6, AHXT=,-0.2634263E+04, Date=,2/6(月)  ,
35432  Cooling Peak_D,  5,  7, 24, AHXT=, 0.5141684E+04, Date=,7/24(月) ,        ,Heating Peak_D,  5,  2, 13, AHXT=,-0.2496198E+04, Date=,2/13(月) ,
35433  Cooling Peak_D,  6,  8, 22, AHXT=, 0.5048798E+04, Date=,8/22(火) ,        ,Heating Peak_D,  6,  2, 27, AHXT=,-0.2486173E+04, Date=,2/27(月) ,
35434  Cooling Peak_D,  7,  8,  1, AHXT=, 0.4947176E+04, Date=,8/1(火)  ,        ,Heating Peak_D,  7,  1, 20, AHXT=,-0.2425924E+04, Date=,1/20(金) ,
35435  Cooling Peak_D,  8,  7, 26, AHXT=,                                                                                                   4(水)  ,
35436  Cooling Peak_D,  9,  7, 27, AHXT=,                                                                                                   0(火) ,
35437  Cooling Peak_D, 10,  7, 25, AHXT=,                                                                                                   1(火) ,
35438  Cooling Peak_D, 11,  9,  8, AHXT=,                                                                                                   24(金) ,
35439  Cooling Peak_D, 12,  8,  2, AHXT=, 0.4564127E+04, Date=,8/2(水)  ,        ,Heating Peak_D, 12, 12, 18, AHXT=,-0.2320501E+04, Date=,12/18(月),
35440  Cooling Peak_D, 13,  8, 15, AHXT=, 0.4542600E+04, Date=,8/15(火) ,        ,Heating Peak_D, 13,  1, 24, AHXT=,-0.2298513E+04, Date=,1/24(火) ,
35441  Cooling Peak_D, 14,  8,  4, AHXT=, 0.4442222E+04, Date=,8/4(金)  ,        ,Heating Peak_D, 14, 12, 25, AHXT=,-0.2292232E+04, Date=,12/25(月),
35442  Cooling Peak_D, 15,  7, 28, AHXT=, 0.4442218E+04, Date=,7/28(金) ,        ,Heating Peak_D, 15,  2, 17, AHXT=,-0.2106209E+04, Date=,2/17(金) ,
```

日積算の熱負荷の上位 1～30 位
（冷房と暖房）

（中略）

```
35459  Cooling Peak_J,  1,  8, 21, AHXT=, 0.2000000E+03, Date=,8/21(月) 08:00:1,,Heating Peak_D,  1,  1,  4, AHXT=,-0.1960270E+03, Date=,1/4(水)  08:00
35460  Cooling Peak_J,  2,  8,  7, AHXT=, 0.2000000E+03, Date=,8/7(月)  08:00:1,,Heating Peak_D,  2,  2, 13, AHXT=,-0.1823737E+03, Date=,2/13(月) 08:00
35461  Cooling Peak_J,  3,  9, 11, AHXT=, 0.2000000E+03, Date=,9/11(月) 08:00:1,,Heating Peak_D,  3,  1, 16, AHXT=,-0.1805754E+03, Date=,1/16(月) 08:00
35462  Cooling Peak_J,  4,  7, 31, AHXT=, 0.2000000E+03, Date=,7/31(月) 08:00:1,,Heating Peak_D,  4,  2, 20, AHXT=,-0.1729960E+03, Date=,2/20(月) 08:00
35463  Cooling Peak_J,  5,  7, 24, AHXT=,                                                                                                   /24(金) 08:00
35464  Cooling Peak_J,  6,  7, 18, AHXT=,                                                                                                   23(月) 08:00
35465  Cooling Peak_J,  7,  8, 14, AHXT=,                                                                                                   /25(月) 08:00
35466  Cooling Peak_J,  8,  8, 12, AHXT=,                                                                                                   7(月) 08:00
35467  Cooling Peak_J,  9,  8, 21, AHXT=,                                                                                                   18(月) 08:00
35468  Cooling Peak_J, 10,  9, 11, AHXT=,                                                                                                   10(火) 08:00
35469  Cooling Peak_J, 11,  6, 19, AHXT=, 0.1966729E+03, Date=,6/19(月) 08:00:1,,Heating Peak_D, 11,  2,  6, AHXT=,-0.1510663E+03, Date=,2/6(月)  08:00
35470  Cooling Peak_J, 12,  7, 31, AHXT=, 0.1961699E+03, Date=,7/31(月) 08:30:0,,Heating Peak_D, 12, 12, 11, AHXT=,-0.1485190E+03, Date=,12/11(月) 08:00
35471  Cooling Peak_J, 13,  7, 18, AHXT=, 0.1951834E+03, Date=,7/18(火) 08:30:0,,Heating Peak_D, 13,  2, 25, AHXT=,-0.1438036E+03, Date=,2/25(土) 08:00
35472  Cooling Peak_J, 14,  7, 24, AHXT=, 0.1796121E+03, Date=,7/24(月) 08:30:0,,Heating Peak_D, 14,  2, 17, AHXT=,-0.1434198E+03, Date=,2/17(金) 08:00
35473  Cooling Peak_J, 15,  8,  7, AHXT=, 0.1774715E+03, Date=,8/7(月)  08:30:0,,Heating Peak_D, 15,  1, 24, AHXT=,-0.1424387E+03, Date=,1/24(火) 08:00
```

時刻別の熱負荷の上位 1～1000 位　（冷房と暖房）
連続運転中の時刻の直前と直後は片方のみ
同じ値の場合は、日積算の熱負荷が大きい方が上位

（以下略）

- 出力項目については２章の章末の付Ⅲ-1 をご覧下さい。
- 先頭の 2 行が見出し行、3～35043 行が時刻別出力(時区分数=2 の場合)、日積算が 35045～35410 行、354142～34526 行が月および年積算、35428～35457 行が日積算ピークの上位 30 位、35459～36458 行が時刻別負荷の上位 1000 位です。
- 前日の 24:00(先頭行では 0:00)の直後～当日 24:00 の直前までを 1 日の積算値として集計します。

表Ⅲ-2-1　ケース２／年間・簡易出力の入力データ（Sample_Input.txt）

ケース１との違いは<CNTL>の出力形式が「簡易出力」に変わった点だけです

ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝﾓｰﾄﾞ　簡易出力　標準年気象データ　ピーク計算での反復回数　時分数

```
ACLD_HEX60    SAMPLE
BUIL                    35.7    10  24.0    50   100
CNTL          0  0        0    12 15     1  1    12 31 15  1  1       2     AHXT
SEAS          2  2  2  3  3  1  1  1  1  3  3  2
HRAT         70 70 70 70 70 70 70 70 70
HRAT        C100100100100100100100100
HRAT        H 20 20 20 20 20 20 20 20 20
EXPS N          90   180
EXPS S          90     0
EXPS W          90    90
EXPS E          90   -90
EXPS H           0     0
WCON OW      32 12 92    82 25 22150 27 20 36  8
WCON IW      27 20 22120 27 20
WCON FL      41  3 22150 92    32  9 75 12
WCON CL      75 12 32  9 92    22150 41  3
WCON BECO    27 20 22100
WCON OWC     87 25 22150 27 20 36  8
WSET          2
HDAY          1  1  1 2M  2 11  2 23  3 21  4 29  5  3  5  4  5  5  7 3M  8 11
+             9 3M  9 23 10 2M 11  3 11 23                    5HHH  9HHHSUBHOL
SDAY          1  2  1  3 12 31
WSCH WSCH     1  1  1  1  1  2  3  3  3
DSCH OCUP A 80  0 90100120100120 20130100170100180 40200  0 00    00    00    00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            80  0 90100120100130 40140 20150  0 00    00    00    00    00    00
+            00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
DSCH LIGH A 80  0 90100120100120 40130100180100190 50200 50210  0 00    00    00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            80  0 90100120100130 50150 50160  0 00    00    00    00    00    00
+            00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
DSCH HEAT A 00 10 80 10 90 50120 50120 10130 50170 50180 30200 10240 10 00    00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            00 10 80 10 90 50120 50130 20140 20150 10240 10 00    00    00    00
+            00 10240 10 00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
OSCH OSC     80200                 80130                 00 00
OSCH OSH     80200                 80130                 00 00
OPCO OPC1    80 00 00   OSC 26 26 50 50 100SH 22 22 40 40 200SC 26 22 50 4000 4.0

SPAC MFW WSCH    0.0   3.6   2.6  0      302.58
WNDW     W     12  2                     25.92
WNDW     S     12  2                     12.96
WNDW     N     12  2                     12.96
OWAL OW  W                               38.04
OWAL OW  S                               19.02
OWAL OW  N                               19.02
OWAL OWC W                               24.6
OWAL OWC S                               12.3
OWAL OWC N                               12.3
IWAL FL      0     0                     302.58
IWAL CL      0     0                     302.58
IWAL IW      0     0                     63.96
BECO BECO                   0.7   0.7   28.6
INFL     W     2      0.1
OCUP OCUP      3   0.2  1
LIGH LIGH      2    20  1
HEAT HEAT      1    20       1
FURN         A    40
SOPC OPC1     100   100   100   100      CDHSCDHSCDHS
:
SPAC MFE WSCH    0.0   3.6   2.6  0      302.58
WNDW     E     12  2                     25.92
WNDW     S     12  2                     12.96
WNDW     N     12  2                     12.96
  （中略）
SOPC OPC1     100   100   100   100      CDHSCDHSCDHS

CMPL
```

計算期間（助走開始日・本計算開始日・終了日）

発熱割合（上から年間・冷房ﾋﾟｰｸ・暖房ﾋﾟｰｸ）

曜日設定（2023 年の 7 カレンダ）
ピーク気象データでは曜日設定は無視されます。

日間スケジュール
A 方式での入力
時区分数 nJHM=2

運転条件
外気導入開始 8:00、外気量 4.0m³/h/m²
夏期 26℃,50%、冬期 22℃,40%、
中間期 26～22℃,50～40%

SPAC MFW のデータ

SPAC MFE のデータ
手方位が“E”になります。

表Ⅲ-1-2　ケース２／ACLD_HEX60 による年間・簡易出力の結果（MFW__s.csv）（nJHM=2）

```
YEAR,MON,DAY, WK, HR, , DBR          , CLS          , RHEXS        , AHEXS        ,FS, XGR          , CLL          , RHEXL        , AHEXL        ,FL,
   1,   1,   1,  8,  1,0, 0.1742411E+02,-0.2041450E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5703473E+01,-0.1247742E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
   1,   1,   1,  8,  2,0, 0.1734843E+02,-0.2059844E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5693736E+01,-0.1247742E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
   1,   1,   1,  8,  3,0, 0.1727263E+02,-0.2082912E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5683855E+01,-0.1253184E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
   1,   1,   1,  8,  4,0, 0.1719534E+02,-0.2110668E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5673707E+01,-0.1264067E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
   1,   1,   1,  8,  5,0, 0.1711885E+02,-0.2135112E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5663559E+01,-0.1269509E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
   1,   1,   1,  8,  6,0, 0.1704372E+02,-0.2156286E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5653530E+01,-0.1269509E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
   1,   1,   1,  8,  7,0, 0.1696469E+02,-0.2187613E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5643550E+01,-0.1269509E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
   1,   1,   1,  8,  8,0, 0.1687969E+02,-0.2229225E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5633618E+01,-0.1269509E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
```

（中略）

```
 142,   1,   1,  3,  9, 45,0, 0.1511344E+02,-0.1906053E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4722113E+01,-0.1443649E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 143,   1,   1,  3,  9, 46,0, 0.1505470E+02,-0.1913253E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4712772E+01,-0.1443649E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 144,   1,   1,  3,  9, 47,0, 0.1499188E+02,-0.1941959E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4704053E+01,-0.1427323E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 145,   1,   1,  3,  9, 48,0, 0.1491996E+02,-0.1992146E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4696317E+01,-0.1394672E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 146,   1,   1,  4,  3,  1,0, 0.1485106E+02,-0.2025802E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4688579E+01,-0.1383788E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 147,   1,   1,  4,  3,  2,0, 0.1478867E+02,-0.2042973E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4680353E+01,-0.1394672E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 148,   1,   1,  4,  3,  3,0, 0.1473488E+02,-0.2045280E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4672116E+01,-0.1400114E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 149,   1,   1,  4,  3,  4,0, 0.1469181E+02,-0.2032310E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4663990E+01,-0.1400114E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 150,   1,   1,  4,  3,  5,0, 0.1464938E+02,-0.2031835E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4655519E+01,-0.1410998E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 151,   1,   1,  4,  3,  6,0, 0.1460414E+02,-0.2043712E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4646461E+01,-0.1432765E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 152,   1,   1,  4,  3,  7,0, 0.1455556E+02,-0.2062768E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4637922E+01,-0.1427323E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 153,   1,   1,  4,  3,  8,0, 0.1450228E+02,-0.2089268E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4630507E+01,-0.1394672E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 154,   1,   1,  4,  3,  9,0, 0.1444777
 155,   1,   1,  4,  3, 10,0, 0.1439299
 156,   1,   1,  4,  3, 11,0, 0.1433303
 157,   1,   1,  4,  3, 12,0, 0.1426808
 158,   1,   1,  4,  3, 13,0, 0.1419859
 159,   1,   1,  4,  3, 14,0, 0.1413265E+02,-0.2261906E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4589050E+01,-0.1340253E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 160,   1,   1,  4,  3, 15,0, 0.1413103E+02,-0.2134453E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.4583626E+01,-0.1313044E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 161,   1,   1,  4,  3, 16,0, 0.1423029E+02,-0.1831575E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,10, 0.4579411E+01,-0.1269509E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,-1,
 162,   1,   1,  4,  3, 17,0, 0.1809461E+02,-0.1222981E+02,-0.8410023E+02,-0.9999999E+02,10, 0.6662673E+01, 0.4072349E+00,-0.5743983E+02,-0.6769623E+02,-1,
 163,   1,   1,  4,  3, 18,0, 0.2014013E+02,-0.1614699E+01,-0.8357043E+02,-0.9999999E+02,10, 0.6662673E+01, 0.3717188E+01,-0.1718249E+02,-0.2810865E+02,-1,
 164,   1,   1,  4,  3, 19,0, 0.2157049E+02, 0.5866512E+01,-0.7545951E+02,-0.9216417E+02,10, 0.6662673E+01, 0.5377606E+01,-0.1929887E+01,-0.1310721E+02,-1,
 165,   1,   1,  4,  3, 20,0, 0.2200000
 166,   1,   1,  4,  3, 21,0, 0.2200000
 167,   1,   1,  4,  3, 22,0, 0.2200000
 168,   1,   1,  4,  3, 23,0, 0.2200000
 169,   1,   1,  4,  3, 24,0, 0.2200000
 170,   1,   1,  4,  3, 25,0, 0.2200000
 171,   1,   1,  4,  3, 26,0, 0.2200000
 172,   1,   1,  4,  3, 27,0, 0.2200000
 173,   1,   1,  4,  3, 28,0, 0.2200000E+02, 0.2764521E+02,-0.2834348E+01,-0.1438783E+02,10, 0.6662673E+01, 0.5557188E+01, 0.6159053E+01,-0.2255481E+01,-1,
 174,   1,   1,  4,  3, 29,0, 0.2200000E+02, 0.2873218E+02,-0.5147204E+00,-0.1213518E+02,10, 0.6662673E+01, 0.5551746E+01, 0.6154227E+01,-0.2344028E+01,-1,
 175,   1,   1,  4,  3, 30,0, 0.2200000E+02, 0.2826649E+02, 0.2036002E+00,-0.1161779E+02,10, 0.6662673E+01, 0.5562630E+01, 0.6165340E+01,-0.2165473E+01,-1,
 176,   1,   1,  4,  3, 31,0, 0.2200000E+02, 0.2517590E+02,-0.1747941E+01,-0.1373677E+02,10, 0.6662673E+01, 0.5540863E+01, 0.6143659E+01,-0.2522037E+01,-1,
 177,   1,   1,  4,  3, 32,0, 0.2200000E+02, 0.1792561E+02,-0.7732940E+01,-0.1985573E+02,10, 0.6662673E+01, 0.5486444E+01, 0.6089270E+01,-0.3413635E+01,-1,
 178,   1,   1,  4,  3, 33,0, 0.2200000
 179,   1,   1,  4,  3, 34,0, 0.2200000
 180,   1,   1,  4,  3, 35,0, 0.2200000
 181,   1,   1,  4,  3, 36,0, 0.2200000
 182,   1,   1,  4,  3, 37,0, 0.2200000
 183,   1,   1,  4,  3, 38,0, 0.2200000E+02,-0.3647838E+01,-0.2336215E+02,-0.4080958E+02,10, 0.6662673E+01, 0.2983976E+00, 0.9012393E+00,-0.1102957E+02,-1,
 184,   1,   1,  4,  3, 39,0, 0.2200000E+02,-0.6180151E+01,-0.2505277E+02,-0.4296904E+02,10, 0.6662673E+01,-0.3886255E+00, 0.2142180E+00,-0.1196776E+02,-1,
 185,   1,   1,  4,  3, 40,0, 0.2200000E+02,-0.6644608E+01,-0.2493183E+02,-0.4331694E+02,10, 0.6662673E+01,-0.1091974E+01,-0.4891331E+00,-0.1317343E+02, 9,
 186,   1,   1,  4,  3, 41,0, 0.2093287E+02,-0.7435318E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6632400E+01,-0.1459974E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 187,   1,   1,  4,  3, 42,0, 0.2041639E+02,-0.9910200E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6612257E+01,-0.1492625E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 188,   1,   1,  4,  3, 43,0, 0.1999227E+02,-0.1151780E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6592060E+01,-0.1508951E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 189,   1,   1,  4,  3, 44,0, 0.1966583
 190,   1,   1,  4,  3, 45,0, 0.1939372
 191,   1,   1,  4,  3, 46,0, 0.1917866
 192,   1,   1,  4,  3, 47,0, 0.1899151
 193,   1,   1,  4,  3, 48,0, 0.1882981
 194,   1,   1,  5,  4,  1,0, 0.1868944E+02,-0.1469521E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6473027E+01,-0.1514393E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 195,   1,   1,  5,  4,  2,0, 0.1856652E+02,-0.1508268E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6453212E+01,-0.1525277E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 196,   1,   1,  5,  4,  3,0, 0.1845662E+02,-0.1544512E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6433059E+01,-0.1541602E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 197,   1,   1,  5,  4,  4,0, 0.1835695E+02,-0.1578258E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6412446E+01,-0.1563370E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 198,   1,   1,  5,  4,  5,0, 0.1826476E+02,-0.1611163E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6391641E+01,-0.1579695E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 199,   1,   1,  5,  4,  6,0, 0.1817818E+02,-0.1643284E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6370764E+01,-0.1590579E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 200,   1,   1,  5,  4,  7,0, 0.1809550E+02,-0.1675397E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6349937E+01,-0.1596021E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 201,   1,   1,  5,  4,  8,0, 0.1801549E+02,-0.1707603E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6329283E+01,-0.1596021E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
 202,   1,   1,  5,  4,  9,0, 0.1793239E+02,-0.1751380E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6308921E+01,-0.1590579E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
```

（中略）

```
17510,   1, 12, 31,  9, 37,0, 0.1869040E+02,-0.1645037E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5824437E+01,-0.1307602E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
17511,   1, 12, 31,  9, 38,0, 0.1855749E+02,-0.1613066E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5813160E+01,-0.1296718E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
17512,   1, 12, 31,  9, 39,0, 0.1843987E+02,-0.1622057E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5802758E+01,-0.1269509E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
17513,   1, 12, 31,  9, 40,0, 0.1832307E+02,-0.1671024E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5793590E+01,-0.1225974E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
17514,   1, 12, 31,  9, 41,0, 0.1820342E+02,-0.1741681E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5784478E+01,-0.1209649E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
17515,   1, 12, 31,  9, 42,0, 0.1807502E+02,-0.1834446E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5774814E+01,-0.1220532E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
17516,   1, 12, 31,  9, 43,0, 0.1795787E+02,-0.1891261E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5764761E+01,-0.1236858E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
17517,   1, 12, 31,  9, 44,0, 0.1785862
17518,   1, 12, 31,  9, 45,0, 0.1776434
17519,   1, 12, 31,  9, 46,0, 0.1767198E+02,-0.1973619E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5733173E+01,-0.1269509E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
17520,   1, 12, 31,  9, 47,0, 0.1758459E+02,-0.2001087E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5722998E+01,-0.1264067E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
17521,   1, 12, 31,  9, 48,0, 0.1750264E+02,-0.2021807E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.5713186E+01,-0.1253184E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
```

時区分 nJHM=2 なので、“16”は 8:00 の運転開始時ですが、
運転停止中の 7:30 直後と運転開始 8:00 直前の平均値で
運転開始直前で除去熱量は 0 です。

時区分 nJHM=2 なので、“17”は 8:30 の運転中の時刻ですが
運転開始時 8:00 直後と運転開始中 8:30 直前の平均値で
運転開始直後 30 分の平均値です。
空調除去熱量(AHEX)と室除去熱量(RHEX)との差が外気負荷です。

時区分 nJHM=2 なので、“40”は 20:00 の運転停止時ですが
運転中の 19:30 直後と運転停止 20:00 直前の平均値で
運転停止前 30 分の平均値です。

時区分 nJHM=2 なので、“41”は 20:30 の運転停止の時刻ですが
運転停止 20:00 直後と運転停止中 20:30 直前の平均値で
運転停止後 30 分の平均値で、除去熱量は 0 です。

”12, 31, 9, 48”＝12/31(特別日) 24:00 で計算終了です。

・出力項目については２章の章末の付Ⅲ-1 をご覧下さい。

・先頭の１行が見出し行、2～17521 行が時刻別出力(時区分数=2 の場合)です。
・簡易出力の場合、前時刻の直後と当時刻の直前の平均値が当時刻の値として出力されます。

表Ⅲ-2-3　ケース２／HASP_zone による年間・簡易出力の結果（SPAC_MFW__s.csv）（nJHM=2）

```
1     計算=, 0, 出力=, 0, 気象=, 0, Area=,     302.6, Class=,SPAC , Name=,MFW_, Lname=,                    , TREM=, 12, 15,  1,  1, 12, 31, WDname=,36301120
2     YEAR,MON,DAY, WK,JHM, , DBR          , CLS          , CLSc         , CLSh         , RHXS         , RHXSc        , RHXSh        , AHXS         , AHXSc
3       1,  1,  1,  8,  1,0, 0.1742411E+02,-0.2041450E+02, 0.0000000E+00,-0.2041450E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
4       1,  1,  1,  8,  2,0, 0.1734843E+02,-0.2059844E+02, 0.0000000E+00,-0.2059844E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
5       1,  1,  1,  8,  3,0, 0.1727263E+02,-0.2082912E+02, 0.0000000E+00,-0.2082912E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
6       1,  1,  1,  8,  4,0, 0.1719534E+02,-0.2110668E+02, 0.0000000E+00,-0.2110668E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
7       1,  1,  1,  8,  5,0, 0.1711885E+0                                                                                                          0E+00, 0.0000
```

（中略）

```
17514   1, 12, 31,  9, 40,0, 0.1832307E+0                                                                                                          0E+00, 0.0000
17515   1, 12, 31,  9, 41,0, 0.1820342E+02                                                                                                         0E+00, 0.0000
17516   1, 12, 31,  9, 42,0, 0.1807502E+02,-0.1834446E+02, 0.0000000E+00,-0.1834446E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
17517   1, 12, 31,  9, 43,0, 0.1795787E+02,-0.1891261E+02, 0.0000000E+00,-0.1891261E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
17518   1, 12, 31,  9, 44,0, 0.1785862E+02,-0.1911992E+02, 0.0000000E+00,-0.1911992E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
17519   1, 12, 31,  9, 45,0, 0.1776434E+02,-0.1939605E+02, 0.0000000E+00,-0.1939605E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
17520   1, 12, 31,  9, 46,0, 0.1767198E+02,-0.1973619E+02, 0.0000000E+00,-0.1973619E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
17521   1, 12, 31,  9, 47,0, 0.1758459E+02,-0.2001087E+02, 0.0000000E+00,-0.2001087E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
17522   1, 12, 31,  9, 48,0, 0.1750264E+02,-0.2021807E+02, 0.0000000E+00,-0.2021807E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
17523
17524   YEAR,MON,DAY, WK,JHM, , DBR          , CLS          , CLSc         , CLSh         , RHXS         , RHXSc        , RHXSh        , AHXS         , AHXSc
17525   1,  1,  1,  8, 24, , 0.1745472E+02,-0.1146425E+04, 0.6812898E+02,-0.1214554E+04, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
17526   1,  1,  2,  9, 24, , 0.1643610E+02,-0.1249148E+04, 0.4058001E+02,-0.1289728E+04, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
17527   1,  1,  3,  9, 24, , 0.1561991E+02,-0.1248566E+04, 0.1069168E+02,-0.1259257E+04, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
17528   1,  1,  4,  3, 24, , 0.1897338E+02,-0.3303669E+03, 0.4978559E+03,-0.8282229E+03,-0.1127615E+04, 0.3664804E+00,-0.1127982E+04,-0.1746573E+04, 0.0000
17529   1,  1,  5,  4, 24, , 0.2037625E+02,-0.2158599E+03, 0.5297451E+03,-0.7456051E+03,-0.2811702E+03, 0.1721939E+03,-0.4533642E+03,-0.1090523E+04, 0.3127
17530   1,  1,  6,  5, 24, , 0.2061839E+02,-0.4059443E+03, 0.4689216E+03,-0.8748658E+03,-0.1342661E+03, 0.2314024E+03,-0.3656685E+03,-0.1047772E+04, 0.2812
17531   1,  1,  7,  6, 24, , 0.2015411E+02,-0.9359363E+03, 0.1985972E+03,-0.1134533E+04,-0.2525653E+03, 0.1073586E+02,-0.2633011E+03,-0.6528758E+03, 0.0000
17532   1,  1,  8,  7, 24, , 0.1713685E+02,-0.1914993E+04, 0.0000000E+00,-0.1914993E+04, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
17533   1,  1,  9,  8, 24, , 0.1545901E+02,-0.1541180E+04, 0.0000000E+00,-0.1541180E+04, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
17534   1,  1, 10,  2, 24, , 0.1888422E+02,-0.3552143E+03, 0.5034717E+03,-0.8586861E+03,-0.1164446E+04, 0.0000000E+00,-0.1164446E+04,-0.1862056E+04, 0.0000
17535   1,  1, 11,  3, 24, , 0.2037082E+02,-0.2103448E+03, 0.5190874E+03,-0.7294322E+03,-0.2986318E+03, 0.1634475E+03,-0.4620792E+03,-0.1096752E+04, 0.6969
17536   1,  1, 12,  4, 24, , 0.2064455E+02,-0.4223690E+03, 0.4186289E+03,-0.8409980E+03,-0.1668345E+03, 0.1681865E+03,-0.3350210E+03,-0.9227534E+03, 0.1429
17537   1,  1, 13,  5, 24, , 0.2073823E+02,-0.5452148E+03, 0.3052580E+03,-0.8504728E+03,-0.2043273E+03, 0.9382476E+02,-0.2981520E+03,-0.9573541E+03, 0.0000
17538   1,  1, 14,  6, 24, , 0.1974138E+0                                                                                                          0E+03, 0.0000
17539   1,  1, 15,  7, 24, , 0.1679622E+0                                                                                                          0E+00, 0.0000
```

（中略）

```
17883   1, 12, 25,  1, 24, , 0.1981810E+02,                                                                                                        03E+04, 0.0000
17884   1, 12, 26,  2, 24, , 0.2058318E+02,-0.7855400E+03, 0.6621503E+02,-0.8517551E+03,-0.6248654E+03, 0.0000000E+00,-0.6248654E+03,-0.1456341E+04, 0.0000
17885   1, 12, 27,  3, 24, , 0.2079101E+02,-0.7942394E+03, 0.4592170E+02,-0.8401610E+03,-0.4893127E+03, 0.0000000E+00,-0.4893127E+03,-0.1308027E+04, 0.0000
17886   1, 12, 28,  4, 24, , 0.2073828E+02,-0.4609914E+03, 0.4148258E+03,-0.8758173E+03,-0.9450628E+02, 0.2241213E+03,-0.3186276E+03,-0.9767859E+03, 0.2139
17887   1, 12, 29,  5, 24, , 0.2072291E+02,-0.4489439E+03, 0.4375998E+03,-0.8865436E+03,-0.7511515E+02, 0.2430387E+03,-0.3181538E+03,-0.9422751E+03, 0.1562
17888   1, 12, 30,  6, 24, , 0.2028187E+02,-0.8694016E+03, 0.2210114E+03,-0.1090413E+04,-0.2026937E+03, 0.3133241E+02,-0.2340261E+03,-0.5622003E+03, 0.0000
17889   1, 12, 31,  9, 24, , 0.1854052E+02,-0.1218477E+04, 0.4945691E+02,-0.1267934E+04, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000
17890
17891   YEAR,MON,DAY, WK,JHM, , DBR          , CLS          , CLSc         , CLSh         , RHXS         , RHXSc        , RHXSh        , AHXS         , AHXSc
17892   1,  1,  0, ,  744, , 0.1944351E+02,-0.2385694E+02, 0.9016854E+01,-0.3287383E+02,-0.8817857E+01, 0.2965638E+01,-0.1178349E+02,-0.2569689E+02, 0.3495
17893   1,  2,  0, ,  672, , 0.2001133E+02,-0.2000345E+02, 0.7709081E+01,-0.2771253E+02,-0.7328868E+01, 0.3646276E+01,-0.1097514E+02,-0.2426957E+02, 0.9283
17894   1,  3,  0, ,  744, , 0.2118760E+02,-0.4481660E+01, 0.1353821E+02,-0.1801987E+02, 0.5332636E+01, 0.9441102E+01,-0.4108461E+01,-0.8685170E+01, 0.4071
17895   1,  4,  0, ,  720, , 0.2367283E+02,-0.1015075E+02, 0.2021685E+02,-0.1006589E+02, 0.9769032E+01, 0.1082602E+02,-0.1056985E+01, 0.7740233E-01, 0.3141
17896   1,  5,  0, ,  744, , 0.2617127E+0                                                                                                          6E+02, 0.1737
17897   1,  6,  0, ,  720, , 0.2666677E+0                                                                                                          7E+02, 0.2746
17898   1,  7,  0, ,  744, , 0.2731582E+0                                                                                                          2E+02, 0.4128
17899   1,  8,  0, ,  744, , 0.2762851E+02                                                                                                         01E+02, 0.4892
17900   1,  9,  0, ,  720, , 0.2712212E+02, 0.4402076E+02, 0.4417361E+02,-0.1528451E+00, 0.3289649E+02, 0.3289649E+02, 0.0000000E+00, 0.3336139E+02, 0.3330
17901   1, 10,  0, ,  744, , 0.2558560E+02, 0.2205824E+02, 0.2602274E+02,-0.3964505E+01, 0.1716195E+02, 0.1716195E+02, 0.0000000E+00, 0.1051985E+02, 0.1052
17902   1, 11,  0, ,  720, , 0.2301625E+02, 0.3253220E+01, 0.1582636E+02,-0.1257314E+02, 0.8069667E+01, 0.8858711E+01,-0.7890443E+00,-0.1983010E+01, 0.6378
17903   1, 12,  0, ,  744, , 0.2052043E+02,-0.1607317E+02, 0.9414713E+01,-0.2548787E+02,-0.2670137E+01, 0.5670642E+01,-0.8340775E+01,-0.1936485E+02, 0.1525
17904
17905   1, 13,  0, ,  8760, , 0.2404951E+02, 0.1923937E+03, 0.3256892E+03,-0.1332759E+03, 0.1897365E+03, 0.2268229E+03,-0.3708658E+02,-0.9882574E+02, 0.1895
17906
17907   Cooling Peak_D,  1,  8, 21,  AHXT=, 0.2826200E+04, Date=,8/21(月) ,        ,Heating Peak_D,  1,  1, 16,  AHXT=,-0.1555575E+04, Date=,1/16(月) ,
17908   Cooling Peak_D,  2,  8,  7,  AHXT=, 0.2746182E+04, Date=,8/7(月)  ,        ,Heating Peak_D,  2,  2, 20,  AHXT=,-0.1433111E+04, Date=,2/20(月) ,
17909   Cooling Peak_D,  3,  9, 11,  AHXT=, 0.2676924E+04, Date=,9/11(月) ,        ,Heating Peak_D,  3,  1, 23,  AHXT=,-0.1414487E+04, Date=,1/23(月) ,
17910   Cooling Peak_D,  4,  7, 31,  AHXT=, 0.2604111E+04, Date=,7/31(月) ,        ,Heating Peak_D,  4,  2,  6,  AHXT=,-0.1317131E+04, Date=,2/6(月)  ,
17911   Cooling Peak_D,  5,  7, 24,  AHXT=, 0.2570842E+04, Date=,7/24(月) ,        ,Heating Peak_D,  5,  2, 13,  AHXT=,-0.1248099E+04, Date=,2/13(月) ,
17912   Cooling Peak_D,  6,  8, 22,  AHXT=, 0.2524399E+04, Date=,8/22(火) ,        ,Heating Peak_D,  6,  2, 27,  AHXT=,-0.1243086E+04, Date=,2/27(月) ,
17913   Cooling Peak_D,  7,  8,  1,  AHXT=, 0.2423589E+04, Date=,8/1(火)  ,        ,Heating Peak_D,  7,  1, 20,  AHXT=,-0.1212962E+04, Date=,1/20(金) ,
17914   Cooling Peak_D,  8,  7, 26,  AHXT=, 0.2417085E+04, Date=,7/26(水) ,        ,Heating Peak_D,  8,  1,  4,  AHXT=,-0.1197607E+04, Date=,1/4(水)  ,
17915   Cooling Peak_D,  9,  7, 27,  AHXT=, 0.2352711E+04, Date=,7/27(木) ,        ,Heating Peak_D,  9,  1, 10,  AHXT=,-0.1189174E+04, Date=,1/10(火) ,
17916   Cooling Peak_D, 10,  7, 25,  AHXT=                                                                                                         21(火) ,
17917   Cooling Peak_D, 11,  9,  8,  AHXT=                                                                                                         24(金) ,
17918   Cooling Peak_D, 12,  8,  2,  AHXT=                                                                                                         /18(月),
17919   Cooling Peak_D, 13,  8, 15,  AHXT=                                                                                                         /24(火) ,
17920   Cooling Peak_D, 14,  8,  4,  AHXT=, 0.2221111E+04, Date=,8/4(金)  ,        ,Heating Peak_D, 14, 12, 25,  AHXT=,-0.1146116E+04, Date=,12/25(月),
17921   Cooling Peak_D, 15,  7, 28,  AHXT=, 0.2221109E+04, Date=,7/28(金) ,        ,Heating Peak_D, 15,  2, 17,  AHXT=,-0.1053104E+04, Date=,2/17(金) ,
```

（中略）

```
17938   Cooling Peak_J,  1,  8, 21,  AHXT=, 0.1994846E+03, Date=,8/21(月)  08:30:0,,Heating Peak_D,  1,  1,  4,  AHXT=,-0.1676962E+03, Date=,1/4(水)  08:30
17939   Cooling Peak_J,  2,  9, 11,  AHXT=, 0.1989770E+03, Date=,9/11(月)  08:30:0,,Heating Peak_D,  2,  1, 16,  AHXT=,-0.1585331E+03, Date=,1/16(月) 08:30
17940   Cooling Peak_J,  3,  7, 31,  AHXT=, 0.1980850E+03, Date=,7/31(月)  08:30:0,,Heating Peak_D,  3,  2, 13,  AHXT=,-0.1576634E+03, Date=,2/13(月) 08:30
17941   Cooling Peak_J,  4,  7, 18,  AHXT=, 0.1975917E+03, Date=,7/18(火)  08:30:0,,Heating Peak_D,  4,  2, 20,  AHXT=,-0.1542931E+03, Date=,2/20(月) 08:30
17942   Cooling Peak_J,  5,  7, 24,  AHXT=, 0.1898060E+03, Date=,7/24(月)  08:30:0,,Heating Peak_D,  5,  1, 23,  AHXT=,-0.1522733E+03, Date=,1/23(月) 08:30
17943   Cooling Peak_J,  6,  8,  7,  AHXT=, 0.1887357E+03, Date=,8/7(月)   08:30:0,,Heating Peak_D,  6,  2, 24,  AHXT=,-0.1520954E+03, Date=,2/24(金) 08:30
17944   Cooling Peak_J,  7,  8, 21,  AHXT=, 0.1805438E+03, Date=,8/21(月)  09:00:0,,Heating Peak_D,  7, 12, 25,  AHXT=,-0.1498097E+03, Date=,12/25(月) 08:30
17945   Cooling Peak_J,  8,  8, 14,  AHXT=,                                                                                                        ,2/27(月)  08:30
17946   Cooling Peak_J,  9,  8, 12,  AHXT=                                                                                                         2/18(月) 08:30
17947   Cooling Peak_J, 10,  9, 11,  AHXT=                                                                                                         /10(火) 08:30
17948   Cooling Peak_J, 11,  7, 31,  AHXT=                                                                                                         /6(月)  08:30
17949   Cooling Peak_J, 12,  7, 18,  AHXT=                                                                                                         2/11(月) 08:30
17950   Cooling Peak_J, 13,  8,  7,  AHXT=                                                                                                         2/25(土) 08:30
17951   Cooling Peak_J, 14,  7, 24,  AHXT=,                                                                                                        ,1/24(火) 08:30
17952   Cooling Peak_J, 15,  8, 22,  AHXT=, 0.1584862E+03, Date=,8/22(火)  08:30:0,,Heating Peak_D, 15,  2, 21,  AHXT=,-0.1325851E+03, Date=,2/21(火) 08:30
```

（以下略）

時刻別の結果　（表Ⅲ-3-2 と同じ値）
なお除去熱量を冷房と暖房に分けて表示するなど項目が増えています。

日積算の熱負荷値　1/1～12/31　（室温･室絶体湿度は平均値）
熱負荷の単位は[kJ/(m²･日]

月積算の熱負荷　1 月～12 月　と　13 番目は年積算の熱負荷
熱負荷の単位は[MJ/(m²･月]、[MJ/(m²･年]

日積算の熱負荷の上位 1～30 位
（冷房と暖房）

時刻別の熱負荷の上位 1～1000 位　（冷房と暖房）
連続運転中の時刻の直前と直後は片方のみ
同じ値の場合は、日積算の熱負荷が大きい方が上位

・出力項目については２章の章末の付Ⅲ-１をご覧下さい。
・先頭の２行が見出し行、3～17522 行が時刻別出力(時区分数=2 の場合)、17524～17889 行が日積算、17891～17905 行が月および年積算、17907～17936 行が日積算ピークの上位 30 位、17938～18937 行が時刻別負荷の上位 1000 位です。
・日積算・月および年積算・日積算ピークは表Ⅲ-1-3 の詳細出力と同じになります。

２．　ケース３／４（ピーク計算・詳細出力／簡易出力）

・ケース３と４は同じピーク計算です。計算は全く同じで、違いは計算結果の出力形式だけです。
よって、本章では「ピーク計算・詳細出力」で説明します。
なお。説明文や DOS 窓の表示で、ファイル名の末尾に“p”とあるのが「詳細出力」ですが、「簡易出力」の場合は、これが“s”になります。

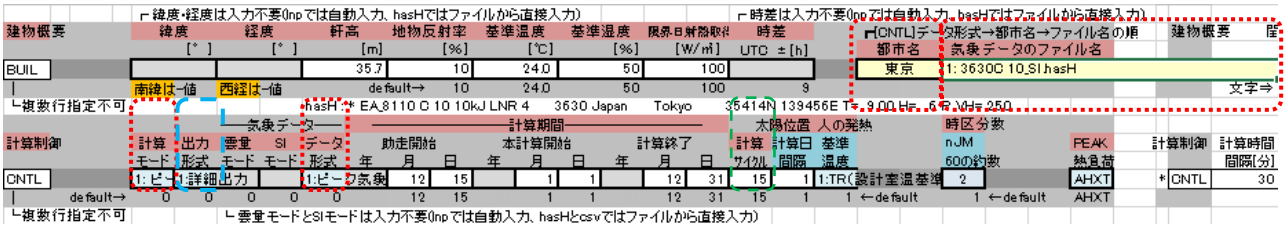
・また、冷房と暖房の操作手順も同なので、以下では、冷房と暖房を同時平行で説明します。

(0)　入力データの変更

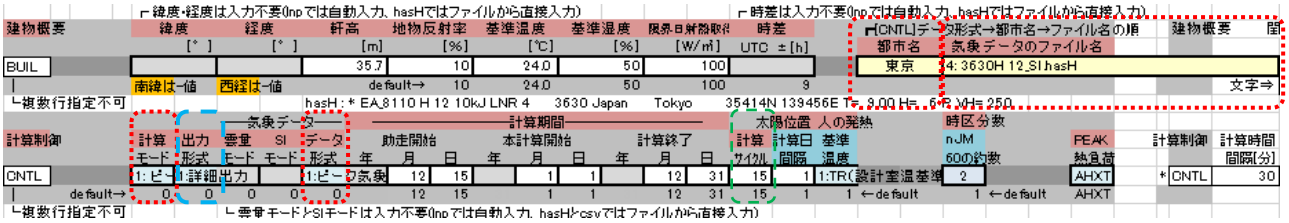
・ケース１を元に変更します。なお、変更するのは 画面<COMMON>の <BUIL>と<CNTL> です。
また、冷房と暖房では<BUIL> の 「気象データのファイル名」が異なります。

①　気象データ

＜冷房の場合＞



＜暖房の場合＞

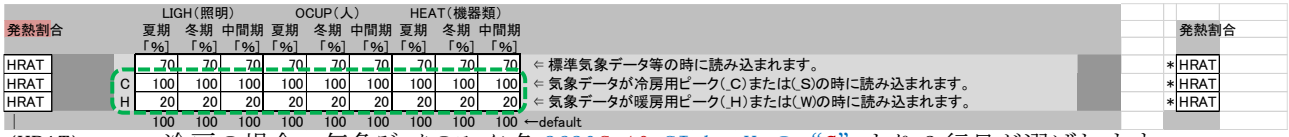


・<CNTL> 気象データ形式 ⇒ <BUIL> 都市名 ⇒ <BUIL> 気象データファイル名　の順に入力します。

<CNTL>　◆計算モード　　1:ピーク計算　　に変更します。
◆出力形式　　1:詳細出力（ケース 3）　0:簡易出力（ケース 4）
◆気象データ形式　　1:ピーク気象データ　に変更します。
・計算サイクル　　15：ピーク計算の反復回数　（ピーク計算の時に参照されます）

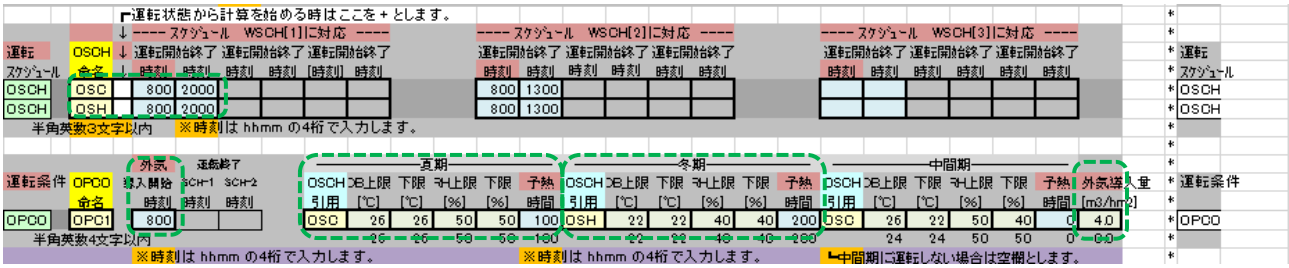
<BUIL>　◇都市名　　東京　（気象データ形式を変更するとクリアされるので、改めて入力します）
◆気象データのファイル名　　冷房　3630C_10_SI.hasH（東京・冷房 h-t 基準・SI 単位・hasH 形式）
暖房　3630H_12_SI.hasH（東京・暖房 t-x 基準・SI 単位, hasH 形式）

②　発熱割合　（入力データには変更ありません）



<HRAT>　・冷房の場合　気象データのファイル名 3630C_10_SI.hasH の“C”より２行目が選ばれます。
暖房の場合　気象データのファイル名 3630H_12_SI.hasH の“H”より３行目が選ばれます。

③　運転条件・予熱時間数　（入力データには変更ありません）

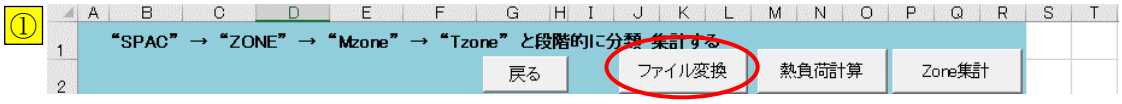


<OPCO>　・8:00 に運転開始、20:00 運転終了、外気導入は 8:00 で外気導入量は 4.0[m³/(h･m²)]です。
・室内条件は、夏期の冷房が 26℃、50%、冬期の暖房は 22℃、40%です。です。
・予熱時間数は、夏期は１時間予冷、冬期は２時間予熱です。

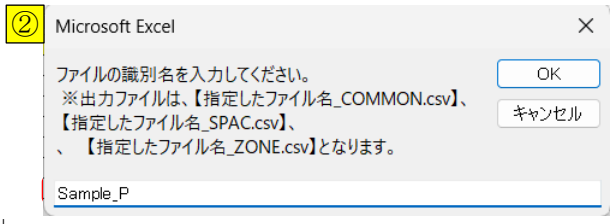
(1) ファイル変換／HASP_inp60.exe の実行

・<ZONE>の画面で、ファイル変換 ⇒ 熱負荷計算 ⇒ Zone 集計 の順にプログラムを実行します。
・操作するのは、手順①と②と③だけで、あとは自動的に処理されます。

手順① <ZONE>の画面で①「ファイル変換」のボタンをクリックします。



手順② 右の小窓②が出るので、
例えば “sample_P” と入力して
OK ボタンをクリックします。



手順③ 続いて、小窓③で
「ファイル出力 HASP_input を実行しますか」
の表示が出るので、OK ボタンをクリックします。
すると、以下の④～⑧が自動的に処理されます。

手順④ 材料特性ファイル WCONtabl_A.dat と
窓特性ファイル WNDWtabl_A.dat が
作業エリアのﾌｫﾙﾀﾞ(ACLD_HEX60_inp) に出力されます。
また、入力画面<COMMON><SPAC><ZONE>の３つの csv ファイル
が、ﾌｫﾙﾀﾞ(¥SystemFiles¥CSV_inp)に出力されます。

手順⑤ ﾌｫﾙﾀﾞ(¥SystemFiles¥BAT_inp)の
fnameHSP_inp60.txt⑤ が
自動的にカスタマイズされます。

・2 行目が気象データで
冷房は 3630C 10_SI.hasH
暖房は 3630H 12_SI.hasH
・8-10 行目が入力画面の csv
・11 行目は “0 ”
にリセットされます。

⑤
```
1  ..¥..¥Sample_P_Input.txt
2  ..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥PeakWD¥3630_Tokyo¥3630C 10_SI.hasH
3  ..¥..¥
4  ..¥..¥WNDWtabl_A.dat
5  ..¥..¥WCONtabl_A.dat
6  -ACSS
7  -BECS
8  ..¥..¥SystemFiles¥CSV_inp¥Sample_P_COMMON.csv
9  ..¥..¥SystemFiles¥CSV_inp¥Sample_P_SPAC.csv
10 ..¥..¥SystemFiles¥CSV_inp¥Sample_P_ZONE.csv
11 0
12 *DBGi
13 *DBGh RM=9999
14 *DBGz
```

手順⑥ ﾌｫﾙﾀﾞ(¥SystemFiles¥BAT_inp)の
HASP_input60.bat⑥
がキックされ、
ファイル変換プログラム
HASP_input60.exe
が起動します。
※ ⑥の３行目と６行目は
カレントディレクトリを
Excel からバッチファイルに
変更するコマンドです。

⑥
```
1  @echo off
2  echo.
3  echo. パスの指定：%1
4  echo.
5
6  cd /d %1
7  ..¥Exec_inp¥HASP_input60.exe
```

手順⑦ HASP_input60.exe が実行されると
右の DOS 窓⑦が表示されます。

最後に、“Completed” の表示が
出たら処理が完了です。

入力データファイル
Sample_P_Input.txt が
作業エリアに出力されます。
⇒（表Ⅲ-3-1）（表Ⅲ-4-1）

⑦
```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
パスの指定：C:¥HASProot¥ACLD_HEX60_Inp¥SystemFiles¥BAT_inp¥
Program Version = HASP_input60  Ver.2025-1015
Date of Expiry  = 21010101
open     5  fnameHASP_inp60.txt
open    66  ..¥..¥Sample_P_Input.txt
OPEN    11  ..¥..¥SystemFiles¥CSV_inp¥Sample_P_COMMON.csv
OPEN    11  ..¥..¥SystemFiles¥CSV_inp¥Sample_P_SPAC.csv
HASP_input60  Ver.2025-1015  Completed
C:¥HASProot¥ACLD_HEX60_Inp¥SystemFiles¥BAT_inp>
```
ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ
作成される入力ﾃﾞｰﾀﾌｧｲﾙ

DOS 窓で ¥ が \(ﾊﾞｯｸｽﾗｯｼｭ) で表示されることがありますが、問題ありません

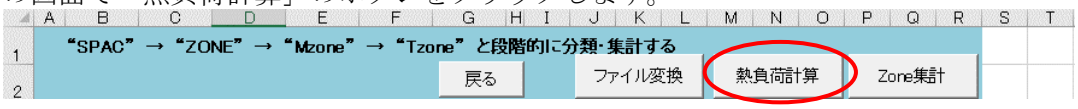
手順⑧ fnameHSP_inp60.txt（⑤）の 11 行目は “9 ” に上書きされます。

(2) 熱負荷計算／ACLD_HEX60.exe の実行

・操作するのは、手順①と手順②で、あとは自動的に処理されます。
※出力ファイル名の末尾の符号は、ケース３は“p”（詳細）、ケース４は“s”（簡易）になります。

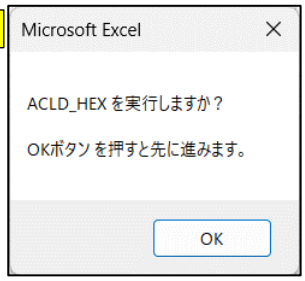
手順① <ZONE>の画面で「熱負荷計算」のボタンをクリックします。

①



手順② 小窓②で 「ACLD_HEX60 を実行しますか?」の表示が出るので、OK ボタンをクリックします。
すると、以下の③～⑥が自動的に処理されます。

②



手順③ ﾌｫﾙﾀﾞ(¥SystemFiles¥BAT_inp) の
fnameHSP_inp60.txt ③ が自動的にカスタマイズされます。
変更は、11 行目だけで、“00 ” にリセットされます。

手順④ ﾌｫﾙﾀﾞ(¥SystemFiles¥BAT_inp)の
ACLD_HEX60.bat④
がキックされ、
熱負荷計算プログラム
ACLD_HEX60.exe
が起動します。
※ ④の３行目と６行目はカレントディレクトリを HASPinp の Excel からバッチファイルに変更するコマンドです。

③

```
1  ..¥..¥Sample_P_Input.txt
2  ..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥PeakWD¥3630_Tokyo¥3630C 10_SI.hasH
3  ..¥..¥
4  ..¥..¥WNDWtabl_A.dat
5  ..¥..¥WCONtabl_A.dat
6  -ACSS
7  -BECS
8  ..¥..¥SystemFiles¥CSV_inp¥Sample_P_COMMON.csv
9  ..¥..¥SystemFiles¥CSV_inp¥Sample_P_SPAC.csv
10 ..¥..¥SystemFiles¥CSV_inp¥Sample_P_ZONE.csv
11 )0
12 *DBGi
13 *DBGh RM=9999
14 *DBGz
```

手順⑤ ACLD_HEX60.exe が始まると
DOS 窓（冷房⑤c と暖房⑤h）
が表れます。
計算中の室番号と反復回数が
表示されます。
反復回数が
cycle=15/15 で収束です。

④

```
1  @echo off
2  echo.
3  echo. パスの指定：%1
4  echo.
5
6  cd /d %1
7  ..¥Exec_inp¥ACLD_HEX60.exe
```

最後に“Completed”が出たら計算完了です。
熱負荷計算の結果、下記のファイルが出力されます。 ⇒（表Ⅲ-3-2）、（表Ⅲ-4-2）
冷房は MFW__Cp.csv、MFE__Cp.csv、Weather_Cp.dat
暖房は MFW__Hp.csv、MFE__Hp.csv、Weather_Hp.dat が出力されます。

手順⑥ fnameHSP_inp60.txt③の 11 行目は“99 ” に上書きされます。

⑤c

```
NDOWS\system32\cmd.exe
 パスの指定：C:¥HASProot¥ACLD_HEX60_Inp¥SystemFiles¥BAT_inp¥

Program Version = ACLD_HEX60  Ver.2025-1015
open     5  fnameHASP_inp60.txt
cDBGopt = 13   *DBGh RM=9999
open     1  ..¥..¥Sample_P_Input.txt
open    11  ..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥PeakWD¥3630_Tokyo¥3630C 10_SI.hasH
Path        ..¥..¥
   open WNDW = 753 ..¥..¥WNDWtabl_A.dat
   open WCON = 753 ..¥..¥WCONtabl_A.dat

2. Preliminary Process

 ACLD_HEX60    SAMPLE

----- 3. MAIN PROCESS
 DATE:  8/ 1(1)  mode= 3
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  1  iWDtype= 1  Date= 8/ 1  cycle=  1/ 15  CALmode= 1
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  1  iWDtype= 1  Date= 8/ 1  cycle=  2/ 15  CALmode= 1
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  1  iWDtype= 1  Date= 8/ 1  cycle=  3/ 15  CALmode= 1
```

バージョン
入力データファイル
気象データファイル

（中略）

```
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  2  iWDtype= 1  Date= 8/ 1  cycle= 10/ 15  CALmode= 1
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  2  iWDtype= 1  Date= 8/ 1  cycle= 11/ 15  CALmode= 1
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  2  iWDtype= 1  Date= 8/ 1  cycle= 12/ 15  CALmode= 1
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  2  iWDtype= 1  Date= 8/ 1  cycle= 13/ 15  CALmode= 1
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  2  iWDtype= 1  Date= 8/ 1  cycle= 14/ 15  CALmode= 1
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  2  iWDtype= 1  Date= 8/ 1  cycle= 15/ 15  CALmode= 1

99 , ACLD_HEX60  Ver.2025-1015  Completed


C:¥HASProot¥ACLD_HEX60_Inp¥SystemFiles¥BAT_inp>_
```

⑤h

```
NDOWS\system32\cmd.exe
 パスの指定：C:¥HASProot¥ACLD_HEX60_Inp¥SystemFiles¥BAT_inp¥

Program Version = ACLD_HEX60  Ver.2025-1015
open     5  fnameHASP_inp60.txt
cDBGopt = 13   *DBGh RM=9999
open     1  ..¥..¥Sample_P_Input.txt
open    11  ..¥..¥..¥Data¥Weather¥Japan¥PeakWD¥3630_Tokyo¥3630H 12_SI.hasH
Path        ..¥..¥
   open WNDW = 753 ..¥..¥WNDWtabl_A.dat
   open WCON = 753 ..¥..¥WCONtabl_A.dat

2. Preliminary Process

 ACLD_HEX60    SAMPLE

----- 3. MAIN PROCESS
 DATE:  1/30(1)  mode= 3
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  1  iWDtype= 1  Date= 1/30  cycle=  1/ 15  CALmode= 1
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  1  iWDtype= 1  Date= 1/30  cycle=  2/ 15  CALmode= 1
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  1  iWDtype= 1  Date= 1/30  cycle=  3/ 15  CALmode= 1
```

バージョン
入力データファイル
気象データファイル

（中略）

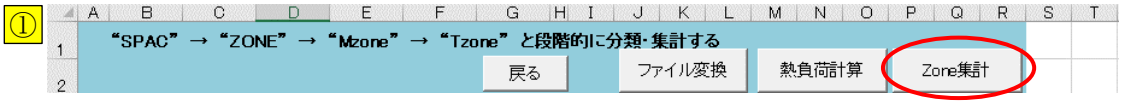
```
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  2  iWDtype= 1  Date= 1/30  cycle= 10/ 15  CALmode= 1
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  2  iWDtype= 1  Date= 1/30  cycle= 11/ 15  CALmode= 1
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  2  iWDtype= 1  Date= 1/30  cycle= 12/ 15  CALmode= 1
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  2  iWDtype= 1  Date= 1/30  cycle= 13/ 15  CALmode= 1
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  2  iWDtype= 1  Date= 1/30  cycle= 14/ 15  CALmode= 1
+++ ﾋﾟｰｸ気象  NRM=  2  iWDtype= 1  Date= 1/30  cycle= 15/ 15  CALmode= 1

99 , ACLD_HEX60  Ver.2025-1015  Completed


C:¥HASProot¥ACLD_HEX60_Inp¥SystemFiles¥BAT_inp>_
```

DOS 窓で ¥ が \（ﾊﾞｯｸｽﾗｯｼｭ）で表示されることがありますが、問題ありません

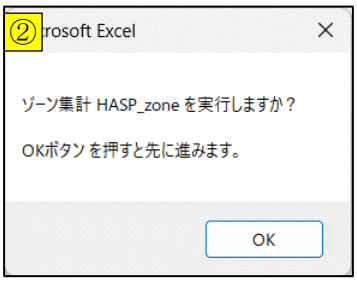
(3) ゾーン集計／HASP_zone60.exe の実行

・操作するのは、手順①と手順②で、あとは自動的に処理されます。
※出力ファイル名の末尾の符号は、ケース３は“p”（詳細）、ケース４は“s”（簡易）になります。

手順① 画面<ZONE>で、「Zone 集計」のボタンをクリックします。

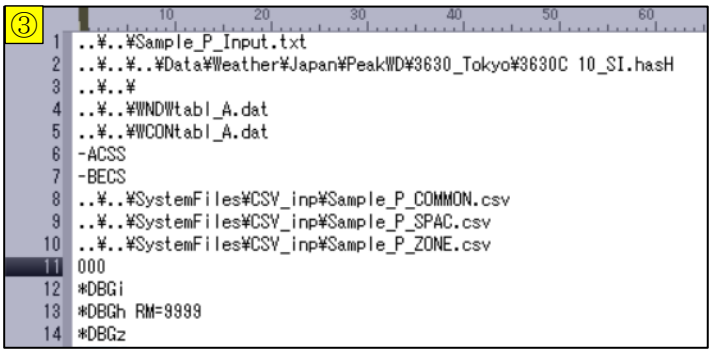


手順② 小窓②で 「ACLD_zone を実行しますか?」 の表示が出るので、OKボタンをクリックします。
すると、以下の③④⑤⑥が自動的に処理されます。

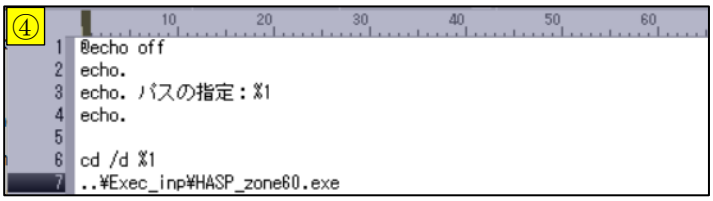


手順③ ﾌｫﾙﾀﾞ(¥SystemFiles¥BAT_inp) の fnameHSP_inp60.txt ③ が自動的にカスタマイズされます。

・2 行目が入力データ
3 行目が気象データ
は前と変わりませんが、
・11 行目は“000”に
リセットされます。



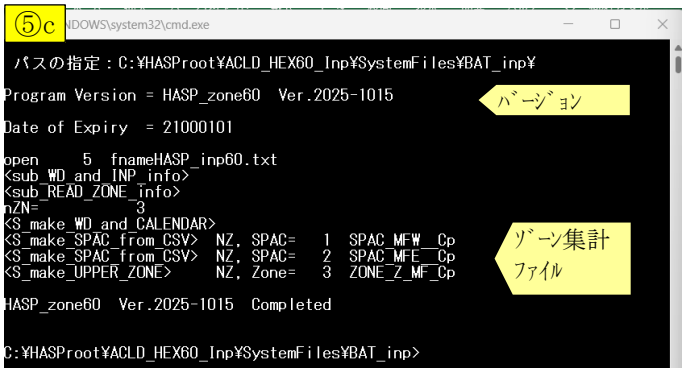
手順④ ﾌｫﾙﾀﾞ(¥SystemFiles¥BAT_inp) の HASP_zone60.bat④ がキックされ、ゾーン集計プログラム HASP_zone60.exe が起動します。

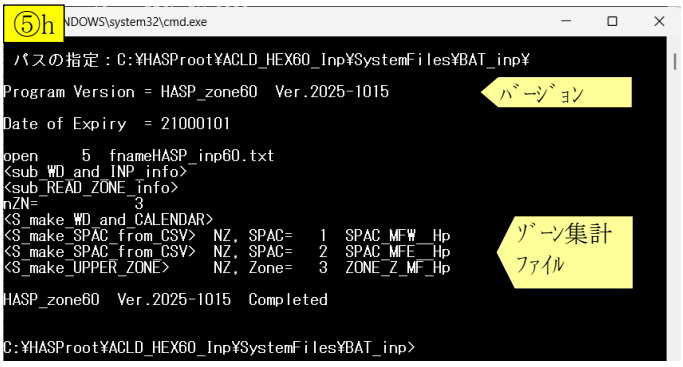


手順⑤ HASP_zone60.exe が実行されると、右下の DOS 窓⑤が表示され、集計計算中のゾーンが表示されます。最後に
“Completed”
の表示が出たら処理が完了です。

ゾーン集計の結果
冷房は SPAC_MFW__Cp.csv、SPAC_MFE__Cp.csv、ZONE_Z_MF_Cp.csv
暖房は SPAC_MFW__Hp.csv、SPAC_MFE__Hp.csv、ZONE_Z_MF_Hp.csv
が作業エリアに出力されます。(⇒表Ⅲ-3-3)、または（⇒表Ⅲ-4-3）
※出力ファイル名の末尾の符号の“p”がケース４では“s”（簡易出力）になります。

手順⑥ fnameHSP_inp60.txt③の 11 行目は“999”に上書きされます





DOS 窓で ¥ が \（ﾊﾞｯｸｽﾗｯｼｭ）で表示されることがありますが、問題ありません

表Ⅲ-3-1　ケース３／ピーク計算・詳細出力の入力データファイル（Sample_P_Input.txt）
（冷房ピークと暖房ピークの入力データの中味は全く同じです）

ピーク計算ﾓｰﾄﾞ　詳細出力　ピーク気象データ　ピーク計算での反復回数　時分数

```
ACLD_HEX60    SAMPLE
BUIL                    35.7    10  24.0    50   100
CNTL          1  1        1    12 15     1  1    12 31 15  1  1        2     AHXT
SEAS           2  2  2  3  3  1  1  1  1  3  3  2
HRAT          70 70 70 70 70 70 70 70 70 70
HRAT         C100100100100100100100100100
HRAT         H 20 20 20 20 20 20 20 20 20
EXPS N          90   180
EXPS S          90     0
EXPS W          90    90
EXPS E          90   -90
EXPS H           0     0
WCON OW      32 12 92    82 25 22150 27 20 36  8
WCON IW      27 20 22120 27 20
WCON FL      41  3 22150 92    32  9 75 12
WCON CL      75 12 32  9 92    22150 41  3
WCON BECO    27 20 22100
WCON OWC     87 25 22150 27 20 36  8
WSET          2
HDAY          1  1  1 2M  2 11  2 23  3 21  4 29  5  3  5  4  5  5  7 3M  8 11
+             9 3M  9 23 10 2M 11  3 11 23                    5HHH  9HHHSUBHOL
SDAY          1  2  1  3 12 31
WSCH WSCH     1  1  1  1  1  2  3  3  3
DSCH OCUP A 80  0 90100120100120 20130100170100180 40200  0 00    00    00    00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            80  0 90100120100130 40140 20150  0 00    00    00    00    00    00
+            00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
DSCH LIGH A 80  0 90100120100120 40130100180100190 50200 50210  0 00    00    00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            80  0 90100120100130 50150 50160  0 00    00    00    00    00    00
+            00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
DSCH HEAT A 00 10 80 10 90 50120 50120 10130 50170 50180 30200 10240 10 00    00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            00 10 80 10 90 50120 50130 20140 20150 10240 10 00    00    00    00
+            00 10240 10 00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
OSCH OSC     80200                    80130                    00 00
OSCH OSH     80200                    80130                    00 00
OPCO OPC1    80 00 00   OSC 26 26 50 50 100SH 22 22 40 40 200SC 26 22 50 4000 4.0

SPAC MFW WSCH    0.0   3.6   2.6  0       302.58
WNDW     W      12  2                     25.92
WNDW     S      12  2                     12.96
WNDW     N      12  2                     12.96
OWAL OW  W                                38.04
OWAL OW  S                                19.02
OWAL OW  N                                19.02
OWAL OWC W                                24.6
OWAL OWC S                                12.3
OWAL OWC N                                12.3
IWAL FL      0     0                      302.58
IWAL CL      0     0                      302.58
IWAL IW      0     0                      63.96
BECO BECO                     0.7   0.7   28.6
INFL     W      2      0.1
OCUP OCUP       3   0.2  1
LIGH LIGH       2    20  1
HEAT HEAT       1    20        1
FURN         A    40
SOPC OPC1     100   100   100   100       CDHSCDHSCDHS
:
SPAC MFE WSCH    0.0   3.6   2.6  0       302.58
WNDW     E      12  2                     25.92
WNDW     S      12  2                     12.96
WNDW     N      12  2                     12.96
  （中略）
SOPC OPC1     100   100   100   100       CDHSCDHSCDHS

CMPL
```

計算期間（助走開始日・本計算開始日・終了日）

発熱割合（上から年間・冷房ﾋﾟｰｸ・暖房ﾋﾟｰｸ）

曜日設定（2023 年の 7 カレンダ）
ピーク気象データでは曜日設定は無視されます。

日間スケジュール
A 方式での入力
時区分数 nJHM=2

運転条件
外気導入開始 8:00、外気量 4.0m³/h/m²
夏期 26℃, 50%、冬期 22℃, 40%、
中間期 26～22℃, 50～40%

SPAC MFW のデータ

SPAC MFE のデータ
主方位は“E”になります。

表Ⅲ-3-2c　ケース３／ACLD_HEX60 による冷房ピーク・詳細出力の結果（MFW__Cp.csv）（nJHM=2）

```
1  YEAR,MON,DAY, WK, HR, , DBR          , CLS          , RHEXS        , AHEXS        ,FS, XGR          , CLL          , RHEXL        , AHEXL        ,FL,
2  10,  8,  1,  1,  0,1, 0.2901633E+02, 0.2072751E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1099804E+02, 0.1952072E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
3  10,  8,  1,  1,  1,0, 0.2905989E+02, 0.2010091E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1103478E+02, 0.1973839E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
4  10,  8,  1,  1,  1,1, 0.2905989E+02, 0.2010091E+02, 0.0000000E+00, 0.000
5  10,  8,  1,  1,  2,0, 0.2909003E+02, 0.1949828E+02, 0.0000000E+00, 0.000
6  10,  8,  1,  1,  2,1, 0.2909003E+02, 0.1949828E+02, 0.0000000E+00, 0.000
```

2 行目(0 時直後)は、反復計算の最後の 1 つ前の回の
24 時直後の結果を流用しています。

（中略）

```
30 10,  8,  1,  1, 14,1, 0.2945305E+02, 0.1945973E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1151937E+02, 0.2082677E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
31 10,  8,  1,  1, 15,0, 0.2958626E+02, 0.2070044E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1155573E+02, 0.2082677E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
32 10,  8,  1,  1, 15,1, 0.2958626E+02, 0.2070044E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1155573E+02, 0.2082677E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
33 10,  8,  1,  1, 16,0, 0.2973943E+02, 0.2208043E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1159191E+02, 0.2082677E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
34 10,  8,  1,  1, 16,1, 0.2717307E+02, 0.2208043E+02, 0.7870636E+02, 0.8289500E+02, 1, 0.1101002E+02, 0.2082677E+01, 0.2402925E+02, 0.5078640E+02,10,
35 10,  8,  1,  1, 17,0, 0.2628623E+02, 0.3341961E+02, 0.7664772E+02, 0.8289500E+02, 1, 0.1076625E+02, 0.8454769E+01, 0.2321292E+02, 0.5078640E+02, 1,
36 10,  8,  1,  1, 17,1, 0.2628623E+02, 0.3341961E+02, 0.7664772E+02, 0.8289500E+02, 1, 0.1076625E+02, 0.8454769E+01, 0.2321292E+02, 0.5078640E+02,10,
37 10,  8,  1,  1, 18,0, 0.2600000E+02, 0.4677618E+02, 0.7539361E+02, 0.8289500E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1482686E+02, 0.2288075E+02, 0.5078640E+02, 1,
38 10,  8,  1,  1, 18,1, 0.2600000E+02, 0.4677618E+02, 0.7539361E+02, 0.8289
39 10,  8,  1,  1, 19,0, 0.2600000E+02, 0.4991923E+02, 0.6758059E+02, 0.7575
40 10,  8,  1,  1, 19,1, 0.2600000E+02, 0.4991923E+02, 0.6758059E+02, 0.7575
41 10,  8,  1,  1, 20,0, 0.2600000E+02, 0.5228312E+02, 0.6550050E+02, 0.7434
42 10,  8,  1,  1, 20,1, 0.2600000E+02, 0.5228312E+02, 0.6550050E+02, 0.7434
43 10,  8,  1,  1, 21,0, 0.2600000E+02, 0.5366333E+02, 0.6491370E+02, 0.7429
44 10,  8,  1,  1, 21,1, 0.2600000E+02, 0.5366333E+02, 0.6491370E+02, 0.7429
45 10,  8,  1,  1, 22,0, 0.2600000E+02, 0.5499118E+02, 0.6520771E+02, 0.7512
46 10,  8,  1,  1, 22,1, 0.2600000E+02, 0.5499118E+02, 0.6520771E+02, 0.7512
47 10,  8,  1,  1, 23,0, 0.2600000E+02, 0.5582191E+02, 0.6536302E+02, 0.7574
48 10,  8,  1,  1, 23,1, 0.2600000E+02, 0.5582191E+02, 0.6536302E+02, 0.7574
49 10,  8,  1,  1, 24,0, 0.2600000E+02, 0.5662147E+02, 0.6563128E+02, 0.7648
50 10,  8,  1,  1, 24,1, 0.2600000E+02, 0.5662147E+02, 0.6563128E+02, 0.7648
51 10,  8,  1,  1, 25,0, 0.2600000E+02, 0.4282816E+02, 0.5159577E+02, 0.6278
52 10,  8,  1,  1, 25,1, 0.2600000E+02, 0.4282816E+02, 0.5159577E+02, 0.6278
53 10,  8,  1,  1, 26,0, 0.2600000E+02, 0.6089194E+02, 0.6922606E+02, 0.8074
54 10,  8,  1,  1, 26,1, 0.2600000E+02, 0.6089194E+02, 0.6922606E+02, 0.8074
55 10,  8,  1,  1, 27,0, 0.2600000E+02, 0.6279154E+02, 0.7071435E+02, 0.8210040E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1466361E+02, 0.1439583E+02, 0.3978984E+02, 1
56 10,  8,  1,  1, 27,1, 0.2600000E+02, 0.6279154E+02, 0.7071435E+02, 0.8210040E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1466361E+02, 0.1439583E+02, 0.3978984E+02,10,
57 10,  8,  1,  1, 28,0, 0.2600000E+02, 0.6390046E+02, 0.7142947E+02, 0.8268156E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1460919E+02, 0.1434075E+02, 0.3889756E+02, 1,
58 10,  8,  1,  1, 28,1, 0.2600000E+02, 0.6390046E+02, 0.7142947E+02, 0.8268156E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1460919E+02, 0.1434075E+02, 0.3889756E+02,10,
59 10,  8,  1,  1, 29,0, 0.2600000E+02, 0.6385432E+02, 0.7089240E+02, 0.8194357E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1460919E+02, 0.1434052E+02, 0.3889732E+02, 1,
60 10,  8,  1,  1, 29,1, 0.2600000E+02, 0.6385432E+02, 0.7089240E+02, 0.8194357E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1460919E+02, 0.1434052E+02, 0.3889732E+02,10,
```

33 行目(16 時分)　8:00 直前　運転開始直前
34 行目(16 時分)　8:00 直後　予熱開始直後
35 行目(17 時分)　8:30 直前　予熱中
36 行目(17 時分)　8:30 直後　予熱中
37 行目(18 時分)　9:00 直前　予熱完了（室温=設定の 26℃）
38 行目(18 時分)　9:00 直後　予熱完了

※N 方式は時刻の直前に予熱完了、A 方式は直後に予熱完了
※この例は N 方式ですが、37 行目の直前に予熱が完了しています。なお、間違いではありません。
18 時分(9:00)の直前と直後で条件に変化がないので、直前と直後の結果は同じになります。

（中略）

```
93 10,  8,  1,  1, 46,0, 0.2887043E+02, 0.2211667E+02, 0.0000000E+00, 0.0000
94 10,  8,  1,  1, 46,1, 0.2887043E+02, 0.2211667E+02, 0.0000000E+00, 0.0000
95 10,  8,  1,  1, 47,0, 0.2895560E+02, 0.2140908E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1096160E+02, 0.1930304E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
96 10,  8,  1,  1, 47,1, 0.2895560E+02, 0.2140908E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1096160E+02, 0.1930304E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
97 10,  8,  1,  1, 48,0, 0.2901633E+02, 0.2072751E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1099804E+02, 0.1952072E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
98 10,  8,  1,  1, 48,1, 0.2901633E+02, 0.2072751E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1099804E+02, 0.1952072E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
```

最初の行（0 時直後）と最後の行（24 時直後）の値が一致することから、ピーク計算は収束していると判断できます。

表Ⅲ-3-2h　ケース３／ACLD_HEX60 による暖房ピーク・詳細出力の結果（MFW__Hp.csv）（nJHM=2）

```
1  YEAR,MON,DAY, WK, HR, , DBR          , CLS          , RHEXS        , AHEXS        ,FS, XGR          , CLL          , RHEXL        , AHEXL        ,FL,
2  12,  1, 30,  1,  0,1, 0.1852296E+02,-0.2501685E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6441127E+01,-0.1704858E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
3  12,  1, 30,  1,  1,0, 0.1836782E+02,-0.2534684E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6417599E+01,-0.1704858E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
4  12,  1, 30,  1,  1,1, 0.1836782E+02,-0.2534684E+02, 0.0000000E+00, 0.0000
5  12,  1, 30,  1,  2,0, 0.1822452E+02,-0.2567226E+02, 0.0000000E+00, 0.0000
6  12,  1, 30,  1,  2,1, 0.1822452E+02,-0.2567226E+02, 0.0000000E+00, 0.0000
```

2 行目(0 時直後)は、反復計算の最後の 1 つ前の回の
24 時直後の結果を流用しています。

（中略）

```
30 12,  1, 30,  1, 14,1, 0.1689515E+02,-0.2817964E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6116228E+01,-0.1726625E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9
31 12,  1, 30,  1, 15,0, 0.1690960E+02,-0.2585712E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6093793E+01,-0.1726625E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9
32 12,  1, 30,  1, 15,1, 0.1690960E+02,-0.2585712E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6093793E+01,-0.1726625E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9
33 12,  1, 30,  1, 16,0, 0.1699974E+02,-0.2276516E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6071467E+01,-0.1726625E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9
34 12,  1, 30,  1, 16,1, 0.1859841E+02,-0.2276516E+02,-0.4902866E+02,-0.7287025E+02,-1, 0.6210354E+01,-0.1726625E+01,-0.5735384E+01,-0.2150959E+02,10
35 12,  1, 30,  1, 17,0, 0.1963337E+02,-0.2133203E+02,-0.4844603E+02,-0.7287025E+02,-1, 0.6329022E+01,-0.7793696E+00,-0.5170544E+01,-0.2150959E+02,-1
36 12,  1, 30,  1, 17,1, 0.1963337E+02,-0.2133203E+02,-0.4844603E+02,-0.7287025E+02,-1, 0.6329022E+01,-0.7793696E+00,-0.5170544E+01,-0.2150959E+02,10
37 12,  1, 30,  1, 18,0, 0.2058948E+02,-0.1670416E+02,-0.4796900E+02,-0.7287025E+02,-1, 0.6454809E+01, 0.1678861E+00,-0.4581862E+01,-0.2150959E+02,-1
38 12,  1, 30,  1, 18,1, 0.2058948E+02,-0.1670416E+02,-0.4796900E+02,-0.7287
39 12,  1, 30,  1, 19,0, 0.2134771E+02,-0.1491424E+02,-0.4782401E+02,-0.7287
40 12,  1, 30,  1, 19,1, 0.2134771E+02,-0.1491424E+02,-0.4782401E+02,-0.7287
41 12,  1, 30,  1, 20,0, 0.2200000E+02,-0.1317293E+02,-0.4782095E+02,-0.7287
42 12,  1, 30,  1, 20,1, 0.2200000E+02,-0.1317293E+02,-0.4782095E+02,-0.7287
43 12,  1, 30,  1, 21,0, 0.2200000E+02,-0.1185301E+02,-0.3464549E+02,-0.5895
44 12,  1, 30,  1, 21,1, 0.2200000E+02,-0.1185301E+02,-0.3464549E+02,-0.5895
45 12,  1, 30,  1, 22,0, 0.2200000E+02,-0.1062251E+02,-0.2856982E+02,-0.5214
46 12,  1, 30,  1, 22,1, 0.2200000E+02,-0.1062251E+02,-0.2856982E+02,-0.5214
47 12,  1, 30,  1, 23,0, 0.2200000E+02,-0.9798973E+01,-0.2552550E+02,-0.4863
48 12,  1, 30,  1, 23,1, 0.2200000E+02,-0.9798973E+01,-0.2552550E+02,-0.4863
49 12,  1, 30,  1, 24,0, 0.2200000E+02,-0.9076056E+01,-0.2357373E+02,-0.4621
50 12,  1, 30,  1, 24,1, 0.2200000E+02,-0.9076056E+01,-0.2357373E+02,-0.4621
51 12,  1, 30,  1, 25,0, 0.2200000E+02,-0.1130531E+02,-0.2495813E+02,-0.4719
52 12,  1, 30,  1, 25,1, 0.2200000E+02,-0.1130531E+02,-0.2495813E+02,-0.4719
53 12,  1, 30,  1, 26,0, 0.2200000E+02,-0.5515715E+01,-0.1848089E+02,-0.4031
54 12,  1, 30,  1, 26,1, 0.2200000E+02,-0.5515715E+01,-0.1848089E+02,-0.4031531E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.1461187E+00, 0.7374240E+00,-0.1722130E+02,10
55 12,  1, 30,  1, 27,0, 0.2200000E+02, 0.5128751E+00,-0.1206212E+02,-0.3369560E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.1461187E+00, 0.7447196E+00,-0.1721400E+02,-1
56 12,  1, 30,  1, 27,1, 0.2200000E+02, 0.5128751E+00,-0.1206212E+02,-0.3369560E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.1461187E+00, 0.7447196E+00,-0.1721400E+02,10
57 12,  1, 30,  1, 28,0, 0.2200000E+02, 0.3050779E+01,-0.8949140E+01,-0.3038169E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.1461187E+00, 0.7473991E+00,-0.1721132E+02,-1
58 12,  1, 30,  1, 28,1, 0.2200000E+02, 0.3050779E+01,-0.8949140E+01,-0.3038169E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.1461187E+00, 0.7473991E+00,-0.1721132E+02,10
59 12,  1, 30,  1, 29,0, 0.2200000E+02, 0.3790739E+01,-0.7661885E+01,-0.2922839E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.1461187E+00, 0.7483824E+00,-0.1721034E+02,-1
60 12,  1, 30,  1, 29,1, 0.2200000E+02, 0.3790739E+01,-0.7661885E+01,-0.2922839E+02,-1, 0.6662673E+01, 0.1461187E+00, 0.7483824E+00,-0.1721034E+02,10
```

33 行目(16 時分)　8:00 直前　運転開始直前
34 行目(16 時分)　8:00 直後　予熱開始直後
35 行目(17 時分)～40 行目(19 時分)　8:30～9:30　予熱中
41 行目(20 時分)　10:00 直前　予熱完了（室温=設定の 26℃）
42 行目(20 時分)　10:00 直後　予熱完了

※N 方式は時刻の直前に予熱完了、A 方式は直後に予熱完了
※この例は N 方式ですが、41 行目の直前に予熱が完了しています。なお、間違いではありません。
20 時分(10:00)の直前と直後で条件に変化がないので、直前と直後の結果は同じになります。

（中略）

```
93 12,  1, 30,  1, 46,0, 0.1888550E+02,-0.2436919E+02, 0.0000000E+00, 0.0000
94 12,  1, 30,  1, 46,1, 0.1888550E+02,-0.2436919E+02, 0.0000000E+00, 0.0000
95 12,  1, 30,  1, 47,0, 0.1869357E+02,-0.2469566E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6464770E+01,-0.1704858E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
96 12,  1, 30,  1, 47,1, 0.1869357E+02,-0.2469566E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6464770E+01,-0.1704858E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
97 12,  1, 30,  1, 48,0, 0.1852296E+02,-0.2501685E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6441127E+01,-0.1704858E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
98 12,  1, 30,  1, 48,1, 0.1852296E+02,-0.2501685E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.6441127E+01,-0.1704858E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9,
```

最初の行（0 時直後）と最後の行（24 時直後）の値が一致することから、ピーク計算は収束していると判断できます。

・最初の行は見出し行です。2 行目は全日の 24:00(直後)を当日の 0:00(直前)として流用したもの。
1 日の出力数は　見出し 1 行+0:00(直前)+24 時間×2(時区分数)×2(詳細出力)=98 行になりますが、

表Ⅲ-3-3c　ケース３／HASP_zone によるピーク・詳細出力の結果（SPAC__MFW__Cp.csv）（nJHM=2）

```
 1 計算=, 1, 出力=, 1, 気象=, 1, Area=,     302.6, Class=,SPAC , Name=,MFW_, Lname=,                    , TREM=, 12, 15,  1,  1, 12, 31, WDname=,3630C 10_SI., TI
 2 YEAR,MON,DAY, WK,JHM, , DBR          , CLS          , CLSc         , CLSh         , RHXS         , RHXSc        , RHXSh        , AHXS         , AHXSc        ,
 3   10,  8,  1,  1,  0,1, 0.2901633E+02, 0.2072751E+02, 0.2072751E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
 4   10,  8,  1,  1,  1,0, 0.2905989E+02, 0.2010091E+02, 0.2010091E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
 5   10,  8,  1,  1,  1,1, 0.2905989E+02, 0.2010091E+02, 0.2010091E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
 6   10,  8,  1,  1,  2,0, 0.2909003E+02, 0.1949828E+02, 0.1949828E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
 7   10,  8,  1,  1,  2,1, 0.2909003E+02, 0.1949828E+02, 0.1949828E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
          （中略）
31   10,  8,  1,  1, 14,1, 0.2945305E+02, 0.1945973E+02, 0.1945973E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
32   10,  8,  1,  1, 15,0, 0.2958626E+02, 0.2070044E+02, 0.2070044E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
33   10,  8,  1,  1, 15,1, 0.2958626E+02, 0.2070044E+02, 0.2070044E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
34   10,  8,  1,  1, 16,0, 0.2973943E+02, 0.2208043E+02, 0.2208043E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
35   10,  8,  1,  1, 16,1, 0.2717307E+02, 0.2208043E+02, 0.2208043E+02, 0.0000000E+00, 0.7870636E+02, 0.7870636E+02, 0.0000000E+00, 0.8289500E+02, 0.8289500E+02,
36   10,  8,  1,  1, 17,0, 0.2628623E+02, 0.3341961E+02, 0.3341961E+02, 0.0000000E+00, 0.7664772E+02, 0.7664772E+02, 0.0000000E+00, 0.8289500E+02, 0.8289500E+02,
37   10,  8,  1,  1, 17,1, 0.2628623E+02, 0.3341961E+02, 0.3341961E+02, 0.0000000E+00, 0.7664772E+02, 0.7664772E+02, 0.0000000E+00, 0.8289500E+02, 0.8289500E+02,
38   10,  8,  1,  1, 18,0, 0.2600000E+02, 0.4677618E+02, 0.4677618E+02, 0.0000000E+00, 0.7539361E+02, 0.7539361E+02, 0.0000000E+00, 0.8289500E+02, 0.8289500E+02,
39   10,  8,  1,  1, 18,1, 0.2600000E+02, 0.4677618E+02, 0.4677618E+02, 0.0000000E+00, 0.7539361E+02, 0.7539361E+02, 0.0000000E+00, 0.8289500E+02, 0.8289500E+02,
40   10,  8,  1,  1, 19,0, 0.2600000E+02, 0.4991923E+02, 0.4991923E+02, 0.0000000E+00, 0.6758059E+02, 0.6758059E+02, 0.0000000E+00, 0.7575175E+02, 0.7575175E+02,
41   10,  8,  1,  1, 19,1, 0.2600000E+02, 0.4991923E+02, 0.4991923E+02, 0.0000000E+00, 0.6758059E+02, 0.6758059E+02, 0.0000000E+00, 0.7575175E+02, 0.7575175E+02,
42   10,  8,  1,  1, 20,0, 0.2600000E+02, 0.5228312E+02, 0.5228312E+02, 0.0000000E+00, 0.6550050E+02, 0.6550050E+02, 0.0000000E+00, 0.7434144E+02, 0.7434144E+02,
43   10,  8,  1,  1, 20,1, 0.2600000E+02, 0.5228312E+02, 0.5228312E+02, 0.0000000E+00, 0.6550050E+02, 0.6550050E+02, 0.0000000E+00, 0.7434144E+02, 0.7434144E+02,
44   10,  8,  1,  1, 21,0, 0.2600000E+02, 0.5366333E+02, 0.5366333E+02, 0.0000000E+00, 0.6491370E+02, 0.6491370E+02, 0.0000000E+00, 0.7429044E+02, 0.7429044E+02,
45   10,  8,  1,  1, 21,1, 0.2600000E+02, 0.5366333E+02, 0.5366333E+02, 0.0000000E+00, 0.6491370E+02, 0.6491370E+02, 0.0000000E+00, 0.7429044E+02, 0.7429044E+02,
46   10,  8,  1,  1, 22,0, 0.2600000E+02, 0.5499118E+02, 0.5499118E+02, 0.0000000E+00, 0.6520771E+02, 0.6520771E+02, 0.0000000E+00, 0.7512027E+02, 0.7512027E+02,
47   10,  8,  1,  1, 22,1, 0.2600000E+02, 0.5499118E+02, 0.5499118E+02, 0.0000000E+00, 0.6520771E+02, 0.6520771E+02, 0.0000000E+00, 0.7512027E+02, 0.7512027E+02,
48   10,  8,  1,  1, 23,0, 0.2600000E+02, 0.5582191E+02, 0.5582191E+02, 0.0000000E+00, 0.6536302E+02, 0.6536302E+02, 0.0000000E+00, 0.7574442E+02, 0.7574442E+02,
49   10,  8,  1,  1, 23,1, 0.2600000E+02, 0.5582191E+02, 0.5582191E+02, 0.0000000E+00, 0.6536302E+02, 0.6536302E+02, 0.0000000E+00, 0.7574442E+02, 0.7574442E+02,
50   10,  8,  1,  1, 24,0, 0.2600000E+02, 0.5662147E+02, 0.5662147E+02, 0.0000000E+00, 0.6563128E+02, 0.6563128E+02, 0.0000000E+00, 0.7648151E+02, 0.7648151E+02,
51   10,  8,  1,  1, 24,1, 0.2600000E+02, 0.5662147E+02, 0.5662147E+02, 0.0000000E+00, 0.6563128E+02, 0.6563128E+02, 0.0000000E+00, 0.7648151E+02, 0.7648151E+02,
52   10,  8,  1,  1, 25,0, 0.2600000E+02, 0.4282816E+02, 0.4282816E+02, 0.0000000E+00, 0.5159577E+02, 0.5159577E+02, 0.0000000E+00, 0.6278089E+02, 0.6278089E+02,
53   10,  8,  1,  1, 25,1, 0.2600000E+02, 0.4282816E+02, 0.4282816E+02, 0.0000000E+00, 0.5159577E+02, 0.5159577E+02, 0.0000000E+00, 0.6278089E+02, 0.6278089E+02,
54   10,  8,  1,  1, 26,0, 0.2600000E+02, 0.6089194E+02, 0.6089194E+02, 0.0000000E+00, 0.6922606E+02, 0.6922606E+02, 0.0000000E+00, 0.8074606E+02, 0.8074606E+02,
55   10,  8,  1,  1, 26,1, 0.2600000E+02, 0.6089194E+02, 0.6089194E+02, 0.0000000E+00, 0.6922606E+02, 0.6922606E+02, 0.0000000E+00, 0.8074606E+02, 0.8074606E+02,
56   10,  8,  1,  1, 27,0, 0.2600000E+02, 0.6279154E+02, 0.6279154E+02, 0.0000000E+00, 0.7071435E+02, 0.7071435E+02, 0.0000000E+00, 0.8210040E+02, 0.8210040E+02,
57   10,  8,  1,  1, 27,1, 0.2600000E+02, 0.6279154E+02, 0.6279154E+02, 0.0000000E+00, 0.7071435E+02, 0.7071435E+02, 0.0000000E+00, 0.8210040E+02, 0.8210040E+02,
58   10,  8,  1,  1, 28,0, 0.2600000E+02, 0.6390046E+02, 0.6390046E+02, 0.0000000E+00, 0.7142947E+02, 0.7142947E+02, 0.0000000E+00, 0.8268156E+02, 0.8268156E+02,
59   10,  8,  1,  1, 28,1, 0.2600000E+02, 0.6390046E+02, 0.6390046E+02, 0.0000000E+00, 0.7142947E+02, 0.7142947E+02, 0.0000000E+00, 0.8268156E+02, 0.8268156E+02,
60   10,  8,  1,  1, 29,0, 0.2600000E+02, 0.6385432E+02, 0.6385432E+02, 0.0000000E+00, 0.7089240E+02, 0.7089240E+02, 0.0000000E+00, 0.8194357E+02, 0.8194357E+02,
61   10,  8,  1,  1, 29,1, 0.2600000E+02, 0.6385432E+02, 0.6385432E+02, 0.0000000E+00, 0.7089240E+02, 0.7089240E+02, 0.0000000E+00, 0.8194357E+02, 0.8194357E+02,
62   10,  8,  1,  1, 30,0, 0.2600000E+02, 0.6412609E+02, 0.6412609E+02, 0.0000000E+00, 0.7080013E+02, 0.7080013E+02, 0.0000000E+00, 0.8165036E+02, 0.8165036E+02,
          （中略）
94   10,  8,  1,  1, 46,0, 0.2887043E+02, 0.2211667E+02, 0.2211667E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
95   10,  8,  1,  1, 46,1, 0.2887043E+02, 0.2211667E+02, 0.2211667E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
96   10,  8,  1,  1, 47,0, 0.2895560E+02, 0.2140908E+02, 0.2140908E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
97   10,  8,  1,  1, 47,1, 0.2895560E+02, 0.2140908E+02, 0.2140908E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
98   10,  8,  1,  1, 48,0, 0.2901633E+02, 0.2072751E+02, 0.2072751E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
99   10,  8,  1,  1, 48,1, 0.2901633E+02, 0.2072751E+02, 0.2072751E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
```

表Ⅲ-3-3h　ケース２／HASP_zone によるピーク・詳細出力の結果（SPAC_MFW__Hp.csv）（nJHM=2）

```
 1 計算=, 1, 出力=, 1, 気象=, 1, Area=,     302.6, Class=,SPAC , Name=,MFW_, Lname=,                    , TREM=, 12, 15,  1,  1, 12, 31, WDname=,3630H 12_SI., TI
 2 YEAR,MON,DAY, WK,JHM, , DBR          , CLS          , CLSc         , CLSh         , RHXS         , RHXSc        , RHXSh        , AHXS         , AHXSc        ,
 3   12,  1, 30,  1,  0,1, 0.1852296E+02,-0.2501685E+02, 0.0000000E+00,-0.2501685E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
 4   12,  1, 30,  1,  1,0, 0.1836782E+02,-0.2534684E+02, 0.0000000E+00,-0.2534684E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
 5   12,  1, 30,  1,  1,1, 0.1836782E+02,-0.2534684E+02, 0.0000000E+00,-0.2534684E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
 6   12,  1, 30,  1,  2,0, 0.1822452E+02,-0.2567226E+02, 0.0000000E+00,-0.2567226E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
 7   12,  1, 30,  1,  2,1, 0.1822452E+02,-0.2567226E+02, 0.0000000E+00,-0.2567226E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
          （中略）
31   12,  1, 30,  1, 14,1, 0.1689515E+02,-0.2817964E+02, 0.0000000E+00,-0.2817964E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
32   12,  1, 30,  1, 15,0, 0.1690960E+02,-0.2585712E+02, 0.0000000E+00,-0.2585712E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
33   12,  1, 30,  1, 15,1, 0.1690960E+02,-0.2585712E+02, 0.0000000E+00,-0.2585712E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
34   12,  1, 30,  1, 16,0, 0.1699974E+02,-0.2276516E+02, 0.0000000E+00,-0.2276516E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
35   12,  1, 30,  1, 16,1, 0.1859841E+02,-0.2276516E+02, 0.0000000E+00,-0.2276516E+02,-0.4902866E+02, 0.0000000E+00,-0.4902866E+02,-0.7287025E+02, 0.0000000E+00,
36   12,  1, 30,  1, 17,0, 0.1963337E+02,-0.2133203E+02, 0.0000000E+00,-0.2133203E+02,-0.4844603E+02, 0.0000000E+00,-0.4844603E+02,-0.7287025E+02, 0.0000000E+00,
37   12,  1, 30,  1, 17,1, 0.1963337E+02,-0.2133203E+02, 0.0000000E+00,-0.2133203E+02,-0.4844603E+02, 0.0000000E+00,-0.4844603E+02,-0.7287025E+02, 0.0000000E+00,
38   12,  1, 30,  1, 18,0, 0.2058948E+02,-0.1670416E+02, 0.0000000E+00,-0.1670416E+02,-0.4796900E+02, 0.0000000E+00,-0.4796900E+02,-0.7287025E+02, 0.0000000E+00,
39   12,  1, 30,  1, 18,1, 0.2058948E+02,-0.1670416E+02, 0.0000000E+00,-0.1670416E+02,-0.4796900E+02, 0.0000000E+00,-0.4796900E+02,-0.7287025E+02, 0.0000000E+00,
40   12,  1, 30,  1, 19,0, 0.2134771E+02,-0.1491424E+02, 0.0000000E+00,-0.1491424E+02,-0.4782401E+02, 0.0000000E+00,-0.4782401E+02,-0.7287025E+02, 0.0000000E+00,
41   12,  1, 30,  1, 19,1, 0.2134771E+02,-0.1491424E+02, 0.0000000E+00,-0.1491424E+02,-0.4782401E+02, 0.0000000E+00,-0.4782401E+02,-0.7287025E+02, 0.0000000E+00,
42   12,  1, 30,  1, 20,0, 0.2200000E+02,-0.1317293E+02, 0.0000000E+00,-0.1317293E+02,-0.4782095E+02, 0.0000000E+00,-0.4782095E+02,-0.7287025E+02, 0.0000000E+00,
43   12,  1, 30,  1, 20,1, 0.2200000E+02,-0.1317293E+02, 0.0000000E+00,-0.1317293E+02,-0.4782095E+02, 0.0000000E+00,-0.4782095E+02,-0.7287025E+02, 0.0000000E+00,
44   12,  1, 30,  1, 21,0, 0.2200000E+02,-0.1185301E+02, 0.0000000E+00,-0.1185301E+02,-0.3464549E+02, 0.0000000E+00,-0.3464549E+02,-0.5895805E+02, 0.0000000E+00,
45   12,  1, 30,  1, 21,1, 0.2200000E+02,-0.1185301E+02, 0.0000000E+00,-0.1185301E+02,-0.3464549E+02, 0.0000000E+00,-0.3464549E+02,-0.5895805E+02, 0.0000000E+00,
46   12,  1, 30,  1, 22,0, 0.2200000E+02,-0.1062251E+02, 0.0000000E+00,-0.1062251E+02,-0.2856982E+02, 0.0000000E+00,-0.2856982E+02,-0.5214563E+02, 0.0000000E+00,
47   12,  1, 30,  1, 22,1, 0.2200000E+02,-0.1062251E+02, 0.0000000E+00,-0.1062251E+02,-0.2856982E+02, 0.0000000E+00,-0.2856982E+02,-0.5214563E+02, 0.0000000E+00,
48   12,  1, 30,  1, 23,0, 0.2200000E+02,-0.9798973E+01, 0.0000000E+00,-0.9798973E+01,-0.2552550E+02, 0.0000000E+00,-0.2552550E+02,-0.4863247E+02, 0.0000000E+00,
49   12,  1, 30,  1, 23,1, 0.2200000E+02,-0.9798973E+01, 0.0000000E+00,-0.9798973E+01,-0.2552550E+02, 0.0000000E+00,-0.2552550E+02,-0.4863247E+02, 0.0000000E+00,
50   12,  1, 30,  1, 24,0, 0.2200000E+02,-0.9076056E+01, 0.0000000E+00,-0.9076056E+01,-0.2357373E+02, 0.0000000E+00,-0.2357373E+02,-0.4621187E+02, 0.0000000E+00,
51   12,  1, 30,  1, 24,1, 0.2200000E+02,-0.9076056E+01, 0.0000000E+00,-0.9076056E+01,-0.2357373E+02, 0.0000000E+00,-0.2357373E+02,-0.4621187E+02, 0.0000000E+00,
52   12,  1, 30,  1, 25,0, 0.2200000E+02,-0.1130531E+02, 0.0000000E+00,-0.1130531E+02,-0.2495813E+02, 0.0000000E+00,-0.2495813E+02,-0.4719440E+02, 0.0000000E+00,
53   12,  1, 30,  1, 25,1, 0.2200000E+02,-0.1130531E+02, 0.0000000E+00,-0.1130531E+02,-0.2495813E+02, 0.0000000E+00,-0.2495813E+02,-0.4719440E+02, 0.0000000E+00,
54   12,  1, 30,  1, 26,0, 0.2200000E+02,-0.5515715E+01, 0.0000000E+00,-0.5515715E+01,-0.1848089E+02, 0.0000000E+00,-0.1848089E+02,-0.4031531E+02, 0.0000000E+00,
55   12,  1, 30,  1, 26,1, 0.2200000E+02,-0.5515715E+01, 0.0000000E+00,-0.5515715E+01,-0.1848089E+02, 0.0000000E+00,-0.1848089E+02,-0.4031531E+02, 0.0000000E+00,
56   12,  1, 30,  1, 27,0, 0.2200000E+02, 0.5128751E+00, 0.5128751E+00, 0.0000000E+00,-0.1206212E+02, 0.0000000E+00,-0.1206212E+02,-0.3369560E+02, 0.0000000E+00,
57   12,  1, 30,  1, 27,1, 0.2200000E+02, 0.5128751E+00, 0.5128751E+00, 0.0000000E+00,-0.1206212E+02, 0.0000000E+00,-0.1206212E+02,-0.3369560E+02, 0.0000000E+00,
58   12,  1, 30,  1, 28,0, 0.2200000E+02, 0.3050779E+01, 0.3050779E+01, 0.0000000E+00,-0.8949140E+01, 0.0000000E+00,-0.8949140E+01,-0.3038169E+02, 0.0000000E+00,
59   12,  1, 30,  1, 28,1, 0.2200000E+02, 0.3050779E+01, 0.3050779E+01, 0.0000000E+00,-0.8949140E+01, 0.0000000E+00,-0.8949140E+01,-0.3038169E+02, 0.0000000E+00,
60   12,  1, 30,  1, 29,0, 0.2200000E+02, 0.3790739E+01, 0.3790739E+01, 0.0000000E+00,-0.7661885E+01, 0.0000000E+00,-0.7661885E+01,-0.2922839E+02, 0.0000000E+00,
61   12,  1, 30,  1, 29,1, 0.2200000E+02, 0.3790739E+01, 0.3790739E+01, 0.0000000E+00,-0.7661885E+01, 0.0000000E+00,-0.7661885E+01,-0.2922839E+02, 0.0000000E+00,
62   12,  1, 30,  1, 30,0, 0.2200000E+02, 0.3748335E+01, 0.3748335E+01, 0.0000000E+00,-0.7179676E+01, 0.0000000E+00,-0.7179676E+01,-0.2888013E+02, 0.0000000E+00,
          （中略）
94   12,  1, 30,  1, 46,0, 0.1888550E+02,-0.2436919E+02, 0.0000000E+00,-0.2436919E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
95   12,  1, 30,  1, 46,1, 0.1888550E+02,-0.2436919E+02, 0.0000000E+00,-0.2436919E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
96   12,  1, 30,  1, 47,0, 0.1869357E+02,-0.2469566E+02, 0.0000000E+00,-0.2469566E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
97   12,  1, 30,  1, 47,1, 0.1869357E+02,-0.2469566E+02, 0.0000000E+00,-0.2469566E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
98   12,  1, 30,  1, 48,0, 0.1852296E+02,-0.2501685E+02, 0.0000000E+00,-0.2501685E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
99   12,  1, 30,  1, 48,1, 0.1852296E+02,-0.2501685E+02, 0.0000000E+00,-0.2501685E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,
```

・最初の１行目はグラフ情報、２見は出し行です。

・３行目は表Ⅲ-3 と同じですが、グラフ用に熱負荷を冷+暖、冷房、暖房に分けて表示しています。

表Ⅲ-4-1　ケース４／ピーク計算・簡易出力の入力データファイル（sample_P_Input.txt）

※　冷房ピークと暖房ピークの入力データの中味は全く同じです。

ピーク計算ﾓｰﾄﾞ　簡易出力　ピーク年気象データ　ピーク計算での反復回数　時分数

```
ACLD_HEX60    SAMPLE
BUIL                    35.7    10  24.0    50   100
CNTL          1  0       1  1   12 15     1  1    12 31 15  1  1        2     AHXT
SEAS          2  2  2  3  3  1  1  1  1  3  3  2
HRAT         70 70 70 70 70 70 70 70 70 70
HRAT        C100100100100100100100100100
HRAT        H 20 20 20 20 20 20 20 20 20
EXPS N          90   180
EXPS S          90     0
EXPS W          90    90
EXPS E          90   -90
EXPS H           0     0
WCON OW      32 12 92    82 25 22150 27 20 36  8
WCON IW      27 20 22120 27 20
WCON FL      41  3 22150 92    32  9 75 12
WCON CL      75 12 32  9 92    22150 41  3
WCON BECO    27 20 22100
WCON OWC     87 25 22150 27 20 36  8
WSET          2
HDAY          1  1  1 2M  2 11  2 23  3 21  4 29  5  3  5  4  5  5  7 3M  8 11
+             9 3M  9 23 10 2M 11  3 11 23                    5HHH  9HHHSUBHOL
SDAY          1  2  1  3 12 31
WSCH WSCH     1  1  1  1  1  2  3  3  3
DSCH OCUP A 80  0 901001201001 2U 2013010017010018 0 40200  0 00     00     00     00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            80  0 90100120100130 40140 20150  0 00    00    00    00    00    00
+            00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
DSCH LIGH A 80  0 9010012010012U 4013010018010019 0 50200 50210  0 00    00    00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            80  0 90100120100130 50150 50160  0 00    00    00    00    00    00
+            00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
DSCH HEAT A 00 10 80 10 90 50120 5012U 10130 50170 50180 30200 10240 10 00    00
++           00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
+            00 10 80 10 90 50120 50130 20140 20150 10240 10 00    00    00    00
+            00 10240 10 00    00    00    00    00    00    00    00    00    00
DSCH OSC     80200                    80130                    00 00
DSCH OSH     80200                    80130                    00 00
OPCO OPC1    80 00 00   OSC 26 26 50 50 100SH 22 22 40 40 200SC 26 22 50 4000 4.0

SPAC MFW WSCH    0.0   3.6   2.6  0       302.58
WNDW     W      12  2                     25.92
WNDW     S      12  2                     12.96
WNDW     N      12  2                     12.96
OWAL OW  W                                38.04
OWAL OW  S                                19.02
OWAL OW  N                                19.02
OWAL OWC W                                24.6
OWAL OWC S                                12.3
OWAL OWC N                                12.3
IWAL FL      0     0                      302.58
IWAL CL      0     0                      302.58
IWAL IW      0     0                      63.96
BECO BECO                     0.7   0.7   28.6
INFL     W      2      0.1
OCUP OCUP       3   0.2  1
LIGH LIGH       2    20  1
HEAT HEAT       1    20       1
FURN         A    40
SOPC OPC1     100   100   100   100       CDHSCDHSCDHS
:
SPAC MFE WSCH    0.0   3.6   2.6  0       302.58
WNDW     E      12  2                     25.92
WNDW     S      12  2                     12.96
WNDW     N      12  2                     12.96
（中略）
SOPC OPC1     100   100   100   100       CDHSCDHSCDHS

CMPL
```

計算期間（助走開始日・本計算開始日・終了日）

発熱割合（上から年間・冷房ﾋﾟｰｸ・暖房ﾋﾟｰｸ）

曜日設定（2023 年の 7 カレンダ）
ピーク気象データでは曜日設定は無視されます。

日間スケジュール
A 方式での入力
時区分数 nJHM=2

運転条件
外気導入開始 8:00、外気量 4.0m³/h/m²
夏期 26℃, 50%、冬期 22℃, 40%、
中間期 26～22℃, 50～40%

SPAC MFW のデータ

SPAC MFE のデータ
主方位が“E”になります。

表Ⅲ-4-2c　ケース４／ACLD_HEX60 による冷房ピーク・簡易出力の結果（MFW__Cs.csv）（nJHM=2）

	YEAR	MON	DAY	WK	HR	DBR	CLS	RHEXS	AHEXS	FS	XGR	CLL	RHEXL	AHEXL	FL
2	10	8	1	1	1,0	0.2903811E+02	0.2041421E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.1101641E+02	0.1962956E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
3	10	8	1	1	2,0	0.2907496E+02	0.1979959E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.1105330E+02	0.1984723E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
4	10	8	1	1	3,0	0.2909971E+02	0.1920031E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.1109070E+02	0.2011932E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
5	10	8	1	1	4,0	0.2911511E+02	0.1861522E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.1112871E+02	0.2044584E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
6	10	8	1	1	5,0	0.2912390	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	0.2066351E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
7	10	8	1	1	6,0	0.2912791	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	0.2077235E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
8	10	8	1	1	7,0	0.2912818	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	0.2077235E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
9	10	8	1	1	8,0	0.2912560	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	0.2066351E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
10	10	8	1	1	9,0	0.2912238	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	0.2060909E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
11	10	8	1	1	10,0	0.2911971	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	0.2060909E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
12	10	8	1	1	11,0	0.2914520	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	0.2066351E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
13	10	8	1	1	12,0	0.2920876	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	0.2077235E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
14	10	8	1	1	13,0	0.2929332E+02	0.1790455E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.1146448E+02	0.2082677E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
15	10	8	1	1	14,0	0.2939712E+02	0.1893953E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.1150111E+02	0.2082677E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
16	10	8	1	1	15,0	0.2951965E+02	0.2008008E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.1153755E+02	0.2082677E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
17	10	8	1	1	16,0	0.2966285E+02	0.2139043E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	10	0.1157382E+02	0.2082677E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	1
18	10	8	1	1	17,0	0.2672965E+02	0.2775002E+02	0.7767704E+02	0.8289500E+02	10	0.1088813E+02	0.5268723E+01	0.2362109E+02	0.5078640E+02	1
19	10	8	1	1	18,0	0.2614312E+02	0.4009789E+02	0.7602066E+02	0.8289500E+02	10	0.1071668E+02	0.1164082E+02	0.2304684E+02	0.5078640E+02	1
20	10	8	1	1	19,0	0.2600000E+02	0.4834770E+02	0.7148710E+02	0.7932337E+02	10	0.1066706E+02	0.1481598E+02	0.2023939E+02	0.4797759E+02	1
21	10	8	1	1	20,0	0.2600000E+02	0.5110117E+02	0.6654055E+02	0.7504659E+02	10	0.1066706E+02	0.1479421E+02	0.1661944E+02	0.4402276E+02	1
22	10	8	1	1	21,0	0.2600000E+02	0.5297322E+02	0.6520710E+02	0.7431595E+02	10	0.1066706E+02	0.1478333E+02	0.1528487E+02	0.4252075E+02	1
23	10	8	1	1	22,0	0.2600000E+02	0.5432725E+02	0.6506070E+02	0.7470535E+02	10	0.1066706E+02	0.1478333E+02	0.1479791E+02	0.4203380E+02	1
24	10	8	1	1	23,0	0.2600000E+02	0.5540654E+02	0.6528537E+02	0.7543234E+02	10	0.1066706E+02	0.1478333E+02	0.1461877E+02	0.4185466E+02	1
25	10	8	1	1	24,0	0.2600000E+02	0.5622169E+02	0.6549715E+02	0.7611296E+02	10	0.1066706E+02	0.1478333E+02	0.1455287E+02	0.4178875E+02	1
26	10	8	1	1	25,0	0.2600000E+02	0.4972481E+02	0.5861353E+02	0.6963120E+02	10	0.1066706E+02	0.9669328E+01	0.9414624E+01	0.3639935E+02	1
27	10	8	1	1	26,0	0.2600000E+02	0.5186005E+02	0.6041092E+02	0.7176347E+02	10	0.1066706E+02	0.9636676E+01	0.9373057E+01	0.3585545E+02	1
28	10	8	1	1	27,0	0.2600000E+02	0.6184174E+02	0.6997020E+02	0.8142323E+02	10	0.1066706E+02	0.1469082E+02	0.1442392E+02	0.4023654E+02	1
29	10	8	1	1	28,0	0.2600000E+02	0.6334600E+02	0.7107191E+02	0.8239098E+02	10	0.1066706E+02	0.1463640E+02	0.1436829E+02	0.3934370E+02	1
30	10	8	1	1	29,0	0.2600000E+02	0.6387739E+02	0.7116093E+02	0.8231257E+02	10	0.1066706E+02	0.1460919E+02	0.1434063E+02	0.3889744E+02	1
31	10	8	1	1	30,0	0.2600000E+02	0.6399021E+02	0.7084626E+02	0.8179696E+02	10	0.1066706E+02	0.1460919E+02	0.1434047E+02	0.3889728E+02	1
32	10	8	1	1	31,0	0.2600000E+02	0.6422534E+02	0.7072417E+02	0.8147393E+02	10	0.1066706E+02	0.1461463E+02	0.1434585E+02	0.3898639E+02	1
33	10	8	1	1	32,0	0.2600000E+02	0.6436514E+02	0.7052003E+02	0.8106886E+02	10	0.1066706E+02	0.1462551E+02	0.1435671E+02	0.3916468E+02	1
34	10	8	1	1	33,0	0.2600000E+02	0.6352519E+02	0.6934891E+02	0.7959635E+02	10	0.1066706E+02	0.1465272E+02	0.1438392E+02	0.3961049E+02	1
35	10	8	1	1	34,0	0.2600000E+02	0.6159126E+02	0.6709609E+02	0.7694167E+02	10	0.1066706E+02	0.1469626E+02	0.1442745E+02	0.4032380E+02	1
36	10	8	1	1	35,0	0.2600000E+02	0.5675483E+02	0.6184004E+02	0.7121678E+02	10	0.1066706E+02	0.1280096E+02	0.1253215E+02	0.3867966E+02	1
37	10	8	1	1	36,0	0.2600000E+02	0.4976732E+02	0.5444428E+02	0.6328521E+02	10	0.1066706E+02	0.8966815E+01	0.8698006E+01	0.3467807E+02	1
38	10	8	1	1	37,0	0.2600000E+02	0.4423038E+02	0.4862260E+02	0.5686074E+02	10	0.1066706E+02	0.6407095E+01	0.6138285E+01	0.3195091E+02	1
39	10	8	1	1	38,0	0.2600000E+02	0.3939010E+02	0.4350812E+02	0.5107650E+02	10	0.1066706E+02	0.5121793E+01	0.4852983E+01	0.3049817E+02	1
40	10	8	1	1	39,0	0.2600000E+02	0.3587128E+02	0.3972527E+02	0.4672433E+02	10	0.1066706E+02	0.3847374E+01	0.3578564E+01	0.2922375E+02	1
41	10	8	1	1	40,0	0.2600000E+02	0.3348149E+02	0.3730634E+02	0.4383657E+02	10	0.1066706E+02	0.2583839E+01	0.2315030E+01	0.2812765E+02	9
42	10	8	1	1	41,0	0.2745471E+02	0.3050272E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.1072652E+02	0.1952072E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
43	10	8	1	1	42,0	0.2790829E+02	0.2718019E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.1076381E+02	0.1952072E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
44	10	8	1	1	43,0	0.2822826	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	0.1941188E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
45	10	8	1	1	44,0	0.2848377	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	0.1919421E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
46	10	8	1	1	45,0	0.2867323	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	0.1908537E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
47	10	8	1	1	46,0	0.2881198E+02	0.2249909E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.1090772E+02	0.1908537E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
48	10	8	1	1	47,0	0.2891301E+02	0.2176288E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.1094354E+02	0.1919421E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
49	10	8	1	1	48,0	0.2898597E+02	0.2106830E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.1097982E+02	0.1941188E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9

17 行目（16 時分）	8:00　予熱開始前の前 30 分平均値
18 行目（17 時分）	8:30　予熱開始後の前 30 分平均値
19 行目（18 時分）	9:00　予熱中の前 30 分平均値
20 行目（19 時分）	10:00　予熱完了時の前 30 分平均値
21 行目（20 時分）	10:30　予熱後の前 30 平均値

41 行目（40 時分）	20:00　運転停止前の前 30 分平均値
42 行目（41 時分）	20:30　運転停止後の前 30 分平均値

表Ⅲ-4-2h　ケース４／ACLD_HEX60 による暖房ピーク・簡易出力の結果（MFW__Hs.csv）（nJHM=2）

	YEAR	MON	DAY	WK	HR	DBR	CLS	RHEXS	AHEXS	FS	XGR	CLL	RHEXL	AHEXL	FL
2	12	1	30	1	1,0	0.1844539E+02	-0.2518184E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.6429363E+01	-0.1704858E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
3	12	1	30	1	2,0	0.1829617E+02	-0.2550955E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.6405892E+01	-0.1704858E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
4	12	1	30	1	3,0	0.1815794E+02	-0.2581784E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.6382344E+01	-0.1710300E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
5	12	1	30	1	4,0	0.1802836E+02	-0.2610691E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.6358596E+01	-0.1721184E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
6	12	1	30	1	5,0	0.1790475	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-0.1726625E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
7	12	1	30	1	6,0	0.1778542	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-0.1726625E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
8	12	1	30	1	7,0	0.1767030	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-0.1726625E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
9	12	1	30	1	8,0	0.1755893	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-0.1726625E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
10	12	1	30	1	9,0	0.1744913	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-0.1726625E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
11	12	1	30	1	10,0	0.1733908	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-0.1726625E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
12	12	1	30	1	11,0	0.1723167	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-0.1726625E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
13	12	1	30	1	12,0	0.1712433	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-0.1726625E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
14	12	1	30	1	13,0	0.1702520E+02	-0.2834795E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.6150099E+01	-0.1726625E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
15	12	1	30	1	14,0	0.1693736E+02	-0.2823686E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.6127500E+01	-0.1726625E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
16	12	1	30	1	15,0	0.1690238E+02	-0.2701838E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.6105010E+01	-0.1726625E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
17	12	1	30	1	16,0	0.1695467E+02	-0.2431114E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	10	0.6082630E+01	-0.1726625E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	-1
18	12	1	30	1	17,0	0.1911589E+02	-0.2204860E+02	-0.4873734E+02	-0.7287025E+02	10	0.6269688E+01	-0.1252997E+01	-0.5452963E+01	-0.2150959E+02	-1
19	12	1	30	1	18,0	0.2011142E+02	-0.1901810E+02	-0.4820751E+02	-0.7287025E+02	10	0.6391915E+01	-0.3057418E+00	-0.4876203E+01	-0.2150959E+02	-1
20	12	1	30	1	19,0	0.2096860E+02	-0.1580920E+02	-0.4789650E+02	-0.7287025E+02	10	0.6508694E+01	0.1678861E+00	-0.4401411E+01	-0.2150959E+02	-1
21	12	1	30	1	20,0	0.2167386E+02	-0.1404358E+02	-0.4782248E+02	-0.7287025E+02	10	0.6612626E+01	0.1678861E+00	-0.4053358E+01	-0.2150959E+02	-1
22	12	1	30	1	21,0	0.2200000E+02	-0.1251297E+02	-0.4123322E+02	-0.6591415E+02	10	0.6662673E+01	0.1678861E+00	-0.2414027E+01	-0.2003786E+02	-1
23	12	1	30	1	22,0	0.2200000E+02	-0.1123776E+02	-0.3160765E+02	-0.5555184E+02	10	0.6662673E+01	0.1678861E+00	-0.4008740E+00	-0.1802471E+02	-1
24	12	1	30	1	23,0	0.2200000E+02	-0.1021074E+02	-0.2704766E+02	-0.5038905E+02	10	0.6662673E+01	0.1678861E+00	0.3397250E+00	-0.1728411E+02	-1
25	12	1	30	1	24,0	0.2200000E+02	-0.9437514E+01	-0.2454961E+02	-0.4742217E+02	10	0.6662673E+01	0.1678861E+00	0.6121745E+00	-0.1701166E+02	-1
26	12	1	30	1	25,0	0.2200000E+02	-0.1019068E+02	-0.2426593E+02	-0.4670314E+02	10	0.6662673E+01	-0.6040673E+00	-0.5954837E-01	-0.1776711E+02	-1
27	12	1	30	1	26,0	0.2200000E+02	-0.8410512E+01	-0.2171951E+02	-0.4375486E+02	10	0.6662673E+01	-0.6149510E+00	-0.3356081E-01	-0.1790856E+02	-1
28	12	1	30	1	27,0	0.2200000E+02	-0.2501420E+01	-0.1527151E+02	-0.3700546E+02	10	0.6662673E+01	0.1461187E+00	0.7410718E+00	-0.1721765E+02	-1
29	12	1	30	1	28,0	0.2200000E+02	0.1781827E+01	-0.1050563E+02	-0.3203865E+02	10	0.6662673E+01	0.1461187E+00	0.7460594E+00	-0.1721266E+02	-1
30	12	1	30	1	29,0	0.2200000E+02	0.3420759E+01	-0.8305512E+01	-0.2980504E+02	10	0.6662673E+01	0.1461187E+00	0.7478908E+00	-0.1721083E+02	-1
31	12	1	30	1	30,0	0.2200000E+02	0.3769537E+01	-0.7420781E+01	-0.2905426E+02	10	0.6662673E+01	0.1461187E+00	0.7485700E+00	-0.1721015E+02	-1
32	12	1	30	1	31,0	0.2200000E+02	0.2897547E+01	-0.7778319E+01	-0.2964622E+02	10	0.6662673E+01	0.1515606E+00	0.7542631E+00	-0.1712074E+02	-1
33	12	1	30	1	32,0	0.2200000E+02	0.9481789E+00	-0.9232903E+01	-0.3143569E+02	10	0.6662673E+01	0.1624443E+00	0.7652373E+00	-0.1694232E+02	-1
34	12	1	30	1	33,0	0.2200000E+02	-0.4761021E+01	-0.1440959E+02	-0.3694727E+02	10	0.6662673E+01	0.1678861E+00	0.7707137E+00	-0.1685312E+02	-1
35	12	1	30	1	34,0	0.2200000E+02	-0.1406562E+02	-0.2308684E+02	-0.4595939E+02	10	0.6662673E+01	0.1678861E+00	0.7707250E+00	-0.1685311E+02	-1
36	12	1	30	1	35,0	0.2200000E+02	-0.1923630E+02	-0.2770347E+02	-0.5094440E+02	10	0.6662673E+01	-0.1195557E+00	0.4832866E+00	-0.1714055E+02	-1
37	12	1	30	1	36,0	0.2200000E+02	-0.2023302E+02	-0.2827507E+02	-0.5191785E+02	10	0.6662673E+01	-0.6944394E+00	-0.9159772E-01	-0.1771544E+02	-1
38	12	1	30	1	37,0	0.2200000E+02	-0.2132711E+02	-0.2895979E+02	-0.5300443E+02	10	0.6662673E+01	-0.1077695E+01	-0.4748539E+00	-0.1809869E+02	-1
39	12	1	30	1	38,0	0.2200000E+02	-0.2251813E+02	-0.2975659E+02	-0.5420309E+02	10	0.6662673E+01	-0.1269323E+01	-0.6664820E+00	-0.1829032E+02	-1
40	12	1	30	1	39,0	0.2200000E+02	-0.2345556E+02	-0.3031441E+02	-0.5506232E+02	10	0.6662673E+01	-0.1455509E+01	-0.8526685E+00	-0.1839278E+02	-1
41	12	1	30	1	40,0	0.2200000E+02	-0.2253376E+02	-0.2925217E+02	-0.5420100E+02	10	0.6662673E+01	-0.1636253E+01	-0.1033412E+01	-0.1840608E+02	9
42	12	1	30	1	41,0	0.2079364E+02	-0.2171778E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.6622981E+01	-0.1726625E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
43	12	1	30	1	42,0	0.2027799E+02	-0.2259628E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.6598083E+01	-0.1726625E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
44	12	1	30	1	43,0	0.1985551	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-0.1726625E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
45	12	1	30	1	44,0	0.1951635	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-0.1726625E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
46	12	1	30	1	45,0	0.1923479	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-0.1721184E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
47	12	1	30	1	46,0	0.1899574E+02	-0.2419627E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.6500394E+01	-0.1710300E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
48	12	1	30	1	47,0	0.1878953E+02	-0.2453243E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.6476649E+01	-0.1704858E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9
49	12	1	30	1	48,0	0.1860826E+02	-0.2485625E+02	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9	0.6452949E+01	-0.1704858E+01	0.0000000E+00	0.0000000E+00	9

17 行目（16 時分）	8:00　予熱開始前の前 30 分平均値
18 行目（17 時分）	8:30　予熱開始後の前 30 分平均値
19 行目（18 時分）	9:00　予熱中の前 30 分平均値
20 行目（19 時分）	10:00　予熱完了時の前 30 分平均値
21 行目（20 時分）	10:30　予熱後の前 30 平均値

41 行目（40 時分）	20:00　運転停止前の前 30 分平均値
42 行目（41 時分）	20:30　運転停止後の前 30 分平均値

表Ⅲ-4-3c　ケース４／HASP_zone による冷房ピーク・簡易出力の結果（SPAC_MFW__Cs.csv）（nJHM=2）

```
計算=, 1, 出力=, 0, 気象=, 1, Area=,     302.6, Class=,SPAC , Name=,MFW_, Lname=,                    , TREM=, 12, 15,  1,  1, 12, 31, WDname=,3630C 10_
YEAR,MON,DAY, WK,JHM, , DBR          , CLS          , CLSc         , CLSh         , RHXS         , RHXSc        , RHXSh        , AHXS         , AHXSc
  10,  8,  1,  1,  1,0, 0.2903811E+02, 0.2041421E+02, 0.2041421E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1,  2,0, 0.2907496E+02, 0.1979959E+02, 0.1979959E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1,  3,0, 0.2909971E+02, 0.1920031E+02, 0.1920031E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1,  4,0, 0.2911511E+02, 0.1861522E+02, 0.1861522E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1,  5,0, 0.2912390E+02, 0.1805932E+02, 0.1805932E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1,  6,0, 0.2912791E+02, 0.1753143E+02, 0.1753143E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1,  7,0, 0.2912818E+02, 0.1702243E+02, 0.1702243E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1,  8,0, 0.2912560E+02, 0.1653134E+02, 0.1653134E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1,  9,0, 0.2912239E+02, 0.1609354E+02, 0.1609354E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1, 10,0, 0.2911971E+02, 0.1570854E+02, 0.1570854E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1, 11,0, 0.2914520E+02, 0.1600641E+02, 0.1600641E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1, 12,0, 0.2920876E+02, 0.1694122E+02, 0.1694122E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1, 13,0, 0.2929332E+02, 0.1790455E+02, 0.1790455E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1, 14,0, 0.2939712E+02, 0.1893953E+02, 0.1893953E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1, 15,0, 0.2951965E+02, 0.2008008E+02, 0.2008008E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1, 16,0, 0.2966285E+02, 0.2139043E+02, 0.2139043E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1, 17,0, 0.2672965E+02, 0.2775002E+02, 0.2775002E+02, 0.0000000E+00, 0.7767704E+02, 0.7767704E+02, 0.0000000E+00, 0.8289500E+02, 0.82895
  10,  8,  1,  1, 18,0, 0.2614312E+02, 0.4009789E+02, 0.4009789E+02, 0.0000000E+00, 0.7602066E+02, 0.7602066E+02, 0.0000000E+00, 0.8289500E+02, 0.82895
  10,  8,  1,  1, 19,0, 0.2600000E+02, 0.4834770E+02, 0.4834770E+02, 0.0000000E+00, 0.7148710E+02, 0.7148710E+02, 0.0000000E+00, 0.7932337E+02, 0.79323
  10,  8,  1,  1, 20,0, 0.2600000E+02, 0.5110117E+02, 0.5110117E+02, 0.0000000E+00, 0.6654055E+02, 0.6654055E+02, 0.0000000E+00, 0.7504659E+02, 0.75046
  10,  8,  1,  1, 21,0, 0.2600000E+02, 0.5297322E+02, 0.5297322E+02, 0.0000000E+00, 0.6520710E+02, 0.6520710E+02, 0.0000000E+00, 0.7431595E+02, 0.74315
  10,  8,  1,  1, 22,0, 0.2600000E+02, 0.5432725E+02, 0.5432725E+02, 0.0000000E+00, 0.6506070E+02, 0.6506070E+02, 0.0000000E+00, 0.7470535E+02, 0.74705
  10,  8,  1,  1, 23,0, 0.2600000E+02, 0.5540654E+02, 0.5540654E+02, 0.0000000E+00, 0.6528537E+02, 0.6528537E+02, 0.0000000E+00, 0.7543234E+02, 0.75432
  10,  8,  1,  1, 24,0, 0.2600000E+02, 0.5622169E+02, 0.5622169E+02, 0.0000000E+00, 0.6549715E+02, 0.6549715E+02, 0.0000000E+00, 0.7611296E+02, 0.76112
  10,  8,  1,  1, 25,0, 0.2600000E+02, 0.4972481E+02, 0.4972481E+02, 0.0000000E+00, 0.5861353E+02, 0.5861353E+02, 0.0000000E+00, 0.6963120E+02, 0.69631
  10,  8,  1,  1, 26,0, 0.2600000E+02, 0.5186005E+02, 0.5186005E+02, 0.0000000E+00, 0.6041092E+02, 0.6041092E+02, 0.0000000E+00, 0.7176347E+02, 0.71763
  10,  8,  1,  1, 27,0, 0.2600000E+02, 0.6184174E+02, 0.6184174E+02, 0.0000000E+00, 0.6997020E+02, 0.6997020E+02, 0.0000000E+00, 0.8142323E+02, 0.81423
  10,  8,  1,  1, 28,0, 0.2600000E+02, 0.6334600E+02, 0.6334600E+02, 0.0000000E+00, 0.7107191E+02, 0.7107191E+02, 0.0000000E+00, 0.8239098E+02, 0.82390
  10,  8,  1,  1, 29,0, 0.2600000E+02, 0.6387739E+02, 0.6387739E+02, 0.0000000E+00, 0.7116093E+02, 0.7116093E+02, 0.0000000E+00, 0.8231257E+02, 0.82312
  10,  8,  1,  1, 30,0, 0.2600000E+02, 0.6399021E+02, 0.6399021E+02, 0.0000000E+00, 0.7084626E+02, 0.7084626E+02, 0.0000000E+00, 0.8179696E+02, 0.81796
  10,  8,  1,  1, 31,0, 0.2600000E+02, 0.6422534E+02, 0.6422534E+02, 0.0000000E+00, 0.7072417E+02, 0.7072417E+02, 0.0000000E+00, 0.8147393E+02, 0.81473
  10,  8,  1,  1, 32,0, 0.2600000E+02, 0.6436514E+02, 0.6436514E+02, 0.0000000E+00, 0.7052003E+02, 0.7052003E+02, 0.0000000E+00, 0.8106886E+02, 0.81068
  10,  8,  1,  1, 33,0, 0.2600000E+02, 0.6352519E+02, 0.6352519E+02, 0.0000000E+00, 0.6934891E+02, 0.6934891E+02, 0.0000000E+00, 0.7959635E+02, 0.79596
  10,  8,  1,  1, 34,0, 0.2600000E+02, 0.6159126E+02, 0.6159126E+02, 0.0000000E+00, 0.6709609E+02, 0.6709609E+02, 0.0000000E+00, 0.7694167E+02, 0.76941
  10,  8,  1,  1, 35,0, 0.2600000E+02, 0.5675483E+02, 0.5675483E+02, 0.0000000E+00, 0.6184004E+02, 0.6184004E+02, 0.0000000E+00, 0.7121678E+02, 0.71216
  10,  8,  1,  1, 36,0, 0.2600000E+02, 0.4976732E+02, 0.4976732E+02, 0.0000000E+00, 0.5444428E+02, 0.5444428E+02, 0.0000000E+00, 0.6328521E+02, 0.63285
  10,  8,  1,  1, 37,0, 0.2600000E+02, 0.4423038E+02, 0.4423038E+02, 0.0000000E+00, 0.4862260E+02, 0.4862260E+02, 0.0000000E+00, 0.5686074E+02, 0.56860
  10,  8,  1,  1, 38,0, 0.2600000E+02, 0.3939010E+02, 0.3939010E+02, 0.0000000E+00, 0.4350812E+02, 0.4350812E+02, 0.0000000E+00, 0.5107650E+02, 0.51076
  10,  8,  1,  1, 39,0, 0.2600000E+02, 0.3587128E+02, 0.3587128E+02, 0.0000000E+00, 0.3972527E+02, 0.3972527E+02, 0.0000000E+00, 0.4672433E+02, 0.46724
  10,  8,  1,  1, 40,0, 0.2600000E+02, 0.3348149E+02, 0.3348149E+02, 0.0000000E+00, 0.3730634E+02, 0.3730634E+02, 0.0000000E+00, 0.4383657E+02, 0.43836
  10,  8,  1,  1, 41,0, 0.2745471E+02, 0.3050272E+02, 0.3050272E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1, 42,0, 0.2790829E+02, 0.2718019E+02, 0.2718019E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1, 43,0, 0.2822826E+02, 0.2497769E+02, 0.2497769E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1, 44,0, 0.2848377E+02, 0.2408632E+02, 0.2408632E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1, 45,0, 0.2867323E+02, 0.2327817E+02, 0.2327817E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1, 46,0, 0.2881198E+02, 0.2249909E+02, 0.2249909E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1, 47,0, 0.2891301E+02, 0.2176288E+02, 0.2176288E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  10,  8,  1,  1, 48,0, 0.2898597E+02, 0.2106830E+02, 0.2106830E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
```

表Ⅲ-4-3h　ケース４／HASP_zone による暖房ピーク・簡易出力の結果（SPAC_MFW__Hs.csv）（nJHM=2）

```
計算=, 1, 出力=, 0, 気象=, 1, Area=,     302.6, Class=,SPAC , Name=,MFW_, Lname=,                    , TREM=, 12, 15,  1,  1, 12, 31, WDname=,3630H 12_
YEAR,MON,DAY, WK,JHM, , DBR          , CLS          , CLSc         , CLSh         , RHXS         , RHXSc        , RHXSh        , AHXS         , AHXSc
  12,  1, 30,  1,  1,0, 0.1844539E+02,-0.2518184E+02, 0.0000000E+00,-0.2518184E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1,  2,0, 0.1829617E+02,-0.2550955E+02, 0.0000000E+00,-0.2550955E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1,  3,0, 0.1815794E+02,-0.2581784E+02, 0.0000000E+00,-0.2581784E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1,  4,0, 0.1802836E+02,-0.2610691E+02, 0.0000000E+00,-0.2610691E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1,  5,0, 0.1790475E+02,-0.2639872E+02, 0.0000000E+00,-0.2639872E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1,  6,0, 0.1778542E+02,-0.2669342E+02, 0.0000000E+00,-0.2669342E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1,  7,0, 0.1767030E+02,-0.2696237E+02, 0.0000000E+00,-0.2696237E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1,  8,0, 0.1755893E+02,-0.2720555E+02, 0.0000000E+00,-0.2720555E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1,  9,0, 0.1744913E+02,-0.2746661E+02, 0.0000000E+00,-0.2746661E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 10,0, 0.1733990E+02,-0.2774571E+02, 0.0000000E+00,-0.2774571E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 11,0, 0.1723167E+02,-0.2801445E+02, 0.0000000E+00,-0.2801445E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 12,0, 0.1712433E+02,-0.2827319E+02, 0.0000000E+00,-0.2827319E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 13,0, 0.1702520E+02,-0.2834795E+02, 0.0000000E+00,-0.2834795E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 14,0, 0.1693736E+02,-0.2823686E+02, 0.0000000E+00,-0.2823686E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 15,0, 0.1690238E+02,-0.2701838E+02, 0.0000000E+00,-0.2701838E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 16,0, 0.1695467E+02,-0.2431114E+02, 0.0000000E+00,-0.2431114E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 17,0, 0.1911589E+02,-0.2204860E+02, 0.0000000E+00,-0.2204860E+02,-0.4873734E+02, 0.0000000E+00,-0.4873734E+02,-0.7287025E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 18,0, 0.2011142E+02,-0.1901810E+02, 0.0000000E+00,-0.1901810E+02,-0.4820751E+02, 0.0000000E+00,-0.4820751E+02,-0.7287025E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 19,0, 0.2096860E+02,-0.1580920E+02, 0.0000000E+00,-0.1580920E+02,-0.4789650E+02, 0.0000000E+00,-0.4789650E+02,-0.7287025E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 20,0, 0.2167386E+02,-0.1404358E+02, 0.0000000E+00,-0.1404358E+02,-0.4782248E+02, 0.0000000E+00,-0.4782248E+02,-0.7287025E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 21,0, 0.2200000E+02,-0.1251297E+02, 0.0000000E+00,-0.1251297E+02,-0.4123322E+02, 0.0000000E+00,-0.4123322E+02,-0.6591415E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 22,0, 0.2200000E+02,-0.1123776E+02, 0.0000000E+00,-0.1123776E+02,-0.3160765E+02, 0.0000000E+00,-0.3160765E+02,-0.5555184E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 23,0, 0.2200000E+02,-0.1021074E+02, 0.0000000E+00,-0.1021074E+02,-0.2704766E+02, 0.0000000E+00,-0.2704766E+02,-0.5038905E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 24,0, 0.2200000E+02,-0.9437514E+01, 0.0000000E+00,-0.9437514E+01,-0.2454961E+02, 0.0000000E+00,-0.2454961E+02,-0.4742217E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 25,0, 0.2200000E+02,-0.1019068E+02, 0.0000000E+00,-0.1019068E+02,-0.2426593E+02, 0.0000000E+00,-0.2426593E+02,-0.4670314E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 26,0, 0.2200000E+02,-0.8410512E+01, 0.0000000E+00,-0.8410512E+01,-0.2171951E+02, 0.0000000E+00,-0.2171951E+02,-0.4375486E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 27,0, 0.2200000E+02,-0.2501420E+01, 0.0000000E+00,-0.2501420E+01,-0.1527151E+02, 0.0000000E+00,-0.1527151E+02,-0.3700546E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 28,0, 0.2200000E+02, 0.1781827E+01, 0.1781827E+01, 0.0000000E+00,-0.1050563E+02, 0.0000000E+00,-0.1050563E+02,-0.3203865E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 29,0, 0.2200000E+02, 0.3420759E+01, 0.3420759E+01, 0.0000000E+00,-0.8305512E+01, 0.0000000E+00,-0.8305512E+01,-0.2980504E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 30,0, 0.2200000E+02, 0.3769537E+01, 0.3769537E+01, 0.0000000E+00,-0.7420781E+01, 0.0000000E+00,-0.7420781E+01,-0.2905426E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 31,0, 0.2200000E+02, 0.2897547E+01, 0.2897547E+01, 0.0000000E+00,-0.7778319E+01, 0.0000000E+00,-0.7778319E+01,-0.2964622E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 32,0, 0.2200000E+02, 0.9481789E+00, 0.9481789E+00, 0.0000000E+00,-0.9232903E+01, 0.0000000E+00,-0.9232903E+01,-0.3143569E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 33,0, 0.2200000E+02,-0.4761021E+01, 0.0000000E+00,-0.4761021E+01,-0.1440959E+02, 0.0000000E+00,-0.1440959E+02,-0.3694727E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 34,0, 0.2200000E+02,-0.1406562E+02, 0.0000000E+00,-0.1406562E+02,-0.2308684E+02, 0.0000000E+00,-0.2308684E+02,-0.4595939E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 35,0, 0.2200000E+02,-0.1923630E+02, 0.0000000E+00,-0.1923630E+02,-0.2770347E+02, 0.0000000E+00,-0.2770347E+02,-0.5094440E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 36,0, 0.2200000E+02,-0.2023302E+02, 0.0000000E+00,-0.2023302E+02,-0.2827507E+02, 0.0000000E+00,-0.2827507E+02,-0.5191785E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 37,0, 0.2200000E+02,-0.2132711E+02, 0.0000000E+00,-0.2132711E+02,-0.2895979E+02, 0.0000000E+00,-0.2895979E+02,-0.5300443E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 38,0, 0.2200000E+02,-0.2251813E+02, 0.0000000E+00,-0.2251813E+02,-0.2975659E+02, 0.0000000E+00,-0.2975659E+02,-0.5420309E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 39,0, 0.2200000E+02,-0.2345556E+02, 0.0000000E+00,-0.2345556E+02,-0.3031441E+02, 0.0000000E+00,-0.3031441E+02,-0.5506232E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 40,0, 0.2200000E+02,-0.2253376E+02, 0.0000000E+00,-0.2253376E+02,-0.2925217E+02, 0.0000000E+00,-0.2925217E+02,-0.5420100E+02, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 41,0, 0.2079964E+02,-0.2171778E+02, 0.0000000E+00,-0.2171778E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 42,0, 0.2027799E+02,-0.2259628E+02, 0.0000000E+00,-0.2259628E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 43,0, 0.1985551E+02,-0.2321085E+02, 0.0000000E+00,-0.2321085E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 44,0, 0.1951635E+02,-0.2352235E+02, 0.0000000E+00,-0.2352235E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 45,0, 0.1923479E+02,-0.2384737E+02, 0.0000000E+00,-0.2384737E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 46,0, 0.1899574E+02,-0.2419627E+02, 0.0000000E+00,-0.2419627E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 47,0, 0.1878953E+02,-0.2453243E+02, 0.0000000E+00,-0.2453243E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
  12,  1, 30,  1, 48,0, 0.1860826E+02,-0.2485625E+02, 0.0000000E+00,-0.2485625E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 0.00000
```

３．ゾーン集計結果のグラフ化

・ゾーン集計結果のファイルが出力されたら、これをグラフ化します。
なお、計算モードが２通り、出力形式が２通りで、計４通りの Graph.xlsm があります。

Graph_年_詳細.xlsm	ケース１（年間・詳細）
Graph_年_簡易.xlsm	ケース２（年間・簡易）
Graph_ピーク_詳細.xlsm	ケース３（ピーク・詳細）
Graph_ピーク_簡易.xlsm	ケース４（ピーク・簡易）

※　年間とピーク、詳細と簡易では、出力ファイルのデータ構造が違います。
ファイルのデータ構造が違うと、ファイルを読み込むことができないとか、読み込みができてもグラフが正しく描けないことになります。

※　2025 年の新版 HASPinp では、ファイルのデータ構造と Graph.xlsm 整合性をチェックする機能が加わりました。

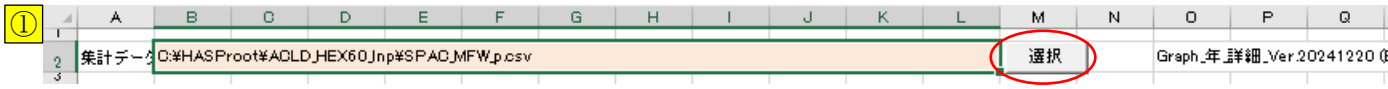
(1) 年間熱負荷のグラフ

手順⓪　グラフ用の Excel ファイル

・ケース１の年間計算・詳細出力では　Graph_年_詳細.xlsm　を立ち上げます。
ケース２の年間計算・簡易出力では　Graph_年_簡易.xlsm　を立ち上げます。

・詳細グラフの熱負荷は折れ線、簡易グラフは棒グラフですが、操作手順は同じです。
また、描かれるグラフの種類も同じです。よって、一緒に説明します。

手順①　画面<Graph>の２行目にある 選択 のボタンをクリックします。



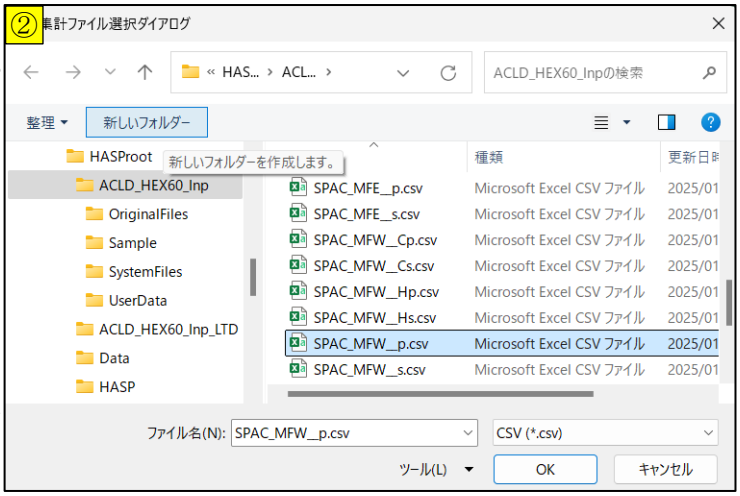
手順②　画面②が現れて、作業エリアの(¥ACLD_HEX60_inp) にある csv ファイルが表示されます。

・ファイル名の頭が
SPAC_　ZONE_　Mzone_　Tzone_
がゾーン集計の csv ファイルです。

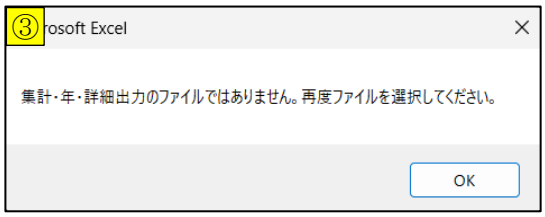
・ファイル名の末尾が
“_p” は、詳細出力
“_s” は　簡易出力　です。

・ここでは、
ケース１では SPAC_MFW__p.csv
ケース２では SPAC_MFW__s.csv
を選び、OK をクリックします。

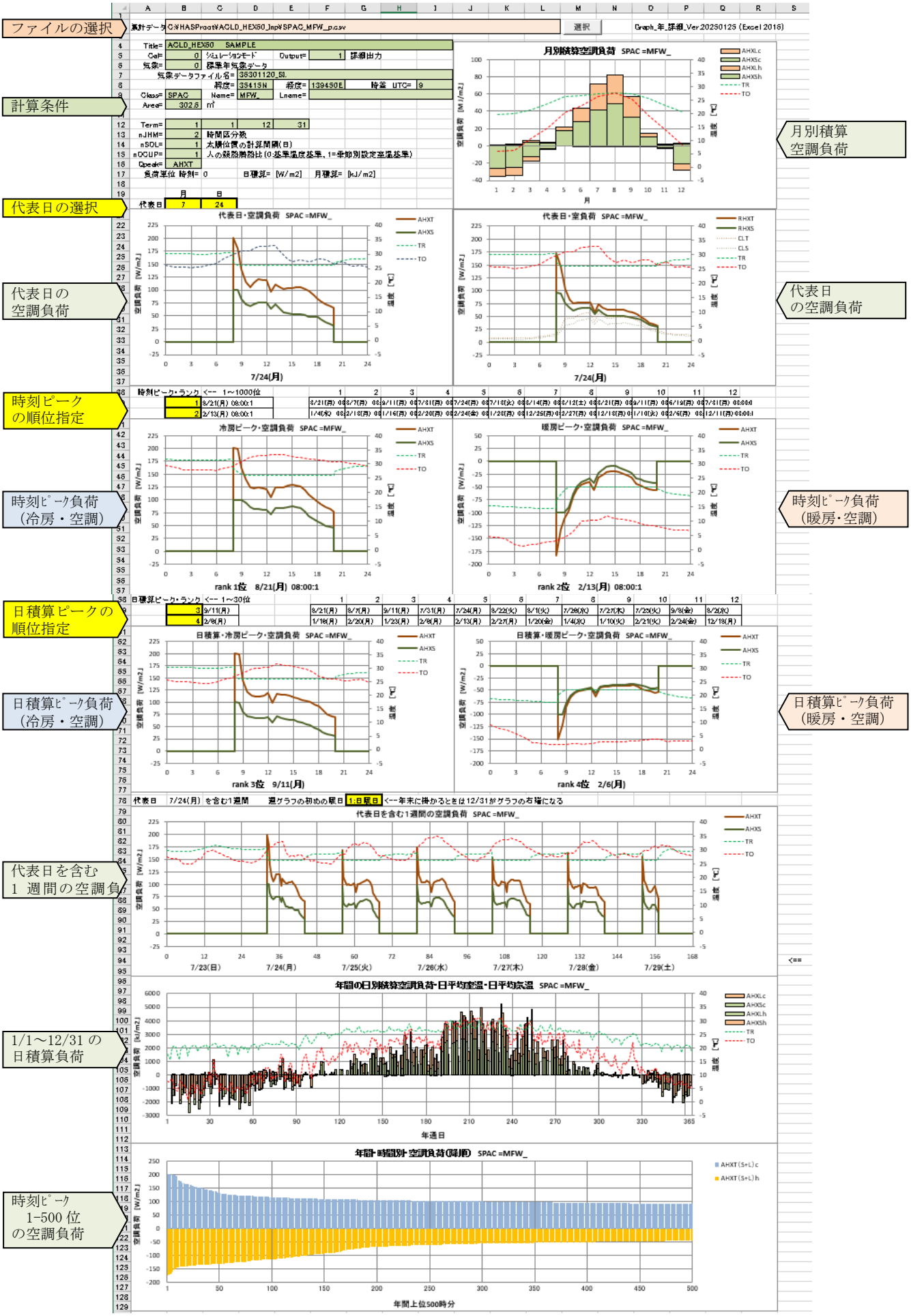
選んだ csv ファイルが読み込まれ、画面<Graph>にグラフが表示されます。
⇒（図Ⅲ-1）（図Ⅲ-2）



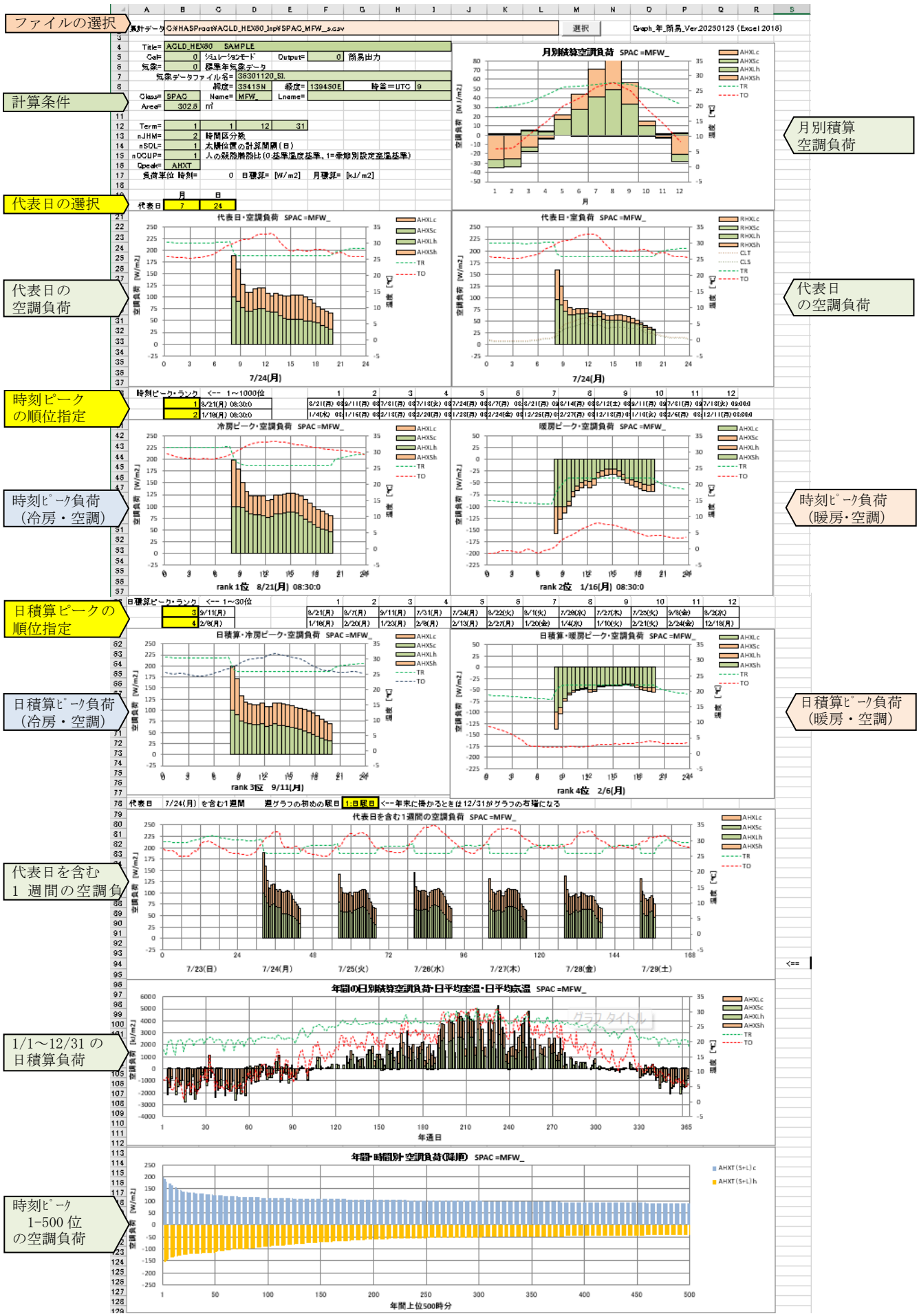
※データ構造が違う csv ファイルを選ぶと、
右の画面③が表示されます。
OK をクリックして、手順①に戻ります。
※ “_Cp”，“_Cs”，“_Hp”，“_Hs” は
ピーク計算のファイルです。
これらを選ぶと不整合で画面⑤が表示されます。



図Ⅲ-1　ケース１／Graph_年_詳細のグラフ（SPAC_MFW_p.csv）（nJHM=2）



図Ⅲ-2　ケース 2／Graph_年_簡易のグラフ（SPAC_MFW_s.csv）（nJHM=2）



(2) ピーク熱負荷のグラフ

手順⓪　グラフ用の Excel ファイル

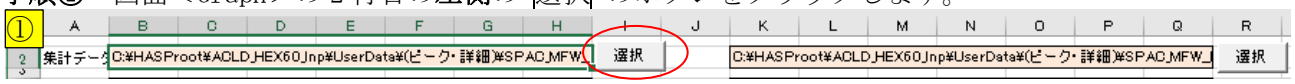
・ケース 3 のピーク計算・詳細出力では Graph_ピーク_詳細.xlsm　を立ち上げます。
　ケース 4 のピーク計算・簡易出力では Graph_ピーク_簡易.xlsm　を立ち上げます。

・詳細グラフの熱負荷は折れ線、簡易グラフは棒グラフですが、操作手順は同じです。
　また、描かれるグラフの種類も同じです。よって、一緒に説明します。

・補足　通常は、作業エリアのﾌｫﾙﾀﾞ(¥ACLD_HEX60_inp)でグラフの作業をします。
　なお、多種多様の出力ファイルが混在していると、選ぶ時に混乱します。
　例えば、次のようにしても Graph.xlsm でグラフを描くことができます。
　ﾌｫﾙﾀﾞ(¥UserData)の下に Graph.xlsm とゾーン集計の結果の csv ファイルを置き、ここで作業します。なお、下記では更に下位の（ピーク・詳細）なるサブフォルダに置いています。

・ファイル名の頭が SPAC_　ZONE_　Mzone_　Tzone_ がゾーン集計の csv ファイルです。
　また、ファイル名の末尾で、ピーク計算と出力形式を区別できます。
　　“Cp”（冷房･詳細出力）、“Hs”（暖房･簡易出力）、“Cs”（冷房･簡易出力）、“Hs”（暖房･簡易出力）

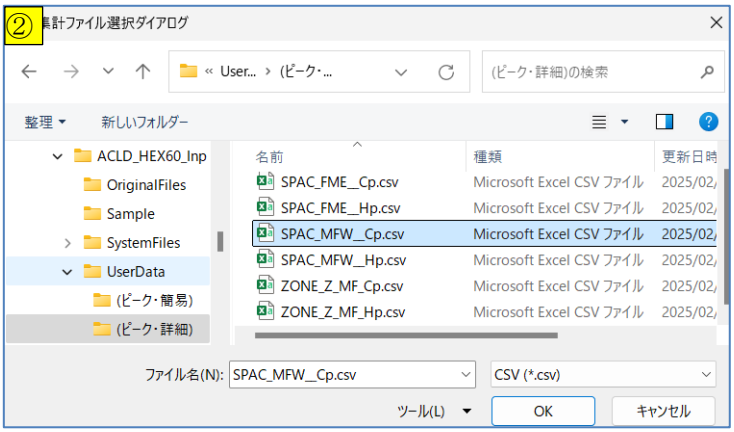
手順①　画面＜Graph＞の 2 行目の**左側**の 選択 のボタンをクリックします。



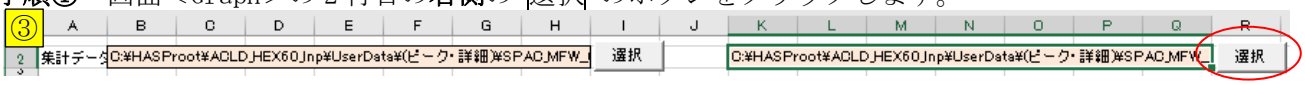
手順②　画面②が現れます。

・ケース 3 はﾌｫﾙﾀﾞ(ピーク_詳細)で
　SPAC_MFW__Cp.csv
・ケース 4 はﾌｫﾙﾀﾞ(ピーク_簡易)で
　SPAC_MFW__Cs.csv
　を選び、OK をクリックします。

・この csv ファイルが読み込まれ、画面<Graph>にグラフが表示されます。⇒（図Ⅲ-3）



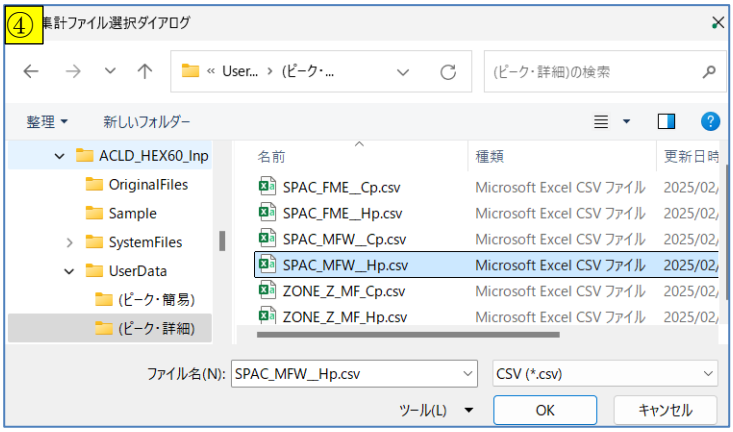
手順①　画面＜Graph＞の 2 行目の**右側**の 選択 のボタンをクリックします。



手順④　同じ画面④が現れます。

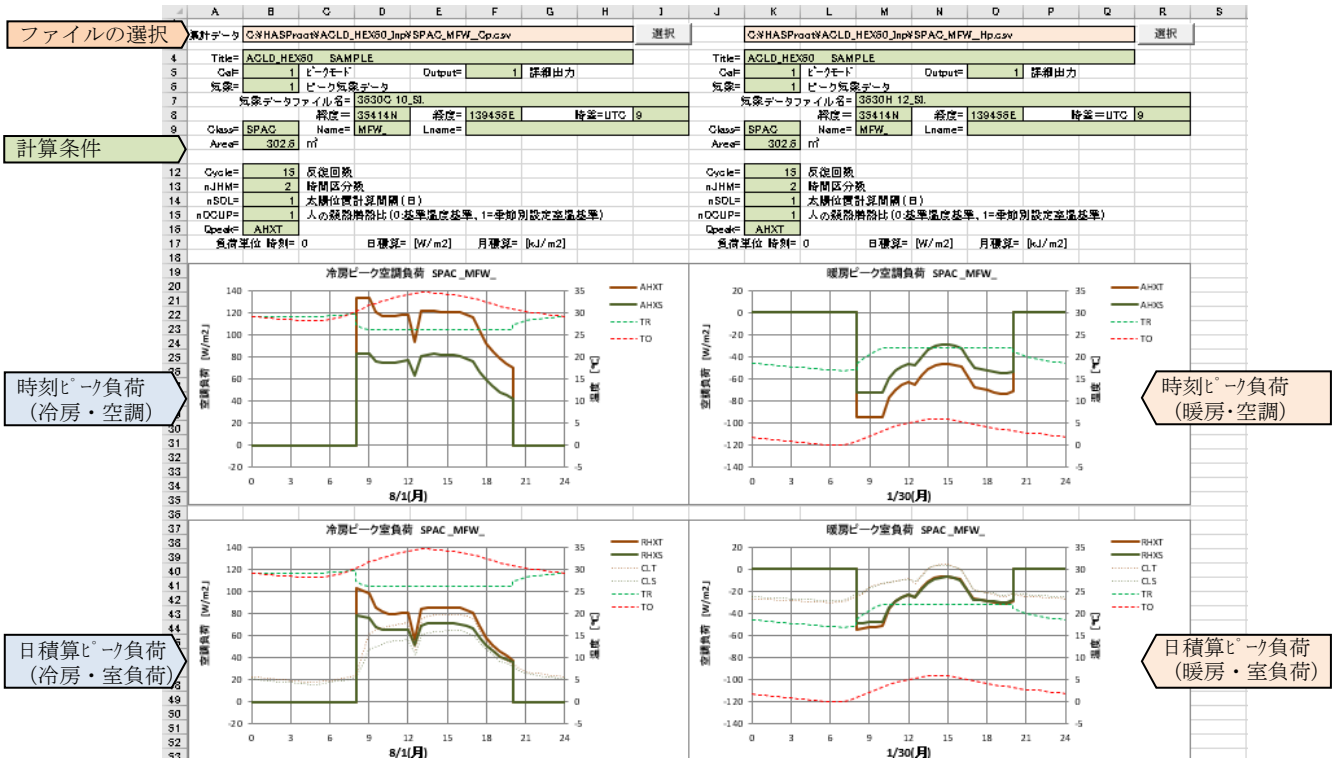
・ケース 3 はﾌｫﾙﾀﾞ(ピーク_詳細)で
　SPAC_MFW__Hp.csv
・ケース 4 はﾌｫﾙﾀﾞ(ピーク_簡易)で
　SPAC_MFW__Hs.csv
　を選び、OK をクリックします。

・この csv ファイルが読み込まれ、画面<Graph>にグラフが表示されます。⇒（図Ⅲ-3）



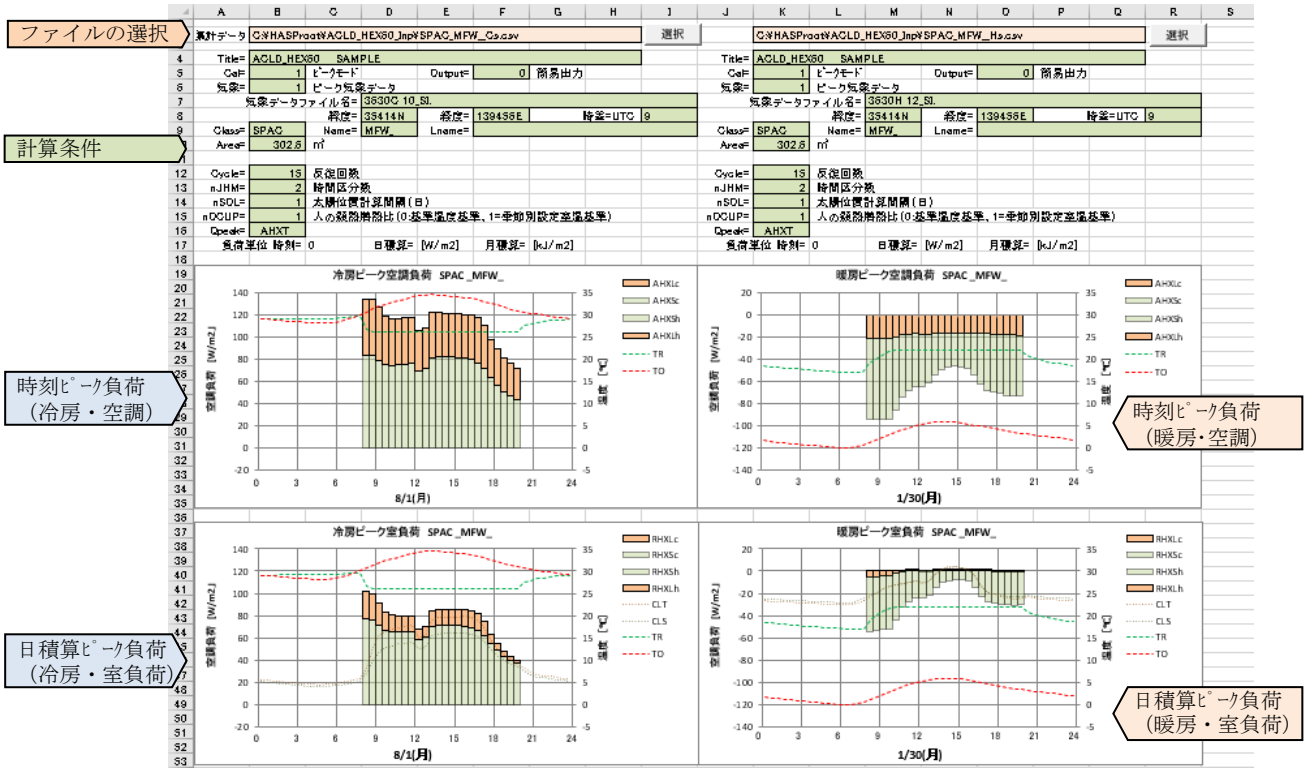
※　新版の HASP_inp（Ver.20250125）から、左に暖房、右に冷房のグラフも描けるようになりました。
　また、左右で違う SPAC のグラフを描くこともできます。

図Ⅲ-3　ケース 3／Graph_ピーク_詳細のグラフ（SPAC_WFW_Cp と SPAC_MFW_HP.csv）（nJHM=2）



※　冷房と暖房を左右逆に描くこともできます。

図Ⅲ-4　ケース 4／Graph_ピーク_簡易のグラフ（SPAC_MFW__Cs と SPAC_MFW_Hs.csv）（nJHM=2）



※　冷房と暖房を左右逆に描くこともできます。

（３）補足：年間とピークのグラフ／負荷軸と温度軸のカスタマイズ

・SPAC_,Zone_Mzone_,Tzone_ で始まるゾーン集計結果の csv 出力ファイルによってグラフ化します。
これらのファイルにはグラフ用情報が組込まれています。
・年間とピーク、また、詳細出力と簡易出力のグラフ用 Excel ファイルは別です。
データ構造が異なるからです。

＜年間のグラフ＞

・年間グラフのグラフは全部で 10 の図からなります。
・熱負荷のグラフは、詳細では折れ線グラフ、簡易では棒グラフです。
・どのグラフにも副軸で温度が描かれますが、温度はいずれも折れ線グラフになります。

①月別グラフ　　：　月別の積算棒グラフが描かれます。
②代表日の空調負荷：　月日を指定すると、その日の 24 時間の空調負荷のグラフが描かれます。
③代表日の室負荷　：　同じ代表日の室負荷のグラフです。
④冷房の時刻ピーク：　順位を指定すると、冷房ピークが出現した日の空調負荷のグラフが描かれます。
⑤暖房の時刻ピーク：　同じ順位の暖房ピークが出現した日の空調負荷のグラフが描かれます。
⑥冷房日積算ピーク：冷房日積算ピークの順位を指定すると､その日の空調負荷のグラフが描かれます。
⑦暖房日積算ピーク：　同じ順位の暖房日積算ピークが出現した日の空調負荷のグラフが描かれます。
⑧週間グラフ　　：　②で指定した代表日を含む日～土の１週間の空調負荷のグラフが描かれます。
⑨年間日別負荷　　：　1/1～12/31 の 365 日の日積算空調負荷が棒グラフで描かれます。
⑩年間時刻別負荷　：　冷房と暖房の時刻負荷の上位 500 位の空調負荷が棒グラフで描かれます。
※④と⑤は上位 1000 位まで選べます。⑥と⑦は上位 30 位まで選べます。
※④と⑤で、「詳細」で、同じ時刻で直前・直後が同じ負荷の場合は直前の負荷のみがカウントされます。
※④と⑤で、時刻の負荷が同じ値の場合は、日積算の大きい方が上位の順位になります。

＜ピーク負荷のグラフ＞

・ピーク負荷のグラフは全部で４つの図から成ります。
熱負荷のグラフは、詳細では折れ線グラフ、簡易では棒グラフです。
温度は、どちらも折れ線グラフになります。

・左側上　①　冷房ピークの空調負荷　　右側上　③　暖房ピークの空調負荷
　　下　②　冷房ピークの室負荷　　下　④　暖房ピークの室負荷

※　実際は、左に暖房、右に冷房としても問題ありません。
また、異なる SPAC を左右にグラフ化することもできます。

＜負荷軸と温度軸の決め方とカスタマイズ＞

・自動での軸の決め方
・HASPinp の graph.xlsm のグラフでは、
結果に合わせて、自動的にマスの大きさ(単位)とマスの数が決められます。
同類の図の負荷軸はコマ数と単位を揃えています。(年間は②-⑧,ピークは①-④の負荷のコマ数が同じ)
温度軸は全ての図のコマ数と単位を揃えています。(年間は①-⑩,ピークは①-④の温度のコマ数は同じ)

参考）Graph.xlsm の軸の決め方
・同類のデータの中での最大値を(max≧0)、最小値を(min≦0)とします。
＋側のコマ数 Np=Int(max/U)+1、－側のコマ数は Nm=Int(-min/U)+1、総コマ数は Nt=Np+Nm
・U は 1 コマの単位値で、熱負荷は U=5,10,20,25,50[W/m^2]、温度は U=2,2.5,5℃ とします。
・総コマ数の基準 No は、温度が No=10、熱負荷は No=(温度の No) です。先に温度から決めます。
小さい単位値 U から初めて Nt<=No なら完了 または より大きい単位値 Ux の総コマ数を Nx として
ABS(Nt-No)≦ABS(Nx-No)でも完了とします。
・同類の図が複数の場合は、最も大きい図の単位値 U と総コマ数 Nt に統一します。
・以上で、大きくバランスの良いグラフになります。

・手動による負荷軸と温度軸のカスタマイズ機能

・負荷に合わせて軸が決まるので、主軸の負荷と副軸の温度のコマ数が合わないことがあります。

・HASPinp の Graph.xlsm では、これを手動で調整する機能があります。

・調整の仕方　／　図の右側の領域の黄色のセルで調整します。

1) 単位（1 コマの大きさ）を決めます。　決められたリスト形式での入力です。

2) 総コマ数と負のコマ数を決めます。

熱負荷は　総コマ数と、負のコマ数（暖房側）のコマ数　を決めます。

温度は　　総コマ数と、負のコマ数（零度以下）のコマ数　を決めます。（全てに共通です）

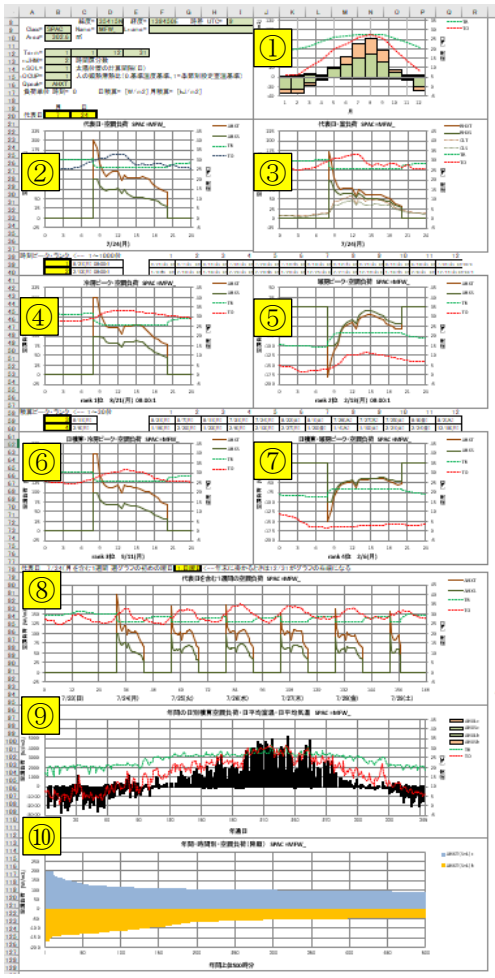
※年間負荷では、　①、②（②～⑧は共通）、⑨、⑩を独立に決められます。

ピーク負荷では　①で決めます。（①～④に共通）

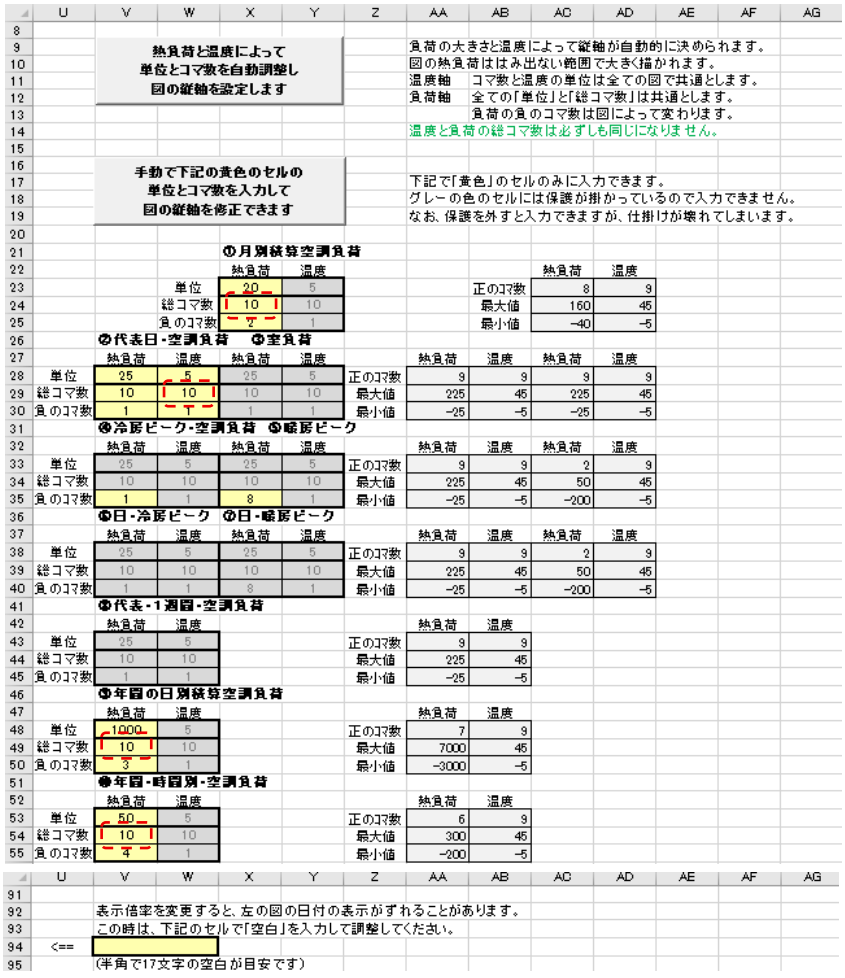
2) 上から２つ目の「手動」のボタンをクリックすると、グラフが修正されます。

※上から１つ目のボタンをクリックすると、「手動」の調整から「自動」に戻ります。

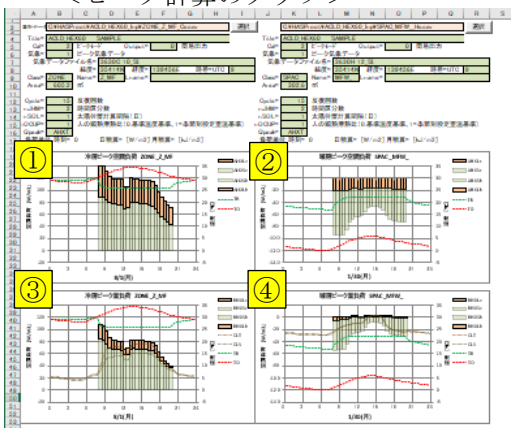
＜年間計算のグラフ＞

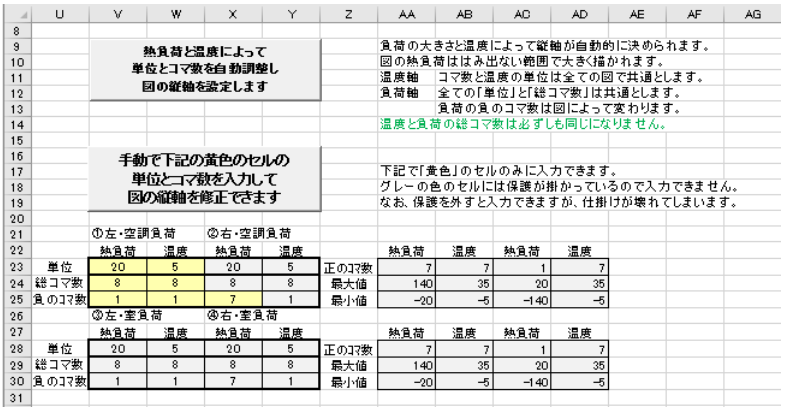


下図の[　]の箇所の総コマ数を調整しています



＜ピーク計算のグラフ＞





付Ⅲ-1　NewHASP_3、ACLD_HEX60、HASP_zone の出力項目一覧

┌NewHASP_3の出力項目										
│	┌ACLD_HEX60の出力項目									
│	│	┌HASP_zoneの出力項目								
│	│	│	┌Graph.xlsmで使われる項目							
│	│	│	│	出力項目	単位 時分	単位 日積算	単位 月積算	内容		備考
○	○	○	−	YEAR	○	○	○	年		
○	○	○	−	MON	○	○	○	月		
○	○	○	−	DAY	○	○	○	日		
○	○	○	−	WK	○	○	○	HASPの曜日番号		123456789=月火水木金土日祝特，8の祝日に振替休日を含む，9は特別日
○	○	○	○	JHM	○	○	○	時分		0～24×時間区分数　日積算では"24"　月年積算では"時間数"
○	○	○	○	直前･直後	○	−	−			詳細出力では"0"(直前),"1"(直後)　簡易出力では“0”(平均値)
○	○	○	○	DBR	℃	℃	℃	室内乾球温度		
○	○	○	○	CLS	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	連続空調負荷（顕熱）		
−	−	○	○	CLSc	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	連続空調負荷（顕熱・冷却）		
−	−	○	○	CLSh	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	連続空調負荷（顕熱・加熱）		
○	○	○	○	RHXS	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	室除去熱量（顕熱）		
−	−	○	○	RHXSc	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	室除去熱量（顕熱・冷却）		
−	−	○	○	RHXSh	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	室除去熱量（顕熱・加熱）		
○	○	○	○	AHXS	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	空調除去熱量（顕熱）		
−	−	○	○	AHXSc	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	空調除去熱量（顕熱・冷却）		
−	−	○	○	AHXSh	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	空調除去熱量（顕熱・加熱）		
○	○	○	○	FS	○	○	○	運転フラッグ	詳細出力	-2=暖房過負荷,-1=暖房軽負荷,0=無負荷,1=冷房軽負荷,2=冷房過負荷,9=停止
					○	○	○		簡易出力	9=停止,10=運転
					○	○	○		積算出力	日積算と月年積算では,出現した全ての運転フラッグを表示
○	○	○	○	XGR	g/kg	g/kg	g/kg	室内絶対湿度		
○	○	○	○	CLL	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	連続空調負荷（潜熱）		
−	−	○	○	CLLc	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	連続空調負荷（潜熱・除湿）		
−	−	○	○	CLLh	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	連続空調負荷（潜熱・加湿）		
○	○	○	○	RHXL	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	室除去熱量（潜熱）		
−	−	○	○	RHXLc	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	室除去熱量（潜熱・除湿）		
−	−	○	○	RHXLh	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	室除去熱量（潜熱・加湿）		
○	○	○	○	AHXL	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	空調除去熱量（潜熱）		
−	−	○	○	AHXLc	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	空調除去熱量（潜熱・除湿）		
−	−	○	○	AHXLh	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	空調除去熱量（潜熱・加湿）		
○	○	○	○	FL	○	○	○	運転フラッグ	詳細出力	-2=加湿過負荷,-1=加湿軽負荷,0=無負荷,1=除湿軽負荷,2=除湿過負荷,9=停止
					○	○	○		簡易出力	9=停止,10=運転
					○	○	○		積算出力	日積算と月年積算では,出現した全ての運転フラッグを表示
○	○	○	○	MRT	℃	℃	℃	簡易輻射温度		
−	−	○	○	CLT	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	連続空調負荷（全熱）		
−	−	○	○	CLTc	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	連続空調負荷（全熱・冷却+除湿）		
−	−	○	○	CLTh	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	連続空調負荷（全熱・加熱+加湿）		
−	−	○	○	RHXT	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	室除去熱量（全熱）		
−	−	○	○	RHXTc	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	室除去熱量（全熱・冷却+除湿）		
−	−	○	○	RHXTh	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	室除去熱量（全熱・加熱+加湿）		
−	−	○	○	AHXT	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	空調除去熱量（全熱）		
−	−	○	○	AHXTc	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	空調除去熱量（全熱・冷却+除湿）		
−	−	○	○	AHXTh	W/㎡	kJ/㎡	MJ/㎡	空調除去熱量（全熱・加熱＋加湿）		
−	−	○	○	DBO	℃	℃	℃	外気乾球温度		
−	−	○	○	XGO	g/kg	g/kg	g/kg	外気絶対湿度		
−	−	○	○	WK	○	○	○	気象データファイルの曜日番号		1234567=日月日水木金土
−	−	○	○	mm/dd(曜)	○	○	○	月/日(曜日)		
−	−	○	○	hh:mm	○	○	○	時:分		
−	−	○	−	通時	○	○	○	年通時刻		1/1　0:00を起点とする時刻（12/31 24:00が8760時）
−	−	○	−	通日	○	○	○	年通し日		1/1を起点とする日（1/1が 1、平年の12/31が365）
−	−	○	−	Line	○	○	○	行番号		見出し行を除く行
				＜日積算ピーク負荷＞						
−	−	○	○	順位				冷房と暖房の別に1～30位		
−	−	○	○	負荷発生月				月		
−	−	○	○	負荷発生日				日		
−	−	○	○	負荷の種別				AHXT,AXHS,AHXL,RHXT,RHXS,RHXLのいずれか		
−	−	○	○	日積算負荷	−	kJ/㎡	−			
−	−	○	○	負荷発生の月日(曜日)				mm/dd(曜日)		
				＜時刻ピーク負荷＞						
−	−	○	○	順位				冷房と暖房の別に1～1000位		
−	−	○	○						同時刻で直前･直後が同一負荷の場合は直前のみ	
−	−	○	○						異なる時刻で同一負荷の場合は、日積算負荷の順で順位を決める	
−	−	○	○	負荷発生月				月		
−	−	○	○	負荷発生日				日		
−	−	○	○	負荷の種別				AHXT,AXHS,AHXL,RHXT,RHXS,RHXLのいずれか		
−	−	○	○	時刻別負荷	W/㎡	−	−			
−	−	○	○	負荷発生の月日(曜日)				mm/dd(曜日)hh:mm:k　(K=0は直前、K=1は直後)		

付Ⅲ-2　詳細出力と簡易出力／ケース１とケース２を例に

・HASP では１時刻に２回の計算をします。運転開始時・外気導入開始時・運転停止時では、運転状態が不連続に変化するからです。２回の計算を「直前」「直後」と言います。

・詳細出力では、「直前」と「直後」の結果の両方を出力します。一方、簡易出力では、同時刻に１回の平均値が出力されます。(前時刻･直後と同時刻･直前の平均値です)(同じ時刻の直前と直後の平均ではありません)

・下記の通り、詳細出力の前時刻･直後と当時刻･直前の平均値と簡易出力の当時刻の値は一致します。

※有効桁数７桁目で誤差が生じるのは、内部計算で平均値を取る簡易出力と、下表の詳細出力の直後と直前の結果から求めた平均値では四捨五入による誤差が生じることがあるためです。

MON	DAY	WK	HR		<詳細> DBR	<詳細> CLS	<詳細> RHEXS	<詳細> AHEXS		<簡易> DBR	<簡易> CLS	<簡易> RHEXS	<簡易> AHEXS
7	24	1	15	1	30.42648	12.65462	0.00000	0.00000					
7	24	1	16	0	30.55265	13.97771	0.00000	0.00000	⇒	30.48957	13.31617	0.00000	0.00000
7	24	1	16	1	27.39275	13.97771	96.90935	99.99999					
7	24	1	17	0	26.04838	22.94084	94.23782	99.99999	⇒	26.72056	18.45927	95.57358	99.99999
7	24	1	17	1	26.04838	22.94084	94.23782	99.99999					
7	24	1	18	0	26.00000	33.36277	76.24162	82.93929	⇒	26.02419	28.15180	85.23972	91.46964
7	24	1	18	1	26.00000	33.36277	76.24162	82.93929					
7	24	1	19	0	26.00000	35.06879	65.83677	72.60142	⇒	26.00000	34.21578	71.03919	77.77036
7	24	1	19	1	26.00000	35.06879	65.83677	72.60142					
7	24	1	20	0	26.00000	36.52921	62.17239	69.00401	⇒	26.00000	35.79900	64.00458	70.80272
7	24	1	37	1	26.00000	28.50143	39.29139	42.17139					
7	24	1	38	0	26.00000	23.67782	33.95663	36.76966	⇒	26.00000	26.08962	36.62402	39.47053
7	24	1	38	1	26.00000	23.67782	33.95663	36.76966					
7	24	1	39	0	26.00000	21.83200	31.61859	33.35999	⇒	26.00000	22.75491	32.78761	35.06482
7	24	1	39	1	26.00000	21.83200	31.61859	33.35999					
7	24	1	40	0	26.00000	19.79017	29.55300	30.22277	⇒	26.00000	20.81108	30.58579	31.79138
7	24	1	40	1	26.96363	19.79017	0.00000	0.00000					
7	24	1	41	0	27.44374	17.91599	0.00000	0.00000	⇒	27.20368	18.85308	0.00000	0.00000
7	24	1	41	1	27.44374	17.91599	0.00000	0.00000					
7	24	1	42	0	27.75973	15.87001	0.00000	0.00000	⇒	27.60173	16.89300	0.00000	0.00000

※時間区分数が nJHM=2（30 分間隔）なので、HR が 16→8:00、17→8:30、18→9:00 です。

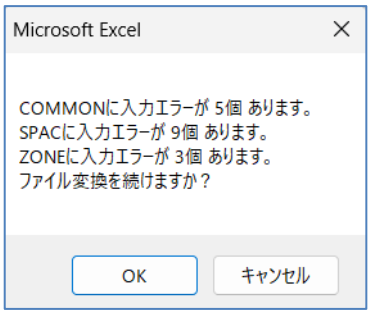
＜ケース１／年間計算・詳細出力からの抜粋＞

```
    1 YEAR,MON,DAY, WK, HR, , DBR          , CLS          , RHEXS        , AHEXS        ,FS, XGR          , CLL          , RHEXL        , AHEXL        ,FL,
19613   1,  7, 24,  1, 14,0, 0.3031684E+02, 0.1155365E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1311883E+02, 0.2104444E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, (
19614   1,  7, 24,  1, 14,1, 0.3031684E+02, 0.1155365E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1311883E+02, 0.2104444E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, (
19615   1,  7, 24,  1, 15,0, 0.3042648E+02, 0.1265462E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1314482E+02, 0.2017375E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, (
19616   1,  7, 24,  1, 15,1, 0.3042648E+02, 0.1265462E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1314482E+02, 0.2017375E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, (
19617   1,  7, 24,  1, 16,0, 0.3055265E+02, 0.1397771E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1316874E+02, 0.1930305E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, (
19618   1,  7, 24,  1, 16,1, 0.2739275E+02, 0.1397771E+02, 0.9690935E+02, 0.9999999E+02, 2, 0.1131371E+02, 0.1930305E+01, 0.7660403E+02, 0.9999999E+02,10, (
19619   1,  7, 24,  1, 17,0, 0.2604838E+02, 0.2294084E+02, 0.9423782E+02, 0.9999999E+02, 2, 0.1066706E+02, 0.6521374E+01, 0.5204136E+02, 0.7961212E+02, 1, (
19620   1,  7, 24,  1, 17,1, 0.2604838E+02, 0.2294084E+02, 0.9423782E+02, 0.9999999E+02, 2, 0.1066706E+02, 0.6521374E+01, 0.5204136E+02, 0.7961212E+02,10, (
19621   1,  7, 24,  1, 18,0, 0.2600000E+02, 0.3336277E+02, 0.7624162E+02, 0.8293929E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1111244E+02, 0.2768839E+02, 0.5726845E+02, 1, (
19622   1,  7, 24,  1, 18,1, 0.2600000E+02, 0.3336277E+02, 0.7624162E+02, 0.8293929E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1111244E+02, 0.2768839E+02, 0.5726845E+02,10, (
19623   1,  7, 24,  1, 19,0, 0.2600000E+02, 0.3506879E+02, 0.6583677E+02, 0.7260142E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1092742E+02, 0.1685545E+02, 0.4358900E+02, 1, (
19624   1,  7, 24,  1, 19,1, 0.2600000E+02, 0.3506879E+02, 0.6583677E+02, 0.7260142E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1092742E+02, 0.1685545E+02, 0.4358900E+02,10, (
19625   1,  7, 24,  1, 20,0, 0.2600000E+02, 0.3652921E+02, 0.6217239E+02, 0.6900401E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1074240E+02, 0.1275328E+02, 0.3664032E+02, 1, (
19626   1,  7, 24,  1, 20,1, 0.2600000E+02, 0.3652921E+02, 0.6217239E+02, 0.6900401E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1074240E+02, 0.1275328E+02, 0.3664032E+02,10, (
19627   1,  7, 24,  1, 21,0, 0.2600000E+02, 0.4153792E+02, 0.6512876E+02, 0.7303202E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1107979E+02, 0.1164964E+02, 0.4072738E+02, 1, (
19628   1,  7, 24,  1, 21,1, 0.2600000E+02, 0.4153792E+02, 0.6512876E+02, 0.7303202E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1107979E+02, 0.1164964E+02, 0.4072738E+02,10, (
19629   1,  7, 24,  1, 22,0, 0.2600000E+02, 0.4405178E+02, 0.6613776E+02, 0.7511264E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1141719E+02, 0.1145690E+02, 0.4572533E+02, 1, (
19630   1,  7, 24,  1, 22,1, 0.2600000E+02, 0.4405178E+02, 0.6613776E+02, 0.7511264E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1141719E+02, 0.1145690E+02, 0.4572533E+02,10, (
19631   1,  7, 24,  1, 23,0, 0.2600000E+02, 0.4523409E+02, 0.6620768E+02, 0.7524954E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1136277E+02, 0.1120746E+02, 0.4463868E+02, 1, (
19632   1,  7, 24,  1, 23,1, 0.2600000E+02, 0.4523409E+02, 0.6620768E+02, 0.7524954E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1136277E+02, 0.1120746E+02, 0.4463868E+02,10, (
19633   1,  7, 24,  1, 24,0, 0.2600000E+02, 0.4649308E+02, 0.6652076E+02, 0.7562960E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1130835E+02, 0.1108130E+02, 0.4367531E+02, 1, (
19634   1,  7, 24,  1, 24,1, 0.2600000E+02, 0.4649308E+02, 0.6652076E+02, 0.7562960E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.1130835E+02, 0.1108130E+02, 0.4367531E+02,10, (
                                                                                                                                                                 中略
19661   1,  7, 24,  1, 38,0, 0.2600000E+02, 0.2367782E+02, 0.3395663E+02, 0.3676966E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.4106304E+01, 0.3837497E+01, 0.3542686E+02, 1, (
19662   1,  7, 24,  1, 38,1, 0.2600000E+02, 0.2367782E+02, 0.3395663E+02, 0.3676966E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.4106304E+01, 0.3837497E+01, 0.3542686E+02,10, (
19663   1,  7, 24,  1, 39,0, 0.2600000E+02, 0.2183200E+02, 0.3161859E+02, 0.3335999E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.3257746E+01, 0.2988936E+01, 0.3524807E+02, 1, (
19664   1,  7, 24,  1, 39,1, 0.2600000E+02, 0.2183200E+02, 0.3161859E+02, 0.3335999E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.3257746E+01, 0.2988936E+01, 0.3524807E+02,10, (
19665   1,  7, 24,  1, 40,0, 0.2600000E+02, 0.1979017E+02, 0.2955300E+02, 0.3022277E+02, 1, 0.1066706E+02, 0.2409188E+01, 0.2140379E+01, 0.3506928E+02, 1, (
19666   1,  7, 24,  1, 40,1, 0.2696363E+02, 0.1979017E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1071889E+02, 0.2409188E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, (
19667   1,  7, 24,  1, 41,0, 0.2744374E+02, 0.1791599E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1076105E+02, 0.2256816E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, (
19668   1,  7, 24,  1, 41,1, 0.2744374E+02, 0.1791599E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1076105E+02, 0.2256816E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, (
```

＜ケース２／年間計算・簡易出力からの抜粋＞

```
    1 YEAR,MON,DAY, WK, HR, , DBR          , CLS          , RHEXS        , AHEXS        ,FS, XGR          , CLL          , RHEXL        , AHEXL        ,FL,
 9807   1,  7, 24,  1, 14,0, 0.3026597E+02, 0.1099579E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1310479E+02, 0.2147979E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, (
 9808   1,  7, 24,  1, 15,0, 0.3037166E+02, 0.1210414E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1313182E+02, 0.2060909E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, (
 9809   1,  7, 24,  1, 16,0, 0.3048957E+02, 0.1331617E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00,10, 0.1315678E+02, 0.1973840E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 2, (
 9810   1,  7, 24,  1, 17,0, 0.2672056E+02, 0.1845927E+02, 0.9557358E+02, 0.9999999E+02,10, 0.1099039E+02, 0.4225840E+01, 0.6432269E+02, 0.8980605E+02, 1, (
 9811   1,  7, 24,  1, 18,0, 0.2602419E+02, 0.2815180E+02, 0.8523972E+02, 0.9146964E+02,10, 0.1066706E+02, 0.8816909E+01, 0.3986487E+02, 0.6844028E+02, 1, (
 9812   1,  7, 24,  1, 19,0, 0.2600000E+02, 0.3421578E+02, 0.7103919E+02, 0.7777036E+02,10, 0.1066706E+02, 0.1101993E+02, 0.2227192E+02, 0.5042873E+02, 1, (
 9813   1,  7, 24,  1, 20,0, 0.2600000E+02, 0.3579900E+02, 0.6400458E+02, 0.7080272E+02,10, 0.1066706E+02, 0.1083491E+02, 0.1480436E+02, 0.4011466E+02, 1, (
 9814   1,  7, 24,  1, 21,0, 0.2600000E+02, 0.3903356E+02, 0.6365057E+02, 0.7101801E+02,10, 0.1066706E+02, 0.1091109E+02, 0.1220146E+02, 0.3868385E+02, 1, (
 9815   1,  7, 24,  1, 22,0, 0.2600000E+02, 0.4279485E+02, 0.6563326E+02, 0.7407233E+02,10, 0.1066706E+02, 0.1124849E+02, 0.1155327E+02, 0.4322636E+02, 1, (
 9816   1,  7, 24,  1, 23,0, 0.2600000E+02, 0.4464294E+02, 0.6617271E+02, 0.7518109E+02,10, 0.1066706E+02, 0.1138998E+02, 0.1133218E+02, 0.4518201E+02, 1, (
 9817   1,  7, 24,  1, 24,0, 0.2600000E+02, 0.4586359E+02, 0.6636422E+02, 0.7543957E+02,10, 0.1066706E+02, 0.1133556E+02, 0.1114438E+02, 0.4415700E+02, 1, (
                                                                                                                                                                 中略
 9830   1,  7, 24,  1, 37,0, 0.2600000E+02, 0.3075432E+02, 0.4180969E+02, 0.4472318E+02,10, 0.1066706E+02, 0.5346490E+01, 0.5077679E+01, 0.3516007E+02, 1, (
 9831   1,  7, 24,  1, 38,0, 0.2600000E+02, 0.2608962E+02, 0.3662402E+02, 0.3947053E+02,10, 0.1066706E+02, 0.4519700E+01, 0.4250890E+01, 0.3533793E+02, 1, (
 9832   1,  7, 24,  1, 39,0, 0.2600000E+02, 0.2275491E+02, 0.3278761E+02, 0.3506482E+02,10, 0.1066706E+02, 0.3662025E+01, 0.3413216E+01, 0.3533746E+02, 1, (
 9833   1,  7, 24,  1, 40,0, 0.2600000E+02, 0.2081108E+02, 0.3058579E+02, 0.3179138E+02,10, 0.1066706E+02, 0.2833467E+01, 0.2564657E+01, 0.3515868E+02, 9, (
 9834   1,  7, 24,  1, 41,0, 0.2720368E+02, 0.1885308E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1073997E+02, 0.2333002E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, (
 9835   1,  7, 24,  1, 42,0, 0.2760173E+02, 0.1689300E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1078032E+02, 0.2180630E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, (
 9836   1,  7, 24,  1, 43,0, 0.2787662E+02, 0.1533018E+02, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, 0.1082130E+02, 0.2147979E+01, 0.0000000E+00, 0.0000000E+00, 9, (
```

付Ⅲ-3 画面<ZONE>の「ファイル変換」の実行時の入力エラーチェック



・HASPinp では、セル毎に Excel の機能の「入力規則」が定義されていて、入力時にチェックされるので入力ミスは生じません。

・また、入力忘れ（未入力）とか、入力データが相互に関係する場合のエラーは、C 列のセルに●または▲のマークが表示されるので、入力エラーがあることが分かります。

・しかし、このマークを見落としたまま、画面<ZONE>で最初の実行の「ファイル変換」をしたときに、右の小窓が表示されます。

・どの様な入力エラーがあったかを以下で見ていきます。

※入力ミスを残したまま、ファイル変換して、熱負荷計算の実行することもできますが、熱負荷計算での入力ミスの修正は却って手間が掛かります。

＜COMMON のエラー＞

・次頁の付図Ⅲ-3-1 の画面<COMMON>には 5 個の入力ミスの●マークがあります。

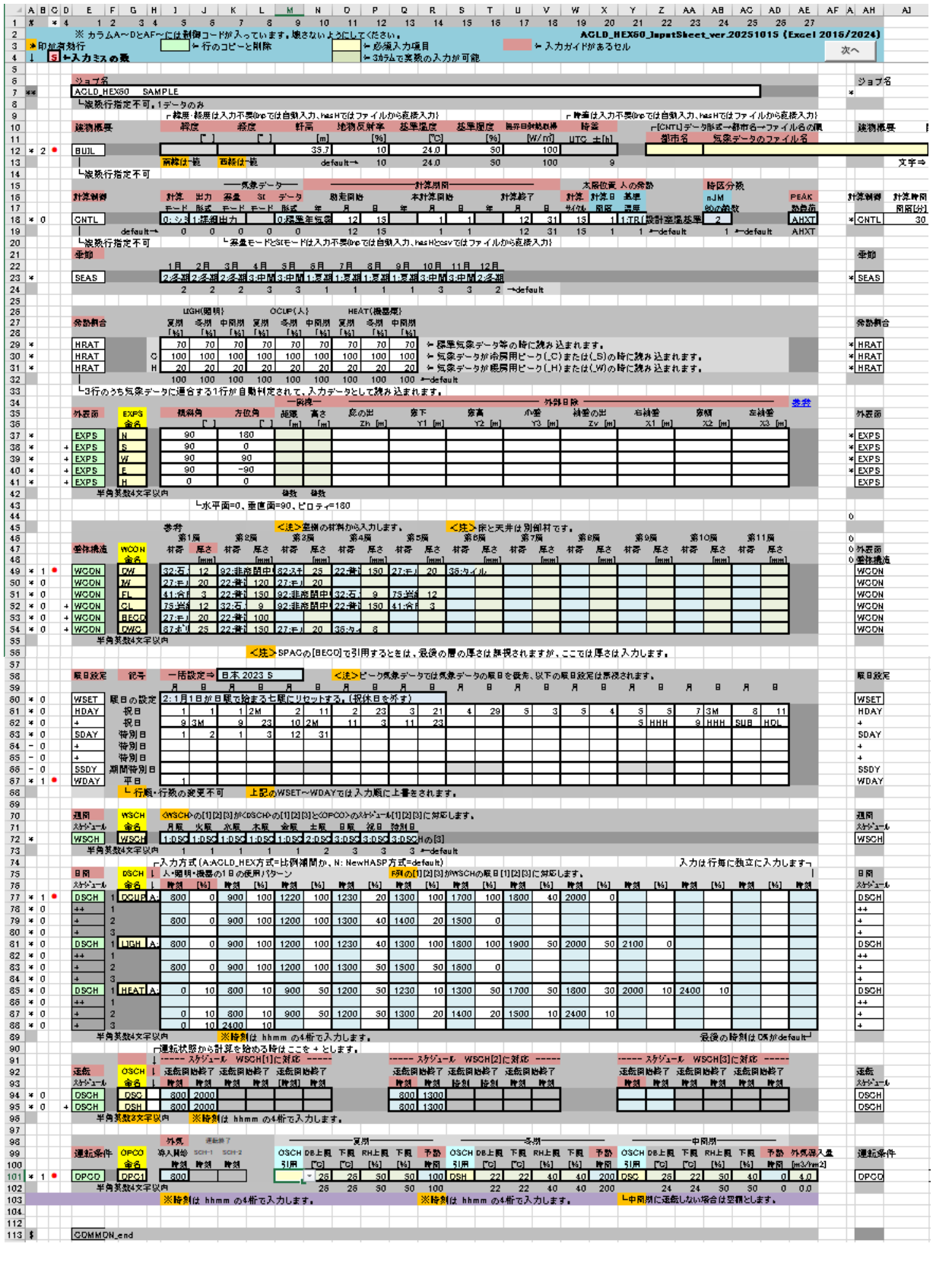
- 12 行目　<BUIL>の「都市名」と「気象データのファイル名」が未入力のエラーです。
  - 12 行目の<CNTL>で気象データの「データ形式」を選んだ時に、<BUIL>の「都市名」と「気象気象データのファイル名」が一旦クリアされますが、そのままになっているからです。
- 49 行目　<WCON>の S 列に材番があるのに、T 列の「厚さ」が未入力のエラーです。
- 67 行目　<WDAY>の I 列の月は「1」ですが、J 列の日が未入力のエラーです。
- 77 行目　<DSCH>の O 列の時刻「1220」ですが、<CNTL>の時区分数は「2」の 30 分なので、「1220」の 20 分は不整合という入力のエラーです。
- 101 行目　<OPCO>の M 列の OSCH 引用が未入力というエラーです。

＜SPAC のエラー＞

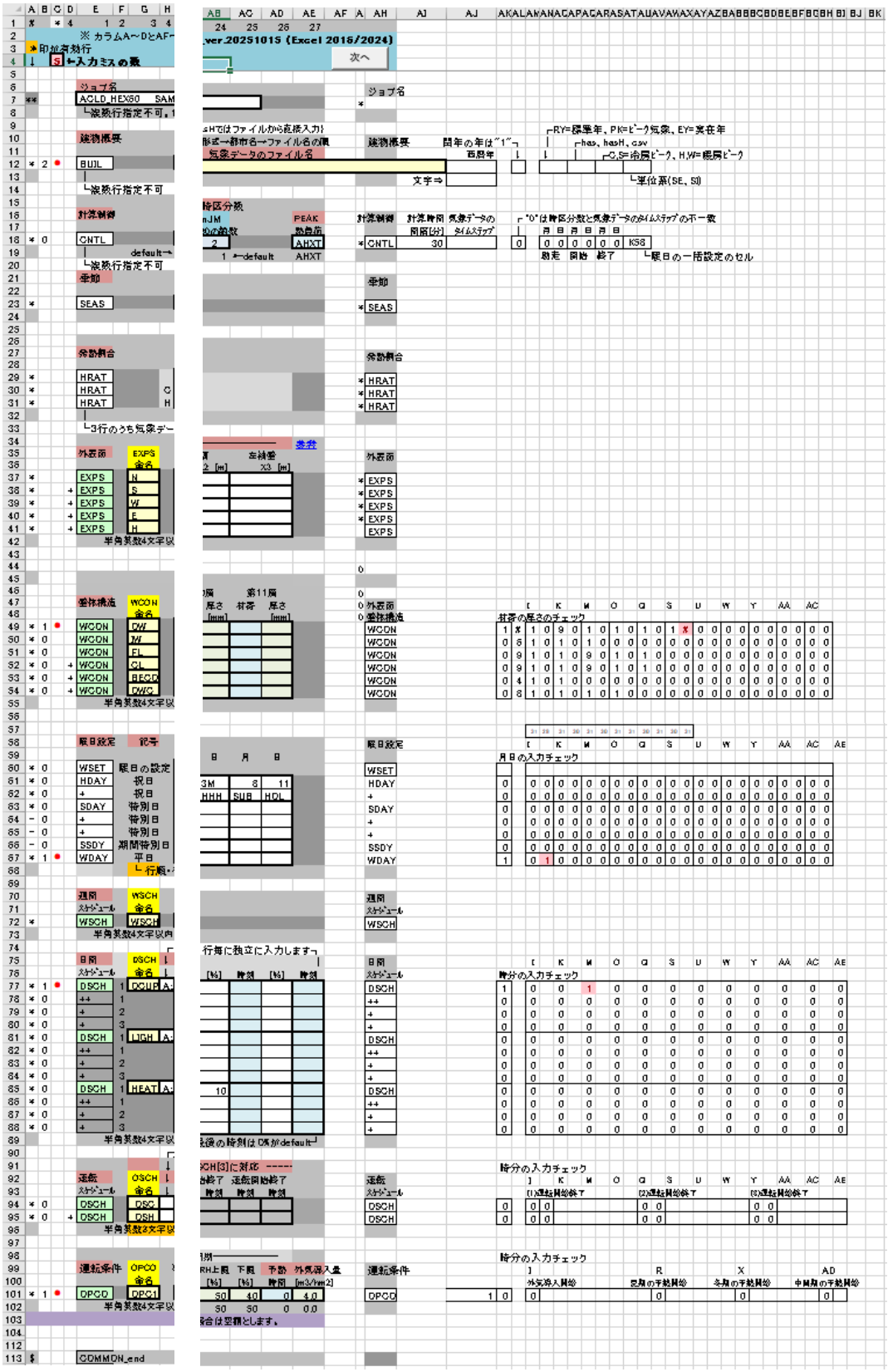
・次々頁の付図Ⅲ-3-2 の画面<SPAC>には 9 個の入力ミスの●マークがあります。
下記の緑色の行の説明はエラーでは無いものです。

- 10 行目　SPAC「MWF 」の「面積」が未入力のエラーです。（黄色のセルは必須項目です）
- 16 行目　<WNDW>の「EXPS 引用」が未入力のエラーです。
- 18 行目　<WNDW>の「品種番号」が未入力のエラーです。
- 20 行目　<WNDW>の「EXPS 引用」「品種番号」「面積」の必須項目が全て空欄の行は入力データにならない無効行となり、エラーになりません。
  （無効行の行は、A 列のセルが「-」になります）（47 行の<GWAL>も同様です）
- 30 行目　<OWAL>の「WCON 引用」が未入力のエラーです。
- 35 行目　<OWAL>の「面積」が未入力のエラーです。
- 40, 41 行目　<IWAL>の「面積」が「0」ですが、未入力になっていません。
  これらは面積の式で SPAC の面積を参照しているのですが、10 行目の SPAC「MFW」の面積が未入力のため、これらの面積が 0 になったのです。
  SPAC の面積が正しく入力されたら、参照している「FL」と「CL」の面積も正しい値になるのでエラーになりません。
- 52 行目　<BECO>の断面形状の「短辺の長さ」が未入力のエラーです。
- 58 行目　<INFL>の「隙間長さが」が未入力ですが、エラーではありません。
  隙間長さが必須項目になるのは、計算法が「隙間法」の場合です。
- 63, 78 行目　<OCUP>の「人数」、<FURN>の「潜熱容量」の空欄は default 値に置き換わります。
- 73 行目　<HEAT>の「潜熱量」の空欄は値が「0」の入力になります。
- 96 行目　SPAC「MWE」の次の行にエラー表示がありますが、これは SPAC を構成する「壁体が未入力」というエラーです。
  SPAC の冷房重み係数や蓄熱応答係数は、OWAL や IWAL や GWAL や BECO の吸熱応答から求めるのですが、これらが未入力だとエラーになります。
- 175 行目　この SPAC は直前の「MFE」を SPAC 一式コピーしたものです。仮の名前「MFE_copy」が付けられますが、そのままになっているためのエラーです。
  また、「WSCH 引用」も未入力でエラーです。
- 176 行目　SPAC「MFE_copy」のコピー元の SPAC「MFE」の「構造体が未入力」のエラーを引き摺っています。

付図Ⅲ-3-1　〈COMMON〉での入力エラーの例



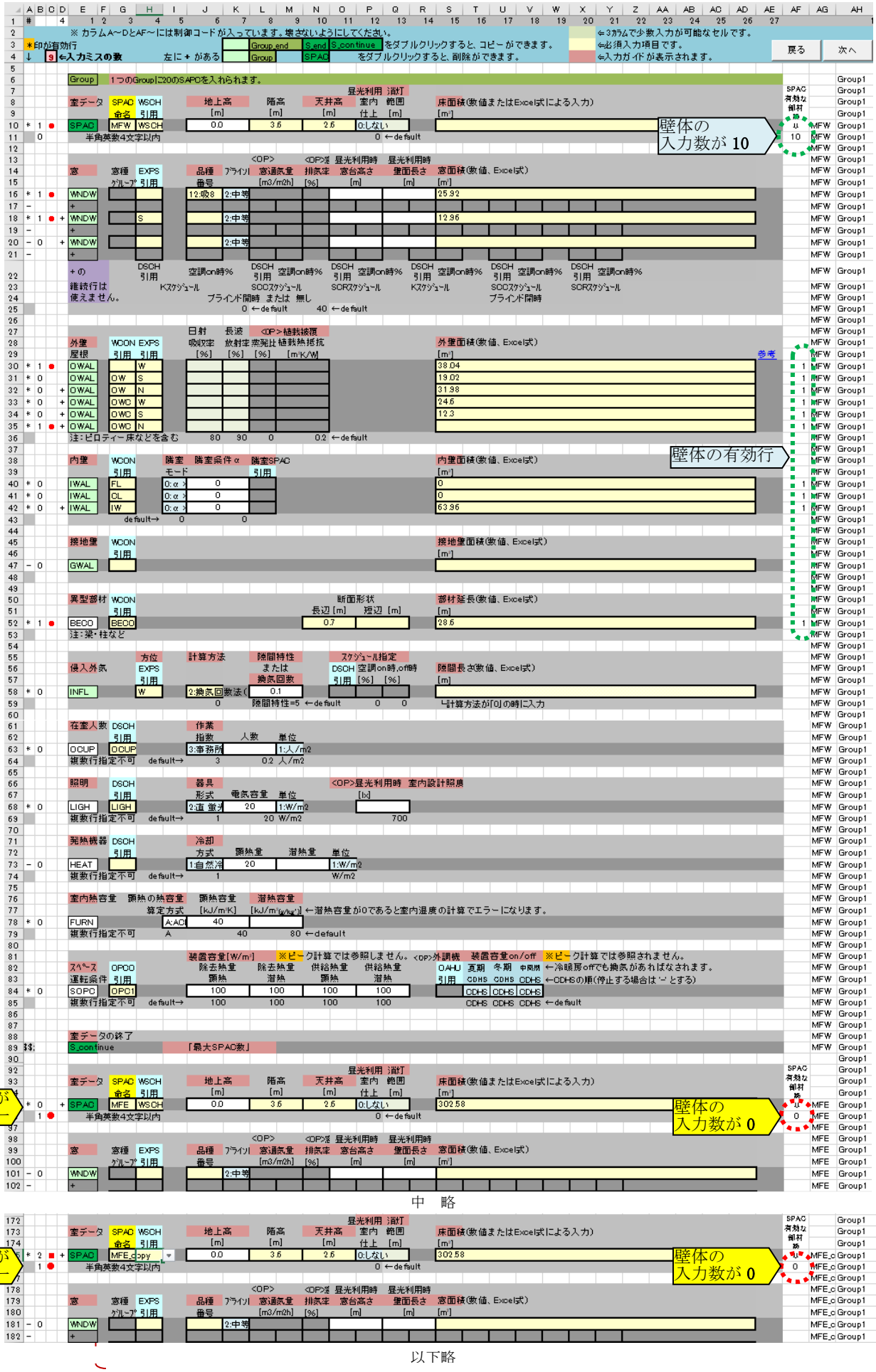
付図Ⅲ-3-1（続き）　<COMMON>での入力エラーの例　（画面<COMMON>の右側）



〈補足〉　C 列の●印はエラー表示ですが、画面右の AK～BH 行を見ると、何処でエラーが発生しているかが分かる場合があります。

49 行目：　AX 列にエラー表示。　対応する T 列の「材厚」が未入力エラーです。
67 行目：　AN 列にエラー表示。　対応する J 列の「日」が未入力エラーです。
77 行目：　AQ 列にエラー表示。　対応する M 列の「1220」（12 時 20 分）がエラーです。
　　<CNTL>の時区分は「2」、30 分間隔なので。12 時 20 分はエラーになります。

付図Ⅲ-3-2　〈SPAC〉での入力エラーの例



<ZONE でのエラー>

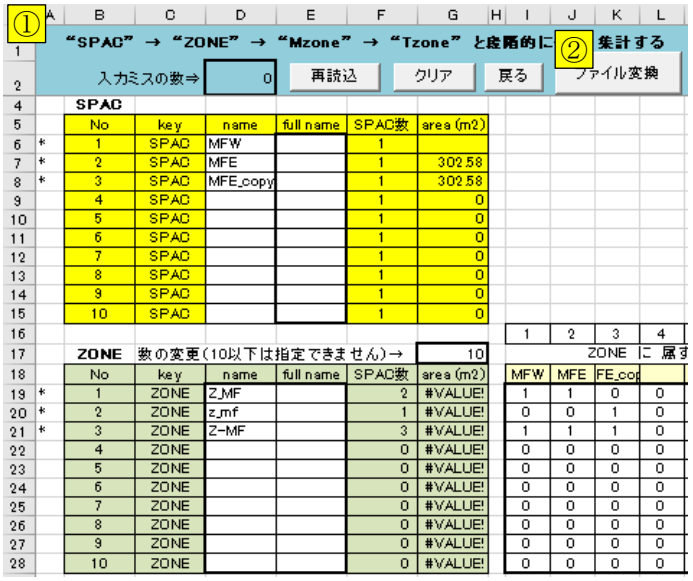
・ここでは、実行の一番目の「ﾌｧｲﾙ変換時」の最初にチェックされる画面<ZONE>での名前の文字種と重複のチェックを説明します。

※ HASPinp の名前で使える文字種は下記の 65 文字です。(⇒解説書(2)入力編 1 章 (7)節)
0126456789ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz_()

他の文字種を使うと HASPinp ではエラーになります。
赤字の ″*/:<>?¥| は DOS のファイル名には使えない文字種です。
他に !#$%&+,-.;=@[]`^{}~ は数式と混同しやすいなどの理由でので HASPinp の名前には使えません。

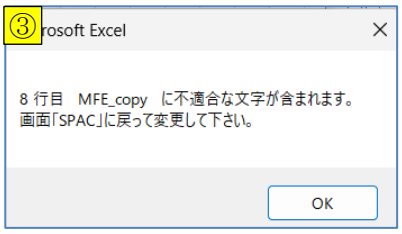
・それでは、画面<ZONE>でどのように名前のチェックがされるかを見ていきます。

①画面<ZONE>が右の①のようになっていたとします。

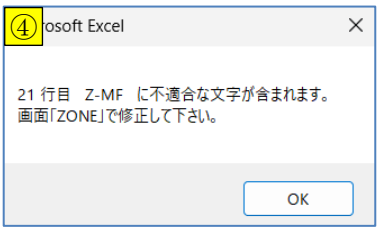


・<SPAC>では、画面<SPAC>から自動転記された 3 つの名前があります。
・6 行目は「MFW 」(面積が空欄です)
・7 行目は「MFE 」
・8 行目の「MFE_copy」は、SPAC 一式コピーした時の仮の名前のままです。
・<ZONE>の 3 つの名前は、画面<ZONE>で入力した名前です。
・19 行目は「Z_MF」
・20 行目は「z_mf」
・21 行目は「Z-MF」
・面積の *VALUE はエラー表示です。SPAC「MFW」の面積が未定義のためです。
・Mzone と Tzone は入力が無いとします。

②「ファイル変換」からスタートします。
・先ず、文字種のチェックがされます。
SPAC⇒ZONE⇒Mzone⇒Tzone のブロック順にチェックされます。
文字種のミスが見つかると小窓にメッセージが表れます。

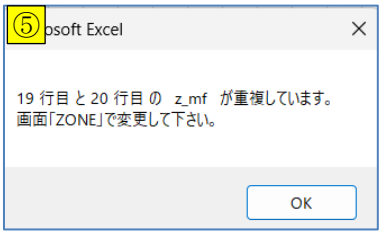


③8 行目の「MFE_copy」は、SPAC 一式コピーしたときの仮の名前で、これが長すぎるというエラーです。
・画面<SPAC>に「▲」のマークが残っているはずです。



④は 21 行目の名前の「-」が不適切な文字種のエラーです。
※_(ｱﾝﾀﾞｰｽｺｱ)は OK ですが、-(ﾏｲﾅｽ)は NG です。

・文字種のﾁｪｯｸが終わったら、次は「重複ﾁｪｯｸ」に移ります。
SPAC⇒ZONE⇒Mzone⇒Tzone のブロック毎に、重複のチェックがされます。重複のミスが見つかると、小窓のメッセージが表れます。



⑤は<ZONE>の 19 行目の「Z_MF」と 20 行目の「z_mf」の名前が重複しているというエラーです。

※HASP では、名前がそのまま、出力のファイルの名前になります。

DOS では大文字と小文字の区別がないので、同一文字になります。
仮に、このまま実行すると、先に出力した「Z_MF」のファイルが、ファイル名は Z_MF そのままで、中味が後から出力される「z_mf」の結果に上書きされます。

HASPinp ではこれを防ぐために、大文字と小文字を同一文字と見做して重複ミスにしています。

・名前のチェックでミスが見つかると、
画面<ZONE>は⑥のようになります。

・6 行目と 21 行目の文字種がエラーの名前は **赤色の文字** に変わります。

・重複している場合は、後の 20 行目のセルの色が 薄赤色 に変わります。

・また、画面<ZONE>の上部にある⑦セル D2 にエラーの数「3」が表示されます。

⑥

⑦

⑩

“SPAC” → “Z[illegible]” → [illegible]one” → “Tzone” と段階的に分類・集計する

入力ミスの数⇒ 3 | 再読込 | クリア | 戻る | ファイル変換

SPAC

	No	key	name	full name	SPAC数	area (m2)
*	1	SPAC	MFW		1	
*	2	SPAC	MFE		1	302.58
*	3	SPAC	MFE_copy		1	302.58
	4	SPAC			1	0
	5	SPAC			1	0
	6	SPAC			1	0
	7	SPAC			1	0
	8	SPAC			1	0
	9	SPAC			1	0
	10	SPAC			1	0

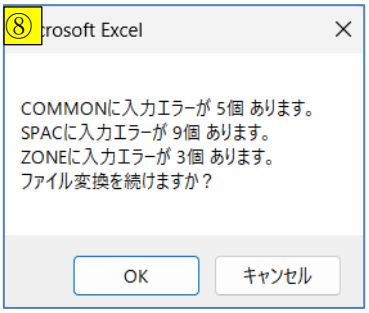
ZONE 数の変更(10以下は指定できません)→ 10

	No	key	name	full name	SPAC数	area (m2)
*	1	ZONE	Z_MF		2	#VALUE!
*	2	ZONE	z_mf		1	#VALUE!
*	3	ZONE	Z-MF		3	#VALUE!
	4	ZONE			0	#VALUE!
	5	ZONE			0	#VALUE!
	6	ZONE			0	#VALUE!
	7	ZONE			0	#VALUE!
	8	ZONE			0	#VALUE!
	9	ZONE			0	#VALUE!
	10	ZONE			0	#VALUE!

1	2	3	4
ZONE に 属す			
MFW	MFE	FE_cop	
1	1	0	0
0	0	1	0
1	1	1	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0

⑧最後に小窓が表れて、
「・・・・ﾌｧｲﾙ変換を続けますか？」
と表示されますが、
ｷｬﾝｾﾙ をクリックします。

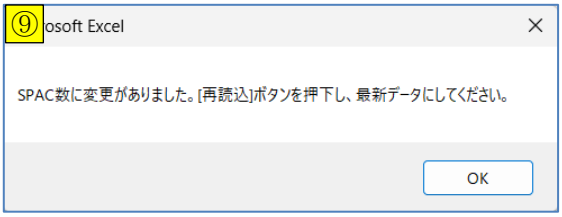
⑧



・画面<COMMON>に戻って、5 箇所の修正をします。
・画面<SPAC>に戻って、9 箇所の修正をします。
　・SPAC「MFW 」の面積も正しく入力します。
・画面<ZONE>に戻ると、
　⑨「SPAC 数に変更がありました・・・再読込ボタンを押し」のメッセージが表れるので、OK をクリックします。

・⑩再読込 のボタンを押すと、
画面<ZONE>の SPAC の名前が最新データになります。

⑨



　・<ZONE>の name は残ったままですが、
　　<SPAC>との対応表はクリアされます。

・更に、<ZONE>の名前や対応表も修正します。

・修正が終わった状態が ⑩ です。

・再度、⑪「ﾌｧｲﾙ変換」をクリックします。

・エラーがなければ、⑫の小窓が出ます。

⑫でファイルの識別名を入力 すると、
ファイル変換のプログラムが起動します。

⑩

⑪

“SPAC” → “ZONE” → “Mzone” → “Tzone” と段階的に 集計する

入力ミスの数⇒ 0 | 再読込 | クリア | 戻る | ファイル変換

SPAC

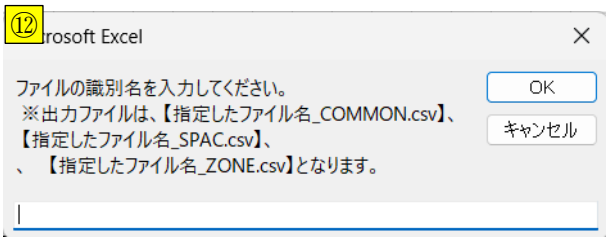
	No	key	name	full name	SPAC数	area (m2)
*	1	SPAC	MFW		1	302.58
*	2	SPAC	MFE		1	302.58
*	3	SPAC	M_WE		1	605.16
	4	SPAC			1	0
	5	SPAC			1	0
	6	SPAC			1	0
	7	SPAC			1	0
	8	SPAC			1	0
	9	SPAC			1	0
	10	SPAC			1	0

ZONE 数の変更(10以下は指定できません)→ 10

	No	key	name	full name	SPAC数	area (m2)
*	1	ZONE	Z_WE		2	605.16
*	2	ZONE	z_E		1	302.58
*	3	ZONE	zWEE		3	1210.32
	4	ZONE			0	0
	5	ZONE			0	0
	6	ZONE			0	0
	7	ZONE			0	0
	8	ZONE			0	0
	9	ZONE			0	0
	10	ZONE			0	0

1	2	3	4
ZONE に 属す			
MFW	MFE	M_WE	
1	1	0	0
0	1	0	0
1	1	1	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0

⑫



＜Ⅳ部＞　材料特性・窓特性・気象データ・曜日設定

（１）画面＜材料＞：材料特性の追加

（２）画面＜窓＞：　窓特性の追加　（ACLD_HEX60 のみの機能）

（３）画面＜気象データ＞：気象データファイル と 気象データ情報の追加

（４）画面＜曜日設定＞

（1）画面＜材料＞：材料特性の追加

＜これまでの経緯＞

・元々の HASP/ACLD/8501 では、材料特性や窓特性はプログラムの中の DATA 文で定義しています。
特性値の追加や変更をするときは、プログラムを書き替え、再コンパイルする必要がありました。

・NewHASP/ACLD は、これらの特性値を外部のファイルに移し替え、これを熱負荷計算プログラムが読み込むように変更されました。
特性値のファイル（wcontabl.dat、wndwtanl.dat）はテキストファイルなので追加変更が容易です。
また、特性値の単位系も、従来の SE 単位系と SI 単位系のどちらで作成しても良いようになっています。

・HASPinp では、ACLD_HEX60 と NewHASP_3 から、これらの特性値を外部ファイルに移しました。
また、Excel の HASPinp に新たな画面を設け、追加変更を画面上でできるようになっています。

・手動の場合は、Excel の HASPinp と同じ特性値のテキストファイルを組み込んでいます。
※ACLD_HEX60 では窓特性と材料特性の両方、NewHASP_3 は材料特性のみ、作業エリアから読み込みます。

＜画面＜材料＞のカスタマイズの仕方＞

・図Ⅳ-1-1 が＜材料＞の画面です。　（図が小さいので実際の HASPinp の画面で確認してください）
・操作するのは①②⑤⑥です。

① ﾌｫﾙﾀﾞ(¥OriginalFiles)からファイルを読み込みまれます。下記の 3 つから選びます。
「元表の WCON(従来単位)」　⇒　original_WCONtable_SE.dat が読み込まれます。
「0:SE 従来単位」　⇒　custom_WCONtable_SE.dat が読み込まれます。
「1:SI 単位」　⇒　custom_WCONtable_SI.dat が読み込まれます。

② ｶｽﾀﾏｲｽﾞした下図の⑧の内容をﾌｫﾙﾀﾞ(¥OriginalFiles)に保存されます。
「0: 0:SE 従来単位」　⇒　SE 単位で custom_WCONtable_SE.dat として保存されます。
「1:SI 単位」　⇒　SI 単位で custom_WCONtable_SI.dat として保存されます。
※画面の単位系と②の単位系が異なるとき、②で選択した単位系に換算されて保存されます。
※保存したあと、同じファイルが自動的に①のセルで再読み込みされます。

③ 現在の材料特性のファイル名

④ SI と SE の単位変換の回数（②で単位変換した回数です。（単位換算の度に微妙に誤差がでます）

⑤ 空欄の箇所に新たな材料を追加できます。　⇒　この結果が⑥になります。

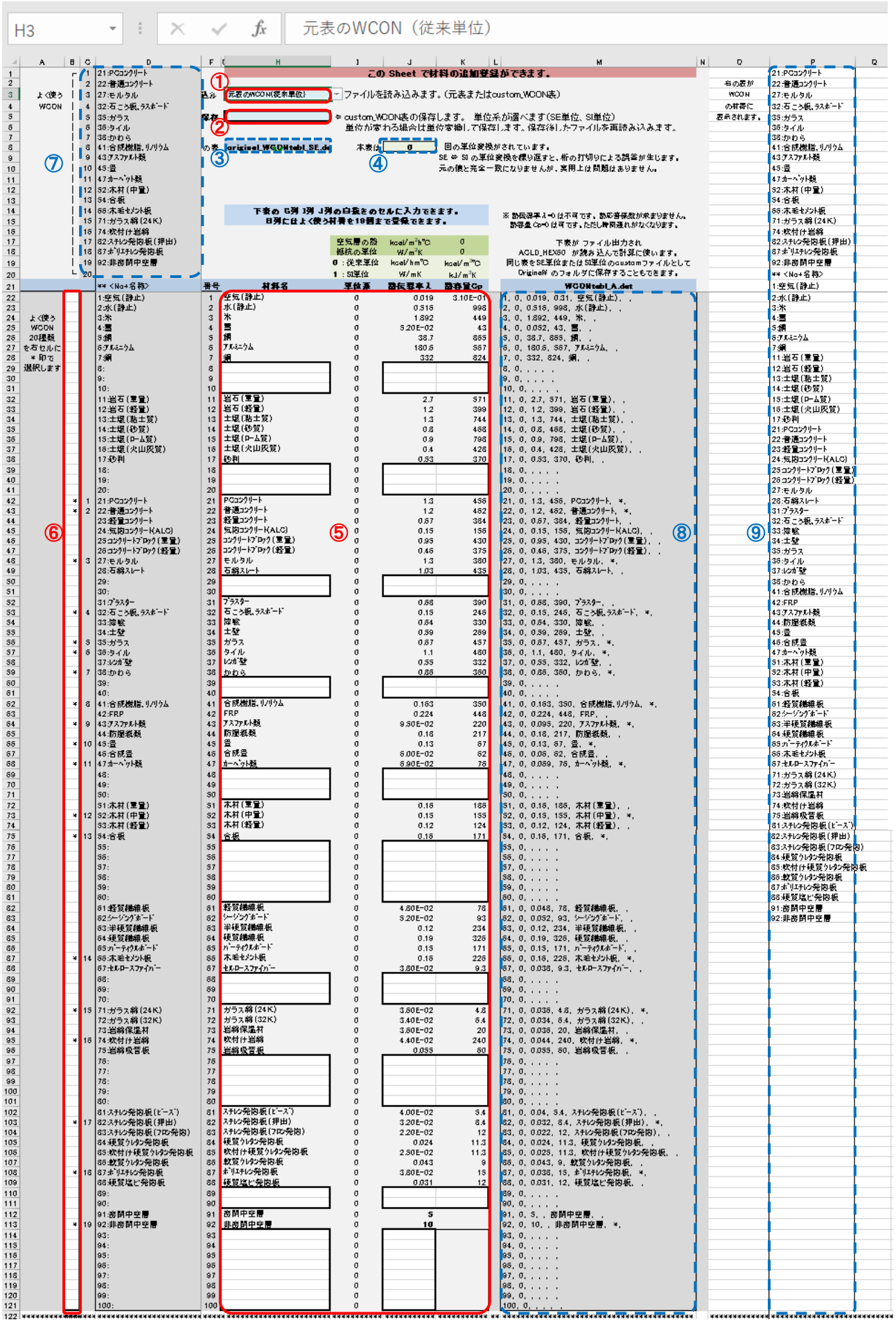
⑥ よく使う材料 20 個までを選んで“*”印を付けます。⇒この結果が⑦にリストアップされます。

⑦ よく使う材料　⇒　⑥で選んだ材料が番号順に 20 個までリストアップされます。

⑧ 材料特性表　⇒　画面<ZONE>でﾌｧｲﾙ変換の時に作業エリアに出力される WCONtabl_A.dat です。
⇒　②でﾌｫﾙﾀﾞ(¥OriginalFiles)に保存すれば再利用できます。

⑨ よく使う材料＋全材料の番号順のリストです。（空行が除かれています）
⇒　画面<COMMON>の<WCON>で引用されるリストになります。

図Ⅳ-1-1　＜材料＞の画面


H3
元表のWCON（従来単位）
この Sheet で材料の追加登録ができます。
よく使う WCON
元表のWCON(従来単位)
ファイルを読み込みます。(元表またはcustom_WCON表)
custom_WCON表の保存します。 単位系が選べます(SE単位、SI単位)
単位が変わる場合は単位変換して保存します。保存後、ファイルを再読み込みます。
original_WCONtabl_SE.dat
本表は 0 回の単位変換がされています。
SE ⇔ SI の単位変換を繰り返すと、桁の打切りによる誤差が生じます。
元の値と完全一致になりませんが、実用上は問題はありません。
下表の G列 J列 J列の白抜きのセルに入力できます。
日列にはよく使う材料を19個まで登録できます。
空気層の熱抵抗の単位 kcal/m²h℃ 0
W/m²K 0
0 : 従来単位 kcal/hm²℃ kcal/m²℃
1 : SI単位 W/mK kJ/m²K
※ 熱伝導率λ=0 は不可です。熱応答係数が求まりません。
熱容量 Cp=0 は可です。ただし時間遅れがなくなります。
下表が ファイル出力され
ACLD_HEX60 が読み込んで計算に使います。
同じ表をSE単位またはSI単位のcustomファイルとして
Original/ のフォルダに保存することもできます。
右の表が WCON の材料に 表示されます。
よく使う WCON 20種類 を右セルに ＊ 印で 選択します
** <No+名称>
番号
材料名
単位系
熱伝導率λ
熱容量Cp
WCONtabl_A.dat
①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨

補　HASP/ACLD/8501・ACLD_HEWEX60 と NewHASP/ACLD・NewHASP_3 の中空層の扱いの違い

・材料特性の値は、HASP/ACLD/8501 が元になっています。
　なお、ACLD_HEX60 と NewHASP_3 で中空層の扱いに違いがあります。

・表Ⅳ-1-2A に ACLD_HEX60 の材料特性、表Ⅳ-1-2N に NewHASP_3 の材料特性を示します。
　・ファイル形式は csv ファイルです。フィールド順に左から
　　①番号、②単位系(0=SE、1=SI)、③熱伝導率（SE 単位[kcal/(mhK)]または SI 単位[W/(mK)]、
　　④容積比熱（SE 単位[kcal/(m³K)]または SI 単位[kJ/(m³K)]）　です。
　※ ⑤は材料名、⑥の*印はよく使う材料です。⑤⑥は HASPinp での追加項目です。

・90 番以降が中空層です。HASP/ACLD/8501 と ACLD_HEX60 は 熱抵抗 [m²Kh/kcal] ですが、
　NewHASP-ACLD と NewHASP_3 は 熱伝達率 [kcal/(m²Kh)] です。

表Ⅳ-1-1A　ACLD_HEX60 の材料特性ファイル
(WCONtabl_A.dat)

```
1,  0,  0.019,  0.31,  空気（静止）,  ,
2,  0,  0.516,  998,  水（静止）,  ,
3,  0,  1.892,  449,  氷,  ,
4,  0,  0.052,  43,  雪,  ,
5,  0,  38.7,  865,  鋼,  ,
6,  0,  180.6,  567,  ｱﾙﾐﾆｳﾑ,  ,
7,  0,  332,  824,  銅,  ,
8,  0,  ,  ,  ,  ,
9,  0,  ,  ,  ,  ,
10,  0,  ,  ,  ,  ,
11,  0,  2.7,  571,  岩石（重量）,  ,
12,  0,  1.2,  399,  岩石（軽量）,  ,
13,  0,  1.3,  744,  土壌（粘土質）,  ,
14,  0,  0.8,  468,  土壌（砂質）,  ,
15,  0,  0.9,  798,  土壌（ﾛｰﾑ質）,  ,
16,  0,  0.4,  428,  土壌（火山灰質）,  ,
17,  0,  0.53,  370,  砂利,  ,
18,  0,  ,  ,  ,  ,
19,  0,  ,  ,  ,  ,
20,  0,  ,  ,  ,  ,
21,  0,  1.3,  456,  PCｺﾝｸﾘｰﾄ,  *,
22,  0,  1.2,  462,  普通ｺﾝｸﾘｰﾄ,  *,
23,  0,  0.67,  384,  軽量ｺﾝｸﾘｰﾄ,  ,
24,  0,  0.15,  156,  気泡ｺﾝｸﾘｰﾄ(ALC),  ,
25,  0,  0.95,  430,  ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ（重量）,  ,
26,  0,  0.46,  375,  ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ（軽量）,  ,
27,  0,  1.3,  380,  モルタル,  *,
28,  0,  1.03,  435,  石綿ｽﾚｰﾄ,  ,
29,  0,  ,  ,  ,  ,
30,  0,  ,  ,  ,  ,
31,  0,  0.68,  390,  ﾌﾟﾗｽﾀｰ,  ,
32,  0,  0.15,  246,  石こう板､ﾗｽﾎﾞｰﾄﾞ,  *,
33,  0,  0.64,  330,  漆喰,  ,
34,  0,  0.59,  269,  土壁,  ,
35,  0,  0.67,  457,  ガラス,  *,
36,  0,  1.1,  480,  タイル,  *,
37,  0,  0.55,  332,  ﾚﾝｶﾞ壁,  ,
38,  0,  0.86,  360,  かわら,  *,
```

（中略）

```
81,  0,  0.04,  5.4,  ｽﾁﾚﾝ発泡板（ﾋﾞｰｽﾞ）,  ,
82,  0,  0.032,  8.4,  ｽﾁﾚﾝ発泡板（押出）,  *,
83,  0,  0.022,  12,  ｽﾁﾚﾝ発泡板（ﾌﾛﾝ発泡）,  ,
84,  0,  0.024,  11.3,  硬質ｳﾚﾀﾝ発泡板,  ,
85,  0,  0.025,  11.3,  吹付け硬質ｳﾚﾀﾝ発泡板,  ,
86,  0,  0.043,  9,  軟質ｳﾚﾀﾝ発泡板,  ,
87,  0,  0.038,  15,  ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ発泡板,  *,
88,  0,  0.031,  12,  硬質塩ﾋﾞ発泡板,  ,
89,  0,  ,  ,  ,  ,
90,  0,  ,  ,  ,  ,
91,  0,  5,  ,  密閉中空層,  ,
92,  0,  10,  ,  非密閉中空層,  *,
93,  0,  ,  ,  ,  ,
94,  0,  ,  ,  ,  ,
95,  0,  ,  ,  ,  ,
96,  0,  ,  ,  ,  ,
97,  0,  ,  ,  ,  ,
98,  0,  ,  ,  ,  ,
99,  0,  ,  ,  ,  ,
100,  0,  ,  ,  ,  ,
```

表Ⅳ-1-2N　NewHASP_3 の材料特性ファイル
(WCONtabl_N.dat)

```
1,  0,  0.019,  0.31,  空気（静止）,  ,
2,  0,  0.516,  998,  水（静止）,  ,
3,  0,  1.892,  449,  氷,  ,
4,  0,  0.052,  43,  雪,  ,
5,  0,  38.7,  865,  鋼,  ,
6,  0,  180.6,  567,  ｱﾙﾐﾆｳﾑ,  ,
7,  0,  332,  824,  銅,  ,
8,  0,  ,  ,  ,  ,
9,  0,  ,  ,  ,  ,
10,  0,  ,  ,  ,  ,
11,  0,  2.7,  571,  岩石（重量）,  ,
12,  0,  1.2,  399,  岩石（軽量）,  ,
13,  0,  1.3,  744,  土壌（粘土質）,  ,
14,  0,  0.8,  468,  土壌（砂質）,  ,
15,  0,  0.9,  798,  土壌（ﾛｰﾑ質）,  ,
16,  0,  0.4,  428,  土壌（火山灰質）,  ,
17,  0,  0.53,  370,  砂利,  ,
18,  0,  ,  ,  ,  ,
19,  0,  ,  ,  ,  ,
20,  0,  ,  ,  ,  ,
21,  0,  1.3,  456,  PCｺﾝｸﾘｰﾄ,  *,
22,  0,  1.2,  462,  普通ｺﾝｸﾘｰﾄ,  *,
23,  0,  0.67,  384,  軽量ｺﾝｸﾘｰﾄ,  ,
24,  0,  0.15,  156,  気泡ｺﾝｸﾘｰﾄ(ALC),  ,
25,  0,  0.95,  430,  ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ（重量）,  ,
26,  0,  0.46,  375,  ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ（軽量）,  ,
27,  0,  1.3,  380,  モルタル,  *,
28,  0,  1.03,  435,  石綿ｽﾚｰﾄ,  ,
29,  0,  ,  ,  ,  ,
30,  0,  ,  ,  ,  ,
31,  0,  0.68,  390,  ﾌﾟﾗｽﾀｰ,  ,
32,  0,  0.15,  246,  石こう板､ﾗｽﾎﾞｰﾄﾞ,  *,
33,  0,  0.64,  330,  漆喰,  ,
34,  0,  0.59,  269,  土壁,  ,
35,  0,  0.67,  457,  ガラス,  *,
36,  0,  1.1,  480,  タイル,  *,
37,  0,  0.55,  332,  ﾚﾝｶﾞ壁,  ,
38,  0,  0.86,  360,  かわら,  *,
```

（中略）

```
81,  0,  0.04,  5.4,  ｽﾁﾚﾝ発泡板（ﾋﾞｰｽﾞ）,  ,
82,  0,  0.032,  8.4,  ｽﾁﾚﾝ発泡板（押出）,  *,
83,  0,  0.022,  12,  ｽﾁﾚﾝ発泡板（ﾌﾛﾝ発泡）,  ,
84,  0,  0.024,  11.3,  硬質ｳﾚﾀﾝ発泡板,  ,
85,  0,  0.025,  11.3,  吹付け硬質ｳﾚﾀﾝ発泡板,  ,
86,  0,  0.043,  9,  軟質ｳﾚﾀﾝ発泡板,  ,
87,  0,  0.038,  15,  ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ発泡板,  *,
88,  0,  0.031,  12,  硬質塩ﾋﾞ発泡板,  ,
89,  0,  ,  ,  ,  ,
90,  0,  ,  ,  ,  ,
91,  0,  0.2,  ,  密閉中空層,  ,
92,  0,  0.1,  ,  非密閉中空層,  *,
93,  0,  ,  ,  ,  ,
94,  0,  ,  ,  ,  ,
95,  0,  ,  ,  ,  ,
96,  0,  ,  ,  ,  ,
97,  0,  ,  ,  ,  ,
98,  0,  ,  ,  ,  ,
99,  0,  ,  ,  ,  ,
100,  0,  ,  ,  ,  ,
```

（２）画面＜窓＞：　窓特性の追加　（ACLD_HEX60 のみの機能）

・HASPinp で窓特性をカスタマイズするのは ACLD_HXE60 のみの機能です。
・元々の HASP/ACLD/8501 のガラスの種類は 18 だけで、ブラインド無・明色・中等色と組み合わせても 54 に過ぎません。（ACLD_HEX60 では 3 種の Low ε ガラスが追加されています）
・新版 ACLD_HEX60 では、画面＜窓＞を新設し、窓の特性を追加できる機能を設けました。
また、窓特性ファイルを外部に置き、プログラムと切り離すことで独立性を確保しました。

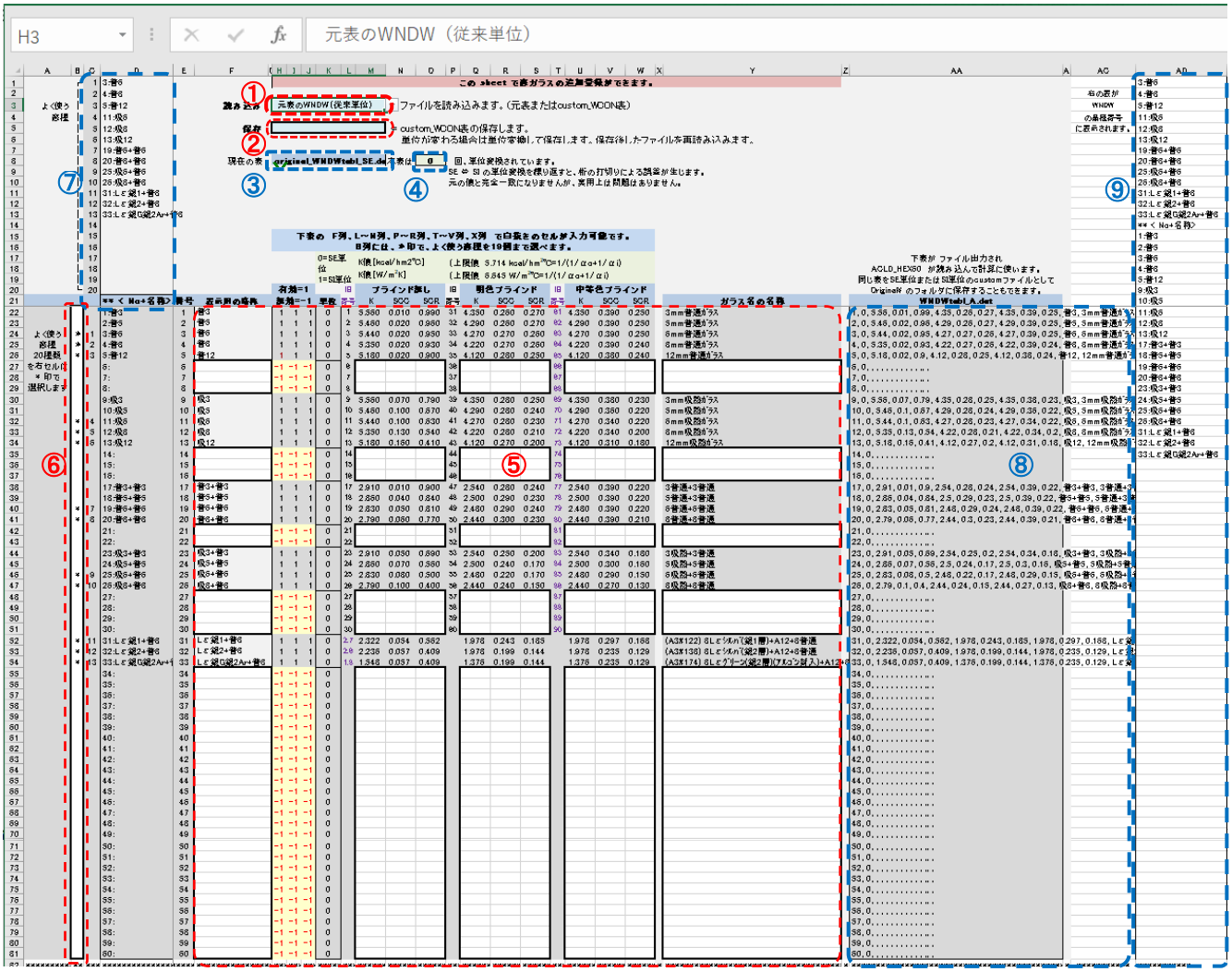
■NewHASP/ACLD には膨大な窓特性がはじめから用意されているので、NewHASP_3 には画面<窓>は設けていません。

＜窓特性の追加＞

・図Ⅳ-2-1 が ACLD_HEX60_inp の＜窓＞の画面です。（図が小さいので実際の画面で確認してください）
操作するのは①②⑤⑥です。

① ﾌｫﾙﾀﾞ(OriginalFiles)からファイルを読み込みます。下記の 3 つから選びます。
「元表の WCON(従来単位)」　⇒　original_WNDWtable_SE.dat が読み込まれます。
「0:SE 従来単位」　⇒　custom_WNDWtable_SE.dat が読み込まれます。
「1:SI 単位」　⇒　custom_WNDWtable_SI.dat が読み込まれます。
② ｶｽﾀﾏｲｽﾞした下図の⑧の内容をﾌｫﾙﾀﾞ(OriginalFiles)に保存します。
「0: 0:SE 従来単位」　⇒　SE 単位で custom_WNDWtabl_SE.dat として保存されます。
「1:SI 単位」　⇒　SI 単位で custom_WNDWtabl_SI.dat として保存されます。
※画面の単位系と②の単位系が異なるとき、②で選択した単位系に換算されて保存されます。
※保存したあと、同じファイルが自動的に①のセルで再読み込みされます。
③ 現在の窓特性のファイル名
④ SI と SE の単位変換の回数（②で単位変換した回数です。単位換算の度に微妙に誤差がでます）
⑤ 空欄の箇所に新たな窓を追加できます。　⇒　この結果が⑥になります。
⑥ よく使う窓 20 個までを選んで“*”印を付けます。⇒この結果が⑦にリストアップされます。
⑦ よく使う窓　⇒　⑥で選んだ窓が番号順に 20 個までリストアップされます。
⑧ 窓特性表　⇒　画面<ZONE>でﾌｧｲﾙ変換の時に作業エリアに出力される WNDWtabl_A.dat です。
⇒　②でﾌｫﾙﾀﾞ(OriginalFiles)に保存すれば再利用できます。
⑨ よく使う窓＋全窓の番号順のリストです。（空行が除かれています）
⇒　画面<SPAC>の<WNDW>で引用されるリストになります。

図Ⅳ-2-1　画面＜窓＞　(ACLD_HEX60 のみ)



＜ACLD_HEX60 の窓特性ファイル＞

・表Ⅳ-2-1 に ACLD_HEX60 の窓特性（WNDWtabl_A.dat）を示します。

・ACLD_HEX60 の窓特性の値は、元の HASP/ACLD/8501 と同じ値ですが、窓種が 30 種から 60 種に拡大できるようになっています。

※ 14 番, 15 番は NewHASP の吸熱ガラスの特性値、31 番, 33 番は NewHASP の low ε の特性値が追加されています。

・ファイル形式は csv ファイルです。フィールド順に左から
①番号、②単位系(0=SE、1=SI)、③⑥⑨は熱貫流率(SE 単位[kcal/(m²hK)]または SI 単位[W/(m²K)]、④⑦⑩は対流遮蔽係数、⑤⑧⑪は輻射遮蔽係数です。
また、③④⑤はブラインド無し、⑥⑦⑧は明色ブラインド、⑨⑩⑪は中等色ブラインドです。

※ ⑫窓種の略称、⑬窓種の名称、⑭空欄、⑮*印はよく窓種です。⑫⑬⑭⑮は HASPinp での追加項目です。

※ NewHASP_3 は窓特性のファイルを有しません。元の NewHASP-ACLD の窓特性ファイルを読みに行きます。なお、そのファイルは膨大なのでここでは省略します。（参考資料 へ）をご覧下さい）

表Ⅳ-2-1　ACLD_HEX60 の窓特性（WNDWtabl_A.dat）

```
1, 0, 5.56, 0.01, 0.99, 4.35, 0.26, 0.27, 4.35, 0.39, 0.25, 普3, 3mm普通ｶﾞﾗｽ,, ,
2, 0, 5.46, 0.02, 0.96, 4.29, 0.26, 0.27, 4.29, 0.39, 0.25, 普5, 5mm普通ｶﾞﾗｽ,, ,
3, 0, 5.44, 0.02, 0.95, 4.27, 0.27, 0.26, 4.27, 0.39, 0.25, 普6, 6mm普通ｶﾞﾗｽ,, ＊,
4, 0, 5.35, 0.02, 0.93, 4.22, 0.27, 0.26, 4.22, 0.39, 0.24, 普8, 8mm普通ｶﾞﾗｽ,, ＊,
5, 0, 5.18, 0.02, 0.9, 4.12, 0.28, 0.25, 4.12, 0.38, 0.24, 普12, 12mm普通ｶﾞﾗｽ,, *,
6, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
7, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
8, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
9, 0, 5.56, 0.07, 0.79, 4.35, 0.28, 0.25, 4.35, 0.38, 0.23, 吸3, 3mm吸熱ｶﾞﾗｽ,, ,
10, 0, 5.46, 0.1, 0.67, 4.29, 0.28, 0.24, 4.29, 0.36, 0.22, 吸5, 5mm吸熱ｶﾞﾗｽ,, ,
11, 0, 5.44, 0.1, 0.63, 4.27, 0.28, 0.23, 4.27, 0.34, 0.22, 吸6, 6mm吸熱ｶﾞﾗｽ,, *,
12, 0, 5.35, 0.13, 0.54, 4.22, 0.28, 0.21, 4.22, 0.34, 0.2, 吸8, 8mm吸熱ｶﾞﾗｽ,, *,
13, 0, 5.18, 0.16, 0.41, 4.12, 0.27, 0.2, 4.12, 0.31, 0.18, 吸12, 12mm吸熱ｶﾞﾗｽ,, *,
14, 0, 5.418, 0.099, 0.674, 3.3282, 0.273, 0.187, 3.3282, 0.328, 0.174, N吸８br淡, NH 8mm吸熱(ﾌﾞﾛﾝｽﾞ淡),, *,
15, 0, 5.418, 0.138, 0.526, 3.3282, 0.27, 0.155, 3.3282, 0.305, 0.145, N吸８gr濃, NH 8mm吸熱(ｸﾞﾚｰ濃),, *,
16, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
17, 0, 2.91, 0.01, 0.9, 2.54, 0.28, 0.24, 2.54, 0.39, 0.22, 普3+普3, 3普通+3普通,, ,
18, 0, 2.86, 0.04, 0.84, 2.5, 0.29, 0.23, 2.5, 0.39, 0.22, 普5+普5, 5普通+3普通,, ,
19, 0, 2.83, 0.05, 0.81, 2.48, 0.29, 0.24, 2.48, 0.39, 0.22, 普6+普6, 6普通+6普通,, *,
20, 0, 2.79, 0.06, 0.77, 2.44, 0.3, 0.23, 2.44, 0.39, 0.21, 普8+普8, 8普通+8普通,, *,
21, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
22, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
23, 0, 2.91, 0.05, 0.69, 2.54, 0.25, 0.2, 2.54, 0.34, 0.18, 吸3+普3, 3吸熱+3普通,, ,
24, 0, 2.86, 0.07, 0.56, 2.5, 0.24, 0.17, 2.5, 0.3, 0.16, 吸5+普5, 5吸熱+5普通,, ,
25, 0, 2.83, 0.08, 0.5, 2.48, 0.22, 0.17, 2.48, 0.29, 0.15, 吸6+普6, 6吸熱+6普通,, *,
26, 0, 2.79, 0.1, 0.4, 2.44, 0.24, 0.15, 2.44, 0.27, 0.13, 吸8+普8, 8吸熱+8普通,, *,
27, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
28, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
29, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
30, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
31, 0, 2.322, 0.054, 0.562, 1.978, 0.243, 0.185, 1.978, 0.297, 0.168, Lε銀1+普8, (A3#122) 8Lεｼﾙﾊﾞ(銀1層)+A12+
32, 0, 2.236, 0.057, 0.409, 1.978, 0.199, 0.144, 1.978, 0.235, 0.129, Lε銀2+普8, (A3#138) 8Lεｼﾙﾊﾞ(銀2層)+A12+
33, 0, 1.548, 0.057, 0.409, 1.376, 0.199, 0.144, 1.376, 0.235, 0.129, Lε銀G銀2Ar+普8, (A3#174) 8Lεｸﾞﾘｰﾝ(銀2層
34, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
35, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
36, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
37, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
38, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
39, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
40, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
```

（中略）

```
50, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
51, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
52, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
53, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
54, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
55, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
56, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
57, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
58, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
59, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
60, 0, , , , , , , , , , , ,, ,
```

（３）画面＜気象データ＞：気象データファイルの追加 と 気象データ情報の登録

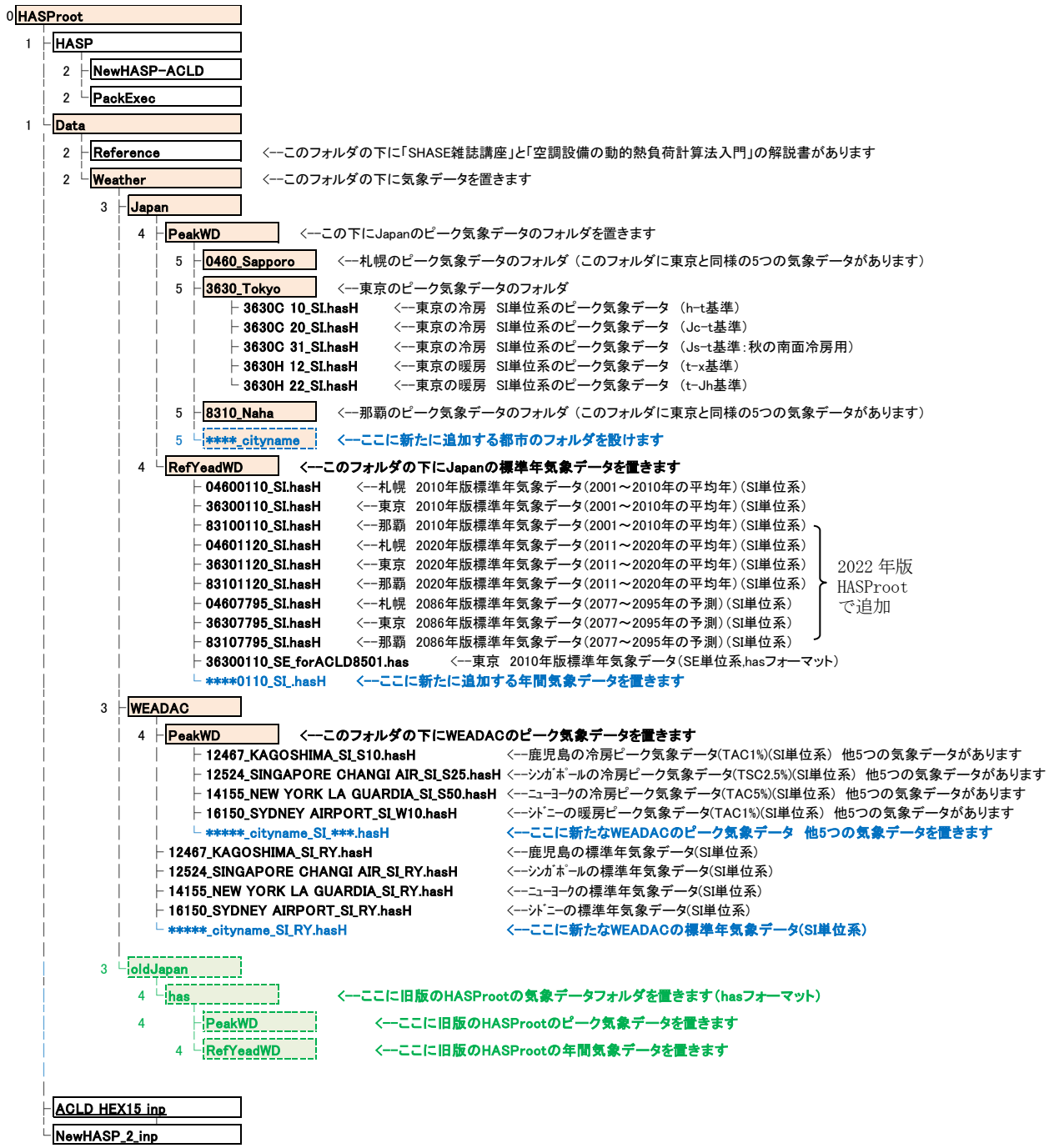
＜HASProot に君込まれている気象データ＞

・図Ⅳ-3-1 に HASProot の気象データのフォルダ構成を示します。

・HASProot に予め組み込まれているのは、図Ⅳ-3-1 の黒色の文字で示される気象データです。
・気象データは、ﾌｫﾙﾀﾞ（¥Weather） の下に(¥Japan)と(¥WEADAC)の２つのサブフォルダに分け、これらの下に、7 都市の年間とピークを合わせて全 53 気象データが格納されています。

※これらの気象データは MetDS(株)気象データシステムのご厚意により無償提供されたものです。
HASP での利用に限定されます

図Ⅳ-3-1　HASProot に登録されている気象データのフォルダと気象データファイル



＜新たな気象データファイルの組み込み方＞

・図Ⅳ-3-1 に無い気象データはユーザーが用意しなければなりません。

・気象データを組込む場所（ﾌｫﾙﾀﾞ）は、気象データの形式によって決まっています。
以下の気象データは、図Ⅳ-3-1 の**青色**の場所に保存します。
・日本の標準年気象データ　　¥Weather¥Japan¥RefYearWD　に組み込みます。
・日本のピーク気象データ　　¥Weather¥Japan¥PeakWD の下に都市毎のフォルダを設けます。
・WEADAC の標準年気象データ　¥Weather¥WEADAC　に組み込みます。
・WEDDAC のピーク気象データ　¥Weather¥WEADAC¥PeakWD　に組み込みます。

・旧版の has フォーマットの気象データは、図Ⅳ-3-1 の**緑色**の場所に組み込みます。
・旧版の HASP の標準年気象データ　　¥Weather¥has¥RefYearWD　に組み込みます。
・旧版の HASP のピーク気象データ　　¥Weather¥has¥PeakWD　に組み込みます。

＜気象データ情報の登録＞

・気象データを組込んだだけでは HASPinp では使えません。画面<気象データ>で「気象データ情報」を登録する必要があります。

・図Ⅳ-3-2 に画面<気象データ>を示します。ここに「気象データ情報」を登録します。
※なお、一度登録すれば、自動検索や自動カスタマイズの機能により、面倒な操作から解放されます。

・範囲（A1:A8）：　「データ形式」のテーブルです。（保護が掛かっており操作できません）
画面<COMMON>の 18 行目[CNTL]のセル M8「気象データのデータ形式」で参照されます。
下記の画面<気象データ>の A 列のセルでも参照されます。

・図Ⅳ-3-2 で、入力できるのは、A～M 列、9～170 行の範囲で「白色」と「うす緑」のセルで、太線の枠線のセルです。なお、「うす灰色」のセルは入力済で保護が掛かっています。

・A 列（データ形式）：　リスト形式で、気象データの「データ形式」を選びます。

・B 列（都市名）：　入力がある行が有効行で、気象データの検索の対象になります。
都市名が空白の場合は、気象データの検索対象から外れます。

・C 列（都市名）：　空白の B 列に、この都市名をコピーすると、有効な行になります。

・D 列+E 列+F 列：　3 つのセルを使って気象データのパスを入力します。
※ E 列は、主に都市別のサブフォルダがある場合に使います。
※ パスの頭と、パスとパスの間には区切り文字「¥」を入れます。
※ パスの最後には、F 列の区切り文字「¥」が自動的に付けられます。

・G 列（ﾌｧｲﾙ名）：　気象データのファイル名（拡張子を含む）を入力します。
※ ワイルドカード（*印）が使えます。
例）12 行目「0230*.hasH」で、札幌のピーク気象データ 5 つが登録されます。
例）47 行目「03630*.hasH」で、東京の標準データ 4 つが登録されます。

・I 列、J 列、K 列, L 列、M 列：　has 気象データの場合に必要です。
・I 列（緯度）　　6 桁以内の度単位で入力します。（南緯は負の値とします）
・J 列（経度）　　6 桁以内の度単位で入力します。（西経は負の値とします）
・K 列（時差）　　時間単位で入力します。
・L 列（雲量モード）　リスト形式で　0:雲量、1:長波放射量　から選びます。
・M 列（SI モード）　　リスト形式で、0:0.01MJ/m2h、1:kcal/m2h、2:kJ/m2h　から選びます。
※ これらの値は、has 気象データを選んだときに、画面<COMMON>の「BUIL」と「CNTL」に自動入力されます。

補足　手動の HASP で使う場合
・<Ⅰ部>のように手動で HASP を操作する場合は、気象データ情報の登録は不要です。
“fnameHASP_inp.txt”で気象データの「パスとファイル名」をカスタマイズすれば、新たな気象データが使えます。
※fnameHASP_inp のカスタマイズの方法は<Ⅰ部>の表Ⅰ-1, 表Ⅰ-3, 表Ⅰ-6, 表Ⅰ-8 を参照してください。

表Ⅳ-3-1　HASPinp の画面〈気象データ〉での「気象データ情報」の登録

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	データ形式												
2	0:標準年気象データ												
3	1:ピーク気象データ												
4	0:海外・標準年気象データ												
5	1:海外・ピーク気象データ												
6	2:実在年気象データ												
7													
8													
9		空白は無効行	ISO 3166-1	頭に¥を付ける	頭に¥を付ける		＊のワイルドカードが使える		has 気象データの時は必須情報				
10	データ形式	都市名	都市名	¥フォルダ名 <必須>	¥サブフォルダ名	¥	ファイル名		緯度	経度	時差	雲量モード	SIモード
11	1:ピーク気象データ		旭川	¥Japan¥PeakWD	¥0230_Asahikawa	¥	0230*.has						
12	1:ピーク気象データ	札幌	札幌	¥Japan¥PeakWD	¥0460_Sapporo	¥	0460*.has						
13	1:ピーク気象データ		根室	¥Japan¥PeakWD	¥0980_Nemuro	¥	0980*.has						
14	1:ピーク気象データ		室蘭	¥Japan¥PeakWD	¥1400_Muroran	¥	1400*.has						
15	1:ピーク気象データ		秋田	¥Japan¥PeakWD	¥1960_Akita	¥	1960*.has						
16	1:ピーク気象データ		盛岡	¥Japan¥PeakWD	¥2240_Morioka	¥	2240*.has						
17	1:ピーク気象データ		仙台	¥Japan¥PeakWD	¥2550_Sendai	¥	2550*.has						
18	1:ピーク気象データ		福島	¥Japan¥PeakWD	¥2830_Fukushima	¥	2830*.has						
19	1:ピーク気象データ		宇都宮	¥Japan¥PeakWD	¥3330_Utsunomiya	¥	3330*.has						
20	1:ピーク気象データ		前橋	¥Japan¥PeakWD	¥3430_Maebashi	¥	3430*.has						
21	1:ピーク気象データ	東京	東京	¥Japan¥PeakWD	¥3630_Tokyo	¥	3630*.has						
22	1:ピーク気象データ		松本	¥Japan¥PeakWD	¥4010_Matsumoto	¥	4010*.has						
23	1:ピーク気象データ		静岡	¥Japan¥PeakWD	¥4360_Shizuoka	¥	4360*.has						
24	1:ピーク気象データ		名古屋	¥Japan¥PeakWD	¥4470_Nagoya	¥	4470*.has						
25	1:ピーク気象データ		新潟	¥Japan¥PeakWD	¥4980_Niigata	¥	4980*.has						
26	1:ピーク気象データ		富山	¥Japan¥PeakWD	¥5220_Toyama	¥	5220*.has						
27	1:ピーク気象データ		大阪	¥Japan¥PeakWD	¥5650_Osaka	¥	5650*.has						
28	1:ピーク気象データ		広島	¥Japan¥PeakWD	¥6320_Hiroshima	¥	6320*.has						
29	1:ピーク気象データ		米子	¥Japan¥PeakWD	¥6580_Yonago	¥	6580*.has						
30	1:ピーク気象データ		高松	¥Japan¥PeakWD	¥6720_Takamatsu	¥	6720*.has						
31	1:ピーク気象データ		高知	¥Japan¥PeakWD	¥6940_Kochi	¥	6940*.has						
32	1:ピーク気象データ		福岡	¥Japan¥PeakWD	¥7260_Fukuoka	¥	7260*.has						
33	1:ピーク気象データ		熊本	¥Japan¥PeakWD	¥7710_Kumamoto	¥	7710_*.has						
34	1:ピーク気象データ		鹿児島	¥Japan¥PeakWD	¥8060_Kagoshima	¥	8060*.has						
35	1:ピーク気象データ	那覇	那覇	¥Japan¥PeakWD	¥8310_Naha	¥	8310*.has						
36						¥							
37						¥							

（中略）

45						¥							
46	0:標準年気象データ	札幌		¥Japan¥RefYearWD		¥	0460*.has						
47	0:標準年気象データ	東京		¥Japan¥RefYearWD		¥	3630*.has						
48	0:標準年気象データ	那覇		¥Japan¥RefYearWD		¥	8310*.has						
49	0:標準年気象データ	東京		¥Japan¥RefYearWD		¥	3630*8501.has		36	140	9	0:雲量	1:kcal/m2h
50						¥							
51						¥							

（中略）

60						¥							
61	0:標準年気象データ	鹿児島		¥WEADAO		¥	12467_KAGOSHIMA_*.has						
62	1:ピーク気象データ	鹿児島		¥WEADAO¥PeakWD		¥	12467_KAGOSHIMA_*.has						
63						¥							
64						¥							
65						¥							
66	0:海外・標準年気象データ	Singapore	SGP	¥WEADAO		¥	12524_SINGAPORE CHANGI AIR_*.has						
67	1:海外・ピーク気象データ	Singapore	SGP	¥WEADAO¥PeakWD		¥	12524_SINGAPORE CHANGI AIR_*.has						
68	0:海外・標準年気象データ	New York	USA-NYC	¥WEADAO		¥	14155_NEW YORK LA GUARDIA_*.has						
69	1:海外・ピーク気象データ	New York	USA-NYC	¥WEADAO¥PeakWD		¥	14155_NEW YORK LA GUARDIA_*.has						
70	0:海外・標準年気象データ	Sydney	AUS-NSW	¥WEADAO		¥	16150_SYDNEY AIRPORT_*.has						
71	1:海外・ピーク気象データ	Sydney	AUS-NSW	¥WEADAO¥PeakWD		¥	16150_SYDNEY AIRPORT_*.has						
72						¥							
73						¥							

（中略）

80	分単位・標準年気象データ					¥							
81	0:標準年気象データ	札幌	札幌	¥CSV¥札幌	¥PRY	¥	StnEA_PRY1120_0460_*.csv						
82	0:標準年気象データ	東京	東京	¥CSV¥東京	¥PRY	¥	StnEA_PRY1120_3630_*.csv						
83	0:標準年気象データ	那覇	那覇	¥CSV¥那覇	¥PRY	¥	StnEA_PRY1120_8310_*.csv						
84						¥							
85						¥							

（中略）

100	分単位・実在年気象データ					¥							
101	2:実在年気象データ	札幌	札幌	¥CSV¥札幌	¥EAD	¥	StnEA_EAD2020_0460_*.csv						
102	2:実在年気象データ	東京	東京	¥CSV¥東京	¥EAD	¥	StnEA_EAD2020_3630_*.csv						
103	2:実在年気象データ	那覇	那覇	¥CSV¥那覇	¥EAD	¥	StnEA_EAD2020_8310_*.csv						
104						¥							
105						¥							

（中略）

120	旧・標準年気象データ					¥							
121	0:標準年気象データ		札幌	¥oldJapan¥StandardWD		¥	0460*.has						
122	0:標準年気象データ		東京	¥oldJapan¥StandardWD		¥	3630*.has						
123	0:標準年気象データ		那覇	¥oldJapan¥StandardWD		¥	8310*.has						
124						¥							
125						¥							
126						¥							
127	0:標準年気象データ		札幌	¥oldJapan¥StandardWD		¥	046-SI.has		43.05	141.33	9	1:長波放射量	0: 0.01MJ/m2h
128	0:標準年気象データ		札幌	¥oldJapan¥StandardWD		¥	046-kcal.has		43.05	141.33	9	0:雲量	1: kcal/m2h
129	0:標準年気象データ		東京	¥oldJapan¥StandardWD		¥	363-SI.has		35.68	139.77	9	1:長波放射量	0: 0.01MJ/m2h
130	0:標準年気象データ		東京	¥oldJapan¥StandardWD		¥	363-kcal.has		35.68	139.77	9	0:雲量	1: kcal/m2h
131	0:標準年気象データ		那覇	¥oldJapan¥StandardWD		¥	831-SI.has		26.23	127.68	9	1:長波放射量	0: 0.01MJ/m2h
132	0:標準年気象データ		那覇	¥oldJapan¥StandardWD		¥	831-kcal.has		26.23	127.68	9	0:雲量	1: kcal/m2h
133						¥							
134						¥							

（中略）

138	旧・ピーク気象データ					¥							
139	1:ピーク気象データ		旭川	¥oldJapan¥PeakWD		¥	01_*.has		43.77	142.37	9	1:長波放射量	0: 10kJ/m2h
140	1:ピーク気象データ		札幌	¥oldJapan¥PeakWD		¥	02_*.has		43.05	141.33	9	1:長波放射量	0: 10kJ/m2h
141	1:ピーク気象データ		根室	¥oldJapan¥PeakWD		¥	03_*.has		43.33	145.58	9	1:長波放射量	0: 10kJ/m2h
142	1:ピーク気象データ		室蘭	¥oldJapan¥PeakWD		¥	04_*.has		42.32	140.98	9	1:長波放射量	0: 10kJ/m2h
143	1:ピーク気象データ		秋田	¥oldJapan¥PeakWD		¥	05_*.has		39.72	140.10	9	1:長波放射量	0: 10kJ/m2h
144	1:ピーク気象データ		盛岡	¥oldJapan¥PeakWD		¥	06_*.has		39.70	141.17	9	1:長波放射量	0: 10kJ/m2h

（中略）

170	END	A列が END の時に最終行になります。							緯度	経度	時差	雲量モード	SIモード

補　気象データの例

＜has と hasH の気象データ＞

・has 気象データは、元々の HASP からある気象データの形式です。（⇒下記の〈イ〉）
・hasH 気象データは、先頭行にヘッダが加えられ、また、データのカラム数が４カラムに拡張された気象データです。（⇒下記の〈ロ〉）（WEADAC の気象データも hasH 形式です）

〈イ〉 has 気象データの例　　36300110_SE_forACLD8501.has

```
538536529532530524521522535554565579582581576572562555547541536531527529061 101
 30 32 32 34 34 36 36 32 33 31 29 28 23 22 21 21 20 20 20 19 20 19 19 1906 1 112
  0  0  0  0  0  0  0122607755746739724643337 22  0  0  0  0  0  0  0  006 1 113
  0  0  0  0  0  0  5 72 76 55 86 72 67 84 96 31  0  0  0  0  0  0  0  006 1 114
  5  5  5  5  5  4  4  3  2  2  2  2  2  2  2  5  5  4  4  4  4  4  4  406 1 115
  4 16  1 16  1 15  1 15 15 16 15 15 15 15 16 15 16 16 16 16 16 16 15 1506 1 116
 25 11 17 25 22 22 15 46 38 46 31 22 38 53 46 31 31 31 46 31 38 38 38 3106 1 117
5235215165065024974955105315555675805875895915875825665655805785525485330 6 1 201
 19 19 19 20 20 21 22 19 17 13 12 11 12 12 14 20 26 30 28 28 28 31 32 2606 1 222
  0  0  0  0  0  0  0177612758784782762681387 45  0  0  0  0  0  0  0  006 1 223
  0  0  0  0  0  0 14 62 76 55 62 62 57 67 93 33  0  0  0  0  0  0  0  006 1 224
  3  3  3  3  3  3  2  2  2  2  2  2  2  2  2  2  2  2  2  2  2  2  3  306 1 225
 16 16 16 13 14 13 14 14 14 16 10 15 16  1  1  8  7  8  7  5  4 15 15 1306 1 226
 38 22 22 22 15  7 15  7  7  7 15  7 22  7  7 15 15 15  7 15 15  7 15 1506 1 227
5265185165215325305285205285565726276286286276246226196206245885685675530 6 1 331
 25 26 25 26 25 25 24 25 25 25 26 34 35 38 38 40 37 39 38 35 29 30 28 3006 1 332
  0  0  0  0  0  0 0122543722731698239 22  0  0  0  0  0  0  0  0  006 1 333
```

〈ロ〉 hasH 気象データの例　　36300110_SI.hasH

```
* EA_RY   0110 10kJ LNR 4      3630 Japan      Tokyo        35413N 139455E T=  9.00 H=   6 P VH= 250
 38  36  29  32  30  24  21  22  35  54  65  79  82  81  76  72  62  55  47  41  36  31  27  2906 1 101
 30  32  32  34  34  36  36  32  33  31  29  28  23  22  21  21  20  20  20  19  20  19  19  1906 1 112
  0   0   0   0   0   0   0  51 254 316 312 309 303 269 141   9   0   0   0   0   0   0   0   006 1 113
  0   0   0   0   0   0   2  30  32  23  36  30  28  35  40  13   0   0   0   0   0   0   0   006 1 114
 28  28  28  27  28  29  30  32  35  36  37  38  40  40  40  32  32  33  33  34  33  34  34  3506 1 115
  4  16   1  16   1  15   1  15  15  16  15  15  15  15  16  15  16  16  16  16  16  16  15  1506 1 116
 25  11  17  25  22  22  15  46  38  46  31  22  38  53  46  31  31  31  46  31  38  38  38  3106 1 117
 23  21  16   6   2  -3  -5  10  31  55  67  80  87  89  91  87  82  66  65  80  78  52  48  3306 1 201
 19  19  19  20  20  21  22  19  17  13  12  11  12  12  14  20  26  30  28  28  28  31  32  2606 1 222
  0   0   0   0   0   0   0  74 256 317 328 327 319 285 162  19   0   0   0   0   0   0   0   006 1 223
  0   0   0   0   0   0   6  26  32  23  26  26  24  28  39  14   0   0   0   0   0   0   0   006 1 224
 35  35  35  35  35  35  36  37  40  42  43  45  45  45  45  42  40  38  38  39  38  36  35  3506 1 225
 16  16  16  13  14  13  14  14  14  16  10  15  16   1   1   8   7   8   7   5   4  15  15  1306 1 226
 38  22  22  22  15   7  15   7   7   7  15   7  22   7   7  15  15  15   7  15  15   7  15  1506 1 227
 26  18  16  21  32  30  28  20  28  56  72 127 128 128 127 124 122 119 120 124  88  68  67  5306 1 331
 25  26  25  26  25  25  24  25  25  25  26  34  35  38  38  40  37  39  38  35  29  30  28  3006 1 332
  0   0   0   0   0   0   0  51 227 302 306 292 100   9   0   0   0   0   0   0   0   0   006 1 333
```

・上記の〈イ〉〈ロ〉は同じ 2001～2010 年の東京の平均年の標準気象データです。
・hasH の１行目はヘッダです。（⇒次節(5)を参照のこと）
　EA_RY（標準年気象データ）、0101（2001～2010 年の平均年）、10kJ（日射量や夜間放射量の単位）、4（データのカラム数）、3630（都市番号）、Japan Tokyo（日本の東京）
　35413N（北緯 35 度 41.3 分）、139455E（東経 139 度 45.5 分）、T=9（UTC 基準の時差 9 時間）
　H=6（海抜 m）、P（直散分離の式 Perez の式、U なら Udagawa の式 ほか）
　VH=250（風速計測の地上からの高さ 25.0m）
・7 行で 1 日分の気象データは(イ)も(ロ)も同じです。
　1 行目　気温　〈イ〉has では 538　0.1℃単位で、50℃のオフセットがあり、3.8℃　になります。
　　〈ロ〉haxH では　38　0.1℃単位で、3.8℃（オフセットが無くなりました）
　2 行目　湿度　〈イ〉〈ロ〉とも 30　0.1g/kg 単位で　3.0k/kg（絶対湿度）
　3 行目　法線面直達日射量 8 時　〈イ〉122[kcal/hm2]、〈ロ〉51[10kJ/m2]÷4.186≒121.92[kcal/hm2]
　4 行目　水平面天空日射量 8 時　〈イ〉　72[kcal/hm2]、〈ロ〉30[10kJ/m2]÷4.186≒71.67[kcal/hm2]
　5 行目　夜間放射量　〈イ〉雲量 5(全天比) HASP では Brunt の式によって夜間放射量に変換されます。
　　1 時の 3.8℃, 3.0g/kg, 雲量 5 では　夜間放射量 Rngt≒68.26cal/hm2
　　〈ロ〉長波(実効)放射量　28[10kJ/m2]÷4.186≒66.94[kcal/hm2]
　6 行目　風向　〈イ〉〈ロ〉とも　4　(m/s)
　7 行目　風速　〈イ〉〈ロ〉とも　25　0.1m/s 単位で 2.5m/s(m/s)

　各行の右端 8 カラムは　年･月･日･曜日･番号(1～7)です。
　　・曜日は、1～7 が日･月･火･水･木･金･土です。祝日は 1 行目のみ「8」に変わります。

＜hasH 気象データの先頭行＞

・hasH の気象データの先頭行には以下の情報が入っています。

col.1　(1col、文字)　(○)：先頭行であることを示す識別子（*）
col.3～10　(8col、文字)　(－)：ソースデータ名
col.11～14　(4col、文字)　(－)：標準年=RY、実在年=EY、ﾋﾟｰｸ気象データ=W10、S100 等
col.16～19　(4col、文字)　(○)：日射・放射の単位。10kJ または kJ または kcal
col.21～23　(3col、文字)　(○)：夜間放射（LNR）or 雲量（CA）
col.25　(1col、整数)　(○)：気象データのカラム数（3col または 4col）
col.31～35　(5col、整数)　(－)：地点番号（WEADAC は 4col または 5col、EA は 4col、、WMO 準拠の国際地点番号は 5col）
col.37～46　(10col、文字)　(－)：国名　（10 文字で打ち切り）
col.48～57　(10col、文字)　(－)：地点名（10 文字で打ち切り）
col.61～65　(5col、整数)　(○)：緯度。（はじめの 2col が度、次の 3col が 0.1 分）
col.66　(1col、文字)　(○)：N か S の区別
col.68～73　(6col、整数)　(○)：経度。（はじめの 3col 度、次の 3col が 0.1 分）
col.74　(1col、文字)　(○)：E か W の区別
col.78～83　(6col、実数)　(△)：世界時と地方標準時の時差（日本の場合は 9 時間）。小数点以下 2 桁の実数
col.87～90　(4col、整数)　(－)：標高
col.92　(1col、文字)　(－)：日射直散分離法
(M:Measured, P:Perez, E:Erbs, U=Udagawa, W:Watanabe, N:Nagata)
col.97～100（4col、整数）　(－)：風速の地上高さ(0.1m)

※（○）は HASP の計算で使用するデータ。（－）は HASP の計算では使用しないデータ。
（△）は国内地点では使用せず、海外地点では使用するデータ。

※　時差：　hasH に組み込まれている時差は UTC 基準です。（日本なら+9 時間）
hasH の時差は 1 時間単位です。
※本来の時差決まりは 1 時間単位ですが、国や地域によって 15 分、30 分、45 分ずらすことがあります。また、時差が時々変わることがあります（最近もありました）。

※　風速の地上高さは WEADAC では不明なので無記入です。
EA では 1/4 べき乗則により地上 25.0m に換算してあります。

※　記号　(1)　RY　：Reference Year（標準年）
(2)　EY　：Existent Year　（実在年）
(3)　LNR：Longwave Net Radiation（夜間放射）
(4)　CA　：Cloud Amount（雲量）

※　地点番号
表Ⅳ-3-1 の気象データの「登録情報」の気象データの地点番号には以下の種類があります。
下記の例示で、**青色の太線の数字**が地点番号、（　）は地点

・EA（拡張アメダス）気象データの地点番号（4 桁の番号）
日本の標準年気象データ　¥Japan¥RefYearWD　**04600**110SI.hasH　（札幌）
日本のピーク気象データ　¥Japan¥PeakWD　**8310**C 10_SI.hasH（那覇）

・JMA：日本の気象庁の地点番号（5 桁の番号）
WEADAC の標準年気象データ　¥WEADAC　**12467**_Kagoshima_SI_S.hasH（鹿児島）
WEADAC のピーク気象データ　¥WEADAC¥PeakWD　**16150**_SYDNEY AIRPORT_SI_S10.hasH（ｼﾄﾞﾆｰ）

・旧版 HASProot の気象データの地点番号
標準年気象データ（3 桁）　¥oldJapan¥has¥StandardWD　**3630**_kcal.has（東京）
ピーク気象データ（2 桁）　¥oldJapan¥has¥PeakWD　**16**_S_05.has（東京ﾋﾟｰｸの古い都市番号）

＜WEADAC 気象データと csv 気象データ＞

・どちらも MetDS(株)気象データシステムから公開されています。

WEADAC 気象データ　　国内外の気象データ

csv 気象データ　　60,15,10,5,3,1 分間隔の気象データ

・WEADAC 気象データとして、KAGOSHIMA、NEWYORK、SINGAPOLE,SYDNEY の４都市が、HASProot に組み込まれています。Csv 気象データは、現時点では HASProot に組み込まれていません。

・WEADAC 気象データは、ACLD_HEX60 と NewHASP_3 とも対応しています。

・csv 気象データは、ACLD_HEX60 が対応しています。なお、時間間隔は 60,15,10 分のみの対応です。

プログラム上は 5,3,1 分 でも対応可能ですが、HASP のロジックでは、窓は定常扱いとしているため、その限界を考慮して 10 分までの対応に限定しています。

・以下に WEADAC 気象データと csv 気象データのサンプルを示します。

＜WEADAC 気象データの例＞　12467_KAGOSHIMA_SI_RY.hasH

・気象データの形式は hash です。

※WEADAC 気象データには、休日情報がありません。

```
* WEADAC  RY   10kJ LNR 4     12467 JAPAN      KAGOSHIMA    31340N 130330E T=  9.00 H=   4 U
  44  41  39  37  35  33  32  36  49  68  89 109 122 127 125 119 110  97  85  74  66  59  53 4890 1 121
  37  37  36  36  36  36  36  36  38  40  43  45  46  46  46  46  45  44  42  41  40  39  38 3890 1 122
   0   0   0   0   0   0   0  62  96 121 138 146 144 134 114  86  48   0   0   0   0   0   0  090 1 123
   0   0   0   0   0   0   0  14  32  46  55  59  58  52  42  27   8   0   0   0   0   0   0  090 1 124
  26  27  27  26  26  26  26  26  26  26  27  27  27  27  27  27  27  27  27  26  26  26  26 2690 1 125
  13  13  13  13  14  13  13  13  13  13  14  14  14  14  14  14  14  14  14  14  14  14  14 1490 1 126
  20  20  20  20  20  18  17  18  17  17  16  28  30  28  30  28  30  28  16  17  17  18  18 2090 1 127
  44  41  38  36  34  33  31  36  49  68  89 108 121 126 124 118 109  97  84  74  65  58  52 4890 1 231
  37  37  36  36  36  36  35  36  38  40  43  45  46  46  46  46  45  44  42  41  40  39  38 3890 1 232
   0   0   0   0   0   0   0  62  95 120 137 145 144 133 113  85  48   0   0   0   0   0   0  090 1 233
   0   0   0   0   0   0   0  14  32  46  55  59  58  53  42  27   8   0   0   0   0   0   0  090 1 234
  26  27  27  26  26  26  26  26  26  26  26  27  27  27  27  27  27  27  26  26  26  26  26 2690 1 235
  13  13  13  13  14  13  13  13  14  13  14  14  14  14  14  14  14  14  14  14  14  14  14 1490 1 236
  20  20  20  20  20  19  17  18  17  17  16  28  30  28  30  28  30  28  16  17  17  18  19 2090 1 237
  43  40  38  35  34  32  31  35  48  67  88 107 120 125 123 117 109  96  84  73  64  57  52 4790 1 341
  37  37  36  36  36  36  35  36  38  40  43  45  46  46  46  45  45  43  42  41  40  39  38 3890 1 342
   0   0   0   0   0   0   0  61  94 120 136 144 143 132 113  85  49   0   0   0   0   0   0  090 1 343
   0   0   0   0   0   0   0  14  32  46  55  59  59  53  42  28   8   0   0   0   0   0   0  090 1 344
```

（以下略）

＜csv 気象データの例＞　StnEA_PRY1120_3630_6_0200_001_365.csv

・カンマ区切りの csv 形式です。　頭４行がヘッダ情報で、５行目からが気象データです。

・上から順に時系列に並びます。　左から右へカンマ区切りで項目が並びます。

左から　月、日、時間、分、曜日、太陽高度、太陽方位角、気圧、外気温　と続きます。

※　曜日は、日～土が「1～7」で、祝日は０時の行と１時の初めの行に「0」と表示されます。

```
Expanded AMeDAS Weather Data (EA Weather Data). EA Standard Format.March 2023. Meteorological data System (Metl
EA_StN=,3630,  東京  ,DType=,PRY1120,LatiN(deg)=,35.692,LongiE(deg)=,139.750,StH(m)=,25.0,AnemoH(m)=,35.3,WvH(
        月,        日,       時刻,        分,曜日・祝日,  太陽高度,太陽方位角,  現地気圧,     外気温,  相対湿度,
,,,,,        度,        度,       hPa,        ℃,        %,      g/kg,  kJ/(m2h),  kJ/(m2h),  kJ/(m2h),  kJ/(
1,1,0,10,0,.0,.0,1013.8,5.2,69.7,3.8,0.,0.,0.,872.,353.,13.,2.1,.0,0.,
1,1,0,20,0,.0,.0,1013.9,5.2,70.0,3.8,0.,0.,0.,872.,353.,13.,2.1,.0,0.,
1,1,0,30,0,.0,.0,1014.1,5.1,70.3,3.8,0.,0.,0.,872.,352.,13.,2.1,.0,0.,
1,1,0,40,0,.0,.0,1014.2,5.1,70.7,3.8,0.,0.,0.,872.,352.,13.,2.1,.0,0.,
1,1,0,50,0,.0,.0,1014.4,5.1,70.7,3.8,0.,0.,0.,873.,351.,13.,2.3,.0,0.,
1,1,1,0,0,.0,.0,1014.6,5.2,70.0,3.8,0.,0.,0.,873.,352.,13.,2.4,.0,0.,
1,1,1,10,1,.0,.0,1014.8,5.1,70.4,3.8,0.,0.,0.,872.,352.,13.,2.3,.0,0.,
1,1,1,20,1,.0,.0,1015.0,5.0,70.0,3.8,0.,0.,0.,871.,351.,13.,2.4,.0,0.,
1,1,1,30,1,.0,.0,1015.2,5.1,69.8,3.8,0.,0.,0.,870.,354.,13.,2.1,.0,0.,
1,1,1,40,1,.0,.0,1015.3,4.9,70.1,3.7,0.,0.,0.,868.,352.,13.,1.9,.0,0.,
1,1,1,50,1,.0,.0,1015.5,4.9,68.9,3.7,0.,0.,0.,868.,352.,13.,1.9,.0,0.,
1,1,2,0,1,.0,.0,1015.7,4.8,69.0,3.7,0.,0.,0.,867.,351.,13.,1.8,.0,0.,
1,1,2,10,1,.0,.0,1015.8,4.9,68.6,3.7,0.,0.,0.,866.,354.,13.,1.8,.0,0.,
1,1,2,20,1,.0,.0,1016.0,4.9,68.3,3.6,0.,0.,0.,867.,353.,14.,1.8,.0,0.,
1,1,2,30,1,.0,.0,1016.1,4.6,69.6,3.6,0.,0.,0.,864.,351.,14.,1.5,.0,0.,
1,1,2,40,1,.0,.0,1016.3,4.6,70.0,3.7,0.,0.,0.,864.,351.,14.,1.5,.0,0.,
1,1,2,50,1,.0,.0,1016.4,4.7,69.6,3.7,0.,0.,0.,863.,354.,14.,1.5,.0,0.,
1,1,3,0,1,.0,.0,1016.6,4.6,70.8,3.7,0.,0.,0.,865.,350.,14.,1.7,.0,0.,
1,1,3,10,1,.0,.0,1016.8,4.7,70.1,3.7,0.,0.,0.,866.,351.,14.,1.7,.0,0.,
1,1,3,20,1,.0,.0,1017.0,4.8,69.9,3.7,0.,0.,0.,868.,350.,15.,1.7,.0,0.,
1,1,3,30,1,.0,.0,1017.1,4.7,69.9,3.7,0.,0.,0.,868.,349.,15.,1.8,.0,0.,
```

（以下略）

（4）画面＜曜日設定＞

・元々の HASP/ACLD/8501 は、気象データに組込まれた祝日情報を読み込んでいました。
標準年気象データは作成されて時点での古い祝日情報のままです。
なお、気象データの中には、祝日情報が組込まれていないものがあります。(WEADAC 気象データ)

※曜日設定が有効なのは、標準年気象データと実在年気象データの場合です。
ピーク気象データでは気象データの曜日が優先されます。(曜日設定をしても無視されます)

1)新版 HASPinp での曜日設定の入力

・新版 NewHASP/ACLD では特別日を 365 日分まで設定可能になりました。

・ACLD_HEX60 と NewHASP_3 では、カレンダー機能を拡張しました。(下図は入力画面<COMMON>)
<HDAY>（祝日 22 日分)、<SDAY>（特別日 33 日分)、<SSDA>（特別日 4 期間)、<WSCH>（11 日分）
の設定ができます。また、年によって日が変わる春分と秋分にも自動対応します。

曜日設定　記号　一括設定→ 日本 2023 S　<注>ピーク気象データでは曜日設定は無視されます。

		月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日
WSET	曜日の設定	2:1月1日が日曜で始まる七曜にリセットする。(祝休日を外す)																					
HDAY	祝日	1	1	1	2M	2	11	2	23	3	21	4	29	5	3	5	4	5	5	7	3M	8	11
+	祝日	9	3M	9	23	10	2M	11	3	11	23							5	HHH	9	HHH	SUB	HOL
SDAY	特別日	1	2	1	3	12	31																
+	特別日																						
+	特別日																						
SSDY	期間特別日																						
WDAY	平日																						

└行順・行数の変更不可　上記のWSET～WDAYでは入力順に上書きされます。

・これらを、上記の画面で入力データとして設定することはできますが、大変面倒です。
HASPinp には、予め登録されたカレンダー情報を一括で設定する機能があります。

・**上図の　一括設定→日本 2023 S　により、2023 年のカレンダーが読み込まれます。**
なお、手入力での入力や、一括設定の後で、修正・追加・削除もできます。

2) 新たな曜日設定情報の追加登録

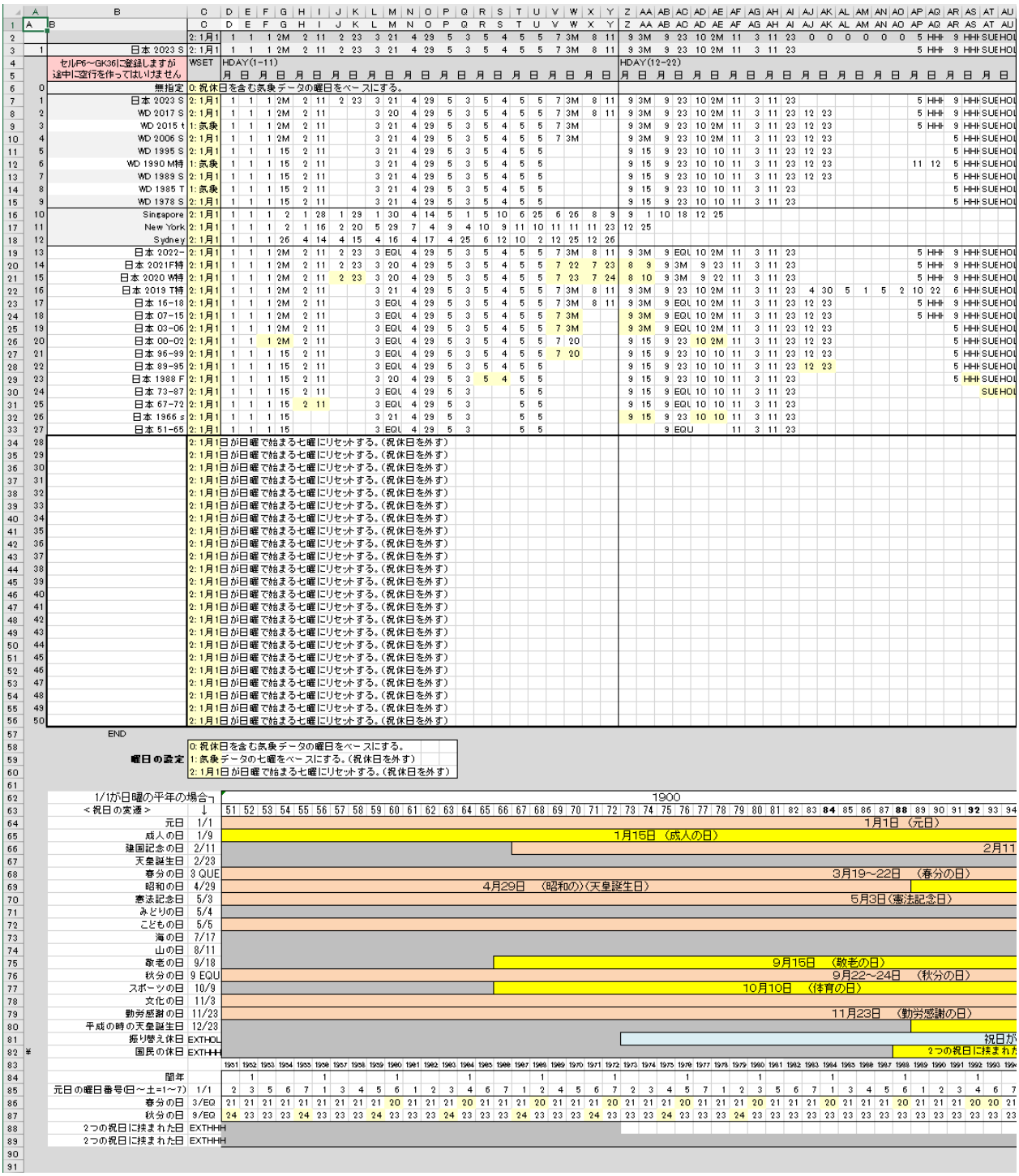
・祝日は頻繁に改訂されています。
画面<曜日設定>では、1951～2023 年までの祝日情報が登録されています。
この他に、WEADAC の海外都市 Singapore、NewYork、Sydney の祝日が登録されています。

・曜日情報は、次頁以降の表Ⅳ-4-1(1)～(4)で予め登録されています。
新たな曜日情報を登録することもできます。

・表Ⅳ-4-1 で説明します。(文字が小さいので、実際の Excel ファイルで確認してください)
①B 列（年別の曜日情報）　<COMMON>の画面の[一括設定]で表示されるリストです。
1951～2023 年の祝日情報が組込まれています。
海外では、Singapore、New York、Sydney の祝日情報が組込まれています。
②C 列（曜日設定メニュ）　<COMMON>の画面の「WSET でリスト表示されます。
右のメニューがあります。　0:気象データのカレンダーをベースにする（祝日を含む）
1:気象データの七曜をベースにする（祝日を外す）
2:1 月 1 日が日曜で始まる七曜にリセットする。
③D～AU 列（祝日 22 日分）　基本は、月日のセットでの入力です。
祝日に限り、以下の特殊な設定が可能です。
「EQU」は年によって変わる春分の日と秋分の日の設定
「2M」「3M」は、第 2 月曜日、第 3 月曜日の祝日
「HHH」は、祝日と祝日に挟まれた平日の国民の休日
「SUBHOL」は振替休日
④AV～DI 列（SDAY 特別日）　年末年始が 3 日分(1/2,1/3,12/13)だけ登録されています。
⑤DJ～EE 列（SSDA 期間特別日 4 期間）期間での休み（春・夏・冬の休み）に使います。
⑥EF～FA 列（WDAY 平日 19 日）　予め登録された情報はありません。
休日を平日に戻すのに使います。
（例、平成の天皇誕生日 12/23 は、令和では平日です）

※画面<COMMON>で、同じ日を重複して設定した場合、後の方に上書きされます。

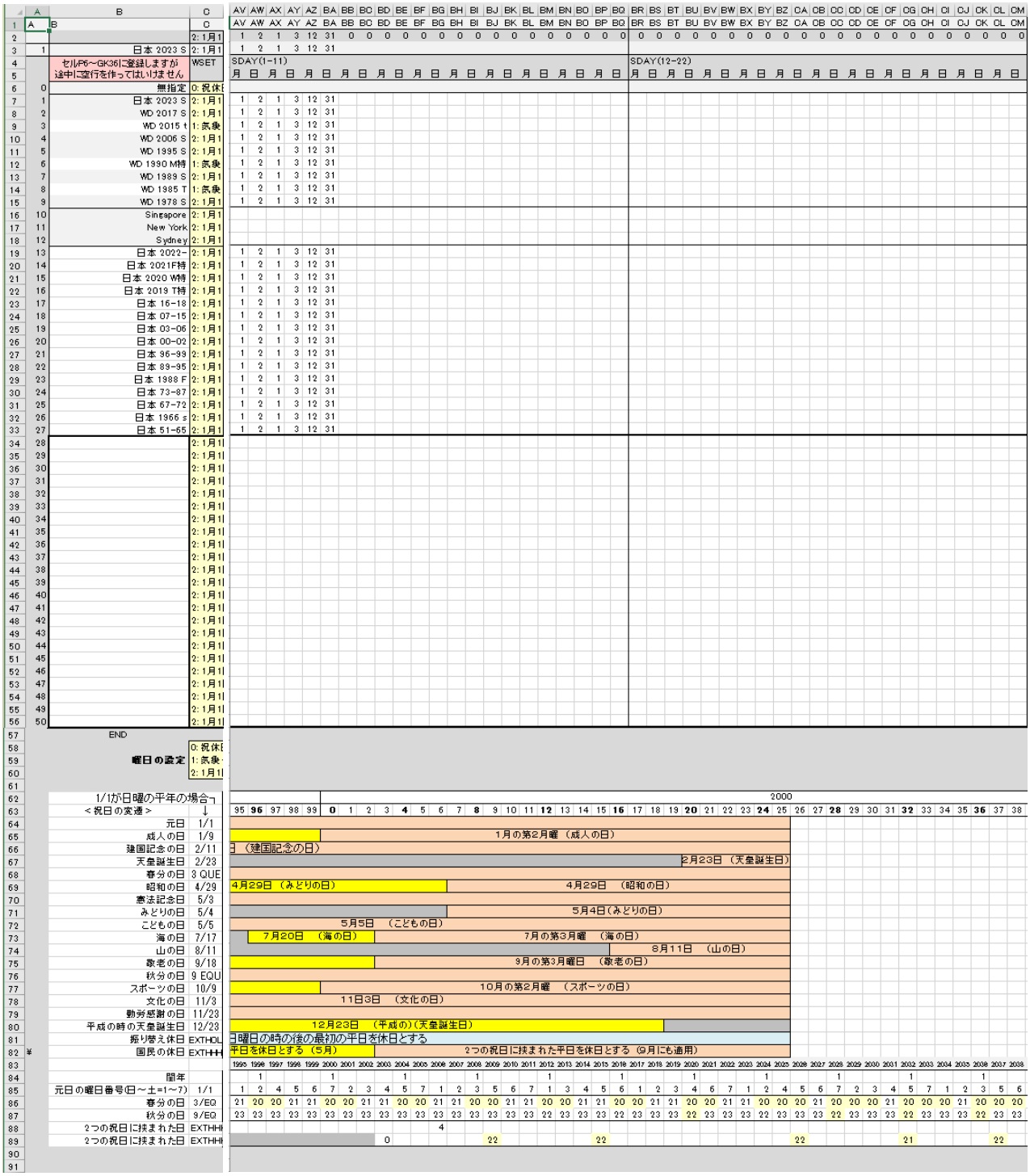
付表 4-1(1)　HASPinp のカレンダー情報の登録画面（祝日情報）



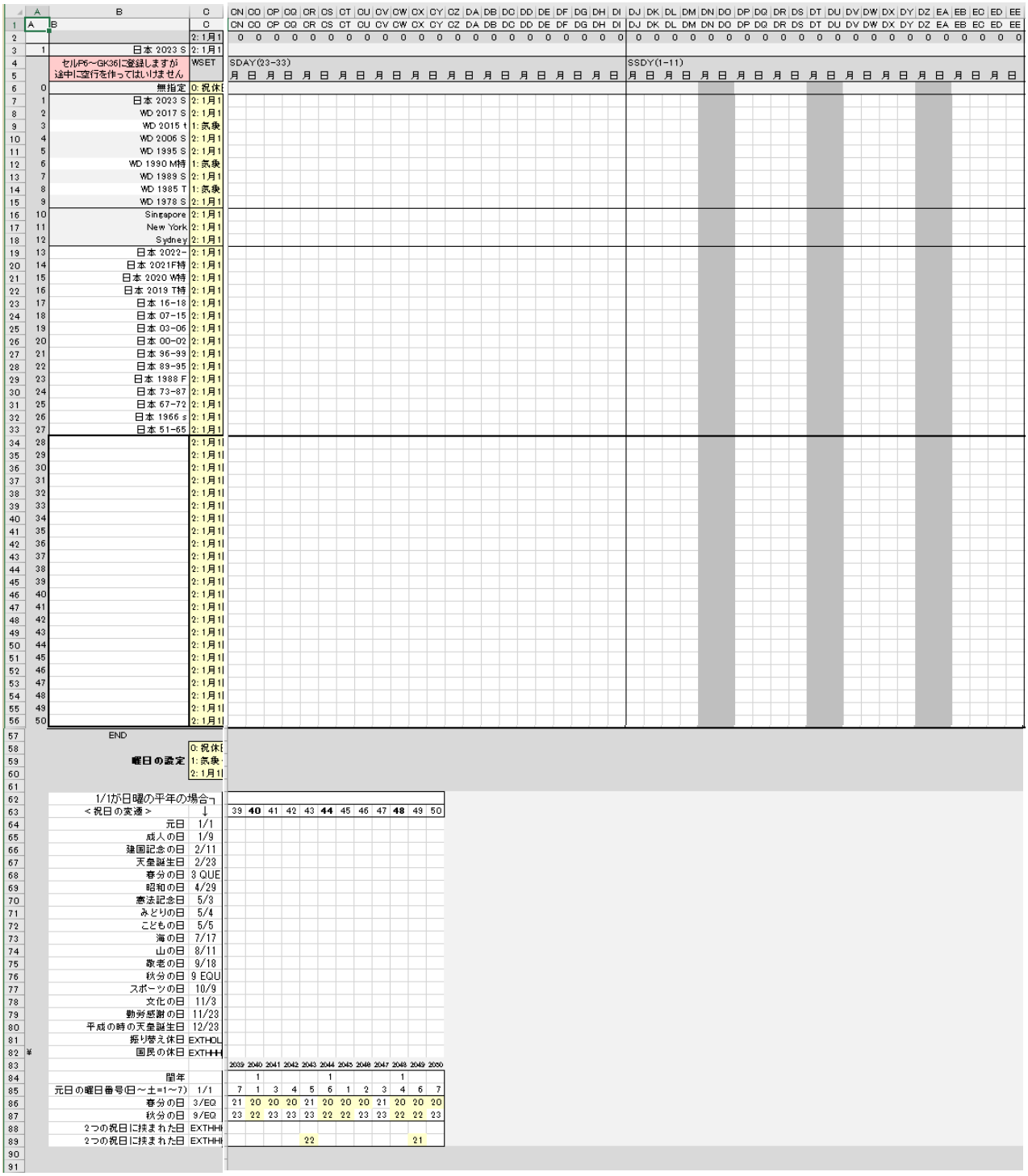
※ 表Ⅳ-4-1 では、33 行目まで表示していますが、34～56 行に追加入力できます。

※ 62～82 行は、1951～2025 年の祝日等の変遷のメモです。
※ 84 行　閏年は「1」と表示されています。
※ 85 行　1 月 1 日の曜日番号です。（1 ～7 が日月火水木金土）
※ 86 行　3 月の春分の日の日にち　を示しています。
※ 87 行　9 月の秋分の日の日にち　を示しています。
※ 88 行　祝日と祝日に挟まれた休日があった月を示しています。
※ 89 行　？

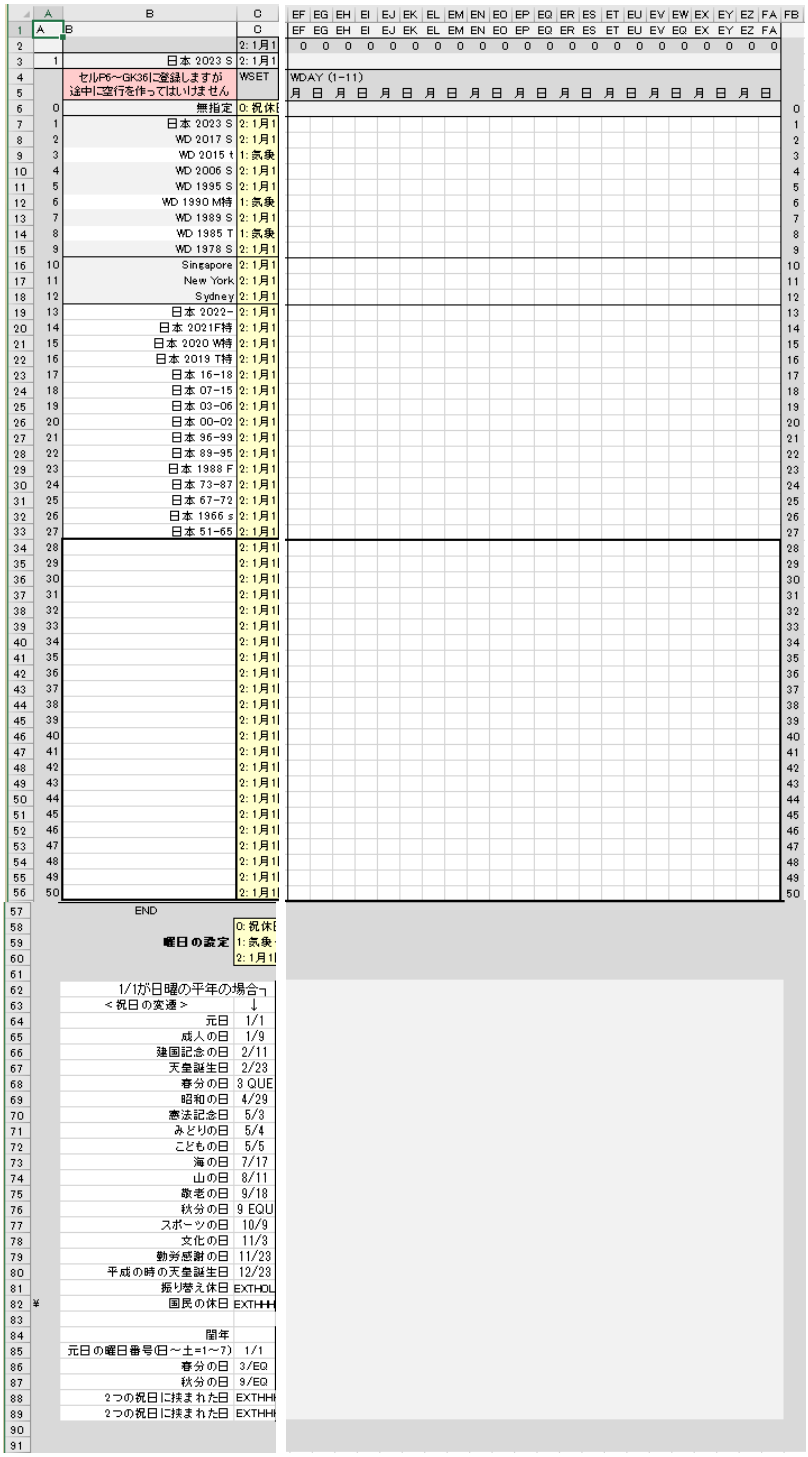
付表 4-1(2)　HASPinp のカレンダー情報の登録画面（祝日情報と特別日）



付表 4-1(3)　HASPinp のカレンダー情報の登録画面（特別日と期間特別日）



付表 4-1(4)　HASPinp のカレンダー情報の登録画面（平日日）



A	B	C
1	A	B	C
2			2: 1月1
3	1	日本 2023 S	2: 1月1
4		セルF6～GK36に登録しますが	WSET
5		途中に空行を作ってはいけません	
6	0	無指定	0: 祝休日
7	1	日本 2023 S	2: 1月1
8	2	WD 2017 S	2: 1月1
9	3	WD 2015 t	1: 気象
10	4	WD 2006 S	2: 1月1
11	5	WD 1995 S	2: 1月1
12	6	WD 1990 M特	1: 気象
13	7	WD 1989 S	2: 1月1
14	8	WD 1985 T	1: 気象
15	9	WD 1978 S	2: 1月1
16	10	Singapore	2: 1月1
17	11	New York	2: 1月1
18	12	Sydney	2: 1月1
19	13	日本 2022-	2: 1月1
20	14	日本 2021F特	2: 1月1
21	15	日本 2020 W特	2: 1月1
22	16	日本 2019 T特	2: 1月1
23	17	日本 16-18	2: 1月1
24	18	日本 07-15	2: 1月1
25	19	日本 03-06	2: 1月1
26	20	日本 00-02	2: 1月1
27	21	日本 96-99	2: 1月1
28	22	日本 89-95	2: 1月1
29	23	日本 1988 F	2: 1月1
30	24	日本 73-87	2: 1月1
31	25	日本 67-72	2: 1月1
32	26	日本 1966 s	2: 1月1
33	27	日本 51-65	2: 1月1
34	28		2: 1月1
35	29		2: 1月1
36	30		2: 1月1
37	31		2: 1月1
38	32		2: 1月1
39	33		2: 1月1
40	34		2: 1月1
41	35		2: 1月1
42	36		2: 1月1
43	37		2: 1月1
44	38		2: 1月1
45	39		2: 1月1
46	40		2: 1月1
47	41		2: 1月1
48	42		2: 1月1
49	43		2: 1月1
50	44		2: 1月1
51	45		2: 1月1
52	46		2: 1月1
53	47		2: 1月1
54	48		2: 1月1
55	49		2: 1月1
56	50		2: 1月1
57		END	
58			0: 祝休日
59		**曜日の設定**	1: 気象
60			2: 1月1
61			
62		1/1が日曜の平年の場合	
63		＜祝日の変遷＞	↓
64		元日	1/1
65		成人の日	1/9
66		建国記念の日	2/11
67		天皇誕生日	2/23
68		春分の日	3 QUE
69		昭和の日	4/29
70		憲法記念日	5/3
71		みどりの日	5/4
72		こどもの日	5/5
73		海の日	7/17
74		山の日	8/11
75		敬老の日	9/18
76		秋分の日	9 EQU
77		スポーツの日	10/9
78		文化の日	11/3
79		勤労感謝の日	11/23
80		平成の時の天皇誕生日	12/23
81		振り替え休日	EXTHOL
82	¥	国民の休日	EXTHH
83			
84		閏年	
85		元日の曜日番号(日～土=1～7)	1/1
86		春分の日	3/EQ
87		秋分の日	9/EQ
88		2つの祝日に挟まれた日	EXTHH
89		2つの祝日に挟まれた日	EXTHH
90			
91			

EF	EG	EH	EI	EJ	EK	EL	EM	EN	EO	EP	EQ	ER	ES	ET	EU	EV	EW	EX	EY	EZ	FA	FB
EF	EG	EH	EI	EJ	EK	EL	EM	EN	EO	EP	EQ	ER	ES	ET	EU	EV	EQ	EX	EY	EZ	FA	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
WDAY (1-11)																						
月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	